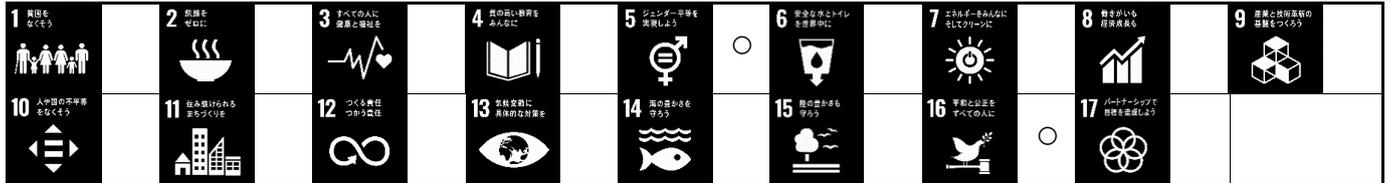


第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	生涯学習部	課	人権啓発課	係	啓発振興係
担当者	岩城 光太		直通	25-5018	内線	2212

①整理番号	章		節		具体的施策No. 施策名	①I. 人権啓発活動の充実①		
②事業No. 事業名		I. 人権啓発作品募集及び展示等活用			事業実施期間	R3	~	R7
③新規・継続		継続	④事業区分		補助	国補助率	0%	府補助率
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)								
		一部10/10 (項目⑦に記載)						

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

人権に関するポスター・作文・メッセージの制作と作品の展示活用等を通じて、児童・生徒・市民の人権意識を高めることを目的に、人権啓発作品の募集を行っています。

6月～7月にかけて作品募集を行い、9月の審査会を経て、入賞作品については11月に開催するヒューマンフェスタで展示します。また、優秀作品を掲載したカレンダー・ポスター等を作成し、市内公共施設、学校、亀岡市人権啓発推進協議会加入団体等に配布しています。

※人権啓発カレンダーについては人権啓発活動再委託事業（府10/10補助）

⑧活動指標（アウトプット指標）

取組		事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	人権啓発作品(ポスター・作品・メッセージ)の募集及び活用	324,000	年1回
	実績	人権啓発作品(ポスター・作品・メッセージ)の募集及び活用	415,690	年1回
		達成度		100%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20%
R4	計画	人権啓発作品(ポスター・作品・メッセージ)の募集及び活用	289,000	年1回
	実績	人権啓発作品(ポスター・作品・メッセージ)の募集及び活用	300,300	年1回
		達成度		100%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		40%
R5	計画	人権啓発作品(ポスター・作品・メッセージ)の募集及び活用	367,000	年1回
	実績	人権啓発作品(ポスター・作品・メッセージ)の募集及び活用	343,200	年1回
		達成度		100%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		60%
R6	計画	人権啓発作品(ポスター・作品・メッセージ)の募集及び活用	473,000	年1回
	実績	人権啓発作品(ポスター・作品・メッセージ)の募集及び活用	363,000	年1回
		達成度		100%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		80%
R7	計画	人権啓発作品(ポスター・作品・メッセージ)の募集及び活用	473,000	年1回
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標（アウトプット指標）の具体的な考え方
 ポスター等の制作を通じて、児童・生徒・一般市民の基本的な人権に対する理解を深め、人権尊重の精神を養うとともに、優秀作品を啓発事業(カレンダー作成など)に活用することで、広く市民への人権問題への理解を深めてもらうことから、事業実績を活動指標とする。

⑨成果指標(アウトカム指標)

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	人権啓発作品の応募数(ポスター・作文・メッセージの合計)	500点以上
R3	実績 人権啓発作品の応募数(ポスター・作文・メッセージの合計)	497点
R4	実績 人権啓発作品の応募数(ポスター・作文・メッセージの合計)	453点
R5	実績 人権啓発作品の応募数(ポスター・作文・メッセージの合計)	473点
R6	実績 人権啓発作品の応募数(ポスター・作文・メッセージの合計)	419点
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標(アウトカム指標)の具体的な考え方	多くの児童・生徒・市民に継続的に事業に参加いただくことで、市民一人ひとりの人権意識を高めてもらうことから、作品応募数を成果指標とする。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	(R3)市の広報紙やホームページを活用し、広く周知を行っている。
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	生涯学習部	課	人権啓発課	係	啓発振興係
担当者	岩城 光太/稲葉 航平		直通	25-5018	内線	2213

①整理番号	章		節		具体的施策No. 施策名	□1. 人権啓発活動の充実②				
②事業No. 事業名		2. ①ヒューマンシネマ、②ヒューマンフェスタ			事業実施期間	R3	～	R7		
③新規・継続		継続	④事業区分		補助	国補助率	0%	府補助率	①100%	②50%
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)										

⑥事業が目指すSDGsの目標

1 貧困をなくそう	2 気候変動に脅かされる	3 すべての人に健康と福祉を	4 質の高い教育をみんなに	5 ジェンダー平等を實現しよう	6 安全な水とトイレを世界中に	7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	8 働きがいも経済成長も	9 産業と技術革新の基盤をつくろう		
10 人や国の不平等をなくそう	11 住み続けられるまちづくりを	12 つくも責任 つかう責任	13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを保とう	15 陸の豊かさも守ろう	16 平和と公正をすべての人に	17 パートナーシップで目標を達成しよう			

⑦事業の概要及び目的

①平和月間(亀岡市)で人権強調月間(京都府)でもある8月に、映画を通して平和と人権を考える機会としてヒューマンシネマを実施しています。	②人権週間(12月4日～10日)を前に、親子そろって楽しむ、人権について考えるきっかけとなるイベントとして、11月にヒューマンフェスタを開催しています。
---	--

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組		事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	ヒューマンシネマ、フェスタの開催	1,792,000	ヒューマンシネマ 年1回 ヒューマンフェスタ 年1回
	実績	ヒューマンシネマは新型コロナウイルス感染症対策のため開催中止 ヒューマンフェスタの開催	612,573	ヒューマンシネマ 中止 ヒューマンフェスタ 年1回
		達成度		50 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		10 %
R4	計画	ヒューマンシネマ、フェスタの開催	1,741,000	ヒューマンシネマ 年1回 ヒューマンフェスタ 年1回
	実績	ヒューマンシネマ、フェスタの開催	1,554,627	ヒューマンシネマ 年1回 ヒューマンフェスタ 年1回
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		30 %
R5	計画	ヒューマンシネマ、フェスタの開催	1,986,000	ヒューマンシネマ 年1回 ヒューマンフェスタ 年1回
	実績	ヒューマンシネマ、フェスタの開催	1,978,860	ヒューマンシネマ 年1回 ヒューマンフェスタ 年1回
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		50 %
R6	計画	ヒューマンシネマ、フェスタの開催	2,020,000	ヒューマンシネマ 年1回 ヒューマンフェスタ 年1回
	実績	ヒューマンシネマ、フェスタの開催	1,305,955	ヒューマンシネマ 年1回 ヒューマンフェスタ 年1回
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		70 %
R7	計画	ヒューマンシネマ、フェスタの開催	2,020,000	ヒューマンシネマ 年1回 ヒューマンフェスタ 年1回
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方	人権について考える機会としてイベントを開催することから、各イベントの開催実績を活動指標とする。
------------------------	---

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	①ヒューマンシネマ参加人数/アンケート肯定評価の割合 ②ヒューマンフェスタ参加人数/アンケート肯定評価の割合	①300人/80%以上 ②2000人/80%以上
R3	実績 ①ヒューマンシネマ参加人数/アンケート肯定評価の割合 ②ヒューマンフェスタ参加人数/アンケート肯定評価の割合	①令和3年度はヒューマンシネマは中止 ②約1,100人/87%以上
R4	実績 ①ヒューマンシネマ参加人数/アンケート肯定評価の割合 ②ヒューマンフェスタ参加人数/アンケート肯定評価の割合	①約140人/85.1% ②約1,100人/86.3%
R5	実績 ①ヒューマンシネマ参加人数/アンケート肯定評価の割合 ②ヒューマンフェスタ参加人数/アンケート肯定評価の割合	①約480人/90.8% ②約1,200人/92%
R6	実績 ①ヒューマンシネマ参加人数/アンケート肯定評価の割合 ②ヒューマンフェスタ参加人数/アンケート肯定評価の割合	①約270人/88.2% ②約1,000人/81.6%
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	ヒューマンシネマ・ヒューマンフェスタへの参加者人数と、来場者へアンケート調査を実施し、その結果を成果指標とする。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	生涯学習部	課	人権啓発課	係	啓発振興係
担当者	稲葉 航平			25-5018	内線	2213

①整理番号	章		節		具体的施策No. 施策名	①1. 人権啓発活動の充実③		
②事業No. 事業名	3 亀岡市人権尊重推進条例に関する事業の推進				事業実施期間	R4	~	R7
③新規・継続	新規	④事業区分	単独		国補助率	-	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)								

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

全ての人の人権が尊重される社会の実現に向け、令和6年4月1日に「亀岡市人権尊重推進条例」を施行した。令和6年度から、亀岡市人権尊重推進審議会を設置し、市長の諮問に応じて、同条例第7条に規定する基本計画の策定及び進捗管理等に関する調査審議を行う。

⑧活動指標（アウトプット指標）

		取組	事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画			
	実績			
			達成度	%
			達成度 (R3年度~R7年度累積)	%
R4	計画	①亀岡市人権条例(仮称)制定検討委員会の開催(年4回) ②人権行政推進本部会議(年2回)	388,000	①年4回 ②年2回
	実績	①亀岡市人権条例(仮称)制定検討委員会の開催(年4回) ②人権行政推進本部会議(年1回)	349,200	①年4回 ②年1回
			達成度	75 %
			達成度 (R3年度~R7年度累積)	18.8 %
R5	計画	①亀岡市人権条例(仮称)制定検討委員会の開催(年2回) ②人権行政推進本部会議(年2回) ③亀岡市人権条例(仮称)制定審議会の開催(年5回)	921,500	①年2回 ②年2回 ③年5回
	実績	①亀岡市人権条例(仮称)制定検討委員会の開催(年2回) ②人権行政推進本部会議(年2回) ③亀岡市人権条例(仮称)制定審議会の開催(年4回)	533,500	①年2回 ②年2回 ③年4回
			達成度	93 %
			達成度 (R3年度~R7年度累積)	42.1 %
R6	計画	①亀岡市人権尊重推進審議会の開催(年5回) ②人権行政推進本部会議(年1回)	485,000	①年5回 ②年1回
	実績	①亀岡市人権尊重推進審議会の開催(年4回) ②人権行政推進本部会議(年1回)	291,000	①年4回 ②年1回
			達成度	90 %
			達成度 (R3年度~R7年度累積)	64.6 %
R7	計画	①亀岡市人権尊重推進審議会の開催(年4回) ②人権行政推進本部会議(年1回)	349,200	①年4回 ②年1回
	実績			
			達成度	%
			達成度 (R3年度~R7年度累積)	%

活動指標（アウトプット指標）の具体的な考え方
 条例策定に向けた外部委員会を設置することから、4回開催する委員会の開催実績、また人権行政推進本部会議の開催実績を活動指標とする。なお、条例制定後は審議会を年1回開催予定であり、審議会開催実績を活動指標とする。

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	ヒューマンフェスタ来場者アンケートによる「亀岡市の人権施策に関する取組:大変充実している、充実している」の割合	80%以上
R3	実績	
R4	実績	ヒューマンフェスタ来場者アンケートによる「亀岡市の人権施策に関する取組:とても満足している、満足している」の割合 84.2%
R5	実績	ヒューマンフェスタ来場者アンケートによる「亀岡市の人権施策に関する取組:とても満足している、満足している」の割合 87.2%
R6	実績	ヒューマンフェスタ来場者アンケートによる「亀岡市の人権施策に関する取組:とても満足している、満足している」の割合 73.7%
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	当事業及び取組の目的が達成されるためには、市民の人権意識をさらに高めていくことが必要となる。その成果指標の設定は難しい部分があるが、毎年開催している「ヒューマンフェスタ」において、来場者に亀岡市の人権施策の取組についてアンケート調査を実施し、その結果を成果指標とする。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	生涯学習部	課	人権啓発課	係	啓発振興係
担当者	稲葉 航平		直通	25-5018	内線	2213

①整理番号	章		節		具体的施策No. 施策名	□12. 市民活動の支援		
②事業No. 事業名	4. 亀岡市人権啓発推進協議会活動助成				事業実施期間	R3	～	R7
③新規・継続	継続	④事業区分	単独	国補助率	-	府補助率	-	
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)								

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

広く人権教育・啓発活動を推進し、市民一人ひとりの人権意識を高める活動を市内全域で行っている団体である「亀岡市人権啓発推進協議会」に対し助成を行います。

○主な取組内容

- ◆市内の人権(同和)教育推進協議会(7団体)の人権啓発活動への助成【年1回】
- ◆各団体が実施する人権研修会への講師(人権教育啓発指導員)の派遣【随時】
- ◆講師(人権教育啓発指導員)及び市人権担当職員の育成研修の機会提供【随時】(人権大学講座など)
- ◆人権啓発推進協議会加入団体(62団体)への情報提供【随時】(人権研修の案内など)

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組		事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	研修会等への講師派遣	年 50回	
	実績	研修会等への講師派遣	年 19回	
		達成度		38 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		7.6 %
R4	計画	研修会等への講師派遣	年 50回	
	実績	研修会等への講師派遣	年 27回	
		達成度		54 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		18.4 %
R5	計画	研修会等への講師派遣	年 50回	
	実績	研修会等への講師派遣	年 37回	
		達成度		74 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		33.2 %
R6	計画	研修会等への講師派遣	年 50回	
	実績	研修会等への講師派遣	年 32回	
		達成度		64 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		46 %
R7	計画	研修会等への講師派遣	年 50回	
	実績			
		達成度		%
達成度(R3年度～R7年度累積)			%	

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方

亀岡市人権啓発推進協議会の主な活動のうち、研修会等への講師派遣実績を活動指標とする。

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	人権研修受講者アンケートで研修後の認識が「深まった」以上の評価割合	80%以上
R3	実績 人権研修受講者アンケートで研修後の認識が「深まった」以上の評価割合	94.8%
R4	実績 人権研修受講者アンケートで研修後の認識が「深まった」以上の評価割合	84.6%
R5	実績 人権研修受講者アンケートで研修後の認識が「深まった」以上の評価割合	85.1%
R6	実績 人権研修受講者アンケートで研修後の認識が「深まった」以上の評価割合	88.1%
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	一人ひとりの人権意識を高める活動の指標として、人権研修受講者アンケートで研修後の認識が「深まった」以上の評価割合を成果指標とする。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	生涯学習部	課	人権啓発課	係	啓発振興係
担当者	小石原 由依		直通	25-5018	内線	2213

①整理番号	章		節		具体的施策No. 施策名	□13. 地域における人権・コミュニティ活動の推進		
②事業No. 事業名	5.文化センター・児童館設置地域における事業の実施				事業実施期間	R3	～	R7
③新規・継続	継続	④事業区分	補助	国補助率	2/3	府補助率	1/2	
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)								

⑥事業が目指すSDGsの目標

⑦事業の概要及び目的

市内各文化センター、児童館において、地域社会全体の中で、福祉の向上や人権啓発の住民交流の拠点として、同和教育をはじめとする人権課題の解決のための啓発事業を行います。

【地域交流活性化支援事業(府補助事業)】

- ・地域交流事業(手芸・園芸教室、自然環境学習など)
- ・地域力活用事業(人権福祉フェスティバル、いきいき夏まつりなど)
- ・課題対応支援事業(高齢者いきいき講座、子ども広場など)

【人権問題啓発事業(府補助事業)】人権学習会、人権啓発講座など

【隣保館運営事業(国補助事業)】交流促進講座開発事業、隣保館デイサービスなど

⑧活動指標(アウトプット指標)

		取組	事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	補助事業を活用し、地域特性を活かした福祉の向上、人権啓発、住民交流を図る事業を実施	9,039,000	各種事業の実施回数 年650回	
	実績	補助事業を活用し、地域特性を活かした福祉の向上、人権啓発、住民交流を図る事業を実施	6,838,296	年578回	
		達成度			89 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)			18 %
R4	計画	補助事業を活用し、地域特性を活かした福祉の向上、人権啓発、住民交流を図る事業を実施	8,696,000	各種事業の実施回数 年650回	
	実績	補助事業を活用し、地域特性を活かした福祉の向上、人権啓発、住民交流を図る事業を実施	7,459,545	年785回	
		達成度			100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)			38 %
R5	計画	補助事業を活用し、地域特性を活かした福祉の向上、人権啓発、住民交流を図る事業を実施	8,752,000	各種事業の実施回数 年650回	
	実績	補助事業を活用し、地域特性を活かした福祉の向上、人権啓発、住民交流を図る事業を実施	8,052,178	年778回	
		達成度			100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)			58 %
R6	計画	補助事業を活用し、地域特性を活かした福祉の向上、人権啓発、住民交流を図る事業を実施	8,736,000	各種事業の実施回数 年650回	
	実績	補助事業を活用し、地域特性を活かした福祉の向上、人権啓発、住民交流を図る事業を実施	8,405,451	年778回	
		達成度			100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)			78 %
R7	計画	補助事業を活用し、地域特性を活かした福祉の向上、人権啓発、住民交流を図る事業を実施	8,736,000	各種事業の実施回数 年650回	
	実績				
		達成度			%
		達成度(R3年度～R7年度累積)			%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方 補助事業等を活用し、地域特性を活かした福祉の向上、人権啓発、住民交流を図る事業を実施することから、各種事業の実施実績を成果指標とする。

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	市内文化センター・児童館の年間利用者数	60,000人
R3	実績 市内文化センター・児童館の年間利用者数	29,445人
R4	実績 市内文化センター・児童館の年間利用者数	42,006人
R5	実績 市内文化センター・児童館の年間利用者数	52,682人
R6	実績 市内文化センター・児童館の年間利用者数	54,288人
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	文化センター・児童館を地域住民の自主的な地域力の育成・活用、住民同士の交流の拠点とするためには、より多くの人に利用してもらうことが必要であることから、利用者数を成果指標とする。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	生涯学習部	課	人権啓発課	係	啓発振興係
担当者	岩城 光太		直通	25-5018	内線	2212

①整理番号	章		節		具体的施策No. 施策名	①4. 人権侵害の救済と擁護の推進
②事業No. 事業名	6. 人権擁護施策推進・要求亀岡市実行委員会活動助成				事業実施期間	R3 ~ R7
③新規・継続	継続	④事業区分	単独	国補助率	-	府補助率
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)						

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

国に対し、すべての人権問題を解決するための総合的な施策を講じることを求め、広範な力を結集し、市民的な運動としての諸活動を展開することを目的とする団体である「人権擁護施策推進・要求亀岡市実行委員会」に対して助成を行います。

○主な取組内容
 ◆亀岡市実行委員会幹事会の開催 ◆京都府実行委員会幹事会への出席、同委員会大会・集会・講座への参加、同委員会ニュース「ひゅーまんらいと」の頒布 ◆部落解放・人権政策確立要求中央集会への参加及び国会議員への要請行動(中央実行委員会との連携)

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組		事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	国に対する人権侵害被害者救済に向けた実効性のある法整備の要請活動に対する助成	500,000 負担金支払い500,000円
	実績	国に対する人権侵害被害者救済に向けた実効性のある法整備の要請活動に対する助成(人権擁護施策推進・要求亀岡市実行委員会)	332,078 負担金支払い332,078円
		達成度	
達成度(R3年度~R7年度累積)			13.2 %
R4	計画	国に対する人権侵害被害者救済に向けた実効性のある法整備の要請活動に対する助成	500,000 負担金支払い500,000円
	実績	国に対する人権侵害被害者救済に向けた実効性のある法整備の要請活動に対する助成(人権擁護施策推進・要求亀岡市実行委員会)	500,000 負担金支払い500,000円
		達成度	
達成度(R3年度~R7年度累積)			33.2 %
R5	計画	国に対する人権侵害被害者救済に向けた実効性のある法整備の要請活動に対する助成	1,075,000 負担金支払い1,075,000円
	実績	国に対する人権侵害被害者救済に向けた実効性のある法整備の要請活動に対する助成(人権擁護施策推進・要求亀岡市実行委員会)	1,075,000 負担金支払い1,075,000円
		達成度	
達成度(R3年度~R7年度累積)			53.2 %
R6	計画	国に対する人権侵害被害者救済に向けた実効性のある法整備の要請活動に対する助成	500,000 負担金支払い500,000円
	実績	国に対する人権侵害被害者救済に向けた実効性のある法整備の要請活動に対する助成(人権擁護施策推進・要求亀岡市実行委員会)	500,000 負担金支払い500,000円
		達成度	
達成度(R3年度~R7年度累積)			73.2 %
R7	計画	国に対する人権侵害被害者救済に向けた実効性のある法整備の要請活動に対する助成	500,000 負担金支払い500,000円
	実績		
		達成度	
達成度(R3年度~R7年度累積)			%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方	亀岡市実行委員会における国への要請活動や人権集会への参加など、広範な力を結集し、すべての人権問題解決のための諸活動への助成を活動指標とする。
------------------------	--

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	<p>国に対し、すべての人権問題を解決するための総合的な施策を講じることを求め、広範な力を集結し、市民的な運動としての諸活動を展開する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中央実行委員会と連携し国へ法整備を要請 ・京都府実行委員会大会等参加による市民的運動への意識・気運の上昇 	開催される要請活動や人権集会など人権啓発事業への参加
R3	実績 <ul style="list-style-type: none"> ・中央実行委員会と連携し国へ法整備を要請 ・京都府実行委員会大会等参加による市民的運動への意識・気運の上昇 	参加要請のあった事業 17事業 参加実績 17事業
R4	実績 <ul style="list-style-type: none"> ・中央実行委員会と連携し国へ法整備を要請 ・京都府実行委員会大会等参加による市民的運動への意識・気運の上昇 	参加要請のあった事業 19事業 参加実績 19事業
R5	実績 <ul style="list-style-type: none"> ・中央実行委員会と連携し国へ法整備を要請 ・京都府実行委員会大会等参加による市民的運動への意識・気運の上昇 	参加要請のあった事業 22事業 参加実績 21事業
R6	実績 <ul style="list-style-type: none"> ・中央実行委員会と連携し国へ法整備を要請 ・京都府実行委員会大会等参加による市民的運動への意識・気運の上昇 	参加要請のあった事業 23事業 参加実績 22事業
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	要請のあった啓発事業に参加することで、各関係機関（団体）とも連携した啓発事業の展開を図ることができることから、参加実績を成果指標とする。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	(R3)中央実行委員会・京都府実行委員会との連携による実効性のある要請・集会参加を行うとともに、市民的運動への気運上昇に繋がる諸活動を展開するよう指導しました。
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	教育部	課	社会教育課	係	社会教育係
担当者	藤本 泰輔		直通	25-5054	内線	3752

①整理番号	章		節		具体的施策No. 施策名	②5. 学習機会の提供①			
②事業No. 事業名	7. 人権教育事業				事業実施期間	R3	～	R7	
③新規・継続	継続	④事業区分	補助	国補助率	-	府補助率	50%		
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)									

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

豊かな人権感覚を育み、差別のない「人権尊重」のまちづくりを推進するため、人権教育講座等の学習機会を市民に提供する。

⑧活動指標（アウトプット指標）

取組		事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	人権教育講座等の開催	2,436,000	
	実績	人権教育講座等の開催	2,343,060	
		達成度		82 %
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		16 %
R4	計画	人権教育講座等の開催	2,437,000	
	実績	人権教育講座等の開催	1,689,066	
		達成度		82 %
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		32 %
R5	計画	人権教育講座等の開催	2,437,000	
	実績	人権教育講座等の開催	2,059,836	
		達成度		100 %
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		52 %
R6	計画	人権教育講座等の開催	2,437,000	
	実績	人権教育講座等の開催	1,117,730	
		達成度		91 %
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		70 %
R7	計画	人権教育講座等の開催	2,432,000	
	実績			
		達成度		%
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		%

活動指標（アウトプット指標）の具体的な考え方

毎年度、人権教育講座5回、人権教育指導者研修会3回、人権セミナー2回、女性集会1回の開催実績を定量的な活動指標とする。

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	人権研修会の受講者アンケートにより、今後人権問題の解決に向けて「踏み出している」「踏み出したい」「踏み出せそう」と答えた人の割合	70%
R3	実績 人権研修会の受講者アンケートにより、今後人権問題の解決に向けて「踏み出している」「踏み出したい」「踏み出せそう」と答えた人の割合	75.4%
R4	実績 人権研修会の受講者アンケートにより、今後人権問題の解決に向けて「踏み出している」「踏み出したい」「踏み出せそう」と答えた人の割合	78.2%
R5	実績 人権研修会の受講者アンケートにより、今後人権問題の解決に向けて「踏み出している」「踏み出したい」「踏み出せそう」と答えた人の割合	78.9%
R6	実績 人権研修会の受講者アンケートにより、今後人権問題の解決に向けて「踏み出している」「踏み出したい」「踏み出せそう」と答えた人の割合	90.9%
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	人権が尊重され、差別や偏見のない社会を作るためには、人権尊重の理念が日常生活の中で態度や行動に現れることが大切であるため、受講者のアンケート結果を定量的な成果指標とする。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

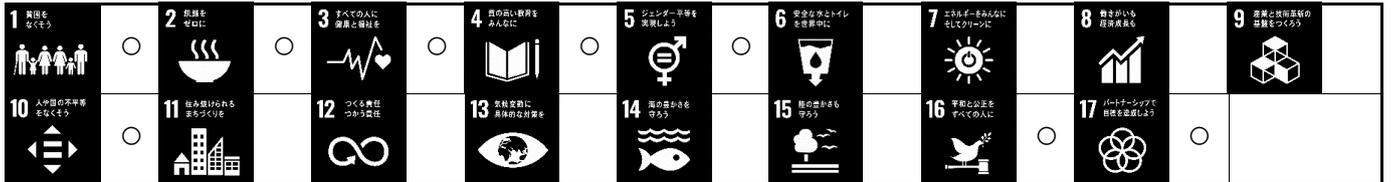
達成度を上げるために工夫した点や改善した点	(R3) 女性集会ではZoomによるオンライン参加と会場参加を併用し、より多くの人に参加機会を提供した。 (R5) コロナが5類に移行後も、コロナ禍と同様に毎講座案内を送付し、参加申込制を続けた結果、コロナ禍より参加者数が大幅に増加した。様々な人権課題がある中で、社会情勢を捉えたタイムリーで幅広い課題の学習機会を提供を行った。
進行上の課題や問題点	(R3) コロナ禍の中、安全・安心に講座等の運営をしていくために、感染状況によっては、人数制限等を図る場合もあり、当面コロナの感染状況も予測できないことから、参加人数を成果指標から削除した。 引き続き、オンラインも含めた開催方法を検討していく。 (R4・R5) これまでから人権問題の解決に向け、さまざまな取り組みが推進されてきたが、今なお、部落差別、虐待やいじめ、インターネットによる人権侵害等が存在している。また、社会情勢の変化とともに、人権課題は多様化・複雑化し、その実態、原因について正しく把握・理解するとともに、あらゆる機会を通して人権尊重についての理解と認識を深め、自他の人権を守る実践的な態度が培われるよう人権教育を推進していく必要がある。
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	教育部	課	社会教育課	係	社会教育係
担当者	藤本 泰輔		直通	25-5054	内線	3752

①整理番号	章		節		具体的施策No. 施策名	②5. 学習機会の提供②		
②事業No. 事業名	8. 人権教育啓発指導員派遣事業				事業実施期間	R3	~	R7
③新規・継続	継続	④事業区分	単独	国補助率	-	府補助率	-	
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)								

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

市民等の人権意識の高揚を図るため、地域や企業、各種団体などが自主的な人権教育啓発活動を行う場合に、人権教育啓発指導員の派遣及び情報提供を行う。

⑧活動指標(アウトプット指標)

		取組	事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	人権教育啓発指導員の派遣	-	随時派遣	
	実績	人権教育啓発指導員の派遣	-	19回	
		達成度			100 %
		達成度(R3年度~R7年度累積)			20 %
R4	計画	人権教育啓発指導員の派遣		随時派遣	
	実績	人権教育啓発指導員の派遣		27回	
		達成度			100 %
		達成度(R3年度~R7年度累積)			40 %
R5	計画	人権教育啓発指導員の派遣		随時派遣	
	実績	人権教育啓発指導員の派遣		37回	
		達成度			100 %
		達成度(R3年度~R7年度累積)			60 %
R6	計画	人権教育啓発指導員の派遣		随時派遣	
	実績	人権教育啓発指導員の派遣		32回	
		達成度			100 %
		達成度(R3年度~R7年度累積)			80 %
R7	計画	人権教育啓発指導員の派遣		随時派遣	
	実績				
		達成度			%
		達成度(R3年度~R7年度累積)			%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方

地域や企業、各種団体などが自主的な人権教育啓発活動を行う際、人権教育啓発指導員を随時派遣し、その実績を定量的な活動指標とする。

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	人権研修会の受講者アンケートにより、今後人権問題の解決に向けて「踏み出している」「踏み出したい」「踏み出せそう」と答えた人の割合	70%
R3	実績 アンケート項目の見直しを行ったため、R4より実績の評価を開始	—
R4	実績 人権研修会の受講者アンケートにより、今後人権問題の解決に向けて「踏み出している」「踏み出したい」「踏み出せそう」と答えた人の割合	76.1%
R5	実績 人権研修会の受講者アンケートにより、今後人権問題の解決に向けて「踏み出している」「踏み出したい」「踏み出せそう」と答えた人の割合	70.2%
R6	実績 人権研修会の受講者アンケートにより、今後人権問題の解決に向けて「踏み出している」「踏み出したい」「踏み出せそう」と答えた人の割合	84.1%
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	人権が尊重され、差別や偏見のない社会を作るためには、人権尊重の理念が日常生活の中で態度や行動に現れることが大切であるため、受講者のアンケート結果を定量的な成果指標とする。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

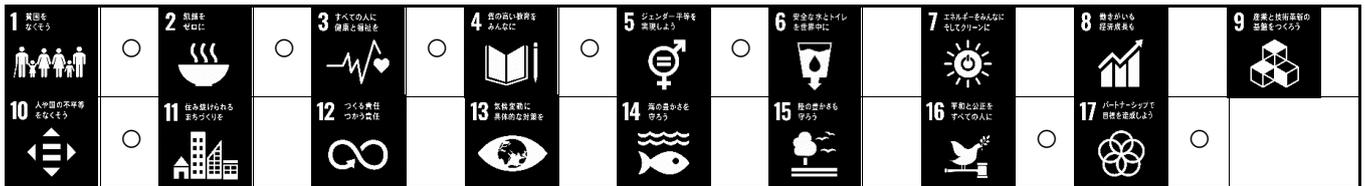
達成度を上げるために工夫した点や改善した点	研修を希望される地域や企業、各種団体などのニーズを聴き取り、人権課題・研修テーマ・研修形態に合わせて人権教育啓発指導員を派遣したり、情報提供を行うことにより、人権意識の普及高揚を図った。
進行上の課題や問題点	(R3)令和4年度から受講者アンケートの項目を修正し、成果指標に設定した割合を定量的に算出できるようにする。 (R4～R6)参加者の気づきと自分の問題として考える主体的な姿勢を引き出し、日常の行動に具現化することをめざして、参加者のニーズを把握し、一人ひとりが学べるテーマで内容を組み立てる。
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	市長公室	課	秘書課	係	秘書係
担当者	池永 菜穂子		直通	25-5001	内線	2913

①整理番号	章		節		具体的施策No. 施策名	③6. 平和意識の啓発		
②事業No. 事業名	9. 平和推進事業				事業実施期間	R3	~	R7
③新規・継続	継続	④事業区分	単独	国補助率	-	府補助率	-	
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)								

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

昭和30年の市制施行と同時に世界連邦平和都市を宣言した本市は、平成22年に「核兵器廃絶」の趣旨を込めた「世界連邦・非核平和都市」を新たに宣言しました。SDGs17のゴール「平和と公正をすべての人に」の達成と世界恒久平和の実現に向け、8月の「平和月間」に平和祈念式典などの平和事業を実施するとともに、平和のコスモス園事業など市民による平和活動の取組を促進し、想いを広く発信していきます。

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組		事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	①宣言文看板・懸垂幕の掲出、広報かめおかへの記事掲載 ②市民参画・活動による平和事業の取組の推進	1,364,000	①掲出・掲載 ②年2事業
	実績	①宣言文看板・懸垂幕の掲出・広報かめおかへの記事掲載 ②平和祈念式典・平和の旅事前学習会等の開催	418,114	①掲出・掲載 ②年2事業
			達成度	100 %
		達成度(R3年度~R7年度累積)		20 %
R4	計画	①宣言文看板・懸垂幕の掲出、広報かめおかへの記事掲載 ②市民参画・活動による平和事業の取組の推進	1,364,000	①掲出・掲載 ②年2事業
	実績	①宣言文看板・懸垂幕の掲出・広報かめおかへの記事掲載 ②平和祈念式典・「原爆と人間展」等の開催	465,778	①掲出・掲載 ②年2事業
			達成度	100 %
		達成度(R3年度~R7年度累積)		40 %
R5	計画	①宣言文看板・懸垂幕の掲出、広報かめおかへの記事掲載 ②市民参画・活動による平和事業の取組の推進	4,525,000	①掲出・掲載 ②年2事業
	実績	①宣言文看板・懸垂幕の掲出・広報かめおかへの記事掲載 ②平和祈念式典・平和資料展・中東和平プロジェクト・志教育プロジェクト等の開催	8,568,964	①掲出・掲載 ②年4事業
			達成度	100 %
		達成度(R3年度~R7年度累積)		60 %
R6	計画	①宣言文看板・懸垂幕の掲出、広報かめおかへの記事掲載 ②市民参画・活動による平和事業の取組の推進	528,000	①掲出・掲載 ②年2事業
	実績	①宣言文看板・懸垂幕の掲出・広報かめおかへの記事掲載 ②平和祈念式典・平和資料展・志教育プロジェクト等の開催	536,217	①掲出・掲載 ②年3事業
			達成度	100 %
		達成度(R3年度~R7年度累積)		80 %
R7	計画	①宣言文看板・懸垂幕の掲出、広報かめおかへの記事掲載 ②市民参画・活動による平和事業の取組の推進	938,000	①掲出・掲載 ②年2事業
	実績			
			達成度	%
		達成度(R3年度~R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方 宣言文看板・懸垂幕の掲出と広報かめおかへの記事掲載実績、8月の「平和月間」などに行う平和事業や市民による平和活動の取組の開催実績を定量的な活動指標とする。

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	各種平和推進事業に参加した人数	2,800人以上
R3	実績 平和祈念式典・平和の旅事前学習会・平和のコスモス園事業・戦争平和展等、各種平和推進事業に参加した人数	2,018人
R4	実績 平和祈念式典・原爆と人間展・平和のコスモス園事業・戦争平和展等、各種平和推進事業に参加した人数	2,488人
R5	実績 平和祈念式典・平和資料展・中東和平プロジェクト・志教育プロジェクト・平和のコスモス園事業・戦争平和展等、各種平和推進事業に参加した人数	3,116人
R6	実績 平和祈念式典・平和資料展・志教育プロジェクト・平和のコスモス園事業・戦争平和展等、各種平和推進事業に参加した人数	2,749人
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	平和意識の啓発のためには、より多くの人に平和に関する情報に接していただく必要があるため、各種平和推進事業に参加した人数を定量的な成果指標とする。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	生涯学習部	課	人権啓発課	係	男女共同参画推進係
担当者	竹嶋 宣輝			25-5075	内線	2214

①整理番号	章	1	節	2	具体的施策No. 施策名	①7.男女共同参画の意識啓発				
②事業No.事業名		10.ゆうあいフォーラム等啓発事業・情報紙「ゆう・あいネット」の発行			事業実施期間	R3		～	R7	
③新規・継続		継続	④事業区分		補助	国補助率	-		府補助率	1/2
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)										

⑥事業が目指すSDGsの目標

	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>														
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>														

⑦事業の概要及び目的

社会制度の見直しや固定的性別役割分担意識の解消など、市民の意識改革に向けた啓発のため、亀岡市男女共同参画計画「ゆう・あいプラン2021」の基本目標に掲げる「市民と行政の協働による男女共同参画の推進」に基づき、市民と行政が協働で企画・運営を行う男女共同参画推進事業「ゆう・あいフォーラム」の開催、男女共同参画に関する情報紙「ゆう・あいネット」の発行を行っている。また、毎年6月23日から29日の男女共同参画週間と11月12日から25日の「女性に対する暴力をなくす運動期間」に庁舎での展示や街頭啓発等の啓発活動を実施している。

⑧活動指標（アウトプット指標）

取組		事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	①ゆう・あいフォーラムの開催②情報紙「ゆう・あいネット」の発行 ③男女共同参画週間、女性に対する暴力をなくす運動期間に係る啓発活動の実施	1,226,000 ①年1回②年2回 ③年各1回	
	実績	①ゆう・あいフォーラムの開催②情報紙「ゆう・あいネット」の発行 ③男女共同参画週間、女性に対する暴力をなくす運動期間に係る啓発活動の実施	791,350 ①年1回②年2回 ③年各1回	
		達成度		100 %
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		20 %
R4	計画	①ゆう・あいフォーラムの開催②情報紙「ゆう・あいネット」の発行 ③男女共同参画週間、女性に対する暴力をなくす運動期間に係る啓発活動の実施	1,320,000 ①年1回②年2回 ③年各1回	
	実績	①ゆう・あいフォーラムの開催②情報紙「ゆう・あいネット」の発行 ③男女共同参画週間、女性に対する暴力をなくす運動期間に係る啓発活動の実施	1,156,669 ①年1回②年2回 ③年各1回	
		達成度		100 %
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		40 %
R5	計画	①ゆう・あいフォーラムの開催②情報紙「ゆう・あいネット」の発行 ③男女共同参画週間、女性に対する暴力をなくす運動期間に係る啓発活動の実施	1,378,000 ①年1回②年2回 ③年各1回	
	実績	①ゆう・あいフォーラムの開催②情報紙「ゆう・あいネット」の発行 ③男女共同参画週間、女性に対する暴力をなくす運動期間に係る啓発活動の実施	1,338,660 ①年1回②年2回 ③年各1回	
		達成度		100 %
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		60 %
R6	計画	①ゆう・あいフォーラムの開催②情報紙「ゆう・あいネット」の発行 ③男女共同参画週間、女性に対する暴力をなくす運動期間に係る啓発活動の実施	1,627,000 ①年1回②年2回 ③年各1回	
	実績	①ゆう・あいフォーラムの開催②情報紙「ゆう・あいネット」の発行 ③男女共同参画週間、女性に対する暴力をなくす運動期間に係る啓発活動の実施	1,084,412 ①年1回②年2回 ③年各1回	
		達成度		100 %
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		80 %
R7	計画	①ゆう・あいフォーラムの開催②情報紙「ゆう・あいネット」の発行 ③男女共同参画週間、女性に対する暴力をなくす運動期間に係る啓発活動の実施	1,553,000 ①年1回②年2回 ③年各1回	
	実績			
		達成度		%
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		%

活動指標（アウトプット指標）の具体的な考え方	男女共同参画について考える機会として啓発活動（イベント・紙面の発行等）を実施することから、活動実績を活動指標とする。
------------------------	--

⑨成果指標(アウトカム指標)

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	①「ゆう・あいフォーラム」への来場者数 ②「男は仕事、女は家庭のことを主に担う」という考え方に同感しない市民の割合	①1,000人以上 ②60%
R3	実績 ①「ゆう・あいフォーラム」への来場者数 ②「男は仕事、女は家庭のことを主に担う」という考え方に同感しない市民の割合	①約1,100人 ②調査未実施(令和6年度調査予定)
R4	実績 ①「ゆう・あいフォーラム」への来場者数 ②「男は仕事、女は家庭のことを主に担う」という考え方に同感しない市民の割合	①約1,100人 ②調査未実施(令和6年度調査予定)
R5	実績 ①「ゆう・あいフォーラム」への来場者数 ②「男は仕事、女は家庭のことを主に担う」という考え方に同感しない市民の割合	①約1,200人 ②調査未実施(令和6年度調査予定)
R6	実績 ①「ゆう・あいフォーラム」への来場者数 ②「男は仕事、女は家庭のことを主に担う」という考え方に同感しない市民の割合	①約1,000人 ②75.3%
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標(アウトカム指標)の具体的な考え方	取組の目的が達成されるためには、より多くの人が「男女共同参画」を知る機会をつくる必要がある。また、各啓発活動を実施することによる効果を量ることが重要であることから、イベントへの来場者数及び市民意識調査結果を定量的な成果指標とする。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

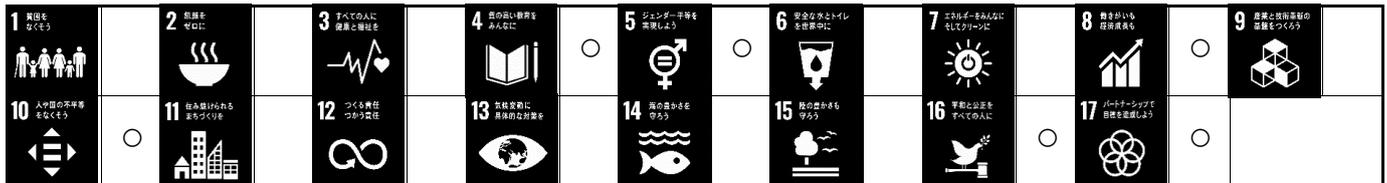
達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	生涯学習部	課	人権啓発課	係	男女共同参画推進係
担当者	竹嶋 宣輝		直通	25-5075	内線	2214

①整理番号	章	I	節	2	具体的施策No. 施策名	①8.政策・方針決定過程への女性の参画の促進①				
②事業No.事業名		11.KYISS・女性人材登録事業・審議会等への女性の登用推進事業			事業実施期間	R3	～	R7		
③新規・継続		継続	④事業区分		単独	国補助率	—	府補助率	—	
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)										

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

「審議会等への女性の登用推進方針」に基づき、審議会等の委員選任時に女性の登用に係る事前協議書の提出を義務づけ、人権啓発課長の意見を付すことで意識づけを行うとともに、主管課からの女性人材推薦依頼に対しては女性人材登録者を紹介している。社会のあらゆる分野における政策・方針決定の場への女性の参画を促進するため、女性人材登録者を増やし、亀岡市男女共同参画計画「ゆう・あいプラン2021」強化取組事項の「市の政策・方針決定の場への女性の参画の促進」の指標である審議会等の女性委員比率50%を目指す。

また、男女共同参画の視点をもって活動している団体については、亀岡ゆう・あいサポートシステム(KYISS)に登録し、活動情報を広く市民に提供することで、市民活動の輪を広げる支援を行う。

⑧活動指標(アウトプット指標)

		取組	事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	女性人材登録人数	—	30人	
	実績	女性人材登録人数	—	25人	
		達成度			83.3 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)			16.7 %
R4	計画	女性人材登録人数	—	30人	
	実績	女性人材登録人数	—	24人	
		達成度			80 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)			32.7 %
R5	計画	女性人材登録人数	—	30人	
	実績	女性人材登録人数	—	22人	
		達成度			73.3 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)			47.3 %
R6	計画	女性人材登録人数	—	30人	
	実績	女性人材登録人数	—	21人	
		達成度			70 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)			61.3 %
R7	計画	女性人材登録人数	—	30人	
	実績	達成度			%
		達成度(R3年度～R7年度累積)			%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方

女性人材登録を活用し、審議会等の女性委員比率50%を目指すため、女性人材登録人数を活動指標とする。

⑨成果指標(アウトカム指標)

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	審議会等の女性委員の比率	50%
R3	実績 審議会等の女性委員の比率	34%
R4	実績 審議会等の女性委員の比率	34.5%
R5	実績 審議会等の女性委員の比率	34.1%
R6	実績 審議会等の女性委員の比率	集計中
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標(アウトカム指標)の具体的な考え方	社会のあらゆる分野における政策・方針決定の場への女性の参画を促進するため、「市の政策・方針決定の場への女性の参画の促進」の指標である審議会等の女性委員比率を定量的な成果指標とする。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	生涯学習部	課	人権啓発課	係	男女共同参画推進係
担当者	竹嶋 宣輝		直通	25-5075	内線	2214

①整理番号	章	I	節	2	具体的施策No. 施策名	⑧8.政策・方針決定過程への女性の参画の促進②				
②事業No. 事業名		12.ゆう・あいプラン2021実施計画の進行管理			事業実施期間	R3	～	R7		
③新規・継続		新規	④事業区分		単独	国補助率	-	府補助率	-	
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)										

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

男女共同参画社会の実現に向け、亀岡市男女共同参画計画である「ゆう・あいプラン2021」（計画期間：令和3年度～令和12年度）を策定し、そのうち令和3年度からは前期5年の成果の検証を行い、年度ごとに各施策・事業の進行管理を行う。
 毎年の進捗状況の点検・評価結果については男女共同参画推進本部会議にフィードバックし、必要に応じて男女共同参画審議会の意見を聴くこととしている。

⑧活動指標（アウトプット指標）

		取組	事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	実施状況の点検評価	-	年1回	
	実績	実施状況の点検評価	-	年1回	
		達成度			100 %
		達成度 (R3年度～R7年度累積)			20 %
R4	計画	実施状況の点検評価	-	年1回	
	実績	実施状況の点検評価	-	年1回	
		達成度			100 %
		達成度 (R3年度～R7年度累積)			40 %
R5	計画	実施状況の点検評価	-	年1回	
	実績	実施状況の点検評価	-	年1回	
		達成度			100 %
		達成度 (R3年度～R7年度累積)			60 %
R6	計画	実施状況の点検評価	-	年1回	
	実績	実施状況の点検評価	-	年1回	
		達成度			100 %
		達成度 (R3年度～R7年度累積)			80 %
R7	計画	実施状況の点検評価	-	年1回	
	実績				
		達成度			%
		達成度 (R3年度～R7年度累積)			%

活動指標（アウトプット指標）の具体的な考え方	毎年の各施策や事業の進捗状況を点検し、評価することで、男女共同参画社会の実現を目指すことから、その実績を活動指標とする。
------------------------	--

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	実施状況の点検評価 達成率A評価	90%以上
R3	実績 実施状況の点検評価 達成率A評価	74.1%
R4	実績 実施状況の点検評価 達成率A評価	86.8%
R5	実績 実施状況の点検評価 達成率A評価	91.6%
R6	実績 実施状況の点検評価 達成率A評価	照会中
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	男女共同参画施策の推進をより効果的に実施し、男女共同参画計画の実効性を確保するため、実施状況の点検評価A評価達成率を定量的な成果指標とする。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	生涯学習部	課	人権啓発課	係	男女共同参画推進係
担当者	竹嶋 宣輝			25-5075	内線	2214

①整理番号	章	1	節	2	具体的施策No. 施策名	②9. 多種多様な人々に関する意識啓発 ②10. パートナーシップ宣誓制度による支援	
②事業No. 事業名		13. LGBTQ+啓発事業			事業実施期間	R3	～ R7
③新規・継続		新規	④事業区分		補助	国補助率	-
						府補助率	1/2
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)		パートナーシップ宣誓制度等の都市間連携都市である京都市、長岡京市、向日市、福知山市とLGBTQ+啓発事業(京都まあぶるスペース)の共催、広報協力(ホームページ掲載)など、事業協力をしている。					

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

どのような性的指向や性自認、性表現であるかに関わらず、すべての人の人権が尊重されるまちづくりを目指すため、亀岡市男女共同参画計画「ゆう・あいプラン2021」の基本目標に掲げる「あらゆる差別のない地域づくり」に基づき、LGBTQ+の人とその周辺の人がつながれるコミュニティスペース「京都まあぶるスペース」の開催、自分の性別への違和感や恋愛対象の性別などの悩みについて相談できる「LGBTQ+相談窓口」を開設し、性の多様性への理解促進、啓発活動を実施している。また、LGBTQ+の人たちが、その個性や能力を十分に発揮でき、人生のパートナーと家族として安心して暮らせるよう「パートナーシップ宣誓制度」を実施している。

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組		事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	①LGBTQ+に関連した講座開催	180,000	①年1回
	実績	①LGBTQ+に関連した講座開催	103,879	①年1回
		達成度		100%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20%
R4	計画	①LGBTQ+に関連した講座開催②京都まあぶるスペースの開催 ③LGBTQ+相談窓口の開設	739,000	①年1回②年2回 ③年12回
	実績	①LGBTQ+に関連した講座開催②京都まあぶるスペースの開催 ③LGBTQ+相談窓口の開設	700,540	①年1回②年2回 ③年12回
		達成度		100%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		40%
R5	計画	①LGBTQ+に関連した講座開催(スキルアップセミナーと兼ねる)②京都まあぶるスペースの開催③LGBTQ+相談窓口の開設	958,000	①年2回②年2回 ③年12回
	実績	①LGBTQ+に関連した講座開催(スキルアップセミナーと兼ねる)②京都まあぶるスペースの開催③LGBTQ+相談窓口の開設	722,935	①年2回②年2回 ③年12回
		達成度		100%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		60%
R6	計画	①LGBTQ+に関連した講座開催②京都まあぶるスペースの開催 ③LGBTQ+相談窓口の開設	912,000	①年1回②年2回 ③年12回
	実績	①LGBTQ+に関連した講座開催②京都まあぶるスペースの開催 ③LGBTQ+相談窓口の開設	609,546	①年1回②年2回 ③年12回
		達成度		100%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		80%
R7	計画	①LGBTQ+に関連した講座開催②京都まあぶるスペースの開催 ③LGBTQ+相談窓口の開設	700,000	①年1回②年2回 ③年6回
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方	性の多様性について考える啓発事業とセクシュアリティについての相談事業の開催実績を活動指標とする。
------------------------	--

⑨成果指標(アウトカム指標)

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	①講座アンケートの「新たな気づきがあった」の割合 ②「LGBTQ+」という言葉の内容まで知っているという人の割合	①80%以上 ②20%以上
R3	実績 ①講座アンケートの「新たな気づきがあった」の割合 ②「LGBTQ+」という言葉の内容まで知っているという人の割合	①97% ②調査未実施(令和6年度調査予定)
R4	実績 ①講座アンケートの「新たな気づきがあった」の割合 ②「LGBTQ+」という言葉の内容まで知っているという人の割合	①97% ②調査未実施(令和6年度調査予定)
R5	実績 ①講座アンケートの「新たな気づきがあった」の割合 ②「LGBTQ+」という言葉の内容まで知っているという人の割合	①94% ②調査未実施(令和6年度調査予定)
R6	実績 ①講座アンケートの「新たな気づきがあった」の割合 ②「LGBTQ+」という言葉の内容まで知っているという人の割合	①100% ②14.2%
R7	実績 ①講座アンケートの「新たな気づきがあった」の割合 ②「LGBTQ+」という言葉の内容まで知っているという人の割合	
令和7年度における達成度		%

成果指標(アウトカム指標)の具体的な考え方	当該事業及び取組の目的が達成されるためには、より多くの人にLGBTQ+の人たちのことを認知いただくことが必要であり、また、受講者の当該事業に対する新たな知識の習得がなければならないと考え、市民意識調査結果及びアンケート結果を定量的な成果指標とする。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

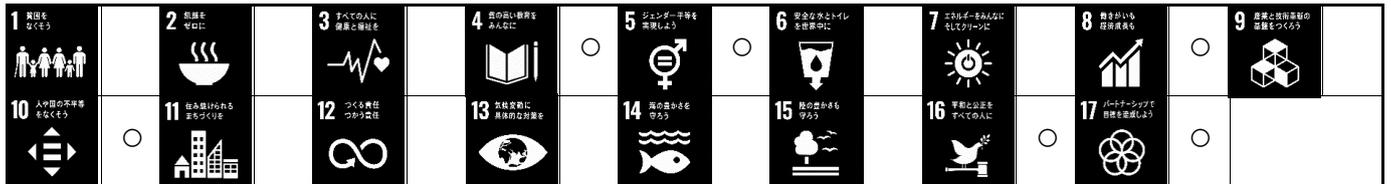
達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	生涯学習部	課	人権啓発課	係	男女共同参画推進係
担当者	竹嶋 宣輝		直通	25-5075	内線	2214

①整理番号	章	1	節	2	具体的施策No. 施策名	③11.暴力根絶に向けた環境整備			
②事業No.事業名		14.女性の相談室			事業実施期間	R3	～	R7	
③新規・継続		継続	④事業区分		補助	国補助率	1/2	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)									

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

配偶者等からの暴力の根絶に向け、DV被害者や、あらゆる悩み・問題を抱えた女性に寄り添った支援を行うため、女性のための相談事業を実施している。また、市内外の相談機関を対象とした「女性の相談ネットワーク会議」を開催し、相談機関の連携を強化するとともに、相談員等の資質の向上を図ることで、相談体制を充実させる。

相談事業は、婦人相談員による一般相談と、カウンセラー及び弁護士による専門相談（フェミニストカウンセリング（FC）、法律相談）を実施している。さらに、支援を必要としている人に必要な相談窓口に関する情報を提供し、連携している。

⑧活動指標（アウトプット指標）

		取組	事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	①一般相談開催日 ②専門相談開催回数	2,757,000	①週5日(週30時間) ②年18回(FC/法律)	
	実績	①一般相談開催日 ②専門相談開催回数	2,968,248	①週5日(週30時間) ②年18回(FC/法律)	
		達成度		100%	
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20%	
R4	計画	①一般相談開催日 ②専門相談開催回数	3,781,000	①週5日(週30時間) ②年18回(FC/法律)	
	実績	①一般相談開催日 ②専門相談開催回数	3,757,290	①週5日(週30時間) ②年18回(FC/法律)	
		達成度		100%	
		達成度(R3年度～R7年度累積)		40%	
R5	計画	①一般相談開催日 ②専門相談開催回数	4,177,000	①週5日(週30時間) ②年18回(FC/法律)	
	実績	①一般相談開催日 ②専門相談開催回数	4,311,508	①週5日(週30時間) ②年18回(FC/法律)	
		達成度		100%	
		達成度(R3年度～R7年度累積)		60%	
R6	計画	①一般相談開催日 ②専門相談開催回数	4,551,000	①週5日(週30時間) ②年18回(FC/法律)	
	実績	①一般相談開催日 ②専門相談開催回数	5,382,955	①週5日(週30時間) ②年18回(FC/法律)	
		達成度		100%	
		達成度(R3年度～R7年度累積)		80%	
R7	計画	①一般相談開催日 ②専門相談開催回数	5,123,000	①週5日(週30時間) ②年18回(FC/法律)	
	実績				
		達成度		%	
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%	

活動指標（アウトプット指標）の具体的な考え方	誰もが安心して相談できる窓口を充実するため、女性の相談室の開催日数等を活動指標とする。
------------------------	---

⑨成果指標(アウトカム指標)

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	①女性の相談室の利用件数 ②「女性の相談室」を知っているという人の割合	①年600件 ②50%
R3	実績 ①女性の相談室の利用件数 ②「女性の相談室」を知っているという人の割合	①年1,106件 ②調査未実施(令和6年度調査予定)
R4	実績 ①女性の相談室の利用件数 ②「女性の相談室」を知っているという人の割合	①年901件 ②調査未実施(令和6年度調査予定)
R5	実績 ①女性の相談室の利用件数 ②「女性の相談室」を知っているという人の割合	①年786件 ②調査未実施(令和6年度調査予定)
R6	実績 ①女性の相談室の利用件数 ②「女性の相談室」を知っているという人の割合	①年844件 ②26.3%
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標(アウトカム指標)の具体的な考え方	必要としている人に情報を届け、相談に繋がってもらうためには、「女性の相談室」の認知度を向上させることが必要と考える。相談件数の実績と合わせて成果指標とする。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

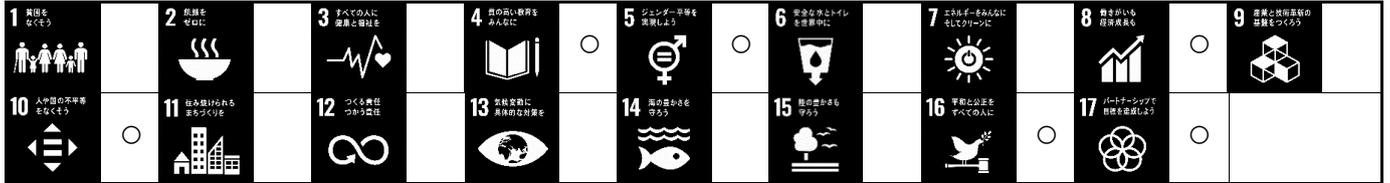
達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	生涯学習部	課	人権啓発課	係	男女共同参画推進係
担当者	竹嶋 宣輝		直通	25-5075	内線	2214

①整理番号	章	1	節	2	具体的施策No. 施策名	③12. ハラスメントの防止		
②事業No. 事業名	15. 男女共同参画講座(ハラスメント防止)の開催				事業実施期間	R3	～	R7
③新規・継続	継続	④事業区分	補助	国補助率	-	府補助率	1/2	
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)								

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

セクシュアルハラスメントやマタニティハラスメント、パワー・ハラスメント等のハラスメントは、重大な人権侵害であり、こうしたハラスメントを撲滅することが、人権尊重を進めることになる。ひいては、女性活躍の推進や男女共同参画の推進にもつながるため、市や事業者等、関係機関の学習の場として、男女共同参画講座を開催する。

⑧活動指標(アウトプット指標)

		取組	事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	ハラスメント防止に関する講座の開催	90,000	年1回
	実績	DV防止啓発講座(京都府と共催)(対象者:京都府在住・在勤・在学の人、亀岡市男女共同参画推進員、女性の相談ネットワーク会議構成団体)(令和3年12月3日、受講者数:34人)	31,876	年1回
			達成度	100 %
			達成度(R3年度～R7年度累積)	20 %
R4	計画	ハラスメント防止に関する講座の開催	101,000	年1回
	実績	DV防止啓発講座(対象者:市内在住・在勤・在学の人、亀岡市男女共同参画推進員、女性の相談ネットワーク会議構成団体)(令和4年12月2日、受講者数:35人)	97,634	年1回
			達成度	100 %
			達成度(R3年度～R7年度累積)	40 %
R5	計画	ハラスメント防止に関する講座の開催	108,500	年1回
	実績	DV防止啓発講座(対象者:市内在住・在勤・在学の人、亀岡市男女共同参画推進員、女性の相談ネットワーク会議構成団体)(令和5年11月28日、受講者数:33人)	75,739	年1回
			達成度	100 %
			達成度(R3年度～R7年度累積)	60 %
R6	計画	ハラスメント防止に関する講座の開催	72,300	年1回
	実績	DV防止啓発講座(対象者:市内在住・在勤・在学の人、亀岡市男女共同参画推進員、女性の相談ネットワーク会議構成団体)(令和6年11月20日、受講者数:36人)	76,944	年1回
			達成度	100 %
			達成度(R3年度～R7年度累積)	80 %
R7	計画	ハラスメント防止に関する講座の開催	72,300	年1回
	実績			
			達成度	%
			達成度(R3年度～R7年度累積)	%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方	ハラスメントは、重大な人権侵害である。ハラスメントを撲滅し、人権尊重を進めるための周知・啓発事業としての講座開催実績を活動指標とする。
------------------------	---

⑨成果指標(アウトカム指標)

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	講座アンケートの「新たな気づきを得られた」の割合	80%以上
R3	実績 講座アンケートの「新たな気づきを得られた」の割合	85.3%
R4	実績 講座アンケートの「新たな気づきを得られた」の割合	78.8%
R5	実績 講座アンケートの「新たな気づきを得られた」の割合	93.3%
R6	実績 講座アンケートの「新たな気づきを得られた」の割合	90.6%
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標(アウトカム指標)の具体的な考え方	当該事業及び取組の目的が達成されるためには、より多くの受講者にハラスメントについての新たな知識の習得がなければならぬと考え、アンケート結果を定量的な成果指標とする。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	生涯学習部	課	人権啓発課	係	男女共同参画推進係
担当者	竹嶋 宣輝		直通	25-5075	内線	2214

①整理番号	章	1	節	2	具体的施策No. 施策名	[4]13.「イクボス」に関する啓発活動	
②事業No.事業名		16. イクボス・プロジェクト			事業実施期間	R3	~ R7
③新規・継続		継続	④事業区分		補助	国補助率	- 府補助率 1/2
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)							

⑥事業が目指すSDGsの目標

1 貧困をなくそう	2 気候変動に具体的な対策を	3 持続可能な消費と生産	4 質の高い教育をみんなに	5 ジェンダー平等を実現しよう	6 安全な水とトイレを世界中に	7 持続可能なエネルギーを	8 豊かになりつつも持続可能な経済成長	9 産業と技術革新の基盤をつくろう
10 人や国の不平等をなくそう	11 住み続けられるまちづくりを	12 つくる責任 つかう責任	13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさも守ろう	16 平和と公正をすべての人に	17 パートナーシップで目標を達成しよう	

⑦事業の概要及び目的

地域ぐるみでの子育て支援の一環として女性や子育て世代が働きやすい職場づくりを促進するため、「イクボス」として部下の育児・介護やワークライフバランスに理解のある経営者や上司の育成に取り組みます。模範的な取組となるよう、市長をはじめ亀岡市管理職に「イクボス」の働きかけを行い、市内事業所に取組が広がるよう市内企業・事業所対象の人権研修のテーマに「イクボス」を取り上げ、資料を配布するなどの方法で啓発と情報提供を行います。

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組		事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	①イクボス講座の開催 ②市内事業所への情報提供	90,000	①年1回 ②年1回以上
	実績	①イクボス講座(受講対象者:企業・事業所の管理職、人事・総務担当者、亀岡市の管理職職員)(令和3年10月13日)(受講者数30人) ②商工会議所や人権啓発推進協議会の企業部会にイクボス講座のチラシを配布	103,879	①年1回 ②年1回
		達成度		100 %
		達成度(R3年度~R7年度累積)		20 %
R4	計画	①イクボス講座の開催 ②市内事業所への情報提供	101,000	①年1回 ②年1回以上
	実績	①イクボス講座(受講対象者:企業・事業所の管理職、人事・総務担当者、亀岡市の管理職職員)(令和4年8月30日)(受講者数30人) ②商工会議所や人権啓発推進協議会の企業部会にイクボス講座のチラシを配布	98,153	①年1回 ②年1回
		達成度		100 %
		達成度(R3年度~R7年度累積)		40 %
R5	計画	①イクボス講座の開催 ②市内事業所への情報提供	108,500	①年1回 ②年1回以上
	実績	①イクボス講座(受講対象者:企業・事業所の管理職、人事・総務担当者、亀岡市の管理職職員)(令和5年8月22日)(受講者数27人) ②商工会議所や人権啓発推進協議会の企業部会にイクボス講座のチラシを配布	71,841	①年1回 ②年1回
		達成度		100 %
		達成度(R3年度~R7年度累積)		60 %
R6	計画	①イクボス講座の開催 ②市内事業所への情報提供	72,400	①年1回 ②年1回以上
	実績	①イクボス講座(受講対象者:企業・事業所の管理職、人事・総務担当者、亀岡市の管理職職員)(令和7年2月18日)(受講者数25人) ②商工会議所や人権啓発推進協議会の企業部会にイクボス講座のチラシを配布	40,105	①年1回 ②年1回
		達成度		100 %
		達成度(R3年度~R7年度累積)		80 %
R7	計画	①イクボス講座の開催 ②市内事業所への情報提供	72,400	①年1回 ②年1回以上
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度~R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方	子育て世代が働きやすい職場づくりの促進と部下の育児・介護やワークライフバランスに理解のある経営者や上司の育成に取組む啓発事業の実績を活動指標とする。
------------------------	--

⑨成果指標(アウトカム指標)

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	①講座アンケートの「新たな気づきがあった」の割合 ②「ワークライフバランス」という言葉を内容まで知っているという人の割合	①80%以上 ②30%以上
R3	実績 ①講座アンケートの「新たな気づきがあった」の割合 ②「ワークライフバランス」という言葉を内容まで知っているという人の割合	①97% ②調査未実施(令和6年度調査予定)
R4	実績 ①講座アンケートの「新たな気づきがあった」の割合 ②「ワークライフバランス」という言葉を内容まで知っているという人の割合	①100% ②調査未実施(令和6年度調査予定)
R5	実績 ①講座アンケートの「新たな気づきがあった」の割合 ②「ワークライフバランス」という言葉を内容まで知っているという人の割合	①88% ②調査未実施(令和6年度調査予定)
R6	実績 ①講座アンケートの「新たな気づきがあった」の割合 ②「ワークライフバランス」という言葉を内容まで知っているという人の割合	①100% ②15.8%
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標(アウトカム指標)の具体的な考え方	当該事業及び取組の目的が達成されるためには、より多くの人にワークライフバランスを理解していただくことが必要であり、また、受講者の当該事業に対する新たな知識の習得がなければならないと考え、市民意識調査結果及びアンケート結果を定量的な成果指標とする。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

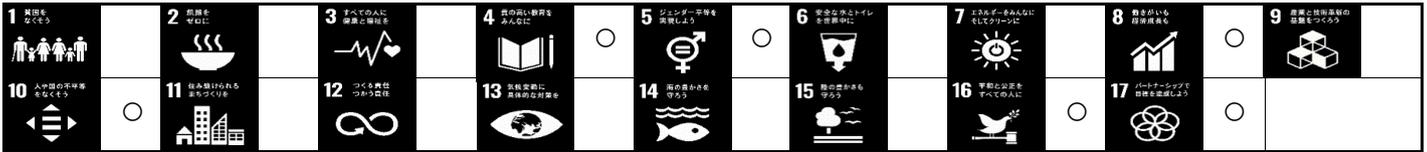
達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	生涯学習部	課	人権啓発課	係	男女共同参画推進係
担当者	竹嶋 宣輝			25-5075	内線	2214

①整理番号	章	I	節	2	具体的施策No. 施策名	414.「女性活躍推進」に関する啓発活動		
②事業No.事業名	17.男女共同参画講座(女性活躍推進)の開催				事業実施期間	R3	~	R7
③新規・継続	継続	④事業区分	補助	国補助率	—	府補助率	1/2	
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)								

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

職場や地域で活躍できる人材の育成を図る「エンパワーメントセミナー」の開催、ジェンダー平等を達成するため、男女共同参画について基礎から学ぶ「スキルアップセミナー」の開催、地域における男女共同参画の意識啓発を目的に自治会と連携して開催する「ゆう・あい地域講座」を通して市民に学習機会の場を提供する。

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組		事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	①エンパワーメントセミナーの開催②スキルアップセミナーの開催 ③ゆう・あい地域講座の開催	226,826	①年1回②年1回 ③年1回
	実績	①中止②スキルアップセミナーの開催 ③ゆう・あい地域講座の開催	47,740	①年0回②年1回 ③年1回
		達成度		66.7%
		達成度(R3年度~R7年度累積)		13.3%
R4	計画	①エンパワーメントセミナーの開催②スキルアップセミナーの開催 ③ゆう・あい地域講座の開催	227,826	①年1回②年1回 ③年1回
	実績	①エンパワーメントセミナーの開催②スキルアップセミナーの開催 ③ゆう・あい地域講座の開催	67,768	①年1回②年1回 ③年1回
		達成度		100%
		達成度(R3年度~R7年度累積)		33.3%
R5	計画	①エンパワーメントセミナーの開催②スキルアップセミナーの開催 ③ゆう・あい地域講座の開催	127,000	①年1回②年1回 ③年1回
	実績	①エンパワーメントセミナーの開催②スキルアップセミナーの開催(LGBTQ+に関連した講座と兼ねる)③ゆう・あい地域講座の開催	58,586	①年1回②年1回 ③年1回
		達成度		100%
		達成度(R3年度~R7年度累積)		53.3%
R6	計画	①エンパワーメントセミナーの開催②スキルアップセミナーの開催 ③ゆう・あい地域講座の開催	193,300	①年1回②年1回 ③年1回
	実績	①エンパワーメントセミナーの開催②スキルアップセミナーの開催 ③ゆう・あい地域講座の開催	187,745	①年1回②年1回 ③年3回
		達成度		100%
		達成度(R3年度~R7年度累積)		73.3%
R7	計画	①エンパワーメントセミナーの開催②スキルアップセミナーの開催 ③ゆう・あい地域講座の開催	200,300	①年1回②年1回 ③年1回
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度~R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方	ジェンダー平等と男女共同参画社会を実現するため、市民に学習機会の提供として講座を開催することから、開催実績を活動指標とする。
------------------------	--

⑨成果指標(アウトカム指標)

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	①エンパワーメントセミナーのアンケートの「活かせる内容であった」の割合 ②スキルアップセミナーのアンケートの「活かせる内容であった」の割合 ③ゆう・あい地域講座のアンケートの「新たな気づきを得られた」の割合	①80%以上 ②80%以上 ③80%以上
R3	実績 ①エンパワーメントセミナーのアンケートの「活かせる内容であった」の割合 ②スキルアップセミナーのアンケートの「活かせる内容であった」の割合 ③ゆう・あい地域講座のアンケートの「新たな気づきを得られた」の割合	①中止 ②82.4% ③88.5%
R4	実績 ①エンパワーメントセミナーのアンケートの「活かせる内容であった」の割合 ②スキルアップセミナーのアンケートの「活かせる内容であった」の割合 ③ゆう・あい地域講座のアンケートの「新たな気づきを得られた」の割合	①83.3% ②80.0% ③96.7%
R5	実績 ①エンパワーメントセミナーのアンケートの「活かせる内容であった」の割合 ②スキルアップセミナーのアンケートの「活かせる内容であった」の割合 ③ゆう・あい地域講座のアンケートの「新たな気づきを得られた」の割合	①88.9% ②94.9% ③86.4%
R6	実績 ①エンパワーメントセミナーのアンケートの「活かせる内容であった」の割合 ②スキルアップセミナーのアンケートの「活かせる内容であった」の割合 ③ゆう・あい地域講座のアンケートの「新たな気づきを得られた」の割合	①100% ②85.7% ③82.9%
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標(アウトカム指標)の具体的な考え方	当該事業及び取組の目的が達成されるためには、より多くの受講者にジェンダー平等や男女共同参画について考え行動していただくこと及び気づきがなければならないと考え、アンケート結果を定量的な成果指標とする。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	総務部	課	自治防災課	係	自治振興係
担当者	乾 彰展		直通	25-6788	内線	2332

①整理番号	章	I	節	3	具体的施策No.(施策名)	①15. 地域住民へのコミュニティ活動の周知					
②事業No.事業名		18.自治会活動の住民への周知事業			事業実施期間	R3	～	R7			
③新規・継続		継続	④事業区分		単独事業	国補助率	-	府補助率	-		
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)											

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

住民ニーズにあったコミュニティ活動を推進するため、自治会役員会での協議をするとともに、市民の自治会加入を促進していきます。コミュニティ活動を広く市民に周知するため、PR活動の充実を図ります。

⑧活動指標（アウトプット指標）

		取組	事業費（円）	（活動）指標値	
R3	計画	①自治会連合会役員会の開催 ②各自治会の活動の紹介	0	①年7回 ②随時	
	実績	①自治会連合会役員会の開催 ②各自治会の活動の紹介	0	①年9回 ②随時	
			達成度	100 %	
			達成度（R3年度～R7年度累積）	20 %	
R4	計画	①自治会連合会役員会の開催 ②各自治会の活動の紹介	0	①年7回 ②随時	
	実績	①自治会連合会役員会の開催 ②各自治会の活動の紹介	0	①年8回 ②随時	
			達成度	100 %	
			達成度（R3年度～R7年度累積）	40 %	
R5	計画	①自治会連合会役員会の開催 ②各自治会の活動の紹介	0	①年7回 ②随時	
	実績	①自治会連合会役員会の開催 ②各自治会の活動の紹介	0	①年7回 ②随時	
			達成度	100 %	
			達成度（R3年度～R7年度累積）	60 %	
R6	計画	①自治会連合会役員会の開催 ②各自治会の活動の紹介	0	①年7回 ②随時	
	実績	①自治会連合会役員会の開催 ②各自治会の活動の紹介	0	①年7回 ②随時	
			達成度	100 %	
			達成度（R3年度～R7年度累積）	80 %	
R7	計画	①自治会連合会役員会の開催 ②各自治会の活動の紹介	0	①年7回 ②随時	
	実績	①自治会連合会役員会の開催 ②各自治会の活動の紹介			
			達成度	%	
			達成度（R3年度～R7年度累積）	%	

活動指標（アウトプット指標）の具体的な考え方	毎年度、定期的に行う亀岡市自治会連合会三役会・幹事会の開催実績を、定量的な活動指標とする。
------------------------	---

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果) 指標値
期間を通じた目標	自治会加入世帯率の維持	82%
R3	実績 自治会加入世帯率の維持	82%
R4	実績 自治会加入世帯率の維持	80%
R5	実績 自治会加入世帯率の維持	80%
R6	実績 自治会加入世帯率の維持	79%
R7	実績 自治会加入世帯率の維持	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	住民ニーズにあったコミュニティ活動の推進に関する成果について、重要な指標の一つとしての自治会加入世帯率を、定量的な成果指標とする。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	自治会連合会役員会を開催するとともに、開発業者への指導により、自治会未加入者への加入促進と自治会等の自治会加入の取り組みを支援することができました。 また、転入者へ自治会加入を促すチラシの配布や、市役所1階市民情報コーナーに各自治会の広報紙を設置することにより、地域のコミュニティ活動について広く市民に対して周知することができました。
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	総務部	課	自治防災課	係	自治振興係
担当者		乾 彰展	直通	25-6788	内線	2332

①整理番号	章	I	節	3	具体的施策No.(施策名)	①16.コミュニティ組織の育成			
②事業No.事業名		19.自治会長への研修実施事業			事業実施期間	R3	～	R7	
③新規・継続		継続	④事業区分		単独事業	国補助率	-	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)									

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

各地域での指導者である自治会長が、地域のコミュニティや安全で魅力あるまちづくりの取り組みについての見識をより深めてもらうため、先進地の視察や人権研修の事業を促進します。

⑧活動指標（アウトプット指標）

		取組	事業費（円）	（活動）指標値	
R3	計画	各自治会長の研修事業の開催	448,000	年1回	
	実績	各自治会長の研修事業の開催	0	年1回	
		達成度			100 %
		達成度（R3年度～R7年度累積）			20 %
R4	計画	各自治会長の研修事業の開催	448,000	年1回	
	実績	各自治会長の研修事業の開催	0	年1回	
		達成度			100 %
		達成度（R3年度～R7年度累積）			40 %
R5	計画	各自治会長の研修事業の開催	448,000	年1回	
	実績	各自治会長の研修事業の開催	448,000	年2回	
		達成度			100 %
		達成度（R3年度～R7年度累積）			60 %
R6	計画	各自治会長の研修事業の開催	448,000	年1回	
	実績	各自治会長の研修事業の開催	448,000	年2回	
		達成度			100 %
		達成度（R3年度～R7年度累積）			80 %
R7	計画	各自治会長の研修事業の開催	448,000	年1回	
	実績	各自治会長の研修事業の開催			
		達成度			%
		達成度（R3年度～R7年度累積）			%

活動指標（アウトプット指標）の具体的な考え方	毎年度、定期的で開催する研修事業の開催実績を、定量的な活動指標とする。
------------------------	-------------------------------------

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果) 指標値
期間を通じた目標	各自治会長の研修事業の出席率	100%
R3	実績 各自治会長の研修事業の出席率	100%
R4	実績 各自治会長の研修事業の出席率	100%
R5	実績 各自治会長の研修事業の出席率	96%
R6	実績 各自治会長の研修事業の出席率	98%
R7	実績 各自治会長の研修事業の出席率	
令和7年度における達成度		%

活動指標（アウトプット指標）の具体的な考え方	各自治会長の研修事業の出席率が重要と考え、出席率を定量的な成果指標とする。
------------------------	---------------------------------------

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	各自治会長に対する研修事業への参加を促進することで、各自治会長のよりよい地域づくりの取組について見識を深めることができました。
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	総務部	課	自治防災課	係	自治振興係
担当者	乾 彰展		直通	25-6788	内線	2332

①整理番号	章	I	節	3	具体的施策No.(施策名)	①17.コミュニティ活動拠点施設の整備への支援				
②事業No.事業名		20.生涯学習施設整備支援事業			事業実施期間	R3	～	R7		
③新規・継続		継続	④事業区分		単独事業	国補助率	-	府補助率	-	
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)										

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

地域コミュニティ活動の発展と円滑な運営を図るため、自治会・区が行う集会所や住民の生活を支援する施設などのコミュニティ活動拠点施設の整備に対して支援します。

⑧活動指標（アウトプット指標）

取組		事業費（円）	（活動）指標値
R3	計画	①各自治会への事業周知、要望のとりまとめ ②各自治会・区からの相談・説明対応	8,917,000
	実績	①各自治会への事業周知、要望のとりまとめ ②各自治会・区からの相談・説明対応	7,986,000
		達成度	100 %
		達成度（R3年度～R7年度累積）	20 %
R4	計画	①各自治会への事業周知、要望のとりまとめ ②各自治会・区からの相談・説明対応	4,137,000
	実績	①各自治会への事業周知、要望のとりまとめ ②各自治会・区からの相談・説明対応	3,986,000
		達成度	100 %
		達成度（R3年度～R7年度累積）	40 %
R5	計画	①各自治会への事業周知、要望のとりまとめ ②各自治会・区からの相談・説明対応	4,856,000
	実績	①各自治会への事業周知、要望のとりまとめ ②各自治会・区からの相談・説明対応	5,606,000
		達成度	100 %
		達成度（R3年度～R7年度累積）	60 %
R6	計画	①各自治会への事業周知、要望のとりまとめ ②各自治会・区からの相談・説明対応	13,361,000
	実績	①各自治会への事業周知、要望のとりまとめ ②各自治会・区からの相談・説明対応	8,025,000
		達成度	100 %
		達成度（R3年度～R7年度累積）	80 %
R7	計画	①各自治会への事業周知、要望のとりまとめ ②各自治会・区からの相談・説明対応	10,566,000
	実績		
		達成度	%
		達成度（R3年度～R7年度累積）	%

活動指標（アウトプット指標）の具体的な考え方

毎年度、各自治会に対して行っている事業周知及び要望の取りまとめを行っている実績を、定量的な活動指標とする。

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果) 指標値
期間を通じた目標	当事業の補助金による建築、購入、改修等の実施件数	年間10件
R3	実績 当事業の補助金による建築、購入、改修等の実施件数	13件
R4	実績 当事業の補助金による建築、購入、改修等の実施件数	16件
R5	実績 当事業の補助金による建築、購入、改修等の実施件数	17件
R6	実績 当事業の補助金による建築、購入、改修等の実施件数	15件
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	当該事業及び取組の目的が達成されるためには事業実施件数が重要な指標と考え、実施件数を定量的な成果指標とする。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	各自治会の年一回の周知、要望調査だけではなく、年間を通して各自治会・区の施設要望の相談を受け、予算の範囲内において対象とすることで、コミュニティ活動拠点施設の充実を図りました。
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	総務部	課	自治防災課	係	自治振興係
担当者	乾 彰展		直通	25-6788	内線	2332

①整理番号	章	I	節	3	具体的施策No.(施策名)	②18.コミュニティの相互連携の促進			
②事業No.事業名		21.市内自治会間の交流促進事業			事業実施期間	R3	～	R7	
③新規・継続		継続	④事業区分		単独事業	国補助率	-	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)									

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

共通課題の解決や協働の取り組みによるコミュニティの活性化を図るため、各自治会間の連携・協力や情報交流を促進します。

⑧活動指標（アウトプット指標）

		取組	事業費（円）	（活動）指標値	
R3	計画	自治会連合会自治会長会の開催	0	年5回	
	実績	自治会連合会自治会長会の開催	0	年5回	
		達成度			100 %
		達成度（R3年度～R7年度累積）			20 %
R4	計画	自治会連合会自治会長会の開催	0	年5回	
	実績	自治会連合会自治会長会の開催	0	年5回	
		達成度			100 %
		達成度（R3年度～R7年度累積）			40 %
R5	計画	自治会連合会自治会長会の開催	0	年5回	
	実績	自治会連合会自治会長会の開催	0	年5回	
		達成度			100 %
		達成度（R3年度～R7年度累積）			60 %
R6	計画	自治会連合会自治会長会の開催	0	年5回	
	実績	自治会連合会自治会長会の開催	0	年5回	
		達成度			100 %
		達成度（R3年度～R7年度累積）			80 %
R7	計画	自治会連合会自治会長会の開催	0	年5回	
	実績	自治会連合会自治会長会の開催			
		達成度			%
		達成度（R3年度～R7年度累積）			%

活動指標（アウトプット指標）の具体的な考え方

毎年度、定期的開催する亀岡市自治会連合会自治会長会の開催実績を、定量的な活動指標とする。

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果) 指標値
期間を通じた目標	自治会連合会自治会長会の出席率	100%
R3	実績 自治会連合会自治会長会の出席率	100%
R4	実績 自治会連合会自治会長会の出席率	100%
R5	実績 自治会連合会自治会長会の出席率	100%
R6	実績 自治会連合会自治会長会の出席率	100%
R7	実績 自治会連合会自治会長会の出席率	
令和7年度における達成度		%

活動指標（アウトプット指標）の具体的な考え方	各自治会長の自治会長会への出席率が重要と考え、出席率を定量的な成果指標とする。
------------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	自治会長会への参加を促進することで、共通課題の解決や協働の取り組みによるコミュニティの活性化を図り、各自治会間の連携・協力や情報交流を促進できました。
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	総務部	課	自治防災課	係	自治振興係
担当者		乾 彰展	直通	25-6788	内線	2332

①整理番号	章	I	節	3	具体的施策No.(施策名)	②19.コミュニティの相互連携の促進			
②事業No.事業名		22.自治会と行政の連携推進事業			事業実施期間	R3	～	R7	
③新規・継続		継続	④事業区分		単独事業	国補助率	-	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)									

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

自治会との連携を図り地域活動の母体となる住民組織との連携を推進するため、意見交換や連絡調整会議を開催します。

⑧活動指標（アウトプット指標）

		取組	事業費（円）	（活動）指標値	
R3	計画	自治委員会議の開催	130,000	年3回	
	実績	自治委員会議の開催	112,500	年3回	
		達成度			100 %
		達成度（R3年度～R7年度累積）			20 %
R4	計画	自治委員会議の開催	127,000	年3回	
	実績	自治委員会議の開催	115,000	年3回	
		達成度			100 %
		達成度（R3年度～R7年度累積）			40 %
R5	計画	自治委員会議の開催	127,000	年3回	
	実績	自治委員会議の開催	115,000	年3回	
		達成度			100 %
		達成度（R3年度～R7年度累積）			60 %
R6	計画	自治委員会議の開催	127,000	年3回	
	実績	自治委員会議の開催	115,000	年3回	
		達成度			100 %
		達成度（R3年度～R7年度累積）			80 %
R7	計画	自治委員会議の開催	115,000	年3回	
	実績	自治委員会議の開催			
		達成度			%
		達成度（R3年度～R7年度累積）			%

活動指標（アウトプット指標）の具体的な考え方	毎年度、定期的に開催する自治委員会議の開催実績を、定量的な活動指標とする。
------------------------	---------------------------------------

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		（成果）指標値
期間を通じた目標	自治委員会議の出席率	100%
R3	実績 自治委員会議の出席率	100%
R4	実績 自治委員会議の出席率	100%
R5	実績 自治委員会議の出席率	100%
R6	実績 自治委員会議の出席率	100%
R7	実績 自治委員会議の出席率	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	各自治委員の自治委員会議への出席率が重要と考え、出席率を定量的な成果指標とする。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	自治委員会議を年3回開催するとともに、各自治会の活動等への市コミュニティ推進員の参加により、自治会と行政の連携を図ることができました。
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	生涯学習部	課	市民力推進課	係	市民活動推進係
担当者	藤井 那菜		直通	25-5002	内線	2232

①整理番号	章	I	節	3	具体的施策No. 施策名	③20. 市民の理解と支援の促進①	
②事業No. 事業名		23. 市民協働に関する情報発信の強化①			事業実施期間	R3	～ R7
③新規・継続		継続	④事業区分		単独	国補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)							

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

市民の市民活動の認知度向上、参画意識の醸成のため、市や市民活動推進センターの情報発信ツールを使い、市内の取り組みについての情報発信を行う。

⑧活動指標(アウトプット指標)

		取組	事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	市民活動の取り組み事例の発信	0	年5回	
	実績	支援金活動事業報告のホームページや貼り出しによる発信	0	年2回	
		達成度			40 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)			8 %
R4	計画	市民活動の取り組み事例の発信	0	年5回	
	実績	支援金活動事業報告等の市ホームページや貼り出しによる発信 かめおか市民活動推進センターホームページでの団体紹介	0	年5回	
		達成度			100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)			28 %
R5	計画	市民活動の取り組み事例の発信	0	年5回	
	実績	支援金活動事業報告等の市ホームページや貼り出しによる発信(4回) かめおか霧の芸術祭と協力して、市民活動紹介の冊子を作成・配布 かめおか霧の芸術祭のマルシェに市民活動団体の協力を得て出展 市民活動推進フォーラムにおいてステージ発表及び活動紹介展示による発信	0	年7回	
		達成度			100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)			48 %
R6	計画	市民活動の取り組み事例の発信	0	年5回	
	実績	支援金活動事業報告等の市ホームページや貼り出しによる発信 かめおか市民活動推進センターホームページでの団体紹介	0	年5回	
		達成度			100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)			68 %
R7	計画	市民活動の取り組み事例の発信	0	年5回	
	実績	達成度		%	
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%	

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方	市のホームページ等における具体的な市民活動の取り組み事例の発信回数を活動指標とする。
------------------------	--

⑨成果指標(アウトカム指標)

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	亀岡市支えあいまちづくり協働支援金を活用する立ち上げ2年以内の団体数	5団体以上
R3	実績 亀岡市支えあいまちづくり協働支援金を活用する立ち上げ2年以内の団体数	4団体
R4	実績 亀岡市支えあいまちづくり協働支援金を活用する立ち上げ2年以内の団体数	4団体
R5	実績 亀岡市支えあいまちづくり協働支援金を活用する立ち上げ3年以内の団体数	5団体
R6	実績 亀岡市支えあいまちづくり協働支援金を活用する立ち上げ3年以内の団体数	3団体
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標(アウトカム指標)の具体的な考え方	情報発信による市民活動の認知度向上や参画意識の醸成の結果として、新たに立ち上がった団体が支援金を活用する件数を成果目標とする。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	生涯学習部	課	市民力推進課	係	市民活動推進係
担当者	藤井 那菜			25-5002	内線	2232

①整理番号	章	I	節	3	具体的施策No. 施策名	③20. 市民の理解と支援の促進②			
②事業No. 事業名		24. 市民活動への寄付を受け入れる基金の運用 ふるさと納税を活用した市民活動への寄附募集事業の創設			事業実施 期間	R3	~	R7	
③新規・継続		継続	④事業区分		単独	国補助率	-	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)									

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

市民活動を資金面で支えるため、また団体による資金集めのPR活動により活動の周知を図るため、亀岡NAWASHIRO基金の市民による運営及びふるさと納税を活用した市民活動への寄附募集事業の創設を行う。市民による団体への寄附という形での市民活動への参画を推進する。

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組		事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	①亀岡NAWASHIRO基金の運用 運営会議の実施 ②ふるさと納税を活用した市民活動への寄附募集事業の創設	0 ①年5回 ②まちづくり協働推進委員会委員会での検討1回	
	実績	①亀岡NAWASHIRO基金の運用 運営会議の実施 ②ふるさと納税を活用した市民活動への寄附募集事業の創設	0 ①年8回 ②まちづくり協働推進委員会委員会での検討1回	
		達成度		100 %
		達成度(R3年度~R7年度累積)		20 %
R4	計画	①亀岡NAWASHIRO基金の運用 運営会議の実施 ②ふるさと納税を活用した市民活動への寄附募集事業の創設	15,000 ①年5回 ②活用団体5団体	
	実績	①亀岡NAWASHIRO基金の運用 運営会議の実施 ②ふるさと納税を活用した市民活動への寄附募集事業の実施	63,200 ①年6回 ②活用団体6団体	
		達成度		100 %
		達成度(R3年度~R7年度累積)		40 %
R5	計画	①亀岡NAWASHIRO基金の運用 運営会議の実施 ②ふるさと納税を活用した市民活動への寄附募集事業の実施	855,000 ①年5回 ②活用団体5団体	
	実績	①亀岡NAWASHIRO基金の運用 運営会議の実施 ②ふるさと納税を活用した市民活動への寄附募集事業の実施	815,600 ①年6回 ②活用団体7団体	
		達成度		100 %
		達成度(R3年度~R7年度累積)		60 %
R6	計画	①亀岡NAWASHIRO基金の運用 運営会議の実施 ②ふるさと納税を活用した市民活動への寄附募集事業の実施	2,000,000 ①年5回 ②活用団体5団体	
	実績	①亀岡NAWASHIRO基金の運用 運営会議の実施 ②ふるさと納税を活用した市民活動への寄附募集事業の実施	655,200 ①年5回 ②活用団体7団体	
		達成度		100 %
		達成度(R3年度~R7年度累積)		80 %
R7	計画	①亀岡NAWASHIRO基金の運用 運営会議の実施 ②ふるさと納税を活用した市民活動への寄附募集事業の実施	2,000,000 ①年5回 ②活用団体5団体	
	実績	達成度		%
		達成度(R3年度~R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方
 亀岡NAWASHIRO基金の市民による効果的な運営のために年5回の運営会議の実施を指標とする。
 ふるさと納税を活用した市民活動への寄附募集事業の創設に向けて令和3年度はまちづくり委員会での検討を行い、令和4年度以降は制度を活用する団体5団体を活動指標とする。

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	①亀岡NAWAHIRO基金の共感者集めプログラム他支援制度の活用団体 ②ふるさと納税を活用した寄附募集事業の実施率	①年5団体 ②100% (全寄附募集団体が事業を実施)
R3	実績 ①亀岡NAWAHIRO基金の共感者集めプログラム他支援制度の活用団体 ②ふるさと納税を活用した寄附募集事業の実施率	①年10団体 ②制度開始前のため実績なし
R4	実績 ①亀岡NAWAHIRO基金の共感者集めプログラム他支援制度の活用団体 ②ふるさと納税を活用した寄附募集事業の実施率	①年16団体 ②R5から寄附募集事業実施のため実績なし
R5	実績 ①亀岡NAWASHIRO基金の共感者集めプログラム他支援制度の活用団体 ②ふるさと納税を活用した寄附募集事業の実施率	①年10団体 ②80%
R6	実績 ①亀岡NAWASHIRO基金の共感者集めプログラム他支援制度の活用団体 ②ふるさと納税を活用した寄附募集事業の実施率	①年15団体 ②43%
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	亀岡NAWASHIRO基金の効果的な運営により、支援する団体数を成果目標とし、ふるさと納税を活用した寄附募集事業については制度の認知度を高め団体の寄附目標額に対する実績割合を高め、事業実施数を指標とする。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	(R4) 成果指標について、寄附実績ではなく事業実施を成果指標としていたため、修正
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	生涯学習部	課	市民力推進課	係	市民活動推進係
担当者	藤井 那菜			25-5002	内線	2232

①整理番号	章	I	節	3	具体的施策No. 施策名	③21. 市民協働活動の支援				
②事業No.事業名	25. かめおか市民活動推進センターの運用				事業実施期間	R3	~	R7		
③新規・継続	継続	④事業区分	単独		国補助率	-	府補助率	-		
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)										

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

市民活動団体の立ち上げや運営、市民や企業の市民活動への参画に関する相談に対する対応やマッチングを行うため、市民活動推進センターの機能強化と充実を図る。

⑧活動指標（アウトプット指標）

		取組	事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	かめおか市民活動推進センターの運営	2,056,700	①講座の開催 年3回 ②相談件数 12件
	実績	かめおか市民活動推進センターの運営	2,056,700	①講座の開催 年2回 ②相談件数 32件
			達成度	83 %
			達成度 (R3年度~R7年度累積)	16.6 %
R4	計画	かめおか市民活動推進センターの運営 他市中間支援組織に関する情報収集	2,056,700	①講座の開催年3回 ②相談件数12件③協議1回
	実績	かめおか市民活動推進センターの運営 他市中間支援組織に関する情報収集	2,056,700	①講座の開催年3回 ②相談件数19件③協議2回
			達成度	100 %
			達成度 (R3年度~R7年度累積)	36.6 %
R5	計画	かめおか市民活動推進センターの運営 かめおか市民活動推進センターの機能強化に向けた協議	2,056,700	①講座の開催年3回 ②相談件数12件③協議1回
	実績	かめおか市民活動推進センターの運営 かめおか市民活動推進センターの機能強化に向けた協議	2,057,000	①講座の開催年1回 ②相談件数20件③協議1回
			達成度	77 %
			達成度 (R3年度~R7年度累積)	52 %
R6	計画	かめおか市民活動推進センターの運営 かめおか市民活動推進センターの機能強化に向けた協議	2,057,000	①講座の開催年3回 ②相談件数12件③協議1回
	実績	かめおか市民活動推進センターの運営 かめおか市民活動推進センターの機能強化に向けた協議	2,057,000	①講座の開催年0回 ②相談件数11件③協議1回
			達成度	63 %
			達成度 (R3年度~R7年度累積)	65 %
R7	計画	かめおか市民活動推進センターの運営 かめおか市民活動推進センターの機能強化に向けた協議	2,057,000	①講座の開催年3回 ②相談件数12件③協議1回
	実績			
			達成度	%
			達成度 (R3年度~R7年度累積)	%

活動指標（アウトプット指標）の具体的な考え方
かめおか市民活動推進センターが目的を果たすために必要な活動として、市民活動に関する講座の開催回数と、市民活動に関する相談件数を指標とする。また令和4年度以降、機能強化に向けた協議を年1回行う。

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	①新規登録団体 ②マッチング件数	①年3団体 ②年2件
R3	実績 ①新規登録団体 ②マッチング件数	①年2団体 ②年0件
R4	実績 ①新規登録団体 ②マッチング件数	①年4団体 ②年1件
R5	実績 ①新規登録団体 ②マッチング件数	①年4団体 ②年2件
R6	実績 ①新規登録団体 ②マッチング件数	①年4団体 ②年1件
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	かめおか市民活動推進センターの運営・機能強化により、新たに登録を希望する団体数、マッチング件数によりその成果を測る。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	生涯学習部	課	市民力推進課	係	市民活動推進係
担当者	藤井 那菜		直通	25-5002	内線	2232

①整理番号	章	I	節	3	具体的施策No. 施策名	③22. 協働による地域課題の掘り起こし				
②事業No.事業名		26. まちづくりに関する市民参加事業の実施			事業実施期間	R3	～	R7		
③新規・継続		継続	④事業区分		単独	国補助率	-	府補助率	-	
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)										

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

市民の自主的な活動への参画を促すため、市民活動について知ったり考えたりできる機会としてのワークショップ等を実施する。

⑧活動指標(アウトプット指標)

		取組	事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	市民活動について知り、考えるワークショップ等の開催	0	年1回	
	実績	市民活動について知り、考えるワークショップ等の開催	30,000	年1回	
		達成度		100 %	
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20 %	
R4	計画	市民活動について知り、考えるワークショップ等の開催	96,000	年1回	
	実績	市民活動について知り、考えるワークショップ等の開催	30,000	年2回	
		達成度		100 %	
		達成度(R3年度～R7年度累積)		40 %	
R5	計画	市民活動について知り、考えるワークショップ等の開催	100,000	年1回	
	実績	市民活動について知り、考えるワークショップ等の開催	0	年2回	
		達成度		100 %	
		達成度(R3年度～R7年度累積)		60 %	
R6	計画	市民活動について知り、考えるワークショップ等の開催	100,000	年1回	
	実績	市民活動について知り、考えるワークショップ等の開催	50,000	年1回	
		達成度		100 %	
		達成度(R3年度～R7年度累積)		80 %	
R7	計画	市民活動について知り、考えるワークショップ等の開催	100,000	年1回	
	実績				
		達成度		%	
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%	

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方	市民活動を知ったり、考えたりする事業を様々な切り口で年に1回開催する。
------------------------	-------------------------------------

⑨成果指標(アウトカム指標)

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	事業への参加者数 参加者満足度	20人 90%
R3	実績 事業への参加者数 参加者満足度	26人 100%
R4	実績 事業への参加者数 参加者満足度	58人 90%
R5	実績 事業への参加者数(城址マルシェ(全体)1,500人、市民活動推進フォーラムステージ発表100人、講演会40人) 参加者満足度(市民活動推進フォーラム講演会)	1,640人 95%
R6	実績 事業への参加者数 参加者満足度	11人 100%
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標(アウトカム指標)の具体的な考え方	参加者同士が十分交流できる人数として、20人の参加を成果目標とし、参加者のアンケート等による満足度は90%を目指す。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	生涯学習部	課	市民力推進課	係	市民活動推進係
担当者	藤井 那菜		直通	25-5002	内線	2232

①整理番号	章	I	節	3	具体的施策No. 施策名	③23. 団体間の相互理解促進と連携				
②事業No.事業名		27. 市民協働に関する情報発信の強化②			事業実施期間	R3	～	R7		
③新規・継続		継続	④事業区分		単独	国補助率	-	府補助率	-	
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)										

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

市民活動団体やコミュニティ組織、企業、行政など各種団体がお互いの活動や役割について知ったり、交流するきっかけを作るために市や市民活動推進センターの情報発信ツールを使い、取り組みについての情報発信を行う。

⑧活動指標(アウトプット指標)

		取組	事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	市民活動の取り組み事例の発信	0	年5回	
	実績	令和2年度に支援金を活用して実施した事業の取り組みの発信	0	年1回	
		達成度			20 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)			4 %
R4	計画	各種団体の取り組み事例の発信	0	年5回	
	実績	令和3年度に支援金を活用して実施した事業の取り組みの発信1回 市民活動推進センター登録団体の活動内容の発信1回 市民活動推進センター登録団体への各種情報(メルマガ)の発信6回	0	年8回	
		達成度			100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)			24 %
R5	計画	市民活動の取り組み事例の発信	0	年5回	
	実績	市民活動推進センター登録団体への各種情報(メルマガ)の発信47回	0	年47回	
		達成度			100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)			60 %
R6	計画	市民活動の取り組み事例の発信	0	年5回	
	実績	市民活動推進センター登録団体への各種情報(メルマガ)の発信70回	0	年70回	
		達成度			100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)			80 %
R7	計画	市民活動の取り組み事例の発信	0	年5回	
	実績				
		達成度			%
		達成度(R3年度～R7年度累積)			%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方	市のホームページ等における具体的な市民活動の取り組み事例の発信回数を活動指標とする。
------------------------	--

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	団体連携した取り組みの情報発信	年1件
R3	実績 亀岡市支えあいまちづくり協働支援金において市民連携事業に申請のあった取り組みの実績の情報発信	年1件
R4	実績 亀岡市支えあいまちづくり協働支援金において市民連携事業に申請のあった取り組みの実績の情報発信	年1件
R5	実績 亀岡市支えあいまちづくり協働支援金において市民連携事業に申請のあった取り組みの実績の情報発信	年1件
R6	実績 亀岡市支えあいまちづくり協働支援金を活用し他団体と連携した取り組み実績の情報発信	年1件
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	各種団体の取り組みや連携事例について情報収集し、その内容を発信する。それにより更なる団体間連携を促す。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	(R4)市民活動団体間の連携促進という狭義的な連携になっていたため変更
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	政策企画部	課	企画調整課	係	SDGs・企画推進係
担当者		藤田 太郎	直通	25-5006	内線	2115

①整理番号	章	I	節	3	具体的施策No. 施策名	㊦24.移住相談・情報発信の強化	
②事業No. 事業名		28.移住相談窓口及びHPやSNS等を通じた広報活動の充実事業			事業実施期間	R3	～ R7
③新規・継続		継続	④事業区分		単独	国補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)							

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

移住者や定住者を増やすための玄関口となる移住相談窓口を開設するとともに、相談体制や機会の充実を図る。また、HPや各種SNS等を通じた広報活動を充実させる。

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組		事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	移住相談の実施及びSNS等を活用した広報活動	38,357,000	
	実績	移住相談の実施及びSNS等を活用した広報活動	56,546,000	
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20 %
R4	計画	移住相談の実施及びSNS等を活用した広報活動	39,021,000	
	実績	移住相談の実施及びSNS等を活用した広報活動	36,202,880	
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		40 %
R5	計画	移住相談の実施及びSNS等を活用した広報活動	42,313,000	
	実績	移住相談の実施及びSNS等を活用した広報活動	44,125,550	
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		60 %
R6	計画	移住相談の実施及びSNS等を活用した広報活動	41,605,000	
	実績	移住相談の実施及びSNS等を活用した広報活動	36,046,330	
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		80 %
R7	計画	移住相談の実施及びSNS等を活用した広報活動	39,589,000	
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方
 移住相談については、建築住宅課と企画調整課で連携しながら、移住促進に関するイベントや空き家相談などで受けた相談件数及び内容はデータベースで管理しているため、その相談件数を定量的な活動指標とする。

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	移住者の獲得組数	40組
R3	実績 移住者の獲得組数	22組
R4	実績 移住者の獲得組数	26組
R5	実績 移住者の獲得組数	21組
R6	実績 移住者の獲得組数	38組
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	当事業の目的は本市への移住者を増やしていくことであるため、移住者の獲得組数を成果指標とする。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	(R5) 移住定住推進官として1名配属されたことにより、移住相談や空家相談など、昨年度よりもきめ細やかな対応をすることができた。 (R3) 窓口及び電話での対応時には親切丁寧を心掛け、様々な要望や問い合わせに対応できるための知識の習得に励んだ。また、移住に関連する「職」や「農地確保」などにも関係課と連携を密にして対応した。
進行上の課題や問題点	(R6) 移住相談と空き家相談の担当課が分かれたことにより、ワンストップでの相談ができない部分があった。 (R3) 移住・定住担当職員が2名であるため、全ての要望に対してきめ細やかな対応ができない部分があった。
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	まちづくり推進部	課	建築住宅課	係	住宅空家対策係
担当者	剛谷 将伍			直通	0771(56)8520	内線 3396

①整理番号	章	I	節	3	具体的施策No. 施策名	㊦25.地域受入体制の強化	
②事業No. 事業名	29. 移住促進特別区域を中心とした空き家利活用の推進及び移住希望者の案内強化事業				事業実施期間	R3	~ R7
③新規・継続	継続	④事業区分		単独	国補助率	-	府補助率 -
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)							

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

移住促進特別区域の自治会や京の田舎ぐらしナビゲーターと連携し、移住者や定住者を増やすため空き家利活用にかかる情報の共有や、移住希望者の積極的な案内を実施する。

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組		事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	移住促進特別区域への移住希望者の案内数	案内数 10組	
	実績	移住促進特別区域への移住希望者の案内数	案内数 8組	
		達成度		80 %
		達成度 (R3年度~R7年度累積)		16 %
R4	計画	移住促進特別区域への移住希望者の案内数	案内数 10組	
	実績	移住促進特別区域への移住希望者の案内数	案内数 15組	
		達成度		100 %
		達成度 (R3年度~R7年度累積)		36 %
R5	計画	移住促進特別区域への移住希望者の案内数	案内数 10組	
	実績	移住促進特別区域への移住希望者の案内数	案内数 10組	
		達成度		100 %
		達成度 (R3年度~R7年度累積)		56 %
R6	計画	移住促進特別区域への移住希望者の案内数	案内数 10組	
	実績	移住促進特別区域への移住希望者の案内数	案内数 15組	
		達成度		100 %
		達成度 (R3年度~R7年度累積)		76 %
R7	計画	移住促進特別区域への移住希望者の案内数	案内数 10組	
	実績	達成度		%
		達成度 (R3年度~R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方 本市への移住希望者から要望があれば、移住促進特別区域を中心とした市内の案内を実施しており、案内した件数及び内容はデータベースで管理しているため、案内件数を活動指標とする。

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	移住促進特別区域の移住者獲得組数	20組
R3	実績 移住促進特別区域の移住者獲得組数	12組
R4	実績 移住促進特別区域の移住者獲得組数	15組
R5	実績 移住促進特別区域の移住者獲得組数	10組
R6	実績 移住促進特別区域の移住者獲得組数	15組
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	当事業の目的は移住促進特別区域への移住者を増やしていくことであるため、移住促進特別区域の移住者獲得組数を成果指標とする。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	(R3) 移住促進特別区域の自治会や京の田舎ぐらしナビゲーター等と連携することで、移住希望者に対する市内案内の充実を図った。
進行上の課題や問題点	(R3) 移住・定住担当職員が2名であるため、全ての要望に対してきめ細やかな対応ができない部分があった。
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	まちづくり推進部	課	都市計画課	係	開発許可係
担当者		山田 敏樹	直通	25-5047	内線	3316

①整理番号	章	I	節	3	具体的施策No. 施策名	④26. 集落における活力・コミュニティの維持・活性化			
②事業No. 事業名		30. 本市の市街化調整区域の実情に応じた都市計画法に基づく開発許可制度の運用			事業実施期間	R3	～	R7	
③新規・継続		継続	④事業区分		単独	国補助率	-	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)									

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

人口減少や少子高齢化が進行し、地域活力の低下や地域コミュニティの衰退が懸念される市街化調整区域内の集落地において、地域への移住・定住促進に向けた取り組みを支援するため、地域の意向に応じて既存集落まちづくり区域指定制度を活用するなど、本市の市街化調整区域の実情に応じた開発許可制度の運用を図る。

⑧活動指標（アウトプット指標）

		取組	事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	既存集落まちづくり区域の指定に向けた勉強会の開催	0	2町	
	実績	曽我部町及び旭町で勉強会等を開催し、地域案を作成	0	2町	
		達成度			100 %
		達成度 (R3年度～R7年度累積)			20 %
R4	計画	既存集落まちづくり区域の指定に向けた勉強会の開催	0	1町	
	実績	曽我部町、旭町及び千代川町で勉強会等を開催 うち曽我部町及び旭町の区域指定 (R4.6.30)	0	3町	
		達成度			100 %
		達成度 (R3年度～R7年度累積)			40 %
R5	計画	既存集落まちづくり区域の指定に向けた勉強会の開催	0	1町	
	実績	千代川町で勉強会等を開催 千代川町の区域指定 (R6.3.29)	0	1町	
		達成度			100 %
		達成度 (R3年度～R7年度累積)			60 %
R6	計画	既存集落まちづくり区域の指定に向けた勉強会の開催	0	1町	
	実績	なし	-	-	
		達成度			100 %
		達成度 (R3年度～R7年度累積)			80 %
R7	計画	既存集落まちづくり区域の見直しに係る地域住民との調整(亀岡農業振興地域整備計画の変更(第9回特別管理)への対応)		対象地区全て	
	実績				
		達成度			%
		達成度 (R3年度～R7年度累積)			%

活動指標（アウトプット指標）の具体的な考え方	地域住民の意向に応じた開発許可制度の運用が可能となる地域の拡大を図るため、既存集落まちづくり区域指定制度の活用に向けた地域住民を対象とした勉強会の開催実績を活動指標とする。
------------------------	--

⑨成果指標(アウトカム指標)

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	既存集落まちづくり区域指定制度を適用した許可件数	5件以上
R3	実績 既存集落まちづくり区域指定制度を適用した許可件数	6件
R4	実績 既存集落まちづくり区域指定制度を適用した許可件数	8件
R5	実績 既存集落まちづくり区域指定制度を適用した許可件数	10件
R6	実績 既存集落まちづくり区域指定制度を適用した許可件数	11件
R7	実績 既存集落まちづくり区域指定制度を適用した許可件数	
令和7年度における達成度		%

成果指標(アウトカム指標)の具体的な考え方	地域活力や地域コミュニティの維持・向上に向けた地域住民の取り組みを支援する施策の一つであり、地域住民で地域案を作成いただき区域指定を行う既存集落まちづくり区域指定制度を適用した許可件数を定量的な成果指標とする。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	(R3)本市ホームページや広報紙、窓口相談を通じて制度周知を図るとともに、パンフレットを適宜更新などの情報発信に取り組んだ。
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	政策企画部	課	企画調整課	係	SDGs・企画推進係
担当者		藤田 太郎	直通	25-5006	内線	2115

①整理番号	章	I	節	3	具体的施策No. 施策名	④27.移住・定住お試し機会の充実			
②事業No.事業名		31.移住・定住促進施設の活用事業			事業実施期間	R3	～	R7	
③新規・継続		継続	④事業区分		単独	国補助率	-	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)									

⑥事業が目指すSDGsの目標

⑦事業の概要及び目的

古民家をリノベーションした移住・定住促進施設「離れ」にのうみを活用し、特に古民家暮らしを希望する移住検討者に対し、古民家暮らしの試行機会を提供し、本市への移住促進を図る。

⑧活動指標(アウトプット指標)

		取組	事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	移住・定住促進施設の運用	4,445,000	稼働日数 365日	
	実績	移住・定住促進施設の運用 ※新型コロナウイルス感染症拡大による緊急事態宣言等の影響により、臨時休館した	5,717,000	稼働日数 311日	
		達成度		85 %	
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		17 %	
R4	計画	移住・定住促進施設の運用	2,890,000	稼働日数 365日	
	実績	移住・定住促進施設の運用	2,570,393	稼働日数 342日	
		達成度		93 %	
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		35 %	
R5	計画	移住・定住促進施設の運用	730,000	稼働日数 365日	
	実績	移住・定住促進施設の運用	412,500	稼働日数 340日	
		達成度		93 %	
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		54 %	
R6	計画	移住・定住促進施設の運用	479,000	稼働日数 365日	
	実績	移住・定住促進施設の運用	546,150	稼働日数 350日	
		達成度		96 %	
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		74 %	
R7	計画	移住・定住促進施設の運用	479,000	稼働日数 365日	
	実績				
		達成度		%	
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		%	

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方 安定した施設運用を行うことで、移住検討者の様々なライフスタイルに対応した古民家暮らしの試行機会を提供するため、稼働日数を活動指標とする。

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	客室稼働率	各年客室稼働率 30%
R3	実績 客室稼働率 ※新型コロナウイルス感染症拡大の影響あり	客室稼働率 20.2%
R4	実績 客室稼働率	客室稼働率 31.4%
R5	実績 客室稼働率	客室稼働率 24.2%
R6	実績 客室稼働率	客室稼働率 25.6%
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	当事業の目的は、移住・定住促進施設を活用し、移住検討者への古民家暮らしの試行機会を提供することで、本市への移住促進を図ることから、当施設の稼働率を成果指標とする。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	(R6) 指定管理者の企画により、移住検討者向けのイベントを実施した。 (R5) 効率的な施設運営を行うため、令和6年度から引き続き指定管理者制度による運営を実施している。 (R3) 運用にあたっては、クレジットカード決済の導入等を行ったほか、WEBサイト及びオンラインでの宿泊予約サイトを通じての予約を行うなど、利用者の利便性を高める取り組みを実施した。 効率的な施設運営を行うため令和元年度に指定管理者の選定を行い、令和2年度から指定管理者制度による運営を実施している。
進行上の課題や問題点	(R6) 移住体験利用の目的外利用と疑われるケースが散見された。 (R5) 新型コロナウイルス感染症が5類に移行されたことにより利用者が増えると想定されたが、全国旅行支援（クーポン等）が全国的に縮小されたこと、また、令和5年は全国的に高温となり、特に7月後半からは記録的な高温となったことによりから利用客が減少した。 (R4) 新型コロナウイルス感染症の対策として全国旅行支援（クーポン等）が実施されているが、今後、支援制度が終了するに伴い旅行者の動向に注視している。 (R3) 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、利用者数が減少した。
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	政策企画部	課	企画調整課	係	SDGs・企画推進係
担当者	藤田 太郎		直通	25-5006	内線	2115

①整理番号	章	I	節	3	具体的施策No. 施策名	㉟28.移住者の生活安定の支援			
②事業No. 事業名		32.SDGs未来都市亀岡を切り口とした関係人口の創出事業			事業実施期間	R3	～	R7	
③新規・継続		継続	④事業区分		単独	国補助率	-	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)									

⑥事業が目指すSDGsの目標

1 貧困をなくそう	2 気候変動に脅かされる	3 すべての人に健康と福祉を	4 質の高い教育をみんなに	5 ジェンダー平等を實現しよう	6 安全な水とトイレを世界中に	7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	8 働きがいも経済成長も	9 産業と技術革新の基盤をつくろう
10 人や国の不平等をなくそう	11 住み続けられるまちづくりを	12 つくる責任 つかう責任	13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさも守ろう	16 平和と公正をすべての人に	17 パートナーシップで目標を達成しよう	

⑦事業の概要及び目的

UIJターンや育児しやすい地域へ移住するCターンなどの移住希望者に対して、移住前に必要とする情報や移住の決め手となる本市の魅力等をホームページに集約し、広告媒体等を活用して市外に向けて効果的に発信します。

⑧活動指標(アウトプット指標)

		取組	事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	かめおかブランド戦略会議の開催	38,357,000	年10回
	実績	かめおかブランド戦略会議の開催	56,546,000	年10回
	達成度			100 %
	達成度(R3年度～R7年度累積)			20 %
R4	計画	移住希望者向けプロモーション	39,021,000	5回(累計)
	実績	移住希望者向けプロモーション	36,202,880	5回
	達成度			100 %
	達成度(R3年度～R7年度累積)			40 %
R5	計画	移住希望者向けプロモーション	42,313,000	10回(累計)
	実績	移住希望者向けプロモーション	44,125,550	4回
	達成度			80 %
	達成度(R3年度～R7年度累積)			45 %
R6	計画	移住希望者向けプロモーション	41,605,000	15回(累計)
	実績	移住希望者向けプロモーション	36,046,330	3回
	達成度			80 %
	達成度(R3年度～R7年度累積)			60 %
R7	計画	移住希望者向けプロモーション	39,589,000	20回(累計)
	実績			
	達成度			%
	達成度(R3年度～R7年度累積)			%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方
 令和3年度は子育て世帯の移住促進を目的に、かめおかブランド戦略会議において本市のブランドコンセプトを検討するため、会議の開催回数を定量的な活動指標とします。令和4年度以降は、複数の広告媒体等を活用してPRしホームページへ誘導するため、プロモーションした回数を活動指標とします。

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	移住希望者向け特設ホームページへのアクセス件数 京都・亀岡で子育て移住 ～愛せる町で、育てたい。～ https://www.city.kameoka.kyoto.jp/site/iju/	39,000件(累計)
R3	実績 初年度は戦略構築のための会議を実施したため、全体のアウトカム指標には該当しない。	-
R4	実績 移住希望者向け特設ホームページへのアクセス件数	7,855件
R5	実績 移住希望者向け特設ホームページへのアクセス件数	48,162件
R6	実績 移住希望者向け特設ホームページへのアクセス件数	73,162件
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	当該事業及び取組みの目的が達成されるためには、より多くの移住希望者に本市への移住に関する情報を効果的に発信する必要があります。移住希望者が必要とする情報や本市のウリとなる要素を集約したホームページを検索していただくことが移住の第一段階となることから、ホームページへのアクセス件数を成果指標とします。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	(R6) 令和5年度に引き続き、広報プロモーション課と連携しデジタル広告を実施し、移住希望者向け特設ホームページへ誘導した。 (R5) 令和4年度に引き続き、広報プロモーション課と連携しデジタル広告やJR広告を実施し、移住希望者向け特設ホームページへ誘導しました。また、首都圏において実施されたエコプロやオーガニックライフスタイルEXPOへ出展し、広くPRしました。 (R4) ターゲットを亀岡市近隣の子育て世帯に絞ってプロモーションを実施しました。広報プロモーション課と連携し、京都駅における屋外広告（デジタルサイネージ・JR単体広告）やデジタル広告（亀岡市から100km圏内の25歳～44歳）を実施し、移住希望者向け特設ホームページへ誘導しました。 (R3) より精度の高いブランドコンセプトを構築するため、SWOT分析やペルソナ作成、先進自治体等の研究を行いました。特にターゲットを明確にするためのペルソナ作成は重要であることから、WSの開催や子育て世帯へのヒアリングを実施しました。
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	政策企画部	課	企画調整課	係	SDGs・企画推進係
担当者	藤田 太郎		直通	25-5006	内線	2115

①整理番号	章	I	節	3	具体的施策No. 施策名	⑤29.移住における安心の支援			
②事業No.事業名		33.移住セミナー等の実施事業			事業実施期間	R3	～	R7	
③新規・継続		継続	④事業区分		単独	国補助率	-	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)									

⑥事業が目指すSDGsの目標

⑦事業の概要及び目的

京都府や近隣市町等と連携し、移住者や定住者を増やすための移住セミナー等を実施する。

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組		事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	移住セミナー等の実施回数	38,357,000	セミナー等実施回数 10回
	実績	移住セミナー等の実施回数	56,546,000	セミナー等実施回数 10回
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20 %
R4	計画	移住セミナー等の実施回数	39,021,000	セミナー実施回数 10回
	実績	移住セミナー等の実施回数	36,202,880	セミナー実施回数 5回
		達成度		50 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		30 %
R5	計画	移住セミナー等の実施回数	42,313,000	セミナー実施回数 10回
	実績	移住セミナー等の実施回数	44,125,550	セミナー実施回数 3回
		達成度		30 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		36 %
R6	計画	移住セミナー等の実施回数	41,605,000	セミナー実施回数 10回
	実績	移住セミナー等の実施回数	36,046,330	セミナー実施回数 3回
		達成度		42 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R7	計画	移住セミナー等の実施回数	39,589,000	セミナー実施回数 10回
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方 毎年度、京都府南丹広域振興局、南丹市、京丹波町と連携し移住セミナー等を複数回実施しており、本市単体で実施している移住セミナーと合わせた実施回数を活動指標とする。

⑨成果指標(アウトカム指標)

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	移住者の獲得組数	40組
R3	実績 移住者の獲得組数	22組
R4	実績 移住者の獲得組数	26組
R5	実績 移住者の獲得組数	21組
R6	実績 移住者の獲得組数	38組
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標(アウトカム指標)の具体的な考え方	当事業の目的は本市への移住者を増やしていくことであるため、移住者の獲得組数を成果指標とする。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	(R3)京都府南丹広域振興局、南丹市、京丹波町との協働により「京都丹波」地域をPRする移住セミナーをオンライン形式で実施し、移住希望者への相談対応をした。 また、大阪や京都で開催された各種移住フェア等にも積極的にブース出展し、移住相談に対応したほか、空き家バンク登録物件の掘り起こしの強化により、移住者獲得に結び付けることができた。
進行上の課題や問題点	(R3)移住・定住担当職員が2名であるため、全ての要望に対してきめ細やかな対応ができない部分があった。
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	政策企画部	課	企画調整課	係	SDGs・企画推進係
担当者	根木 章人		直通	25-5006	内線	2115

①整理番号	章	I	節	3	具体的施策No. 施策名	㊦30.テレワーク環境充実への支援		
②事業No.事業名		34.「選ばれるまち」となるためのレジリエンスな働き方へのアプローチ			事業実施期間	R3	～	R7
③新規・継続		継続	④事業区分		単独事業	国補助率		府補助率
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)								

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

新型コロナウイルスの影響や共働き夫婦の増加等による人々の生活様式の変化等を背景に、テレワーク勤務など柔軟な働き方へのニーズが高まっており、こうした市民の働き方の選択肢を増やすことを目的として、セミナー等を実施します。

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組		事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	在宅ワークやワーケーション等のニーズ調査および近郊自治体の転出入者実態調査	15回	
	実績	在宅ワークやワーケーション等のニーズ調査および近郊自治体の転出入者実態調査	17回	
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20 %
R4	計画	在宅ワーク推進事業等の実施	セミナー等開催数 年6回	
	実績	在宅ワーク推進事業等の実施	セミナー等開催数 年6回	
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		40 %
R5	計画	若者の仕事場づくり支援事業等の実施	セミナー等開催数 年6回	
	実績	若者の仕事場づくり支援事業等の実施	セミナー等開催数 年7回	
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		60 %
R6	計画	若者の仕事場づくり支援事業等の実施	セミナー等開催数 年6回	
	実績	若者の仕事場づくり支援事業等の実施	セミナー等開催数 年6回	
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		80 %
R7	計画	若者の仕事場づくり支援事業等の実施	セミナー等開催数 年6回	
	実績			
		達成度		%
達成度(R3年度～R7年度累積)			%	

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方 今年度実施予定の「若者の仕事場づくり支援事業」においてセミナー等を実施する予定であり、セミナー等の開催回数を定量的な活動指標とします。

⑨成果指標(アウトカム指標)

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	若者の仕事場づくり支援事業等への参加者数	240人
R3	実績 初年度はニーズ調査を実施したため、全体のアウトカム指標には該当しない。	-
R4	実績 在宅ワーク推進事業等への参加者数	120人
R5	実績 若者の仕事場づくり支援事業等への参加者数	54人
R6	実績 若者の仕事場づくり支援事業等への参加者数	64人
R7	実績 若者の仕事場づくり支援事業等への参加者数	
令和7年度における達成度		%

成果指標(アウトカム指標)の具体的な考え方	当該事業及び取組の目的が達成されるためには、より多くの企業や市民に若者の仕事場づくり支援事業等へ参加いただくことが必要であり、参加者数を定量的な成果指標とします。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	<p>(R6)サーキュラーエコノミーや、子育て中の人にやさしい職場づくりを目指したカードゲームを実施し、多くの市内事業者に参加していただきました。また、令和5年度に引き続き、子育てに優しい職場づくりをしている地元企業を取材し、働きやすさのポイントなどを記事にまとめて広く情報発信しました。その他にも、若者の定住促進を目的としたボードゲームの制作を市民参加型ワークショップを通じて行いました。</p> <p>(R5)働き方改革をテーマとしたセミナーや、子育て中の人にやさしい職場づくりを目指したカードゲームを実施し、多くの市内事業者に参加していただきました。また、令和4年度に引き続き、子育てに優しい職場づくりをしている地元企業を取材し、働きやすさのポイントなどを記事にまとめて広く情報発信しました。</p> <p>(R4)働きやすい職場をテーマにしたセミナーを開催し、地元企業に勤める方に参加いただきました。セミナーでは講師に登壇いただくとともに、働きやすい職場づくりを実践している地元企業の代表者に事例紹介をしていただくなど、情報共有の場を設けました。また、子育てに優しい職場づくりをしている地元企業に取材をし、働きやすさのポイントなどを記事にまとめて広く情報発信しました。</p> <p>(R3)R3年度は共働きの子育て世帯に対しヒアリング調査を実施した。求められているサポートや理想とするワークライフバランスのあり方について一人当たり約90分程度かけて聞き取りをしました。</p>
進行上の課題や問題点	
変更した理由	(R4)新型コロナウイルスに対する考え方がWithコロナへと移行したことにより、人々の働き方も変化が生じていることを受けて、当該事業内容を一部見直しました。当時は在宅ワークの需要が高まっていましたが、現在は在宅ワークに限らず、職場ごとに合った柔軟な働き方が求められているため、そうしたニーズに対応できる職場づくりを支援するため、「若者の仕事場づくり支援事業」を実施いたします。
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	市長公室	課	秘書課	係	国際係
担当者	服部 あすか		直通	25-5083	内線	2916

①整理番号	章	I	節	4	具体的施策No. 施策名	㊦ 31. 国際交流・理解の推進				
②事業No. 事業名		35. 国際交流事業			事業実施期間	R3	~	R7		
③新規・継続		継続	④事業区分		単独	国補助率	-	府補助率	-	
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)										

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

市民レベルの交流を図るため、市民参加による訪問団の派遣や招致、市民団体等による交流など公民連携による姉妹都市等との交流を推進します。異文化を体験・体感する機会を通じて国際感覚を養うため、国際意識を育む事業の推進や教育プログラム、留学生との交流事業を促進します。

⑧活動指標（アウトプット指標）

取組		事業費(円)	(活動) 指標値		
R3	計画	・国際文化交流事業、姉妹都市等交流事業等の実施 ・国際交流員の配置 ・亀岡国際交流協会との連携	2,857,000	事業実施回数 年10回	
	実績	・国際文化交流事業、姉妹都市等交流事業等の実施 ・国際交流員の配置 ・亀岡国際交流協会との連携	2,522,099	事業実施回数 年9回	
		達成度		90 %	
		達成度 (R3年度~R7年度累積)		18 %	
R4	計画	・国際文化交流事業、姉妹都市等交流事業等の実施 ・国際交流員の配置 ・亀岡国際交流協会との連携	2,889,000	事業実施回数 年10回	
	実績	・国際文化交流事業、姉妹都市等交流事業等の実施 ・国際交流員の配置 ・亀岡国際交流協会との連携	2,867,720	事業実施回数 年12回	
		達成度		100 %	
		達成度 (R3年度~R7年度累積)		42 %	
R5	計画	・国際文化交流事業、姉妹都市等交流事業等の実施 ・国際交流員の配置 ・亀岡国際交流協会との連携	3,003,000	事業実施回数 年10回	
	実績	・国際文化交流事業、姉妹都市等交流事業等の実施 ・国際交流員の配置 ・亀岡国際交流協会との連携	2,679,000	事業実施回数 年9回	
		達成度		90 %	
		達成度 (R3年度~R7年度累積)		60 %	
R6	計画	・国際文化交流事業、姉妹都市等交流事業等の実施 ・国際交流員の配置 ・亀岡国際交流協会との連携	3,414,360	事業実施回数 年10回	
	実績	・国際文化交流事業、姉妹都市等交流事業等の実施 ・国際交流員の配置 ・亀岡国際交流協会との連携	3,098,400	事業実施回数 年11回	
		達成度		100 %	
		達成度 (R3年度~R7年度累積)		80 %	
R7	計画	・国際文化交流事業、姉妹都市等交流事業等の実施 ・国際交流員の配置 ・亀岡国際交流協会との連携	4,287,500	事業実施回数 年10回	
	実績				
		達成度		%	
		達成度 (R3年度~R7年度累積)		%	

活動指標（アウトプット指標）の具体的な考え方 市民レベルで身近に異文化を体験・体感することができる国際交流・多文化共生のイベントの開催実績を当該事業に最も即していると考え、成果指標とする。

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	国際交流事業、姉妹都市等交流事業の参加者数	年300人
R3	実績 国際交流事業、姉妹都市等交流事業の参加者数	年196人
R4	実績 国際交流事業、姉妹都市等交流事業の参加者数	年393人
R5	実績 国際交流事業、姉妹都市等交流事業の参加者数	年262人
R6	実績 国際交流事業、姉妹都市等交流事業の参加者数	年320人
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	当該事業及び取組の目的を達成するためには、より多くの人に国際交流・多文化共生関連のイベントに参加してもらうことが必要であると考え、定量的な成果指標とする。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	市長公室	課	秘書課	係	国際係
担当者	服部 あすか		直通	25-5083	内線	2916

①整理番号	章	1	節	4	具体的施策No. 施策名	② 43.在住外国人にも過ごしやすいまちづくり		
②事業No.事業名	36.多文化共生推進事業				事業実施期間	R3	～	R7
③新規・継続	継続	④事業区分	補助	国補助率	一部50%	府補助率	-	
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)								

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

在住外国人等にとっても暮らしやすいまちづくりを推進するため、英語及びやさしい日本語等による生活情報の発信や外国人住民に向けて日本語学習の機会の提供を促進します。
在住外国人等の生活支援を行うため、相談窓口体制の充実を図ります。

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組		事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	・英語及びやさしい日本語等による生活情報の発信や日本語学習の機会提供の促進 ・生活相談窓口体制の充実 ・外国住民等の防災研修会の開催	6,923,000	相談窓口の開設日数 347日/年
	実績	・英語及びやさしい日本語等による生活情報の発信や日本語学習の機会提供の促進 ・生活相談窓口体制の充実 ・外国住民等の防災研修会の実施	6,344,721	相談窓口開設日数 347日/年
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20 %
R4	計画	・英語及びやさしい日本語等による生活情報の発信や日本語学習の機会提供の促進 ・生活相談窓口体制の充実 ・職員向けやさしい日本語研修会の開催	6,761,000	相談窓口の開設日数 347日/年
	実績	・英語及びやさしい日本語等による生活情報の発信や日本語学習の機会提供の促進 ・生活相談窓口体制の充実 ・職員向けやさしい日本語研修会の開催 ・外国人住民支援クーポン事業の実施	8,585,036	相談窓口の開設日数 347日/年
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		40 %
R5	計画	・英語及びやさしい日本語等による生活情報の発信や日本語学習の機会提供の促進 ・生活相談窓口体制の充実 ・職員向けやさしい日本語研修会の開催	6,762,000	相談窓口の開設日数 347日/年
	実績	・英語及びやさしい日本語等による生活情報の発信や日本語学習の機会提供の促進 ・生活相談窓口体制の充実 ・職員向けやさしい日本語研修会の開催	6,761,000	相談窓口の開設日数 347日/年
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		60 %
R6	計画	・英語及びやさしい日本語等による生活情報の発信や日本語学習の機会提供の促進 ・生活相談窓口体制の充実 ・職員向けやさしい日本語研修会の開催	6,785,500	相談窓口の開設日数 347日/年
	実績	・英語及びやさしい日本語等による生活情報の発信や日本語学習の機会提供の促進 ・生活相談窓口体制の充実 ・職員向けやさしい日本語研修会の開催	6,275,828	相談窓口の開設日数 347日/年
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		80 %
R7	計画	・英語及びやさしい日本語等による生活情報の発信や日本語学習の機会提供の促進 ・生活相談窓口体制の充実 ・職員向けやさしい日本語研修会の開催	6,931,000	相談窓口の開設日数 347日/年
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方
生活相談窓口が1年間のうち95%以上開設していることの実績があることで、在住外国人の方々への生活支援を十分に行えると考え、定量的な活動指標とする。

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		（成果）指標値
期間を通じた目標	外国人等生活相談窓口での相談解決（適切な機関へつなぐことを含む）	100%
R3	実績 外国人等生活相談窓口での相談解決率（適切な機関へつなぐことを含む）	100%
R4	実績 外国人等生活相談窓口での相談解決率（適切な機関へつなぐことを含む）	100%
R5	実績 外国人等生活相談窓口での相談解決率（適切な機関へつなぐことを含む）	100%
R6	実績 外国人等生活相談窓口での相談解決率（適切な機関へつなぐことを含む）	100%
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	当該事業及び取組の目的を達成するためには、亀岡市と関係機関が十分に連携していく必要があり、かつ、問題解決率100%を維持することで、在住外国人の方々が気兼ねなく、相談に来れる環境づくりを円滑に進められると考え、成果指標とする。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	教育部	課	学校教育課	係	指導係
担当者	田中 清貴		直通	25-6786	内線	3732

①整理番号	章	4	節	4	具体的施策No. 施策名	②33. 外国人児童生徒への学習支援の推進			
②事業No. 事業名						事業実施期間	R3	～	R7
③新規・継続		継続	④事業区分		単独	国補助率	-	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)									

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

外国にルーツのある児童生徒への言葉の支援を行うことで、学校での学びを保障する。

⑧活動指標(アウトプット指標)

		取組	事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	外国人児童生徒教育支援員の配置	806,600	3人	
	実績	外国人児童生徒教育支援員の配置	1,579,410	5人	
		達成度		100 %	
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20 %	
R4	計画	外国人児童生徒教育支援員の配置	2,016,500	5人	
	実績	外国人児童生徒教育支援員の配置	1,385,390	3人	
		達成度		60 %	
		達成度(R3年度～R7年度累積)		32 %	
R5	計画	外国人児童生徒教育支援員の配置	2,062,750	5人	
	実績	外国人児童生徒教育支援員の配置	2,850,257	4人	
		達成度		80 %	
		達成度(R3年度～R7年度累積)		48 %	
R6	計画	外国人児童生徒教育支援員の配置	4,990,677	5人	
	実績	外国人児童生徒教育支援員の配置	6,152,213	6人	
		達成度		%	
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%	
R7	計画	外国人児童生徒教育支援員の配置	10,142,683	5人	
	実績	外国人児童生徒教育支援員の配置			
		達成度		%	
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%	

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方	支援を必要としている児童生徒への配置人数を、定量的な活動指標とする。
------------------------	------------------------------------

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	支援員による指導の結果、学校での学びに言語面での支障が無くなった児童生徒数	1人以上
R3	実績 支援員による指導の結果、学校での学びに言語面での支障が無くなった児童生徒数	0人
R4	実績 支援員による指導の結果、学校での学びに言語面での支障が無くなった児童生徒数	0人
R5	実績 支援員による指導の結果、学校での学びに言語面での支障が無くなった児童生徒数	0人
R6	実績 支援員による指導の結果、学校での学びに言語面での支障が無くなった児童生徒数	0人
R7	実績 支援員による指導の結果、学校での学びに言語面での支障が無くなった児童生徒数	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	支援が必要な児童生徒が新規に増加することを考慮しつつ、既存の児童生徒への支援の結果、支援が必要でなくなるに至ることを目指し、支援員の配置人数について、毎年度同数を定量的な成果指標とする。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	総務部	課	自治防災課	係	セーフコミュニティ係
担当者	泊 武宏		直通	0771-55-9560	内線	2336

①整理番号	章	2	節	1	具体的施策No. 施策名	①1. セーフコミュニティ推進の仕組みづくり		
②事業No. 事業名	38.セーフコミュニティ推進事業				事業実施期間	R3	～	R7
③新規・継続	継続	④事業区分	単独		国補助率	-	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)								

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

亀岡市セーフコミュニティ推進協議会を中心として、ネットワークの連携・強化を通じた安全・安心なまちづくりを推進するとともに、広報紙や市ホームページ・公式SNS掲載などによる広報活動、セーフコミュニティに関するシンポジウム、研修会を開催するほか、市民参加型の取組推進による市民のオーナーシップ向上を図ります。

⑧活動指標（アウトプット指標）

取組		事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	セーフコミュニティ推進協議会の開催	170,000	2回
	実績	セーフコミュニティ推進協議会の開催	60,000	2回(内、1回は書面会議)
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20 %
R4	計画	セーフコミュニティ推進協議会の開催	254,000	2回
	実績	セーフコミュニティ推進協議会の開催	155,520	2回
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		40 %
R5	計画	セーフコミュニティ推進協議会の開催	256,000	2回
	実績	セーフコミュニティ推進協議会の開催	185,600	2回
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		60 %
R6	計画	セーフコミュニティ推進協議会の開催	256,000	2回
	実績	セーフコミュニティ推進協議会の開催	145,600	2回
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		80 %
R7	計画	セーフコミュニティ推進協議会の開催	256,000	2回
	実績	セーフコミュニティ推進協議会の開催		
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標（アウトプット指標）の具体的な考え方
市・府・警察・消防・保健所などの行政のほか、自治会、福祉、医療、教育等々、様々な分野から39人の委員で構成する推進協議会が取組の方針を決める羅針盤となっており、セーフコミュニティ活動に不可欠な協議会であるため活動指標とした。

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	救急搬送件数(重傷外傷分)の減少	150件以下/年
R3	実績 救急搬送件数(重傷外傷分)	124件/年
R4	実績 救急搬送件数(重傷外傷分)	121件/年
R5	実績 救急搬送件数(重傷外傷分)	113件/年
R6	実績 救急搬送件数(重傷外傷分)	119件/年
R7	実績 救急搬送件数(重傷外傷分)	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	事故やケガによる救急搬送件数の減少を、安心・安全なまちであることの成果指標とした。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	総務部	課	自治防災課	係	セーフコミュニティ係
担当者	泊 武宏		直通	0771-55-9560	内線	2336

①整理番号	章	2	節	1	具体的施策No. 施策名	□2. 自ら安全・安心を守る市民の育成				
②事業No. 事業名		39. 市民参加型プロジェクトによる市民育成事業			事業実施期間	R3	～	R7		
③新規・継続		継続	④事業区分		単独	国補助率	-	府補助率	-	
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)										

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

市内の様々な外傷データ等から取り組むべき重点課題を抽出し、解決するため、対策委員会(①スポーツの安全 ②防犯 ③交通安全 ④自殺 ⑤乳幼児の安全 ⑥高齢者の安全 ⑦防災)において外傷予防プログラムを構築して推進します。

⑧活動指標(アウトプット指標)

		取組	事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	各対策委員会(7種)の開催	246,000	14回(各2回)	
	実績	各対策委員会(7種)の開催(ワーキング会議含む)	64,000	13回(うち1回は書面会議)	
		達成度		93 %	
		達成度(R3年度～R7年度累積)		19 %	
R4	計画	各対策委員会(7種)の開催	246,000	14回(各2回)	
	実績	各対策委員会(7種)の開催(ワーキング会議含む)	122,760	14回(各2回)	
		達成度		100 %	
		達成度(R3年度～R7年度累積)		39 %	
R5	計画	各対策委員会(7種)の開催	234,000	14回(各2回)	
	実績	各対策委員会(7種)の開催(ワーキング会議含む)	122,000	15回	
		達成度		100 %	
		達成度(R3年度～R7年度累積)		59 %	
R6	計画	各対策委員会(7種)の開催	252,000	14回(各2回)	
	実績	各対策委員会(7種)の開催(ワーキング会議含む)	114,000	15回	
		達成度		100 %	
		達成度(R3年度～R7年度累積)		81 %	
R7	計画	各対策委員会(7種)の開催	252,000	14回(各2回)	
	実績	各対策委員会(7種)の開催			
		達成度		%	
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%	

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方	市内の様々な外傷データ等から取り組むべき重点課題を抽出し、解決するための具体的な活動計画や活動の振り返りを行うためには、対策委員会の開催が必要であることから、活動指標とした。
------------------------	---

⑨成果指標(アウトカム指標)

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	市民参加型事業への市民ボランティア累計登録者数の増加 (「まち・レコ」プロジェクト、セーフティドライブプロジェクト、セーフコミュニティ応援隊)	1,000人
R3	実績 市民参加型事業への市民ボランティア累計登録者数 (「まち・レコ」プロジェクト、セーフティドライブプロジェクト、セーフコミュニティ応援隊)	619人
R4	実績 市民参加型事業への市民ボランティア累計登録者数 (「まち・レコ」プロジェクト、セーフティドライブプロジェクト、セーフコミュニティ応援隊)	739人
R5	実績 市民参加型事業への市民ボランティア累計登録者数 (「まち・レコ」プロジェクト、セーフティドライブプロジェクト、セーフコミュニティ応援隊)	791人
R6	実績 市民参加型事業への市民ボランティア累計登録者数 (「まち・レコ」プロジェクト、セーフティドライブプロジェクト、セーフコミュニティ応援隊)	975人
R7	実績 市民参加型事業への市民ボランティア累計登録者数 (「まち・レコ」プロジェクト、セーフティドライブプロジェクト、セーフコミュニティ応援隊)	
令和7年度における達成度		%

成果指標(アウトカム指標)の具体的な考え方	市民参加型の取組を支援することは、セーフコミュニティを自分事として捉える市民の育成に繋がる。 市民自ら参加できるボランティア活動を通して、市民一人ひとりが防犯や交通安全などへの意識を高められるよう、ボランティア累計登録者数の増加を成果指標とした。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	総務部	課	自治防災課	係	セーフコミュニティ係
担当者	泊 武宏		直通	0771-55-9560	内線	2336

①整理番号	章	2	節	1	具体的施策No. 施策名	①3. 実効性のある予防プログラムの推進			
②事業No. 事業名		40. 事故・犯罪等予防プログラムの推進			事業実施期間	R3	～	R7	
③新規・継続		継続	④事業区分		単独	国補助率	-	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)									

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

市内の様々な外傷データ等から取り組むべき重点課題を抽出し、解決するため、市内で発生する外傷関連データの調査・分析を行い、各対策委員会へのフィードバックを通じて、各対策委員会の実施しているプログラムの改善を図ります。

⑧活動指標（アウトプット指標）

		取組	事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	亀岡市セーフコミュニティサーベイランス委員会の開催	50,000	2回	
	実績	亀岡市セーフコミュニティサーベイランス委員会の開催	15,000	1回	
		達成度			50 %
		達成度 (R3年度～R7年度累積)			10 %
R4	計画	亀岡市セーフコミュニティサーベイランス委員会の開催	114,000	2回	
	実績	亀岡市セーフコミュニティサーベイランス委員会の開催	42,760	1回	
		達成度			50 %
		達成度 (R3年度～R7年度累積)			20 %
R5	計画	亀岡市セーフコミュニティサーベイランス委員会の開催	116,000	2回	
	実績	亀岡市セーフコミュニティサーベイランス委員会の開催	90,600	2回	
		達成度			100 %
		達成度 (R3年度～R7年度累積)			40 %
R6	計画	亀岡市セーフコミュニティサーベイランス委員会の開催	106,000	2回	
	実績	亀岡市セーフコミュニティサーベイランス委員会の開催	51,800	1回	
		達成度			50 %
		達成度 (R3年度～R7年度累積)			%
R7	計画	亀岡市セーフコミュニティサーベイランス委員会の開催	100,000	2回	
	実績	亀岡市セーフコミュニティサーベイランス委員会の開催			
		達成度			%
		達成度 (R3年度～R7年度累積)			%

活動指標（アウトプット指標）の具体的な考え方 各対策委員会の重点課題に対し、分析や予防効果を検証し、今後の活動に繋げるためには、サーベイランス委員会での協議が必要であるため、活動指標とした。

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	救急搬送件数(重傷外傷分)の減少	150件以下/年
R3	実績 救急搬送件数(重傷外傷分)	124件/年
R4	実績 救急搬送件数(重傷外傷分)	121件/年
R5	実績 救急搬送件数(重傷外傷分)	113件/年
R6	実績 救急搬送件数(重傷外傷分)	119件/年
R7	実績 救急搬送件数(重傷外傷分)	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	サーベイランス委員会の分析等が救急搬送件数の減少につながっていることを示すため、当該件数を成果指標とした。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	総務部	課	自治防災課	係	防災・危機管理係
担当者	酒井 尊将		直通	25-5097	内線	2335

①整理番号	章	2	節	2	具体的施策No. 施策名	㊦4 自主防災活動の支援と市民意識の高揚		
②事業No. 事業名	41. 自主防災会の活動助成、総合防災訓練・防災講演会の実施				事業実施期間	R3	～	R7
③新規・継続	継続	④事業区分	単独		国補助率	-	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)								

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

市民の防災・減災意識の向上と地域防災力の強化を図るため、各町自主防災会を対象に活動助成金と資機材整備補助金を交付し、自主防災会の活動を促進します。

また、市民や関係者の防災に関する知識や技術、防災と減災(災害が起こった時に被害を最小限に抑える)に関する意識を高めるため、市民や関係機関(消防、警察、自衛隊など)、行政(府、市)が一緒になって総合防災訓練や防災講演会を行います。

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組		事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	①自主防災会への活動助成及び資機材補助金の支給団体数 ②防災講演会の開催	①2,000,000 ②2,000,000	
	実績	①自主防災会への活動助成及び資機材補助金の支給団体数 ②亀岡市防災フェスタ2021の開催	①1,829,053 ②1,894,440	
		達成度		87 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		17.4 %
R4	計画	①自主防災会への活動助成及び資機材補助金の支給団体数 ②防災士養成講座及び亀岡市防災キャンプ2022の開催	①2,000,000 ②4,095,000	
	実績	①自主防災会への活動助成及び資機材補助金の支給団体数 ②防災士養成講座及び子ども防災士養成事業の開催	①1,653,077 ② 529,241	
		達成度		93.5 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		36.1 %
R5	計画	①自主防災会への活動助成及び資機材補助金の支給団体数 ②総合防災訓練の開催	①2,690,000 ②4,500,000	
	実績	①自主防災会への活動助成及び資機材補助金の支給団体数 ②総合防災訓練の開催	①2,194,274 ②2,154,117	
		達成度		91.3 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		54.3 %
R6	計画	①自主防災会への活動助成及び資機材補助金の支給団体数 ②亀岡市防災フェスタ2024の開催	①2,000,000 ②2,000,000	
	実績	①自主防災会への活動助成及び資機材補助金の支給団体数 ②かめおか防災・安全安心フェスタ2024の開催	①1,249,159 ②1,813,753	
		達成度		80.4 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		70.4 %
R7	計画	①自主防災会への活動助成及び資機材補助金の支給団体数 ②総合防災訓練の開催	①2,690,000 ②6,000,000	
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方

①市内23地区で組織されている各町自主防災会への助成金及び補助金の支給団体数を活動指標としている。

②隔年で実施している防災講演会及び防災訓練(類似の事業を含む)の開催実績を活動指標としている。

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	①防災講演会の参加人数 ②総合防災訓練の参加人数	①300人 ②2,200人
R3	実績 ①亀岡市防災フェスタ2021への参加人数	①700人
R4	実績 ①亀岡市防災士養成事業への参加人数 ②亀岡市こども防災士養成事業への参加人数	①52人 ②22人
R5	実績 ①亀岡市防災士養成事業への参加人数 ②亀岡市こども防災士養成事業への参加人数 ③総合防災訓練への参加人数	①49人 ②22人 ③3,120人
R6	実績 ①亀岡市防災士養成事業への参加人数 ②亀岡市こども防災士養成事業への参加人数 ③かめおか防災・安全安心フェスタ2024への参加人数	①64人 ②29人 ③1,200人
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	総合的な防災体制を強化するため、市民が参加・参画する防災講演会及び総合防災訓練への参加者数を成果目標とする。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	総務部	課	自治防災課	係	防災・危機管理係
担当者	小野 直之		直通	25-5097	内線	2335

①整理番号	章	2	節	2	具体的施策No. 施策名	①5 災害特性の可視化による被害の抑制			
②事業No.事業名		42.各種ハザードマップの作成			事業実施期間	R3	～	R7	
③新規・継続		継続	④事業区分		単独	国補助率	-	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)									

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

亀岡市内で洪水や土砂災害、地震による被害が起こる可能性がある区域を前もって把握し、災害が起こった時の被害を減らすことができるように、各種ハザードマップを作成します。
また、各町自主防災会などによる「地域版ハザードマップ」、「避難行動タイムライン」の作成など、災害特性の見える化による被害の抑制を支援します。

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組		事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	①地域版ハザードマップの作成に係る支援体制の周知 ②避難行動タイムラインの作成に係る支援体制の周知	0	年1回
	実績	令和3年4月22日に開催した自主防災会全体会議において、地域版ハザードマップ及び避難行動タイムラインの作成に係る支援について、周知を図った。	0	年1回
		達成度		100%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20%
R4	計画	①地域版ハザードマップの作成に係る支援体制の周知 ②避難行動タイムラインの作成に係る支援体制の周知	0	年1回
	実績	①令和4年4月21日に開催した自主防災会全体会議において、地域版ハザードマップの作成に係る支援について、周知を図った。 ②千歳町自治会及び自主防災会において、避難行動タイムラインを作製した。	0	①年1回 ②1地区
		達成度		100%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		40%
R5	計画	①地域版ハザードマップの作成に係る支援体制の周知 ②避難行動タイムラインの作成に係る支援体制の周知	0	年1回
	実績	令和5年4月26日に開催した自主防災会全体会議において、地域版ハザードマップの作成に係る支援について、周知を図った。	0	年1回
		達成度		100%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		60%
R6	計画	①地域版ハザードマップの作成に係る支援体制の周知 ②避難行動タイムラインの作成に係る支援体制の周知	0	年1回
	実績	令和6年4月25日に開催した自主防災会全体会議において、地域版ハザードマップの作成に係る支援について、周知を図った。	0	年1回
		達成度		100%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		80%
R7	計画	①地域版ハザードマップの作成に係る支援体制の周知 ②避難行動タイムラインの作成に係る支援体制の周知	0	年1回
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方	毎年開催している自主防災会の全体会議の場など、地域版ハザードマップの作成及び避難行動タイムラインの作成に係る支援体制の周知回数を活動指標としている。
------------------------	--

⑨成果指標(アウトカム指標)

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	①未作成地域における地域版ハザードマップの作成及び改訂件数 (令和2年度末時点で全23地区中11地区について作成済) ②未作成地域における避難行動タイムラインの作成及び改訂件数 (令和2年度末時点で全23地区中1地区について作成済)	①1件/年 ②1件/年
R3	実績 新規作成なし	0件
R4	実績 ①新規作成なし ②千歳町地区にて避難行動タイムラインの新規作成	①0件/年 ②1件/年
R5	実績 新規作成なし	0件
R6	実績 新規作成なし	0件
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標(アウトカム指標)の具体的な考え方	地域版ハザードマップの作成及び避難行動タイムラインの作成に係る作成数を活動指標としている。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	総務部	課	自治防災課	係	防災・危機管理係
担当者	小野 直之		直通	25-5097	内線	2335

①整理番号	章	2	節	2	具体的施策No. 施策名	□6. 防災計画の充実及び市民との情報共有		
②事業No. 事業名	43. 防災会議の開催及び地域防災計画の見直し				事業実施期間	R3	～	R7
③新規・継続	継続	④事業区分	単独		国補助率	-	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)								

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

災害から市民の尊い生命と貴重な財産を守るため、毎年発生する災害の教訓や、日々見直されている防災に関する法改正などを踏まえ、亀岡市地域防災計画の修正（見直し）を行います。また、市民との連携による防災計画の推進及び各種防災情報の共有を推進するため、亀岡市防災会議を開催します。

⑧活動指標（アウトプット指標）

		取組	事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	亀岡市防災会議の開催	117,000	年2回
	実績	亀岡市防災会議の開催(令和3年5月20日、令和4年2月17日)	19,400	年2回
			達成度	100 %
			達成度(R3年度～R7年度累積)	20 %
R4	計画	亀岡市防災会議の開催	78,000	年2回
	実績	亀岡市防災会議の開催(令和4年5月25日、令和5年2月21日)	58,200	年2回
			達成度	100 %
			達成度(R3年度～R7年度累積)	40 %
R5	計画	亀岡市防災会議の開催	146,000	年3回
	実績	亀岡市防災会議の開催(令和5年5月22日、令和5年7月26日、令和6年2月20日)	116,400	年3回
			達成度	100 %
			達成度(R3年度～R7年度累積)	60 %
R6	計画	亀岡市防災会議の開催	97,000	年2回
	実績	亀岡市防災会議の開催(令和6年5月23日、令和7年2月17日)	77,600	年2回
			達成度	100 %
			達成度(R3年度～R7年度累積)	80 %
R7	計画	亀岡市防災会議の開催	146,000	年3回
	実績			
			達成度	%
			達成度(R3年度～R7年度累積)	%

活動指標（アウトプット指標）の具体的な考え方	毎年開催している亀岡市防災会議の開催回数を活動指標としている。
------------------------	---------------------------------

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	亀岡市地域防災計画の見直し、修正編数（全5編）	2編/年（1年あたり2編ずつ見直し続ける）
R3	実績 亀岡市地域防災計画の見直し、修正編数（震災対策計画編、風水害等対策計画編、事故対策計画編）	3編
R4	実績 亀岡市地域防災計画の見直し、修正編数（一般計画・災害予防計画編、資料・マニュアル編）	2編
R5	実績 亀岡市地域防災計画の見直し、修正編数（震災対策計画編、風水害等対策計画編、事故対策計画編）	3編
R6	実績 亀岡市地域防災計画の見直し、修正編数（一般計画・災害予防計画編、資料・マニュアル編）	2編
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	亀岡市地域防災計画の見直し、修正編数を活動指標としている。
-----------------------	-------------------------------

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	総務部	課	自治防災課	係	防災・危機管理係
担当者	小野 直之		直通	25-5097	内線	2335

①整理番号	章	2	節	2	具体的施策No. 施策名	□17. 災害時の応急支援体制の強化		
②事業No. 事業名	44. 災害協定の締結				事業実施期間	R3	～ R7	
③新規・継続	継続	④事業区分	単独		国補助率	-	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)								

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

民間事業者や公的機関、地方自治体などとの応援・支援協定の締結など、災害時の応急支援体制の強化を図ります。

⑧活動指標（アウトプット指標）

		取組	事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	災害協定の締結	0	1件
	実績	亀岡市の安心して住みよいまちづくりに向けた連携に関する協定(アサヒ飲料(株)) 災害発生時における応急対策に関する協定(亀岡市森林組合) 災害時における京都府立京都スタジアムの利用に関する協定(京都府・合同会社ビバ&サンガ) 災害時における生活物資の供給協力に関する協定(㈱カインズ)	0	4件
			達成度	100 %
			達成度(R3年度～R7年度累積)	20 %
R4	計画	災害協定の締結	0	1件
	実績	災害時相互応援に関する協定(豊能町、能勢町) 大規模災害時における停電復旧の連携などに関する基本協定(関西電力送配電(株)京都支社) 「みんな元気になるトイレ」派遣協力などに関する協定書(一般社団法人助けあいジャパン) 災害時における緊急退避所などとしての施設の使用に関する覚書(国土交通省近畿地方整備局 京都国道事務所)	0	5件
			達成度	100 %
			達成度(R3年度～R7年度累積)	40 %
R5	計画	災害協定の締結	0	1件
	実績	災害時における一時避難所の提供に関する協定(亀岡市仏教会)	0	1件
			達成度	100 %
			達成度(R3年度～R7年度累積)	60 %
R6	計画	災害協定の締結	0	1件
	実績	災害時における損害調査結果の提供および利用に関する協定(三井住友海上火災保険株式会社 京都支店)	0	1件
			達成度	100 %
			達成度(R3年度～R7年度累積)	80 %
R7	計画	災害協定の締結	0	1件
	実績			
			達成度	%
			達成度(R3年度～R7年度累積)	%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方 民間事業者や公的機関、地方自治体などとの応援・支援協定の締結実績を活動指標としている。

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果) 指標値
期間を通じた目標	災害協定に基づく活動	1件
R3	実績 亀岡市防災フェスタ2021への参加 (一般社団法人京都府LPガス協会亀岡支部、合同会社ビバ&サンガ、アサヒ飲料(株)、(株)ゼンリン、一般社団法人DPCA、コカ・コーラボトラーズジャパン(株)、サン・クロレラジャパン(株)、コーナン商事(株)、NTT西日本京都支店)	9件
R4	実績 実績なし	0件
R5	実績 京都府総合防災訓練への参加 (亀岡建設業協会 他37団体)	38件
R6	実績 かめおか防災・安全安心フェスタ2024への参加 (西日本電信電話株式会社京都支店 他8団体)	9件
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	災害時の応急支援体制の強化を図るため、防災訓練への参加団体数や、災害発生時における活動団体数を成果目標とする。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	総務部	課	自治防災課	係	防災・危機管理係
担当者	中山 隆一		直通	25-5097	内線	2335

①整理番号	章	2	節	2	具体的施策No. 施策名	□8 災害情報伝達手段の充実		
②事業No.事業名	45.防災情報伝達システムの操作習熟 様々なメディアの連携				事業実施 期 間	R3	~	R7
③新規・継続	継続	④事業区分	単独		国補助率	-	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)								

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

防災行政無線を中心とした様々なメディアの連携など、市民に適切な避難行動を促す、迅速かつ確実な防災情報伝達機能の充実を図ります。

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組		事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	防災情報伝達システムに係るメディアの連携に向けた検討	0
	実績	防災情報伝達システムに係るメディアの連携に向けた検討の場の設置	0
		達成度	100%
		達成度(R3年度~R7年度累積)	20%
R4	計画	セーフコミュニティかめおか防災対策委員会の開催 (会議内で防災情報伝達手段について検討)	246,000
	実績	セーフコミュニティかめおか防災対策委員会の開催 (会議内で防災情報伝達手段について検討)	10,000
		達成度	100%
		達成度(R3年度~R7年度累積)	40%
R5	計画	セーフコミュニティかめおか防災対策委員会の開催 (会議内で防災情報伝達手段について検討)	234,000
	実績	セーフコミュニティかめおか防災対策委員会の開催 (会議内で防災情報伝達手段について検討)	20,000
		達成度	100%
		達成度(R3年度~R7年度累積)	60%
R6	計画	セーフコミュニティかめおか防災対策委員会の開催 (会議内で防災情報伝達手段について検討)	252,000
	実績	セーフコミュニティかめおか防災対策委員会の開催 (会議内で防災情報伝達手段について検討)	14,000
		達成度	100%
		達成度(R3年度~R7年度累積)	80%
R7	計画	セーフコミュニティかめおか防災対策委員会の開催 (会議内で防災情報伝達手段について検討)	252,000
	実績		
		達成度	%
達成度(R3年度~R7年度累積)			%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え	市民に適切な避難行動を促す、迅速かつ確実な防災情報伝達機能の充実を活動指標としている。
-----------------------	---

⑨成果指標(アウトカム指標)

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	・防災情報伝達システムに係るメディアの連携に向けた検討の場を設置(セーフコミュニティかめおか防災対策委員会) ・上記委員会での検討後、市民アンケートの実施による調査の実施	委員会開催回数:年1回 市民アンケートの実施:年1回 (委員会での検討が十分に行われた後)
R3	実績 防災情報伝達システムに係るメディアの連携に向けた検討の場を設置(セーフコミュニティかめおか防災対策委員会) 上記委員会の開催(令和3年11月24日)	委員会開催回数:年1回
R4	実績 防災情報伝達システムに係るメディアの連携に向けた検討の場を設置(セーフコミュニティかめおか防災対策委員会) 上記委員会の開催(令和5年1月10日)	委員会開催回数:年1回
R5	実績 防災情報伝達システムに係るメディアの連携に向けた検討の場を設置(セーフコミュニティかめおか防災対策委員会) 上記委員会の開催(令和5年6月8日、令和6年2月14日)	委員会開催回数:年2回
R6	実績 防災情報伝達システムに係るメディアの連携に向けた検討の場を設置(セーフコミュニティかめおか防災対策委員会) 上記委員会の開催(令和6年7月22日)	委員会開催回数:年1回
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標(アウトカム指標)の具体的な考え方	市民に適切な避難行動を促す、迅速かつ確実な防災情報伝達機能の充実を成果目標とする。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	総務部	課	自治防災課	係	防災・危機管理係
担当者	中山 隆一		直通	25-5097	内線	2335

①整理番号	章	2	節	2	具体的施策No. 施策名	①9. 安心して避難ができる環境整備				
②事業No. 事業名		46. 府市共同備蓄の実施 指定避難所等、避難所開設マニュアルの見直し			事業実施 期間	R3	～	R7		
③新規・継続		継続	④事業区分		単独	国補助率	-	府補助率	-	
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)										

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

社会情勢や過去の災害等を教訓に、避難所開設運用マニュアルの見直しを実施し、避難者ニーズに配慮した避難環境を整えるとともに、新型コロナウイルス等感染症拡大防止策を講じることにより、安心して避難ができる環境整備を進めます。また、避難所における良好な生活環境の確保に向け、必要に応じて、指定避難所の追加を行います。

⑧活動指標（アウトプット指標）

		取組	事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	指定避難所等、避難所開設マニュアルの見直し	0	年1回
	実績	指定緊急避難場所の指定(かめきたサンガ広場)	0	2箇所
		臨時避難場所の指定(サンガスタジアムby KYOCERA)		
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20 %
R4	計画	指定避難所等、避難所開設マニュアルの見直し	0	年1回
	実績	避難所開設マニュアルの改訂		
		一時避難所の指定(エコトピア亀岡)	0	年1回
		臨時避難所の指定(上西山あゆみ保育園)		2箇所
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		40 %
R5	計画	指定避難所等、避難所開設マニュアルの見直し	0	年1回
	実績	一時避難所の指定(野田区集会所、みどりヶ丘集会所、花水木台区集会所、第八見晴区集会所、西夕日ヶ丘区集会所)	0	5箇所
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		60 %
R6	計画	指定避難所等、避難所開設マニュアルの見直し	0	年1回
	実績	避難所の指定、マニュアルの見直し無し	0	無し
		達成度		0 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		80 %
R7	計画	指定避難所等、避難所開設マニュアルの見直し	0	年1回
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標（アウトプット指標）の具体的な考え方

指定避難所等の指定箇所数や、避難所開設マニュアルの見直し回数等を活動指標としている。

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	避難所運営及び開設訓練の回数	年1回
R3	実績 避難所運営及び開設訓練の実施	2回
R4	実績 避難所運営及び開設訓練の実施	8回
R5	実績 避難所運営及び開設訓練の実施	10回
R6	実績 避難所運営及び開設訓練の実施	13回
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	市民の皆様が安心して避難ができる環境整備を進めるため、避難所運営及び開設訓練の回数を成果目標とする。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	総務部	課	自治防災課	係	消防係
担当者	窪田 哲士			22-0119	内線	

①整理番号	章	2	節	2	具体的施策No. 施策名	②10 消防団員の確保			
②事業No.事業名		47.消防団員確保推進事業			事業実施期間	R3	～	R7	
③新規・継続		継続	④事業区分		単独	国補助率	-	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)									

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

団員の確保に向け、団員募集チラシの配布や自治会と連携した勧誘活動に努めます。また、入団しやすい消防団の環境づくりに努めます。

⑧活動指標(アウトプット指標)

		取組	事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	団員募集に係る周知・啓発	0	1回	
	実績	団員募集に係る周知・啓発(チラシ配布他)	0	1回	
		達成度			100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)			20 %
R4	計画	団員募集に係る周知・啓発	0	1回	
	実績	団員募集に係る周知・啓発(チラシ配布他)	0	1回	
		達成度			100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)			40 %
R5	計画	団員募集に係る周知・啓発	0	1回	
	実績	団員募集に係る周知・啓発(チラシ配布他)	0	1回	
		達成度			100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)			60 %
R6	計画	団員募集に係る周知・啓発	0	1回	
	実績	団員募集に係る周知・啓発(チラシ配布他)	0	1回	
		達成度			100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)			80 %
R7	計画	団員募集に係る周知・啓発	0	1回	
	実績				
		達成度			%
		達成度(R3年度～R7年度累積)			%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方	総務省消防庁の消防団員募集チラシ及びポスターを各分団へ配布及び自治会と連携した勧誘活動の実績を活動指標とする。
------------------------	---

⑨成果指標(アウトカム指標)

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	消防団員の実員数	900名
R3	実績 消防団員の実員数	885名
R4	実績 消防団員の実員数	880名
R5	実績 消防団員の実員数	858名
R6	実績 消防団員の実員数	833名
R7	実績 消防団員の実員数	
令和7年度における達成度		%

成果指標(アウトカム指標)の具体的な考え方	亀岡市消防団の条例定数である900名に対する実員数を成果指標とする。
-----------------------	------------------------------------

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	(R3)ホームページに消防団活動の記事を掲載し、広く広報に努めました。
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	総務部	課	自治防災課	係	消防係
担当者	窪田 哲士			22-0119	内線	

①整理番号	章	2	節	2	具体的施策No. 施策名	②11. 消防団活動の充実				
②事業No.事業名	48.消防団活動強化事業				事業実施期間	R3		~	R7	
③新規・継続	継続	④事業区分	単独		国補助率	-		府補助率	-	
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)										

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

消防団活動に必要な資機材の整備、技術の向上など、消防力の向上を図ります。

⑧活動指標(アウトプット指標)

		取組	事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	①資機材の配備 ②各種訓練	14,039,000	①資機材の配備 10件 ②各種訓練 5回
	実績	①資機材の配備(「消防団の装備の基準」等に適合した装備品等の配備) ②各種訓練の実施	12,007,440	①資機材の配備 6件 ②各種訓練 3回
			達成度	60 %
			達成度(R3年度~R7年度累積)	12 %
R4	計画	①資機材の配備 ②各種訓練	11,039,000	①資機材の配備 10件 ②各種訓練 5回
	実績	①資機材の配備(「消防団の装備の基準」等に適合した装備品等の配備) ②各種訓練の実施	9,127,800	①資機材の配備 4件 ②各種訓練 9回
			達成度	70 %
			達成度(R3年度~R7年度累積)	26 %
R5	計画	①資機材の配備 ②各種訓練	14,586,000	①資機材の配備 10件 ②各種訓練 5回
	実績	①資機材の配備(「消防団の装備の基準」等に適合した装備品等の配備) ②各種訓練の実施	12,685,200	①資機材の配備 3件 ②各種訓練 8回
			達成度	65 %
			達成度(R3年度~R7年度累積)	39 %
R6	計画	①資機材の配備 ②各種訓練	12,354,000	①資機材の配備 10件 ②各種訓練 5回
	実績	①資機材の配備(「消防団の装備の基準」等に適合した装備品等の配備) ②各種訓練の実施	12,338,700	①資機材の配備 3件 ②各種訓練 8回
			達成度	65 %
			達成度(R3年度~R7年度累積)	52 %
R7	計画	①資機材の配備 ②各種訓練	39,576,000	①資機材の配備 10件 ②各種訓練 5回
	実績			
			達成度	%
			達成度(R3年度~R7年度累積)	%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方 消防団の装備の基準に適合した資機材の配備実績及び各種訓練回数を活動指標とする。

⑨成果指標(アウトカム指標)

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	各種訓練の参加者数	訓練参加者 2,000人
R3	実績 各種訓練の参加者数	各種訓練 687人
R4	実績 各種訓練の参加者数	各種訓練 1793人
R5	実績 各種訓練の参加者数	各種訓練 2014人
R6	実績 各種訓練の参加者数	各種訓練 2751人
R7	実績 各種訓練の参加者数	
令和7年度における達成度		%

成果指標(アウトカム指標)の具体的な考え方	消防団活動強化事業達成のため、各種訓練の参加者数を成果指標とする。
-----------------------	-----------------------------------

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	(R3) 配備計画に基づき、資機材の配備に努めました。また、新型コロナウイルス感染症対策を徹底した各種訓練を実施しました。
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	総務部	課	自治防災課	係	消防係
担当者	窪田 哲士		直通	22-0119	内線	

①整理番号	章	2	節	2	具体的施策No. 施策名	②12.消防力の強化				
②事業No. 事業名		49.常備消防力強化事業			事業実施期間	R3	～	R7		
③新規・継続		継続	④事業区分		単独	国補助率	-	府補助率	-	
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)										

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

地域の状況に応じて消防署所新設等の整備を要請します。また、消防職員の増員や消防車両・高規格救急車両・消防資機材・救命用資機材の充実を要請します。

⑧活動指標（アウトプット指標）

		取組	事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	総務財政担当者会議	0	2回	
	実績	総務財政担当者会議	0	2回	
		達成度			100 %
		達成度 (R3年度～R7年度累積)			20 %
R4	計画	総務財政担当者会議	0	2回	
	実績	総務財政担当者会議	0	2回	
		達成度			100 %
		達成度 (R3年度～R7年度累積)			40 %
R5	計画	総務財政担当者会議	0	2回	
	実績	総務財政担当者会議	0	3回	
		達成度			100 %
		達成度 (R3年度～R7年度累積)			60 %
R6	計画	総務財政担当者会議	0	2回	
	実績	総務財政担当者会議	0	5回	
		達成度			100 %
		達成度 (R3年度～R7年度累積)			80 %
R7	計画	総務財政担当者会議	0	2回	
	実績				
		達成度			%
		達成度 (R3年度～R7年度累積)			%

活動指標（アウトプット指標）の具体的な考え方	常備消防力強化に係る各種要望（総務財政担当者会議）を活動指標とする。
------------------------	------------------------------------

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	①消防職員の増員 ②資機材の配備・整備	①増員 3名/年 ②資機材配備・整備 3件/年
R3	実績 ①消防職員の増員 ②資機材の配備・整備	①増員 0名 ②救助工作車1台、救急車1台
R4	実績 ①消防職員の増員 ②資機材の配備・整備	①増員 0名 ②救急車1台
R5	実績 ①消防職員の増員 ②資機材の配備・整備	①増員 0名 ②救急車1台
R6	実績 ①消防職員の増員 ②資機材の配備・整備	①増員 0名 ②指令車2台
R7	実績 ①消防職員の増員 ②資機材の配備・整備	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	消防職員の増員数及び各種資機材の配備・整備数を成果指標とする。
-----------------------	---------------------------------

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	(R3) 要望に基づき、順次、資機材の配備に努めることができました。
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	総務部	課	自治防災課	係	消防係
担当者	窪田 哲士		直通	22-0119	内線	

①整理番号	章	2	節	2	具体的施策No. 施策名	③13 救急救命に対する意識づくり		
②事業No. 事業名	50.市民救急活動強化事業				事業実施期間	R3	～	R7
③新規・継続	継続	④事業区分	単独		国補助率	-	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)								

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

市民救急員や応急手当普及員のさらなる養成に向け、消防機関と連携し、応急救護知識の普及啓発を図ります。救命講習会で怪我の手当て、AEDの使用法、異物除去、心肺蘇生法などの講習会を実施します。

⑧活動指標（アウトプット指標）

		取組	事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	①一般救命講習会の開催(回数) ②普通救命講習会の開催(回数)	0	①一般救命 30回 ②普通救命 50回
	実績	普通救命講習会の開催 (亀岡消防署管内)	0	②普通救命 4回
		達成度		4 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		0.8 %
R4	計画	①一般救命講習会の開催(回数) ②普通救命講習会の開催(回数)	0	①一般救命 30回 ②普通救命 50回
	実績	普通救命講習会の開催 (亀岡消防署管内)	0	②普通救命 37回
		達成度		37 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		8.2 %
R5	計画	①一般救命講習会の開催(回数) ②普通救命講習会の開催(回数)	0	①一般救命 30回 ②普通救命 50回
	実績	①一般救命講習会の開催(亀岡消防署管内) ②普通救命講習会の開催(亀岡消防署管内)	0	①一般救命 18回 ②普通救命 43回
		達成度		73 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		22.8 %
R6	計画	①一般救命講習会の開催(回数) ②普通救命講習会の開催(回数)	0	①一般救命 30回 ②普通救命 50回
	実績	①一般救命講習会の開催(亀岡消防署管内) ②普通救命講習会の開催(亀岡消防署管内)	0	①一般救命 16回 ②普通救命 49回
		達成度		75.6 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		37.9 %
R7	計画	①一般救命講習会の開催(回数) ②普通救命講習会の開催(回数)	0	①一般救命 30回 ②普通救命 50回
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方	一般市民に対する一般救命講習会及び普通救命講習会の実績数を活動指標とする。
------------------------	---------------------------------------

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	①一般救命講習会の受講者数 ②普通救命講習会の受講者数	①一般救命講習会受講者数 900人 ②普通救命講習会受講者数 800人
R3	実績 ①一般救命講習会の受講者数 ②普通救命講習会の受講者数	①一般救命講習会受講者数 0人 ②普通救命講習会受講者数 33人
R4	実績 ①一般救命講習会の受講者数 ②普通救命講習会の受講者数	①一般救命講習会受講者数 0人 ②普通救命講習会受講者数 283人
R5	実績 ①一般救命講習会の受講者数 ②普通救命講習会の受講者数	①一般救命講習会受講者数 523人 ②普通救命講習会受講者数 612人
R6	実績 ①一般救命講習会の受講者数 ②普通救命講習会の受講者数	①一般救命講習会受講者数 402人 ②普通救命講習会受講者数 560人
R7	実績 ①一般救命講習会の受講者数 ②普通救命講習会の受講者数	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	亀岡消防署及び東分署で実施した一般救命講習会及び普通救命講習会の受講者数を成果指標とする。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	(R3)受講者の募集について、広報紙に掲載する等、広く普及啓発を行いました。 新型コロナウイルス感染症対策を徹底した救命講習会に努めました。
進行上の課題や問題点	(R4)新型コロナウイルス感染症対策のため、一般救命講習会の開催ができませんでした。
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	総務部	課	自治防災課	係	消防係
担当者	窪田 哲士		直通	22-0119	内線	

①整理番号	章	2	節	2	具体的施策No. 施策名	③14 救急医療体制の充実				
②事業No. 事業名	51.救急医療体制整備事業				事業実施期間	R3	～	R7		
③新規・継続	継続	④事業区分	単独		国補助率	-	府補助率	-		
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)										

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

<p>救急患者受入時間の短縮を図るため、救急医療体制の充実を関係機関に要請します。</p>

⑧活動指標（アウトプット指標）

		取組	事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	①南丹メディカルコントロール協議会（開催予定時期：6月、12月） ②救急活動事後検証委員会（開催予定時期：6月、12月）	0	①：2回 ②：2回
	実績	①南丹メディカルコントロール協議会（開催日：6月29日、12月13日） ②救急活動事後検証委員会（開催日：6月28日、12月13日）	0	①：2回 ②：2回
			達成度	100 %
			達成度（R3年度～R7年度累積）	20 %
R4	計画	①南丹メディカルコントロール協議会 ②救急活動事後検証委員会	0	①：2回 ②：2回
	実績	①南丹メディカルコントロール協議会（開催日：6月13日、12月26日） ②救急活動事後検証委員会（開催日：6月13日、12月26日）	0	①：2回 ②：2回
			達成度	100 %
			達成度（R3年度～R7年度累積）	40 %
R5	計画	①南丹メディカルコントロール協議会 ②救急活動事後検証委員会	0	①：2回 ②：2回
	実績	①南丹メディカルコントロール協議会（開催日：6月12日、10月30日） ②救急活動事後検証委員会（開催日：6月12日、10月30日）	0	①：2回 ②：2回
			達成度	100 %
			達成度（R3年度～R7年度累積）	60 %
R6	計画	①南丹メディカルコントロール協議会 ②救急活動事後検証委員会	0	①：2回 ②：2回
	実績	①南丹メディカルコントロール協議会（開催日：6月24日、12月9日） ②救急活動事後検証委員会（開催日：6月24日、12月9日）	0	①：2回 ②：2回
			達成度	100 %
			達成度（R3年度～R7年度累積）	80 %
R7	計画	①南丹メディカルコントロール協議会 ②救急活動事後検証委員会	0	①：2回 ②：2回
	実績			
			達成度	%
			達成度（R3年度～R7年度累積）	%

活動指標（アウトプット指標）の具体的な考え方	患者受入時間の短縮を目指すため、消防機関が各医療機関との連携体制の強化の要望に係る各種会議を活動指標とする。
------------------------	--

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	救急現場滞在時間	20分以内
R3	実績 救急現場滞在時間	19分
R4	実績 救急現場滞在時間	21分
R5	実績 救急現場滞在時間	21分
R6	実績 救急現場滞在時間	19分
R7	実績 救急現場滞在時間	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	亀岡消防署及び東分署の救急現場滞在時間の年間平均を成果指標とする。
-----------------------	-----------------------------------

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	(R3)各医療機関と連携を取り、現場滞在時間の短縮に努めました。
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	健康福祉部	課	地域福祉課	係	地域福祉係
担当者	鹿島 裕美			25-5029	内線	2714

①整理番号	章	2	節	2	具体的施策No. 施策名	④15. 緊急時支援体制の整備				
②事業No. 事業名		52. 避難行動要支援者名簿の作成			事業実施期間	R3	～	R7		
③新規・継続		継続	④事業区分		単独	国補助率	-	府補助率	-	
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)										

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

災害時に自力で避難することが困難な人(避難行動要支援者)をあらかじめ把握し、発災時には確実に避難所への避難ができるようにするために、避難行動要支援者名簿を定期的に更新し、登録者に対して意思確認を進めます。また、平常時からの災害時要配慮者の見守り体制の整備や、災害に強い地域を作るために、避難行動要支援者名簿を民生委員児童委員、自治会等と共有し、互いに有機的な連携を図ります。

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組		事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	①避難行動要支援者名簿の更新 ②避難行動要支援者名簿登録者の意思確認	608,000
	実績	①避難行動要支援者名簿の更新 ②避難行動要支援者名簿登録者の意思確認	386,919
		達成度	100 %
	達成度(R3年度～R7年度累積)		20 %
R4	計画	①避難行動要支援者名簿の更新 ②避難行動要支援者名簿登録者の意思確認	607,500
	実績	①避難行動要支援者名簿の更新 ②避難行動要支援者名簿登録者の意思確認	526,030
		達成度	100 %
	達成度(R3年度～R7年度累積)		40 %
R5	計画	①避難行動要支援者名簿の更新 ②避難行動要支援者名簿登録者の意思確認	505,000
	実績	①避難行動要支援者名簿の更新 ②避難行動要支援者名簿登録者の意思確認	504,495
		達成度	100 %
	達成度(R3年度～R7年度累積)		60 %
R6	計画	①避難行動要支援者名簿の更新 ②避難行動要支援者名簿登録者の意思確認	505,000
	実績	①避難行動要支援者名簿の更新 ②避難行動要支援者名簿登録者の意思確認	504,500
		達成度	100 %
	達成度(R3年度～R7年度累積)		80 %
R7	計画	①避難行動要支援者名簿の更新 ②避難行動要支援者名簿登録者の意思確認	541,500
	実績		
		達成度	%
	達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方 毎年度、避難行動要支援者名簿の更新及び登録者の意思確認を行っており、その回数を、定量的な活動指標とする。

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	①避難行動要支援者名簿の同意率 ②避難行動要支援者名簿を作成し、民生委員児童委員、自治会、社会福祉協議会、警察署、消防署と共有	① 70% ② 年1回
R3	実績 ①避難行動要支援者名簿の同意率 ②避難行動要支援者名簿を作成し、民生委員児童委員、自治会、社会福祉協議会、警察署、消防署と共有	① 65.1% ② 年1回
R4	実績 ①避難行動要支援者名簿の同意率 ②避難行動要支援者名簿を作成し、民生委員児童委員、自治会、社会福祉協議会、警察署、消防署と共有	① 61% ② 年1回
R5	実績 ①避難行動要支援者名簿の同意率 ②避難行動要支援者名簿を作成し、民生委員児童委員、自治会、社会福祉協議会、警察署、消防署と共有	① 58.8% ② 年1回
R6	実績 ①避難行動要支援者名簿の同意率 ②避難行動要支援者名簿を作成し、民生委員児童委員、自治会、社会福祉協議会、警察署、消防署と共有	① 57.8% ② 年1回
R7	実績 ①避難行動要支援者名簿の同意率 ②避難行動要支援者名簿を作成し、民生委員児童委員、自治会、社会福祉協議会、警察署、消防署と共有	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	平常時からの災害時要配慮者の見守り体制を構築していくためには、関係機関への平常時からの名簿情報の提供について、より多くの人に同意をいただく必要があるため、名簿掲載者の同意率と関係機関との名簿情報の共有を定量的な成果指標とする。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	健康福祉部	課	地域福祉課	係	地域福祉係
担当者	鹿島 裕美		直通	25-5029	内線	2714

①整理番号	章	2	節	2	具体的施策No. 施策名	④16. 要配慮者の個別支援の推進				
②事業No. 事業名	53. 個別避難計画の作成				事業実施期間	R3		～	R7	
③新規・継続	継続	④事業区分	単独		国補助率	-		府補助率	-	
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)										

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

災害時に自力で避難することが困難な人(避難行動要支援者)をあらかじめ把握し、発災時には確実に避難所への避難ができるようにするために作成している避難行動要支援者名簿に登録されている人を対象に、発災時には確実に避難所への避難ができるようにするために、個別避難計画等の策定を推進します。個別避難計画は、避難経路のほか医療情報や住居の支援状況などを含むため、作成にあたっては民生委員児童委員協議会や自治会等の関係機関との連携により進めていきます。

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組		事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	個別避難計画策定のための避難行動要支援者名簿登録者への確認	160,000	年1回
	実績	個別避難計画策定のための避難行動要支援者名簿登録者への確認	122,920	年1回
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20 %
R4	計画	個別避難計画策定のための避難行動要支援者名簿登録者への確認	117,500	年1回
	実績	個別避難計画策定のための避難行動要支援者名簿登録者への確認	113,530	年1回
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		40 %
R5	計画	個別避難計画策定のための避難行動要支援者名簿登録者への確認	92,000	年1回
	実績	個別避難計画策定のための避難行動要支援者名簿登録者への確認	91,994	年1回
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		60 %
R6	計画	個別避難計画策定のための避難行動要支援者名簿登録者への確認	92,000	年1回
	実績	個別避難計画策定のための避難行動要支援者名簿登録者への確認	92,000	年1回
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		80 %
R7	計画	個別避難計画策定のための避難行動要支援者名簿登録者への確認	91,500	年1回
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方 毎年度、避難行動要支援者名簿登録者の意思確認と併せて、個別避難計画を策定するための対象者情報の記入依頼を行っており、その回数を、定量的な活動指標とする。

⑨成果指標(アウトカム指標)

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	名簿登録者(同意あり)に対する個別避難計画の策定率	90%
R3	実績 名簿登録者(同意あり)に対する個別避難計画の策定率	58.8%
R4	実績 名簿登録者(同意あり)に対する個別避難計画の策定率	88%
R5	実績 名簿登録者(同意あり)に対する個別避難計画の策定率	89.8%
R6	実績 名簿登録者(同意あり)に対する個別避難計画の策定率	91.8%
R7	実績 名簿登録者(同意あり)に対する個別避難計画の策定率	
令和7年度における達成度		%

成果指標(アウトカム指標)の具体的な考え方	災害時には、避難行動要支援者が確実に避難所への避難ができるよう、個別避難計画等の策定を推進する必要があることから、避難行動要支援者名簿登録者(同意あり)に対する個別避難計画の策定率を定量的な成果指標とする。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	総務部	課	自治防災課	係	防災・危機管理係
担当者	中山 隆一			25-5097	内線	2335

①整理番号	章	2	節	2	具体的施策No. 施策名	4 17. 要配慮者視点の啓発			
②事業No. 事業名		54. 自主防災会の活動助成 避難所開設マニュアルの見直し			事業実施 期 間	R3	~	R7	
③新規・継続		継続	④事業区分		単独	国補助率	-	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)									

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

研修や訓練などを通じて、防災・減災、避難行動における要配慮者の視点・意識を踏まえた取組を支援します。

⑧活動指標(アウトプット指標)

		取組	事業費(円)	(活動) 指標値	
R3	計画	避難所運営及び開設訓練の実施 避難所開設マニュアルの見直し	0	1回	
	実績	避難所運営及び開設訓練の実施 (R3.9.4保津町での避難所開設訓練、R3.10.16亀岡市防災フェスタ2021)	0	2回	
		達成度			100 %
		達成度 (R3年度~R7年度累積)			20 %
R4	計画	避難所運営及び開設訓練の実施 避難所開設マニュアルの見直し	0	1回	
	実績	避難所運営及び開設訓練の実施 (亀岡地区東部地域(4/19,6/19)、馬路町(6/26)、千代川町(9/3)、葺田野町(9/4)、吉川町(11/6)、篠町(11/13)、東つつじが丘地域(11/20)) 避難所開設マニュアルの見直し(R5.3改訂)	0	8回 1回	
		達成度			100 %
		達成度 (R3年度~R7年度累積)			40 %
R5	計画	避難所運営及び開設訓練の実施 避難所開設マニュアルの見直し	0	1回	
	実績	避難所運営及び開設訓練の実施 市内各自主防災会: 保津小学校(9/3)、地域拠点訓練: 亀岡地区西部、東別院町、西別院町、本梅町、東本梅町、旭町、千歳町、河原林町、西つつじが丘(9/3)	0	10回	
		達成度			100 %
		達成度 (R3年度~R7年度累積)			60 %
R6	計画	避難所運営及び開設訓練の実施 避難所開設マニュアルの見直し	0	1回	
	実績	避難所運営及び開設訓練の実施 かめおか防災・安全安心フェスタ2024、市内各自主防災会	0	13回	
		達成度			100 %
		達成度 (R3年度~R7年度累積)			80 %
R7	計画	避難所運営及び開設訓練の実施 避難所開設マニュアルの見直し	0	1回	
	実績				
		達成度			%
		達成度 (R3年度~R7年度累積)			%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方
 避難所運営及び開設訓練の実施回数や、避難所開設マニュアルの見直し回数等を活動指標としている。

⑨成果指標(アウトカム指標)

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	各地域での避難所開設訓練実施及びそれに伴う避難所開設マニュアルの改善	1回/年
R3	実績 避難所運営及び開設訓練の実施	2回
R4	実績 避難所運営及び開設訓練の実施 避難所運営マニュアルの見直し	8回/年 1回/年
R5	実績 避難所運営及び開設訓練の実施	10回/年
R6	実績 避難所運営及び開設訓練の実施	13回/年
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標(アウトカム指標)の具体的な考え方	避難所運営及び開設訓練の実実施回数や、避難所開設マニュアルの見直し回数等を成果目標とする。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	健康福祉部	課	地域福祉課	係	地域福祉係
担当者	鹿島 裕美			25-5029	内線	2714

①整理番号	章	2	節	2	具体的施策No. 施策名	④17. 要配慮者支視点の啓発				
②事業No. 事業名	55. 災害時要配慮者支援				事業実施期間	R3		~	R7	
③新規・継続	継続	④事業区分	単独		国補助率	-		府補助率	-	
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)										

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

平常時からの災害時要配慮者の見守り体制の整備や、災害に強い地域を作るために、避難行動要支援者名簿を民生委員児童委員、自治会等と共有し、互いに有機的な連携を図りながら、住民を対象とした防災研修・講習会、避難救助訓練などを通じて、防災・減災、避難行動における要配慮者の視点・意識を踏まえた取組を支援します。

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組		事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	住民を対象とした災害に関する研修・講習会、避難救助訓練等の開催回数	58,000	年2回
	実績	住民を対象とした災害に関する研修・講習会、避難救助訓練等の開催回数	20,000	年5回
		達成度		100 %
		達成度(R3年度~R7年度累積)		20 %
R4	計画	住民を対象とした災害に関する研修・講習会、避難救助訓練等の開催回数	58,000	年2回
	実績	住民を対象とした災害に関する研修・講習会、避難救助訓練等の開催回数	54,564	年4回
		達成度		100 %
		達成度(R3年度~R7年度累積)		40 %
R5	計画	住民を対象とした災害に関する研修・講習会、避難救助訓練等の開催回数	58,000	年2回
	実績	住民を対象とした災害に関する研修・講習会、避難救助訓練等の開催回数	57,958	年3回
		達成度		100 %
		達成度(R3年度~R7年度累積)		60 %
R6	計画	住民を対象とした災害に関する研修・講習会、避難救助訓練等の開催回数	58,000	年2回
	実績	住民を対象とした災害に関する研修・講習会、避難救助訓練等の開催回数	58,000	年3回
		達成度		100 %
		達成度(R3年度~R7年度累積)		80 %
R7	計画	住民を対象とした災害に関する研修・講習会、避難救助訓練等の開催回数	58,000	年2回
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度~R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方	地域で開催される住民を対象とした災害に関する研修・講習会、避難救助訓練等を通じて、災害時要配慮者支援に関する周知を行っており、その回数を、定量的な活動指標とする。
------------------------	---

⑨成果指標(アウトカム指標)

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	住民を対象とした災害に関する研修・講習会、避難救助訓練等の開催に対する参加者数	延べ600人
R3	実績 住民を対象とした災害に関する研修・講習会、避難救助訓練等の開催に対する参加者数	延べ185人
R4	実績 住民を対象とした災害に関する研修・講習会、避難救助訓練等の開催に対する参加者数	延べ86人
R5	実績 住民を対象とした災害に関する研修・講習会、避難救助訓練等の開催に対する参加者数	延べ117人
R6	実績 住民を対象とした災害に関する研修・講習会、避難救助訓練等の開催に対する参加者数	延べ67人
R7	実績 住民を対象とした災害に関する研修・講習会、避難救助訓練等の開催に対する参加者数	
令和7年度における達成度		%

成果指標(アウトカム指標)の具体的な考え方	地域における防災力の向上のためには、災害時における避難行動要支援者の支援についての理解促進や知識取得、また地域での避難支援体制の構築を推進する必要があることから、住民を対象とした災害に関する研修・講習会、避難救助訓練等の開催に対する参加者数を定量的な成果指標とする。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	総務部	課	自治防災課	係	防災・危機管理係
担当者	中山 隆一		直通	25-5097	内線	2335

①整理番号	章	2	節	2	具体的施策No. 施策名	⑤18. 危機管理体制の充実			
②事業No. 事業名		56. 防災情報伝達及び災害対応訓練の実施			事業実施期間	R3	～	R7	
③新規・継続		継続	④事業区分		単独	国補助率	-	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)									

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

関係機関との連携を強化し、危機事象対応や情報伝達のための体制を充実させます。
--

⑧活動指標(アウトプット指標)

		取組	事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	防災情報伝達及び災害対応訓練の実施	0	1回	
	実績	R3.10.16亀岡市防災フェスタ2021(上記訓練を兼ねる) 対象者:市民、市内自治会、自主防災会、企業など	0	1回	
		達成度			100%
		達成度(R3年度～R7年度累積)			20%
R4	計画	防災情報伝達及び災害対応訓練の実施	0	1回	
	実績	緊急地震速報訓練の実施(令和4年6月15日、令和4年11月2日)	0	2回	
		達成度			100%
		達成度(R3年度～R7年度累積)			40%
R5	計画	防災情報伝達及び災害対応訓練の実施	4,500,000	1回	
	実績	R5.9.3総合防災訓練(上記訓練を兼ねる) 対象者:市民、市内自治会、自主防災会など	2,154,117	1回	
		達成度			100%
		達成度(R3年度～R7年度累積)			60%
R6	計画	防災情報伝達及び災害対応訓練の実施	2,000,000	1回	
	実績	シェイクアウト訓練、避難所開設・運営訓練の実施 (令和6年10月6日かめおか防災・安全安心フェスタ2024で実施)	1,813,753	1回	
		達成度			100%
		達成度(R3年度～R7年度累積)			80%
R7	計画	防災情報伝達及び災害対応訓練の実施	6,000,000	1回	
	実績				
		達成度			%
		達成度(R3年度～R7年度累積)			%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方	防災情報伝達及び災害対応訓練の実施回数等を活動指標としている。
------------------------	---------------------------------

⑨成果指標(アウトカム指標)

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	①防災訓練への参加者数 ②防災訓練への参加団体数	①訓練参加者数:500名 ②訓練参加団体数:30団体
R3	実績 防災情報伝達及び災害対応訓練の実施(亀岡市防災フェスタ2021)	①訓練参加者数:700名 ②訓練参加団体数:33団体
R4	実績 緊急地震速報訓練の実施(令和4年6月15日、令和4年11月2日)	①訓練参加者数:80名 ②訓練参加団体数:70団体
R5	実績 防災情報伝達及び災害対応訓練の実施(総合防災訓練)	①訓練参加者数:3,120名 ②訓練参加団体数:70団体
R6	実績 ①シェイクアウト訓練の実施 ②避難所開設・運営訓練の実施(かめおか防災・安全安心フェスタ2024)	①訓練参加者:市民全員 ②訓練参加者:45名(市内自主防災会)
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標(アウトカム指標)の具体的な考え方	防災情報伝達及び災害対応訓練の実施回数等を成果目標とする。
-----------------------	-------------------------------

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	総務部	課	自治防災課	係	防災・危機管理係
担当者	中山 隆一			25-5097	内線	2335

①整理番号	章	2	節	2	具体的施策No. 施策名	⑤19.危機管理体制の充実				
②事業No. 事業名		57. 亀岡市業務継続計画の見直し			事業実施期間	R3	～	R7		
③新規・継続		継続	④事業区分		単独	国補助率	-	府補助率	-	
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)										

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

災害や新型コロナウイルス等感染症など、危機事象発生時であっても、優先すべき市民サービスが適切に提供できるよう、業務継続体制を構築します。

⑧活動指標（アウトプット指標）

取組			事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	亀岡市業務継続計画の見直し(必要に応じて) 危機管理マニュアルの見直し	0	年1回	
	実績	亀岡市新型コロナウイルス感染症対応業務継続計画の策定(令和3年9月)	0	年1回	
		達成度			100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)			20 %
R4	計画	亀岡市業務継続計画の見直し(必要に応じて) 危機管理マニュアルの見直し	0	年1回	
	実績	見直しなし	0	年0回	
		達成度			0 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)			20 %
R5	計画	亀岡市業務継続計画の見直し(必要に応じて) 危機管理マニュアルの見直し	0	年1回	
	実績	危機管理マニュアルの見直し	0	年1回	
		達成度			100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)			40 %
R6	計画	亀岡市業務継続計画の見直し(必要に応じて) 危機管理マニュアルの見直し	0	年1回	
	実績	危機管理マニュアルの見直し	0	年1回	
		達成度			100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)			60 %
R7	計画	亀岡市業務継続計画の見直し(必要に応じて) 危機管理マニュアルの見直し	0	年1回	
	実績				
		達成度			%
		達成度(R3年度～R7年度累積)			%

活動指標（アウトプット指標）の具体的な考え方

亀岡市業務継続計画及び危機管理マニュアルの見直し回数等を活動指標としている。

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	危機管理マニュアルの更新に伴う業務継続体制の確保	年1回
R3	実績 亀岡市新型コロナウイルス感染症対応業務継続計画の策定(令和3年9月)	年1回
R4	実績 見直しなし	年0回
R5	実績 危機管理マニュアルの見直し	年1回
R6	実績 危機管理マニュアルの見直し	年1回
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	亀岡市業務継続計画及び危機管理マニュアルの見直し回数等を成果目標とする。
-----------------------	--------------------------------------

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	健康福祉部	課	健康増進課	係	健康管理係
担当者	岩佐 あさよ			25-5004	内線	2792

①整理番号	章	2	節	2	具体的施策No. 施策名	⑤19. 危機事象に応じた業務継続体制の構築				
②事業No. 事業名		58. 亀岡市新型インフルエンザ等対策行動計画			事業実施期間	R3		～	R7	
③新規・継続		継続	④事業区分		単独	国補助率	-		府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)			必要に応じて、亀岡市新型コロナウイルス感染症対策本部会議に京都府及び京都中部広域消防組合にも出席いただき、情報共有等を行っている。							

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

新型コロナウイルス等感染症など危機事象発生時であっても、優先すべき市民サービスが適切に提供できるよう、業務継続体制を構築する。

⑧活動指標（アウトプット指標）

取組		事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	新型コロナウイルス感染症対策本部会議の開催	0円	年1回開催
	実績	新型コロナウイルス感染症対策本部会議の開催	0円	年12回開催
		達成度		100%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20%
R4	計画	新型コロナウイルス感染症対策本部会議の開催	0円	年1回開催
	実績	新型コロナウイルス感染症対策本部会議の開催	0円	年1回開催
		達成度		100%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		40%
R5	計画	新型インフルエンザ等対策行動計画及び対応マニュアルの見直し(必要に応じて)	0円	年1回
	実績	新型コロナウイルス感染症対策本部会議の廃止(5/7)	0円	-
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R6	計画	新型インフルエンザ等対策行動計画及び対応マニュアルの見直し(必要に応じて)	0円	年1回
	実績		0円	-
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R7	計画	新型インフルエンザ等対策行動計画及び対応マニュアルの見直し(必要に応じて)	0円	年1回
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標（アウトプット指標）の具体的な考え方
 新型インフルエンザ等対策行動計画及び対応マニュアルの見直し回数をもって定量的な活動指標とする。

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	新型インフルエンザ等対策行動計画を市ホームページに掲載	年1回掲載
R3	実績 新型コロナウイルス感染症対策本部会議資料等を庁内掲示板に掲載 新型コロナウイルス感染症対策本部会議の決定事項等を市ホームページに掲載	年12回掲載 随時掲載
R4	実績 新型コロナウイルス感染症対策本部会議資料等を庁内掲示板に掲載 新型コロナウイルス感染症対策本部会議の決定事項等を市ホームページに掲載	年12回掲載 随時掲載
R5	実績 亀岡市新型コロナウイルス感染症対策本部は令和5年5月7日をもって廃止	
R6	実績	
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	新型インフルエンザ等対策行動計画を市ホームページに掲載することで定量的な成果指標とする。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	(R3)市の公式LINEやFacebookも活用し、市民に最新の情報を迅速に提供した。
進行上の課題や問題点	
変更した理由	(R4)令和5年5月8日から、新型コロナウイルス感染症が5類感染症へ移行されたことに伴い、ベースとなっている「新型インフルエンザ等対策行動計画」の見直しを行いながら、業務継続体制を確保する。
その他	(R7)令和6年7月に国は新型インフルエンザ等対策政府行動計画を改正し、その内容をうけて京都府は令和7年3月に「京都府新型インフルエンザ等対策行動計画」を改定。市は令和7年度中に行動計画を改定することとなった。

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	総務部	課	自治防災課	係	防災・危機管理係
担当者	中山 隆一		直通	25-5097	内線	2335

①整理番号	章	2	節	2	具体的施策No. 施策名	⑤20. 備蓄の充実				
②事業No. 事業名		59. 府市共同備蓄の実施			事業実施期間	R3	～	R7		
③新規・継続		継続	④事業区分		単独	国補助率	-	府補助率	-	
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)										

⑥事業が目指すSDGsの目標

1 貧困をなくそう	2 飢餓をゼロに	3 すべての人に健康と福祉を	4 質の高い教育をみんなに	5 ジェンダー平等を實現しよう	6 安全な水とトイレを世界中に	7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	8 働きがいも経済成長も	9 産業と技術革新の基盤をつくろう		
10 人の間の平等をなくそう	11 住み続けられるまちづくりを	12 つくる責任つかう責任	13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを増そう	15 陸の豊かさも守ろう	16 平和と公正をすべての人に	17 パートナーシップで目標を達成しよう			

⑦事業の概要及び目的

<p>府市共同による食料、毛布などの公的備蓄の確保と合わせ、物資・資機材などの分散配備や新型コロナウイルス等感染症対策に留意した備蓄品の充実に図ります。</p>
--

⑧活動指標（アウトプット指標）

取組		事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	備蓄物資の購入	10品目
	実績	備蓄物資の購入(飲料水、おかゆ、乾パン、缶入りパン、ビスコ、哺乳ボトル、備蓄用衛生用品、ミルク)	8品目
		達成度	80 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)	16 %
R4	計画	備蓄物資の購入	10品目
	実績	備蓄物資の購入(飲料水、おかゆ、乾パン、缶入りパン、ビスコ、哺乳ボトル、備蓄用衛生用品、ミルク)	8品目
		達成度	80 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)	32 %
R5	計画	備蓄物資の購入	10品目
	実績	備蓄物資の購入(飲料水、缶入りパン、アルファ化米、哺乳ボトル、備蓄用衛生用品、ミルク)	6品目
		達成度	60 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)	42 %
R6	計画	備蓄物資の購入	10品目
	実績	備蓄物資の購入(缶入りパン、アルファ化米、哺乳ボトル、災害用パック毛布、ミルク、離乳食、ヨウ化カリウム)	7品目
		達成度	60 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)	56 %
R7	計画	備蓄物資の購入	10品目
	実績		
		達成度	%
		達成度(R3年度～R7年度累積)	%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方	備蓄物資の品目数等を活動指標としている。
------------------------	----------------------

⑨ 成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果) 指標値
期間を通じた目標	各種物資が一定量確保されていること(備蓄の充実)	備蓄率100%
R3	実績 各種物資が一定量確保されていること(備蓄の充実)	100%
R4	実績 各種物資が一定量確保されていること(備蓄の充実)	100%
R5	実績 各種物資が一定量確保されていること(備蓄の充実)	100%
R6	実績 各種物資が一定量確保されていること(備蓄の充実)	100%
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	備蓄物資の品目数等を成果目標とする。
-----------------------	--------------------

⑩ 達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	総務部	課	自治防災課	係	自治振興係
担当者		西野 愛	直通	25-6788	内線	2333

①整理番号	章	2	節	3	具体的施策No.(施策名)	□21.交通安全の学習・啓発機会の充実		
②事業No.事業名	60.交通安全教育啓発活動①				事業実施期間	R3	～	R7
③新規・継続	継続	④事業区分	単独		国補助率	-	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)								

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

交通ルールを遵守し、正しい交通マナーを実践する市民の意識啓発を図るため、小学生を対象とした交通安全子ども自転車大会を実施します。

⑧活動指標（アウトプット指標）

		取組	事業費（円）	（活動）指標値	
R3	計画	交通安全子ども自転車亀岡市大会の実施	185,000	参加校18校 参加選手 72名	
	実績	交通安全子ども自転車亀岡市大会の実施	0	未実施	
		達成度		0 %	
		達成度（R3年度～R7年度累積）		0 %	
R4	計画	交通安全子ども自転車亀岡市大会の実施	185,000	参加校18校 参加選手 72名	
	実績	交通安全子ども自転車亀岡市大会の実施	156,065	参加校4校 参加選手 16名	
		達成度		100 %	
		達成度（R3年度～R7年度累積）		20 %	
R5	計画	交通安全子ども自転車亀岡市大会の実施	205,000	参加校18校 参加選手 72名	
	実績	交通安全子ども自転車亀岡市大会の実施	359,337	参加校4校 参加選手 20名	
		達成度		100 %	
		達成度（R3年度～R7年度累積）		40 %	
R6	計画	交通安全子ども自転車亀岡市大会の実施	362,000	参加校18校 参加選手 72名	
	実績	交通安全子ども自転車亀岡市大会の実施	191,642	参加校1校 参加選手 11名	
		達成度		100 %	
		達成度（R3年度～R7年度累積）		60 %	
R7	計画	交通安全子ども自転車亀岡市大会の実施	416,000	参加校18校 参加選手 72名	
	実績	交通安全子ども自転車亀岡市大会の実施			
		達成度		%	
		達成度（R3年度～R7年度累積）		%	

活動指標（アウトプット指標）の具体的な考え方

交通安全子ども自転車亀岡市大会の実施を活動指標とする。

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果) 指標値
期間を通じた目標	自転車の事故発生件数	18件以下/年
R3	実績 自転車の事故発生件数	21件
R4	実績 自転車の事故発生件数	25件
R5	実績 自転車の事故発生件数	32件
R6	実績 自転車の事故発生件数	30件
R7	実績 自転車の事故発生件数	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	自転車の事故の発生件数を成果指標とする。
-----------------------	----------------------

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	総務部	課	自治防災課	係	自治振興係
担当者	西野 愛		直通	25-6788	内線	2333

①整理番号	章	2	節	3	具体的施策No.(施策名)	①22.交通安全運動の推進		
②事業No.事業名	61.交通安全教育啓発活動②				事業実施期間	R3	～	R7
③新規・継続	継続	④事業区分	単独		国補助率	-	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)								

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

交通安全の普及に向け、亀岡市交通安全対策協議会を通じて関係団体が連携する街頭啓発活動や交通安全功労者の表彰を実施します。

⑧活動指標（アウトプット指標）

		取組	事業費（円）	（活動）指標値	
R3	計画	①交通安全街頭啓発活動の実施 ②交通安全功労者表彰の実施	①280,000 ②51,000	①年14回 ②年1回	
	実績	①交通安全街頭啓発活動の実施 ②交通安全功労者表彰の実施	①122,000 ②30,000	①年14回 ②年1回	
		達成度			100 %
		達成度（R3年度～R7年度累積）			20 %
R4	計画	①交通安全街頭啓発活動の実施 ②交通安全功労者表彰の実施	①280,000 ②51,000	①年14回 ②年1回	
	実績	①交通安全街頭啓発活動の実施 ②交通安全功労者表彰の実施	①71,340 ②9,184	①年16回 ②年1回	
		達成度			100 %
		達成度（R3年度～R7年度累積）			40 %
R5	計画	①交通安全街頭啓発活動の実施 ②交通安全功労者表彰の実施	①280,000 ②35,000	①年14回 ②年1回	
	実績	①交通安全街頭啓発活動の実施 ②交通安全功労者表彰の実施	①86,850 ②20,192	①年14回 ②年1回	
		達成度			100 %
		達成度（R3年度～R7年度累積）			60 %
R6	計画	①交通安全街頭啓発活動の実施 ②交通安全功労者表彰の実施	①380,000 ②10,000	①年14回 ②年1回	
	実績	①交通安全街頭啓発活動の実施 ②交通安全功労者表彰の実施	①96,200 ②30,690	①年16回 ②年1回	
		達成度			100 %
		達成度（R3年度～R7年度累積）			80 %
R7	計画	①交通安全街頭啓発活動の実施 ②交通安全功労者表彰の実施	①527,000 ②31,000	①年14回 ②年1回	
	実績	①交通安全街頭啓発活動の実施 ②交通安全功労者表彰の実施			
		達成度			%
		達成度（R3年度～R7年度累積）			%

活動指標（アウトプット指標）の具体的な考え方	交通安全街頭啓発活動と交通安全功労者表彰の実施状況を活動指標とする。
------------------------	------------------------------------

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果) 指標値
期間を通じた目標	交通事故死傷者数	123人以下/年
R3	実績 交通事故死傷者数	144人
R4	実績 交通事故死傷者数	181人
R5	実績 交通事故死傷者数	212人
R6	実績 交通事故死傷者数	161人
R7	実績 交通事故死傷者数	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	交通事故死傷者数を成果指標とする。
-----------------------	-------------------

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	総務部	課	自治防災課	係	自治振興係
担当者	西野 愛		直通	25-6788	内線	2333

①整理番号	章	2	節	3	具体的施策No.(施策名)	①23. 高齢者による交通事故の防止		
②事業No.事業名	62.高齢者の交通安全対策				事業実施期間	R3	～	R7
③新規・継続	継続	④事業区分	単独		国補助率	-	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)								

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

高齢者による交通事故を防ぐため、啓発物品の配布や交通安全教室を行うとともに、運転に不安のある高齢者を対象に運転免許証の自主返納を促す取組を推進します。

⑧活動指標（アウトプット指標）

		取組	事業費（円）	（活動）指標値
R3	計画	亀岡市高齢者運転免許証自主返納支援事業	2,014,000	400人
	実績	亀岡市高齢者運転免許証自主返納支援事業	1,994,000	397人
	達成度			99 %
	達成度（R3年度～R7年度累積）			20 %
R4	計画	亀岡市高齢者運転免許証自主返納支援事業	2,058,000	400人
	実績	亀岡市高齢者運転免許証自主返納支援事業	1,583,900	324人
	達成度			81 %
	達成度（R3年度～R7年度累積）			36 %
R5	計画	亀岡市高齢者運転免許証自主返納支援事業	2,047,000	400人
	実績	亀岡市高齢者運転免許証自主返納支援事業	1,499,500	299人
	達成度			75 %
	達成度（R3年度～R7年度累積）			51 %
R6	計画	亀岡市高齢者運転免許証自主返納支援事業	2,000,000	400人
	実績	亀岡市高齢者運転免許証自主返納支援事業	1,785,000	364人
	達成度			91 %
	達成度（R3年度～R7年度累積）			69 %
R7	計画	亀岡市高齢者運転免許証自主返納支援事業	1,700,000	400人
	実績	亀岡市高齢者運転免許証自主返納支援事業		
	達成度			%
	達成度（R3年度～R7年度累積）			%

活動指標（アウトプット指標）の具体的な考え方

亀岡市高齢者運転免許証自主返納支援事業による支援者数を活動指標とする。

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果) 指標値
期間を通じた目標	高齢ドライバー（65歳以上）の交通事故件数 第一当事者のみ	20件以下／年
R3	実績 高齢ドライバー（65歳以上）の交通事故件数 第一当事者のみ	33件
R4	実績 高齢ドライバー（65歳以上）の交通事故件数 第一当事者のみ	39件
R5	実績 高齢ドライバー（65歳以上）の交通事故件数 第一当事者のみ	47件
R6	実績 高齢ドライバー（65歳以上）の交通事故件数 第一当事者のみ	35件
R7	実績 高齢ドライバー（65歳以上）の交通事故件数 第一当事者のみ	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	高齢ドライバー（65歳以上）の交通事故件数 第一当事者のみを成果指標とする。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	総務部	課	自治防災課	係	セーフコミュニティ係
担当者	菱田 恭兵		直通	0771-55-9560	内線	2336

①整理番号	章	2	節	3	具体的施策No.(施策名)	② 24. 防犯・暴力追放活動の推進		
②事業No.事業名	63.防犯啓発活動・犯罪抑止活動・あらゆる暴力を排除する活動				事業実施期	R3	～	R7
③新規・継続	継続	④事業区分	単独事業	国補助率		府補助率		
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)								

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

セーフコミュニティ防犯対策委員会を中心に市民との協働で防犯カメラ、ドライブレコーダーなどによる「まちの見守り体制」の充実に努めるとともに、犯罪の傾向に応じた対策を実施します。また、亀岡市暴力追放協議会が中心となり、あらゆる暴力を排除する活動を推進します。

⑧活動指標（アウトプット指標）

取組		事業費（円）	（活動）指標値
R3	計画	①亀岡市防犯カメラ設置事業補助金の交付(自治会等) ②「亀岡市ドライブレコーダーによるまちの見守り協定」締結及び「かめおか『まち・レコ』プロジェクト」登録の促進 ③亀岡市暴力追放協議会補助金及び亀岡防犯協会補助金の交付	1,250,000
	実績	①亀岡市防犯カメラ設置事業補助金の交付(自治会等) ②「亀岡市ドライブレコーダーによるまちの見守り協定」締結及び「かめおか『まち・レコ』プロジェクト」登録の促進 ③亀岡市暴力追放協議会補助金及び亀岡防犯協会補助金の交付	1,250,000
	達成度		100%
	達成度（R3年度～R7年度累積）		20%
R4	計画	①亀岡市防犯カメラ設置事業補助金の交付(自治会等) ②「亀岡市ドライブレコーダーによるまちの見守り協定」締結及び「かめおか『まち・レコ』プロジェクト」登録の促進 ③亀岡市暴力追放協議会補助金及び亀岡防犯協会補助金の交付	1,170,000
	実績	①亀岡市防犯カメラ設置事業補助金の交付(自治会等) ②「亀岡市ドライブレコーダーによるまちの見守り協定」締結及び「かめおか『まち・レコ』プロジェクト」登録の促進 ③亀岡市暴力追放協議会補助金及び亀岡防犯協会補助金の交付	1,114,000
	達成度		100%
	達成度（R3年度～R7年度累積）		40%
R5	計画	①亀岡市防犯カメラ設置事業補助金の交付(自治会等) ②「亀岡市ドライブレコーダーによるまちの見守り協定」締結及び「かめおか『まち・レコ』プロジェクト」登録の促進 ③亀岡市暴力追放協議会補助金及び亀岡防犯協会補助金の交付	1,010,000
	実績	①亀岡市防犯カメラ設置事業補助金の交付(自治会等) ②「亀岡市ドライブレコーダーによるまちの見守り協定」締結及び「かめおか『まち・レコ』プロジェクト」登録の促進 ③亀岡市暴力追放協議会補助金及び亀岡防犯協会補助金の交付	970,000
	達成度		81%
	達成度（R3年度～R7年度累積）		56%
R6	計画	①亀岡市防犯カメラ設置事業補助金の交付(自治会等) ②「亀岡市ドライブレコーダーによるまちの見守り協定」締結及び「かめおか『まち・レコ』プロジェクト」登録の促進 ③亀岡市暴力追放協議会補助金及び亀岡防犯協会補助金の交付	1,130,000
	実績	①亀岡市防犯カメラ設置事業補助金の交付(自治会等) ②「亀岡市ドライブレコーダーによるまちの見守り協定」締結及び「かめおか『まち・レコ』プロジェクト」登録の促進 ③亀岡市暴力追放協議会補助金及び亀岡防犯協会補助金の交付	758,000
	達成度		100%
	達成度（R3年度～R7年度累積）		76%
R7	計画	①亀岡市防犯カメラ設置事業補助金の交付(自治会等) ②「亀岡市ドライブレコーダーによるまちの見守り協定」締結及び「かめおか『まち・レコ』プロジェクト」登録の促進 ③亀岡市暴力追放協議会補助金及び亀岡防犯協会補助金の交付	1,480,000
	実績	①亀岡市防犯カメラ設置事業補助金の交付(自治会等) ②「亀岡市ドライブレコーダーによるまちの見守り協定」締結及び「かめおか『まち・レコ』プロジェクト」登録の促進 ③亀岡市暴力追放協議会補助金及び亀岡防犯協会補助金の交付	
	達成度		%
	達成度（R3年度～R7年度累積）		%

活動指標（アウトプット指標）の具体的な考え方

自治会設置の防犯カメラの台数と、「まちの見守り協定」（事業所）及び「まち・レコ」プロジェクト(個人)による登録車台数の増加が「まちの見守り体制」の充実に繋がるため、これらを活動指標とする。

また、暴力団をはじめあらゆる暴力を排除し、健全な社会的環境の実現を図ることを目的とする亀岡市暴力追放協議会と、防犯思想の普及及び警察と一体となった防犯活動の推進により犯罪の予防を図ることを目的とする亀岡防犯協会に対する補助金交付が、暴力を排除する活動や、犯罪を予防する活動の推進に繋がるため活動指標とする。

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果) 指標値
期間を通じた目標	街頭犯罪認知件数の減少(亀岡署管内での年間件数)	69件
R3	実績 街頭犯罪認知件数	76件
R4	実績 街頭犯罪認知件数	63件
R5	実績 街頭犯罪認知件数	40件
R6	実績 街頭犯罪認知件数	36件
R7	実績 街頭犯罪認知件数	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	市民との協働により「まちの見守り体制」の充実を図ることは、街頭犯罪（それを放置することで将来重大な犯罪に繋がりがかねない自転車盗や車上狙い等）に歯止めをかけ、安心・安全なまちづくりを推進することに繋がるため、「街頭犯罪認知件数の減少」を成果指標とする。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	R5年度から防犯カメラ設置補助金交付台数計画については、既決予算に応じて単年度ごとに台数を記入している。
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	まちづくり推進部	課	土木管理課	係	施設維持係
担当者	川越 望未			25-5044	内線	3386

①整理番号	章	2	節	3	具体的施策No. 施策名	③25. 防犯環境の充実①			
②事業No. 事業名		64. 公衆街路灯設置事業			事業実施期間	R3	～	R7	
③新規・継続		継続	④事業区分		単独	国補助率	-	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)									

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

自治会等の要望に基づき、危険度・緊急度の高いものから公衆街路灯を設置します。

⑧活動指標（アウトプット指標）

		取組	事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	公衆街路灯の設置	500,000	年1回	
	実績	市道工場団地外公衆街路灯設置工事	500,000	年1回	
		達成度		100 %	
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		20 %	
R4	計画	公衆街路灯の設置	500,000	年1回	
	実績	市道八軒屋線外11線公衆街路灯設置工事	486,200	年1回	
		達成度		100 %	
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		40 %	
R5	計画	公衆街路灯の設置工事	500,000	年1回	
	実績	市道八軒屋線外22線公衆街路灯設置工事	1,045,000	年1回	
		達成度		100 %	
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		60 %	
R6	計画	公衆街路灯の設置工事	500,000	年1回	
	実績	市道八軒屋線外12線公衆街路灯設置工事	1,311,200	年1回	
		達成度		100 %	
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		80 %	
R7	計画	公衆街路灯の設置工事	1,000,000	年1回	
	実績				
		達成度		%	
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		%	

活動指標（アウトプット指標）の具体的な考え方	要望に基づき、年1回工事発注をしており、設置実績を定量的な活動指標とする。
------------------------	---------------------------------------

⑨成果指標(アウトカム指標)

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	各自治会から要望に対して設置を行う。	設置実績/設置目標(%) 100% (15灯/年)
R3	実績 各自治会から要望に対して設置を行う。	7灯/15灯 (47%)
R4	実績 各自治会から要望に対して設置を行う。	15灯/15灯 (100%)
R5	実績 各自治会から要望に対して設置を行う。	34灯/15灯 (100%)
R6	実績 各自治会から要望に対して設置を行う。	14灯/15灯 (93%)
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標(アウトカム指標)の具体的な考え方	要望に基づき、防犯灯設置可能な箇所数を定量的な成果指標とする。
-----------------------	---------------------------------

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	まちづくり推進部	課	土木管理課	係	管理係
担当者	尾松 典之		直通	0771-25-5043	内線	3384

①整理番号	章	2	節	3	具体的施策No. 施策名	③25. 防犯環境の充実②			
②事業No.事業名		No.65. 公衆街路灯助成事業			事業実施期間	R3	～	R7	
③新規・継続		継続	④事業区分		単独	国補助率	-	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)									

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

概要: 老朽化した自治会管理の防犯灯について、灯具交換してLED化したものを対象に工事費の助成をする。(1灯につき最大1万円)
 目的: 自治会管理防犯灯の電気料金に対する市の助成の効率化を図るとともに、犯罪のない安全で安心できるまちづくりに寄与すること。

⑧活動指標(アウトプット指標)

		取組	事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	LED灯具交換	7,200,000	720灯	
	実績	LED灯具交換	7,200,000	708灯	
		達成度			98 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)			20 %
R4	計画	LED灯具交換	7,200,000	720灯	
	実績	LED灯具交換	5,420,000	542灯	
		達成度			75 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)			35 %
R5	計画	LED灯具交換	7,200,000	720灯	
	実績	LED灯具交換	3,490,000	349灯	
		達成度			48 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)			44 %
R6	計画	LED灯具交換	7,200,000	720灯	
	実績	LED灯具交換	1,620,000	162灯	
		達成度			23 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)			49 %
R7	計画	LED灯具交換	7,200,000	720灯	
	実績				
		達成度			%
		達成度(R3年度～R7年度累積)			%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方	LED化を助成した防犯灯の数を活動指標とする。
------------------------	-------------------------

⑨成果指標(アウトカム指標)

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	各自治会からの要望に対して助成を行う。(目標100%)	助成実績/要望灯数 (100%)
R3	実績 各自治会からの要望に対して助成を行う。	708灯/740灯 (96%)
R4	実績 各自治会からの要望に対して助成を行う。	542灯/556灯 (97%)
R5	実績 各自治会からの要望に対して助成を行う。	349灯/371灯 (94%)
R6	実績 各自治会からの要望に対して助成を行う。	162灯/183灯 (89%)
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標(アウトカム指標)の具体的な考え方	各自治会からの要望に対して、助成した実績灯数及び割合を成果指標とします。
-----------------------	--------------------------------------

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	市民生活部	課	消費生活センター	係	
担当者	福田 陽子			25-5005	内線	2512

①整理番号	章	2	節	4	具体的施策No. 施策名	□26. 消費生活学習・啓発の推進		
②事業No.事業名	66.消費生活啓発事業				事業実施期間	R3	~	R7
③新規・継続	継続	④事業区分	単独	国補助率	—	府補助率	—	
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)								

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

消費者大学や親子消費者教室、消費生活出張講座を開催することにより、市民が常に安全で安心した生活がおくれるよう消費生活に関する意識や知識を持っていただける機会を提供するなどの啓発活動を推進します。

⑧活動指標（アウトプット指標）

取組		事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	①消費者大学の開催・親子消費者教室の開催②消費生活出張講座の講師派遣 ③消費生活に関わる相談などの事例を広報紙・ホームページで紹介	5,000	①年1回②年3回③年12回
	実績	①消費者大学の開催・親子消費者教室の開催②消費生活出張講座の講師派遣 ③消費生活に関わる相談などの事例を広報紙・ホームページで紹介	5,000	①年1回②年1回③年12回
		達成度		77.8 %
		達成度 (R3年度~R7年度累積)		15.6 %
R4	計画	①消費者大学の開催・親子消費者教室の開催②消費生活出張講座の講師派遣 ③消費生活に関わる相談などの事例を広報紙・ホームページで紹介	15,240	①年1回②年3回③年12回
	実績	①消費者大学の開催・親子消費者教室の開催②消費生活出張講座の講師派遣 ③消費生活に関わる相談などの事例を広報紙・ホームページで紹介	6,780	①年1回②年0回③年12回
		達成度		66.7 %
		達成度 (R3年度~R7年度累積)		28.9 %
R5	計画	①消費者大学の開催・親子消費者教室の開催②消費生活出張講座の講師派遣 ③消費生活に関わる相談などの事例を広報紙・ホームページで紹介	14,000	①年1回②年3回③年12回
	実績	①消費者大学の開催・親子消費者教室の開催②消費生活出張講座の講師派遣 ③消費生活に関わる相談などの事例を広報紙・ホームページで紹介	7,680	①年1回②年0回③年12回
		達成度		66.7 %
		達成度 (R3年度~R7年度累積)		42.2 %
R6	計画	①消費者大学の開催・親子消費者教室の開催②消費生活出張講座の講師派遣 ③消費生活に関わる相談などの事例を広報紙・ホームページで紹介	14,000	①年1回②年3回③年12回
	実績	①消費者大学の開催・親子消費者教室の開催②消費生活出張講座の講師派遣 ③消費生活に関わる相談などの事例を広報紙・ホームページで紹介	4,290	①年1回②年4回③年12回
		達成度		100 %
		達成度 (R3年度~R7年度累積)		62.2 %
R7	計画	①消費者大学の開催・親子消費者教室の開催②消費生活出張講座の講師派遣 ③消費生活に関わる相談などの事例を広報紙・ホームページで紹介	14,000	①年1回②年3回③年12回
	実績	達成度		%
		達成度 (R3年度~R7年度累積)		%

活動指標（アウトプット指標）の具体的な考え方
消費者が安全・安心に消費活動を行い、日々の生活に役立てていただくための知識や情報提供のため各種講座などを実施します。講座の実施に当たっては、子どもたちも消費生活について学べるように親子教室を夏休みの時期に開催、また、京都府南丹広域振興局との共催で消費者大学を開催し市民などの関心の高いテーマで講座を開催します。

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	①消費者大学、親子消費者教室、消費生活出張講座への出席者数 ②各事業参加者へのアンケート調査結果で「良かった」以上の割合	①370人 ②85.0%
R3	実績 ①消費者大学、親子消費者教室、消費生活出張講座への出席者数 ②各事業参加者へのアンケート調査結果で「良かった」以上の割合	①40人 ②97.5%
R4	実績 ①消費者大学、親子消費者教室、消費生活出張講座への出席者数 ②各事業参加者へのアンケート調査結果で「良かった」以上の割合	①113人 ②82.7%
R5	実績 ①消費者大学、親子消費者教室、消費生活出張講座への出席者数 ②各事業参加者へのアンケート調査結果で「良かった」以上の割合	①188人 ②86.0%
R6	実績 ①消費者大学、親子消費者教室、消費生活出張講座への出席者数 ②各事業参加者へのアンケート調査結果で「良かった」以上の割合	①217人 ②94.3%
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	消費者大学、親子消費者教室、消費生活出張講座への出席者数と、各事業参加者へのアンケート調査結果で「良かった」以上の割合の数値を指標とします。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	(R5)生活に密着し、関心の高い事柄をテーマに消費者大学・親子消費者教室を実施した。また、コロナ禍に実施していなかった施設見学を実施した。
進行上の課題や問題点	(R5)毎年参加されている人にも関心の高いテーマの講座を開催すること。
変更した理由	コロナによる制限がなくなったため。
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	市民生活部	課	消費生活センター	係	
担当者	福田 陽子			25-5005	内線	2512

①整理番号	章	2	節	4	具体的施策No. 施策名	②27.消費生活相談の実施			
②事業No.事業名		67.消費生活相談事業①			事業実施期間	R3	～	R7	
③新規・継続		継続	④事業区分		単独	国補助率	—	府補助率	—
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)									

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

巧妙な手口による悪質商法や架空請求などの特殊詐欺、住まいや製品に係る事故や事件による被害が後を絶たないため、専門の消費生活相談員を配置し、消費者被害の防止や消費者の安全安心を確保するため、消費生活相談窓口の充実に努めます。

⑧活動指標 (アウトプット指標)

取組		事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	①消費生活相談員の配置②常設相談窓口の開設③資質の向上のための研修参加	2,995,080	①1名配置②週5日開設③年1回
	実績	①消費生活相談員の配置②常設相談窓口の開設③資質の向上のための研修参加	2,406,146	①1名配置②週5日開設③年1回
		達成度		100 %
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		20 %
R4	計画	①消費生活相談員の配置②常設相談窓口の開設③資質の向上のための研修参加	2,999,468	①1名配置②週5日開設③年1回
	実績	①消費生活相談員の配置②常設相談窓口の開設③資質の向上のための研修参加	2,390,863	①1名配置②週5日開設③年1回
		達成度		100 %
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		40 %
R5	計画	①消費生活相談員の配置②常設相談窓口の開設③資質の向上のための研修参加	3,028,542	①1名配置②週5日開設③年1回
	実績	①消費生活相談員の配置②常設相談窓口の開設③資質の向上のための研修参加	2,549,952	①1名配置②週5日開設③年1回
		達成度		100 %
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		60 %
R6	計画	①消費生活相談員の配置②常設相談窓口の開設③資質の向上のための研修参加	3,722,257	①1名配置②週5日開設③年1回
	実績	①消費生活相談員の配置②常設相談窓口の開設③資質の向上のための研修参加	3,206,199	①1名配置②週5日開設③年1回
		達成度		100 %
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		80 %
R7	計画	①消費生活相談員の配置②常設相談窓口の開設③資質の向上のための研修参加	3,819,083	①1名配置②週5日開設③年1回
	実績			
		達成度		%
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		%

活動指標 (アウトプット指標) の具体的な考え方
 巧妙な手口による悪質商法や架空請求などの特殊詐欺、住まいや製品に係る事故や事件による被害が後を絶えないため、専門の消費生活相談員を配置し、消費者被害の防止や消費者の安全安心を確保するため、消費生活相談窓口の充実に努めます。

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		（成果）指標値
期間を通じた目標	消費生活に関する相談事業の普及	相談件数 275件
R3	実績 消費生活に関する相談事業の普及	相談件数 352件
R4	実績 消費生活に関する相談事業の普及	相談件数 341件
R5	実績 消費生活に関する相談事業の普及	相談件数 386件
R6	実績 消費生活に関する相談事業の普及	相談件数 381件
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	消費生活に関する相談事業の相談件数を指標とします。
-----------------------	---------------------------

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	(R4)消費者被害の防止や消費者の安全安心を確保するため、確実に研修会に参加する。
進行上の課題や問題点	(R4)消費生活相談員を1名配置しているが、相談件数が多く、即時対応が難しい時がある。
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	市民生活部	課	消費生活センター	係	
担当者	福田 陽子		直通	25-5005	内線	2512

①整理番号	章	2	節	4	具体的施策No. 施策名	②28. 消費者被害の防止			
②事業No. 事業名		68. 消費生活相談事業②			事業実施期間	R3	～	R7	
③新規・継続		継続	④事業区分		単独	国補助率	—	府補助率	—
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)									

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

巧妙化する悪質商法や架空請求詐欺等の特殊詐欺に対し、被害者の救済及び被害防止のため、消費生活専門相談員による苦情・相談処理や事業者との斡旋等消費生活相談を実施しています。また、相談内容及び重大な事故情報は、PIO-NET(全国消費生活情報ネットワークシステム)を通じて国へ報告し、情報の共有を図り消費者被害防止に努めます。

⑧活動指標 (アウトプット指標)

取組		事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	①苦情・相談の処理及びPIO-NETを活用した情報連携 ②府内の消費生活相談員などと情報交換会	107,800	①250件 ②年12回
	実績	①苦情・相談の処理及びPIO-NETを活用した情報連携 ②府内の消費生活相談員などと情報交換会	107,800	①352件 ②年12回
		達成度		100 %
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		20 %
R4	計画	①苦情・相談の処理及びPIO-NETを活用した情報連携 ②府内の消費生活相談員などと情報交換会	107,800	①250件 ②年12回
	実績	①苦情・相談の処理及びPIO-NETを活用した情報連携 ②府内の消費生活相談員などと情報交換会	111,860	①341件 ②年15回
		達成度		100 %
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		40 %
R5	計画	①苦情・相談の処理及びPIO-NETを活用した情報連携 ②府内の消費生活相談員などと情報交換会	110,820	①250件 ②年12回
	実績	①苦情・相談の処理及びPIO-NETを活用した情報連携 ②府内の消費生活相談員などと情報交換会	108,780	①386件 ②年13回
		達成度		100 %
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		60 %
R6	計画	①苦情・相談の処理及びPIO-NETを活用した情報連携 ②府内の消費生活相談員などと情報交換会	110,820	①250件 ②年12回
	実績	①苦情・相談の処理及びPIO-NETを活用した情報連携 ②府内の消費生活相談員などと情報交換会	108,780	①381件 ②年11回
		達成度		95.8 %
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		78.2 %
R7	計画	①苦情・相談の処理及びPIO-NETを活用した情報連携 ②府内の消費生活相談員などと情報交換会	110,820	①250件 ②年12回
	実績	達成度		%
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方
 消費者からの苦情・相談について、解決に向け積極的に事業者との斡旋等を実施しています。
 相談内容は、PIO-NET(全国消費生活情報ネットワークシステム)を通じて国へ報告し、全国的な相談内容や状況の共有を行うことで、相談者などへの情報提供や解決に向けて活用します。

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	相談者の解決に向けた取り組み	解決率 96.0%
R3	実績 相談者の解決に向けた取り組み(解決件数348件/相談件数352件)	解決率 98.9%
R4	実績 相談者の解決に向けた取り組み(解決件数338件/相談件数341件)	解決率 99.1%
R5	実績 相談者の解決に向けた取り組み(解決件数381件/相談件数386件)	解決率 98.7%
R6	実績 相談者の解決に向けた取り組み(解決件数375件/相談件数381件)	解決率 98.4%
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	相談者の解決に向けた取り組み（解決件数/相談件数）の数値を指標とします。
-----------------------	--------------------------------------

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	(R4)こまめな情報共有をすることで、相談者への情報提供や解決に役立てる。
進行上の課題や問題点	(R4)相談者からの苦情・相談内容が複雑化している。
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	市民生活部	課	市民課	係	市民相談係
担当者	福田 陽子		直通	25-5005	内線	2512

①整理番号	章	2	節	4	具体的施策No. 施策名	③29. 市民相談の充実		
②事業No. 事業名	69. 市民相談事業				事業実施期間	R3	～	R7
③新規・継続	継続	④事業区分	単独	国補助率	—	府補助率	—	
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)								

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

複雑・多様化する社会経済情勢や人間関係が希薄となりつつある今日の状況の中で、市民の日常生活において様々な問題が数多く発生しています。弁護士による的確な回答や助言を得ることにより、こうした諸問題を未然に防止したり、その被害を最小限に食い止めることができます。市民の安全・安心を確保し、市民生活を擁護するため、市民にとって身近で信頼のおける相談窓口として、常設の市民相談に対応するため、市民相談員を配置するとともに、弁護士による法律相談の特設相談についても定期的に開設し、相談窓口の充実を図ります。

⑧活動指標（アウトプット指標）

取組		事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	弁護士による法律相談の実施	年48回	
	実績	弁護士による法律相談の実施	年48回	
		達成度		100 %
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		20 %
R4	計画	弁護士による法律相談の実施	年48回	
	実績	弁護士による法律相談の実施	年48回	
		達成度		100 %
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		40 %
R5	計画	弁護士による法律相談の実施	年48回	
	実績	弁護士による法律相談の実施	年48回	
		達成度		100 %
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		60 %
R6	計画	弁護士による法律相談の実施	年48回	
	実績	弁護士による法律相談の実施	年48回	
		達成度		100 %
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		80 %
R7	計画	弁護士による法律相談の実施	年48回	
	実績			
		達成度		%
達成度 (R3年度～R7年度累積)			%	

活動指標（アウトプット指標）の具体的な考え方
 市民からの相談については、市に対する要望や苦情、身の回りの相談など市政に関する問題から民事問題までと非常に範囲が広い内容となっています。相談内容について、主には相続、金銭、家庭問題などの民事に関する相談が大きな比重を占めている状況であり、それらの相談に対応するため、専門の相談員を配置し助言などを行っていますが、民事問題の複雑で法律的な問題は、弁護士による法律相談につないで連携をとりながら相談を進めます。

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	法律相談件数	350件
R3	実績 法律相談件数	349件
R4	実績 法律相談件数	373件
R5	実績 法律相談件数	388件
R6	実績 法律相談件数	382件
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	法律相談の相談件数を指標とします。
-----------------------	-------------------

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	(R4)「広報かめおか」等で広報すると早期に予約がいっぱいになるので、キャンセルの連絡があった場合に、キャンセル待ちをされている人に連絡し、より多くの人に相談を受けてもらえるようにしている。
進行上の課題や問題点	(R4)当日急にキャンセルがあった場合に対応ができない。
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	こども未来部	課	子育て支援課/保育課	係	子どもファースト推進係/保育政策係
担当者	河北 純季/湯浅 奈於		直通	25-5126/25-5028	内線	8271/8253

①整理番号	章	3	節	1	具体的施策No. 施策名	□1. 地域における子育て支援の充実				
②事業No. 事業名		70. 亀岡市子育て支援センター事業、亀岡市子育てひろば事業、利用者支援事業			事業実施期間	R3	～	R7		
③新規・継続		継続	④事業区分		補助	国補助率	1/3、2/3	府補助率	1/3、1/6	
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)										

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

一人ひとりの子どもが健やかに成長することのできる地域社会の実現に寄与するために、子育て中の親子が集まりやすい場所に「利用者支援専門員」を配置し、子ども及びその保護者、または妊娠している方などがその選択に基づき、多様な教育・保育施設や地域の子育て支援事業などを円滑に利用できるような必要な支援を行います。地域の関係機関等との連絡調整等も行い、地域の特性に応じた妊娠期から子育て期にわたる切れ目ない支援を提供する体制の構築を目的とします。また、亀岡市子育て支援センターを子育て支援の中核施設として、ひろば事業、つどい事業、相談事業や情報提供事業等の取り組みの充実や、コーディネート機能の強化を図るとともに、地域の子育て支援団体による子育て支援拠点事業「ひろば型」を展開します。

⑧活動指標(アウトプット指標)

		取組	事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	①事業実施箇所数(利用者支援事業) ②事業実施箇所数(亀岡市子育て支援センター事業、亀岡市子育てひろば事業)	50,813,000	①2箇所 ②7箇所	
	実績	①亀岡市子育て支援センター、ゆりかごひろば等 ②亀岡市子育て支援センター、ゆりかごひろば等、かめまるランド、千代川こども園、太田保育園、はこべ保育園、大井こども園	50,813,000	①2箇所 ②7箇所	
		達成度		100 %	
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20 %	
R4	計画	①事業実施箇所数(利用者支援事業) ②事業実施箇所数(亀岡市子育て支援センター事業、亀岡市子育てひろば事業)	50,813,000	①2箇所 ②7箇所	
	実績	①亀岡市子育て支援センター、ゆりかごひろば等 ②亀岡市子育て支援センター、ゆりかごひろば等、かめまるランド、千代川こども園、太田保育園、はこべ保育園、大井こども園	50,813,000	①2箇所 ②7箇所	
		達成度		100 %	
		達成度(R3年度～R7年度累積)		40 %	
R5	計画	①事業実施箇所数(利用者支援事業) ②事業実施箇所数(亀岡市子育て支援センター事業、亀岡市子育てひろば事業)	50,813,000	①2箇所 ②7箇所	
	実績	①亀岡市子育て支援センター、ゆりかごひろば等 ②亀岡市子育て支援センター、ゆりかごひろば等、かめまるランド、千代川こども園、太田保育園、はこべ保育園、大井こども園	50,813,000	①2箇所 ②7箇所	
		達成度		100 %	
		達成度(R3年度～R7年度累積)		60 %	
R6	計画	①事業実施箇所数(利用者支援事業) ②事業実施箇所数(亀岡市子育て支援センター事業、亀岡市子育てひろば事業)	51,813,000	①2箇所 ②7箇所	
	実績	①亀岡市子育て支援センター、ゆりかごひろば等 ②亀岡市子育て支援センター、ゆりかごひろば等、かめまるランド、千代川こども園、太田保育園、はこべ保育園、大井こども園	51,935,920	①2箇所 ②7箇所	
		達成度		100 %	
		達成度(R3年度～R7年度累積)		80 %	
R7	計画	①事業実施箇所数(利用者支援事業) ②事業実施箇所数(亀岡市子育て支援センター事業、亀岡市子育てひろば事業)	50,813,000	①2箇所 ②7箇所	
	実績				
		達成度		%	
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%	

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方 「利用者支援専門員」を配置している施設の開設箇所数、子育てひろば事業の実施箇所数を定量的な活動指標とします。

⑨成果指標(アウトカム指標)

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	①利用者支援事業利用者数(相談件数) ②ひろば事業・つどい事業参加者数	①900人 ②50,000人
R3	実績 ①利用者支援事業利用者数(相談件数) ②ひろば事業・つどい事業参加者数	①811人 ②49,238人
R4	実績 ①利用者支援事業利用者数(相談件数) ②ひろば事業・つどい事業参加者数	①851人 ②75,162人
R5	実績 ①利用者支援事業利用者数(相談件数) ②ひろば事業・つどい事業参加者数	①688人 ②68,679人
R6	実績 ①利用者支援事業利用者数(相談件数) ②ひろば事業・つどい事業参加者数	①776人 ②69,347人
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標(アウトカム指標)の具体的な考え方	利用者支援事業における相談件数、子育てひろば事業への参加者数を成果指標とする。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	子ども未来部	課	子育て支援課	係	子どもファースト推進係
担当者	河北 純季		直通	25-5126	内線	8271

①整理番号	章	3	節	1	具体的施策No. 施策名	①2. 子育て中の親子の居場所づくり				
②事業No. 事業名		71. 亀岡市子育てひろば事業			事業実施期間	R3	～	R7		
③新規・継続		継続	④事業区分		単独	国補助率	-	府補助率	-	
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)										

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

子育て中の親子の交流を促進する拠点となる「子どもの遊び場」の設置を通じて、子どもの発育に合わせたあそび環境の充実を図るとともに、子育て中の親の不安感の軽減につなげるなど、子どもの健やかな育ちを支援します。

⑧活動指標(アウトプット指標)

		取組	事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	「子どもの遊び場」事業実施 (かめまるランド・あおぞらひろば・芝生ひろば)	0	3箇所	
	実績	「子どもの遊び場」事業実施 (かめまるランド・あおぞらひろば・芝生ひろば)	0	3箇所	
		達成度		100 %	
		達成度(R3年度～R7年度累積)		16 %	
R4	計画	「子どもの遊び場」事業実施(かめまるランド・あおぞらひろば・芝生ひろば) 「(仮称)かめおか子ども木育ひろば」の整備	100,000,000	3箇所	
	実績	「子どもの遊び場」事業実施(かめまるランド・あおぞらひろば・芝生ひろば) 「KIRI no KO(木育ひろば)」の整備	99,999,900	3箇所	
		達成度		100 %	
		達成度(R3年度～R7年度累積)		33 %	
R5	計画	「子どもの遊び場」事業実施 (かめまるランド・あおぞらひろば・芝生ひろば・木育ひろば)	0	4箇所	
	実績	「子どもの遊び場」事業実施 (かめまるランド・あおぞらひろば・芝生ひろば・木育ひろば)	0	4箇所	
		達成度		100 %	
		達成度(R3年度～R7年度累積)		53 %	
R6	計画	「子どもの遊び場」事業実施 (かめまるランド・あおぞらひろば・芝生ひろば・木育ひろば)	0	4箇所	
	実績	「子どもの遊び場」事業実施 (かめまるランド・あおぞらひろば・芝生ひろば・木育ひろば)	0	4箇所	
		達成度		100 %	
		達成度(R3年度～R7年度累積)		73 %	
R7	計画	「子どもの遊び場」事業実施 (かめまるランド・あおぞらひろば・芝生ひろば・木育ひろば)	0	4箇所	
	実績	達成度		%	
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%	

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方 整備した「子どもの遊び場」の数を活動指標とする。

⑨成果指標(アウトカム指標)

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	「子どもの遊び場」の利用者数	施設数×35,000人以上/年
R3	実績 利用者数 (かめまるランド)	38,739人
R4	実績 利用者数 (かめまるランド)	57,462人
R5	実績 利用者数 (かめまるランド、木育ひろば)	114,810人
R6	実績 利用者数 (かめまるランド、木育ひろば)	120,781人
R7	実績 利用者数 (かめまるランド、木育ひろば)	
令和7年度における達成度		%

成果指標(アウトカム指標)の具体的な考え方	「子どもの遊び場」は子どもの遊ぶスペースとしてだけでなく、子育て親子の交流拠点としての目的があることから、利用した親子の数を成果指標とする。 ただし、屋外の遊び場である「あおぞらひろば」と「芝生ひろば」は利用者数の管理を行っていないため、含まない。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	子ども未来部	課	子育て支援課/子ども家庭課	係	子どもファースト推進係/子ども支援係
担当者	高田 篤史、河北 純季、藤田 雅史、浅井 純也、白崎 徹也		直通	25-5126/25-5138	内線	8271/8233

①整理番号	章	3	節	1	具体的施策No. 施策名	①3. 子育て支援ネットワークづくり ①5. 子育てに関する情報の提供と相談体制の充実	
②事業No. 事業名	72. 74. 子育てに関する情報提供				事業実施期間	R3 ~ R7	
③新規・継続	継続	④事業区分	単独	国補助率	-	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)							

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

家庭相談員を配置し、児童虐待をはじめとする児童の養育等に関する相談を積極的に受け入れるとともに、母子・父子自立支援員を配置し、ひとり親家庭等の経済的自立と生活の安定に向けた多種多様な相談・ニーズに対応します。また、子育てに関する相談体制の構築とあわせ、地域のかみ細やかな子育て支援活動を掲載した「子ども・子育てハンドブック」の発行による啓発を行います。

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組		事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	①かめおか 子ども・子育てハンドブック2021-2022」発行(1/2年) ②家庭相談員の配置 ③母子・父子自立支援員の配置	②③ 19,874,000
	実績	①かめおか 子ども・子育てハンドブック2021-2022」発行(1/2年) ②家庭相談員の配置 ③母子・父子自立支援員の配置	②③ 18,425,561
		達成度	100 %
		達成度(R3年度~R7年度累積)	20 %
R4	計画	①かめおか 子ども・子育てハンドブック2021-2022」発行(2/2年) ②家庭相談員の配置 ③母子・父子自立支援員の配置	②③ 19,657,000
	実績	①かめおか 子ども・子育てハンドブック2021-2022」発行(2/2年) ②家庭相談員の配置 ③母子・父子自立支援員の配置	②③ 18,936,535
		達成度	100 %
		達成度(R3年度~R7年度累積)	40 %
R5	計画	①かめおか 子ども・子育てハンドブック2023-2024」発行(1/2年) ②家庭相談員の配置 ③母子・父子自立支援員の配置	②③ 19,657,000
	実績	①かめおか 子ども・子育てハンドブック2023-2024」発行(1/2年) ②家庭相談員の配置 ③母子・父子自立支援員の配置	②③ 20,084,002
		達成度	100 %
		達成度(R3年度~R7年度累積)	60 %
R6	計画	①かめおか 子ども・子育てハンドブック2023-2024」発行(2/2年) ②家庭相談員の配置 ③母子・父子自立支援員の配置	②③ 19,657,000
	実績	①かめおか 子ども・子育てハンドブック2024-2025」発行(2/2年) ②家庭相談員の配置 ③母子・父子自立支援員の配置	②③ 26,941,460
		達成度	100 %
		達成度(R3年度~R7年度累積)	80 %
R7	計画	①かめおか 子ども・子育てハンドブック2025-2026」発行(1/2年) ②家庭相談員の配置 ③母子・父子自立支援員の配置	②③ 19,657,000
	実績		②24,128,658
		達成度	100 %
		達成度(R3年度~R7年度累積)	80 %

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方
 子育て家庭が必要とする多様な子育て情報の普及啓発を目的とした「子ども・子育てハンドブック」の発行、家庭相談員及び母子・父子自立支援員の配置による相談体制の確保を活動指標とする。

⑨成果指標(アウトカム指標)

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	相談件数	家庭児童相談 400件 ひとり親相談 400件
R3	実績 相談件数	家庭児童相談 351件 ひとり親相談 396件
R4	実績 相談件数	家庭児童相談 321件 ひとり親相談 436件
R5	実績 相談件数	家庭児童相談 362件 ひとり親相談 331件
R6	実績 相談件数	家庭児童相談 373件 ひとり親相談 313件
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標(アウトカム指標)の具体的な考え方	家庭相談員や母子・父子自立支援員が相談を受け入れるなかで、様々なニーズに対応した子育てに関する情報提供を行うことから、相談件数を成果指標とする。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	子ども未来部	課	子ども家庭課	係	母子健康係
担当者	奥脇寿子		直通	24-5016	内線	8239

①整理番号	章	3	節	1 5	具体的施策No. 施策名	①4. 妊娠期からの切れ目ない支援の推進 ②4. 妊娠期の支援の充実
②事業No. 事業名	73.128.子ども家庭センター母子保健業務、妊産婦健診事業、妊婦歯科健診事業				事業実施期間	R3 ~ R7
③新規・継続	継続	④事業区分	補助事業		国補助率	2/3、1/2 府補助率 1/6
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)						

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

妊娠期から出産後まで安心して過ごせるよう、母子健康手帳の交付とともに妊産婦健診や妊婦歯科健診受診の支援、定期受診の支援及び必要な情報提供や相談支援を推進します。

⑧活動指標(アウトプット指標)

		取組	事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	妊娠届時の面接情報提供、相談支援の実施	65,110,101	実施	
	実績	妊娠届時の面接情報提供、相談支援の実施	65,110,101	実施	
		達成度			100 %
		達成度(R3年度~R7年度累積)			20 %
R4	計画	妊娠届時の面接情報提供、相談支援の実施	86,284,000	実施	
	実績	妊娠届時の面接情報提供、相談支援の実施	78,471,690	実施	
		達成度			100 %
		達成度(R3年度~R7年度累積)			40 %
R5	計画	妊娠届時の面接情報提供、相談支援の実施	83,434,000	実施	
	実績	妊娠届時の面接情報提供、相談支援の実施	79,087,697	実施	
		達成度			100 %
		達成度(R3年度~R7年度累積)			60 %
R6	計画	妊娠届時の面接情報提供、相談支援の実施	79,119,000	実施	
	実績	妊娠届時の面接情報提供、相談支援の実施	74,057,935	実施	
		達成度			100 %
		達成度(R3年度~R7年度累積)			80 %
R7	計画	妊娠届時の面接情報提供、相談支援の実施	86,284,000	実施	
	実績				
		達成度			%
		達成度(R3年度~R7年度累積)			%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方 母子手帳交付時に情報提供するとともに、訪問や相談支援等も行いながら、市民が安心して妊娠・出産できる母子保健サービスを提供する。

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	母子健康手帳の交付とともに妊産婦健診や、妊婦歯科健診受診の支援、定期受診の支援及び必要な情報提供や相談支援を安定して提供ができる。	100%
R3	実績 妊娠届出時、面接による情報提供、相談支援の実施	100%
R4	実績 妊娠届出時、面接による情報提供、相談支援の実施	100%
R5	実績 妊娠届出時、面接による情報提供、相談支援の実施	100%
R6	実績 妊娠届出時、面接による情報提供、相談支援の実施	100%
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	開庁時は、いつでも妊娠届及び母子健康手帳の交付ができ、個々に合わせた情報提供や相談支援により、安心して妊娠・出産・子育て支援につなげることが出来る。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	(R5) 令和5年度から出産子育て応援給付金と合わせた伴走型相談支援を開始し、ほぼ全数の妊産婦、新生児について面談等により情報提供や相談支援を行った。QRコードから面談の予約やアンケート回答ができるようにし、市民の利便性が高まった。
進行上の課題や問題点	(R5) 面談や訪問をする人員及びその後の支援のための体制の整備が必要。
変更した理由	(事業名) 子育て世代包括支援センター (BCome) については、令和6年度から法改正に伴い、こども家庭センターに名称変更され、母子保健業務として実施することとします。 (R5) 伴走型相談支援の実施により、よりきめ細かな情報提供・相談支援を行えるようにした。
その他	令和6年度以降、成果指標については、情報提供や相談支援により周囲に子育ての相談ができる人が増えるなど、具体的な指標を設定することとします。

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	子ども未来部	課	保育課	係	保育政策係
担当者	湯浅 奈於		直通	25-5028	内線	8252

①整理番号	章	3	節	1	具体的施策No. 施策名	〇5. 子育てに関する情報の提供と相談体制の充実			
②事業No. 事業名		75. 利用者支援事業			事業実施期間	R3	～	R7	
③新規・継続		継続	④事業区分		補助	国補助率	2/3	府補助率	1/6
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)									

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

一人ひとりの子どもが健やかに成長することのできる地域社会の実現に寄与するために、子育て中の親子が集まりやすい場所に「利用者支援専門員」を配置し、子ども及びその保護者または妊娠している方などがその選択に基づき、多様な教育・保育施設や地域の子育て支援事業などを円滑に利用できるように必要な支援を行います。また、地域の関係機関等との連絡調整等も行い、地域の特性に応じた妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援を提供する体制の構築を目的とします。

⑧活動指標(アウトプット指標)

		取組	事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	事業実施箇所数	41,095,000	6箇所
	実績	事業実施箇所数(亀岡市立東部保育所、亀岡市立中部保育所、亀岡市立第六保育所、亀岡市立本梅子ども園、亀岡市立川東保育所、亀岡市役所)	40,656,155	6箇所
		達成度		100%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20%
R4	計画	事業実施箇所数	41,095,000	6箇所
	実績	事業実施箇所数(亀岡市立東部保育所、亀岡市立中部保育所、亀岡市立第六保育所、亀岡市立本梅子ども園、亀岡市立川東保育所、亀岡市役所)	41,098,000	6箇所
		達成度		100%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		40%
R5	計画	事業実施箇所数	41,590,000	6箇所
	実績	事業実施箇所数(亀岡市立東部保育所、亀岡市立中部保育所、亀岡市立第六保育所、亀岡市立本梅子ども園、亀岡市立川東保育所、亀岡市役所)	41,590,000	6箇所
		達成度		100%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		60%
R6	計画	事業実施箇所数	41,590,000	6箇所
	実績	事業実施箇所数(亀岡市立東部保育所、亀岡市立中部保育所、亀岡市立第六保育所、亀岡市立本梅子ども園、亀岡市立川東保育所、亀岡市役所)	41,882,000	6箇所
		達成度		100%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		80%
R7	計画	事業実施箇所数	未定	6箇所
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方	「利用者支援専門員」を配置している施設の開設箇所数を定量的な活動指標とします。
------------------------	---

⑨成果指標(アウトカム指標)

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	事業利用者数(相談件数)	2,600人
R3	実績 事業利用者数(相談件数)	2,401人
R4	実績 事業利用者数(相談件数)	3,615人
R5	実績 事業利用者数(相談件数)	3,541人
R6	実績 事業利用者数(相談件数)	3,711人
R7	実績 事業利用者数(相談件数)	
令和7年度における達成度		%

成果指標(アウトカム指標)の具体的な考え方	当該事業の目的が達成されるためには、より多くの人に子育て相談を利用していただくことが必要であることから、相談件数を定量的な成果指標とします。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	(R3)それぞれの実施箇所でも市民周知のための広報活動を展開し、事業の浸透を図ることに努めました。また、関係機関での連携・協働の体制づくり、利用者の個別ニーズに応じたきめ細やかな支援が実現できるよう、子育て支援員研修等を通じ、事業従事者の資質向上についても併せて取り組みました。
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	子ども未来部	課	子ども家庭課	係	子ども支援係
担当者	藤田 雅史/浅井 純也		直通	25-5138	内線	8233

①整理番号	章	3	節	1	具体的施策No. 施策名	①6. 青少年健全育成活動の実施		
②事業No. 事業名		76. 亀岡市青少年育成地域活動協議会			事業実施期間	R3	～	R7
③新規・継続		継続	④事業区分	単独	国補助率	—	府補助率	—
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)								

⑥事業が目指すSDGsの目標

⑦事業の概要及び目的

亀岡の将来を担う青少年の健全育成にまちぐるみで取り組むとともに、多様な体験を通じて豊かな人間性の育成を促進するため、地域社会における住民組織による多様な取り組みが必要であることから、青少年健全育成のための実践活動を実施する住民組織の活動を継続かつ強化させることを目的とします。

⑧活動指標（アウトプット指標）

取組		事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	①環境美化活動の実施 ②市民集会の開催	1,392,000	
	実績	①環境美化活動の実施 ②市民集会の開催	1,263,000	
		達成度		100 %
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		20 %
R4	計画	①環境美化活動の実施 ②市民集会の開催	1,392,000	
	実績	①環境美化活動の実施 ②市民集会の開催	1,295,998	
		達成度		100 %
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		40 %
R5	計画	①環境美化活動の実施 ②市民集会の開催	1,392,000	
	実績	①環境美化活動の実施 ②市民集会の開催	1,324,000	
		達成度		100 %
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		60 %
R6	計画	①環境美化活動の実施 ②市民集会の開催	1,392,000	
	実績	①環境美化活動の実施 ②市民集会の開催	1,324,000	
		達成度		100 %
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		80 %
R7	計画	①環境美化活動の実施 ②市民集会の開催	1,392,000	
	実績			
		達成度		%
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		%

活動指標（アウトプット指標）の具体的な考え方 青少年育成地域活動の中で、毎年度開催している「環境美化活動」や「市民集会」の開催実績を、定量的な活動指標とする。

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	少年非行人数（亀岡市内）の減少（対前年度比）	100人減少
R3	実績 少年非行人数（亀岡市内）の減少（対前年度比） 少年補導件数 令和2年度実績 876人 令和3年度実績 568人	308人減少
R4	実績 少年非行人数（亀岡市内）の減少（対前年度比） 少年補導件数 令和3年度実績568人 令和4年度実績 866人	298人増加
R5	実績 少年非行人数（亀岡市内）の減少（対前年度比） 少年補導件数 令和4年度実績866人 令和5年度実績 1,353人	487名増加
R6	実績 少年非行人数（亀岡市内）の減少（対前年度比） 少年補導件数 令和5年度実績1,353人 令和6年度実績 1,319人（暫定値）	34人減少
R7	実績	
令和7年度における達成度		

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	当該事業及び取組の目的が達成されるためには、亀岡市青少年育成地域活動協議会及び各関係機関の協働が必要不可欠であり、青少年の健全育成に係る啓蒙活動や非行防止パトロール、環境美化活動や地域交流活動など関係機関と協働で実施しています。毎年度公表される少年補導件数を前年度と比較した数を成果指標とする。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	少年補導件数が増加しているのは、犯罪を未然に防ぐため、非行防止のパトロールを強化した点が影響している。

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	子ども未来部	課	子育て支援課	係	子どもファースト推進係
担当者	河北 純季		直通	25-5126	内線	8271

①整理番号	章	3	節	1	具体的施策No. 施策名	□7. 地域における子育て援助活動の促進		
②事業No.事業名		77. 亀岡市ファミリーサポート事業			事業実施期間	R3	～	R7
③新規・継続		継続	④事業区分	補助	国補助率	1/3	府補助率	1/3
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)								

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

育児のサポートを受けたい人とサポートをしたい人がそれぞれ「おねがい会員」「まかせて会員」として登録し、センター事務局がその橋渡し役となって、困った時に会員同士が地域の中で子どもの世話を一時的に有料で援助し合うものです。市民の参画と協働により繰り上げられる相互援助活動は、地域の方と子育て世代が直接触れ合うことができる良い機会となるため、会員登録者の増加を促進しています。※「おねがい会員」とは、亀岡市在住・在勤で、おおむね生後3か月から小学校又は義務教育学校6年生のお子さんがおられる育児のサポートを受けたい人。「まかせて会員」とは、亀岡市在住で、亀岡市子育て支援センターが実施する講習を受講した育児のサポートをしたい人。

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組		事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	ファミリーサポートセンター登録会員数	1,000人	
	実績	ファミリーサポートセンター登録会員数	1,056人	
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20 %
R4	計画	ファミリーサポートセンター登録会員数	1,025人	
	実績	ファミリーサポートセンター登録会員数	1,070人	
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		40 %
R5	計画	ファミリーサポートセンター登録会員数	1,050人	
	実績	ファミリーサポートセンター登録会員数	1,105人	
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		60 %
R6	計画	ファミリーサポートセンター登録会員数	1,075人	
	実績	ファミリーサポートセンター登録会員数	1,155人	
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		80 %
R7	計画	ファミリーサポートセンター登録会員数	1,100人	
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方	困った時により多くの会員がサポートを受けられる事業とするために、「おねがい会員」「まかせて会員」の登録会員数を活動指標とする。
------------------------	---

⑨成果指標(アウトカム指標)

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	相互援助活動数	1,200件
R3	実績 相互援助活動数	1,073件
R4	実績 相互援助活動数	1,129件
R5	実績 相互援助活動数	1,249件
R6	実績 相互援助活動数	954件
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標(アウトカム指標)の具体的な考え方	「おねがい会員」と「まかせて会員」がマッチングし、実際に相互援助活動を行った件数を成果指標とする。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	子ども未来部	課	保育課	係	保育政策係
担当者	關本 泰生		直通	25-5028	内線	8252

①整理番号	章	3	節	1	具体的施策No. 施策名	㊦8. 保育と保育サービスの充実	
②事業No.事業名		78. 亀岡型自然保育推進事業			事業実施期間	R3	～ R7
③新規・継続		継続	④事業区分		単独	国補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)							

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

亀岡の豊かな自然環境や地域資源を生かした「亀岡型自然保育」を実施し、自然体験活動を通して、子どもの自己肯定感、表現力、創造力等、非認知スキルを育み、心身ともに健やかな子どもの成長を目指します。

⑧活動指標(アウトプット指標)

		取組	事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	①自然体験活動アドバイザーの配置 ②SNS及びHPによる取組内容の広報・情報発信	1,362,156	①1名 ②実施	
	実績	①自然体験活動アドバイザーの配置 ②SNS及びHPによる取組内容の広報・情報発信	1,367,244	①1名 ②実施	
		達成度			100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)			20 %
R4	計画	①自然体験活動アドバイザーの配置 ②SNS及びHPによる取組内容の広報・情報発信	2,850,361	①2名 ②実施	
	実績	①自然体験活動アドバイザーの配置 ②SNS及びHPによる取組内容の広報・情報発信	2,952,601	①2名 ②実施	
		達成度			100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)			40 %
R5	計画	①自然体験活動アドバイザーの配置 ②SNS及びHPによる取組内容の広報・情報発信	3,033,242	①2名 ②実施	
	実績	①自然体験活動アドバイザーの配置 ②SNS及びHPによる取組内容の広報・情報発信	3,366,581	①2名 ②実施	
		達成度			100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)			60 %
R6	計画	①自然体験活動アドバイザーの配置 ②SNS及びHPによる取組内容の広報・情報発信	3,753,680	①2名 ②実施	
	実績	①自然体験活動アドバイザーの配置 ②SNS及びHPによる取組内容の広報・情報発信	4,397,054	①2名 ②実施	
		達成度			100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)			80 %
R7	計画	①自然体験活動アドバイザーの配置 ②SNS及びHPによる取組内容の広報・情報発信	未定	①2名 ②実施	
	実績				
		達成度			%
		達成度(R3年度～R7年度累積)			%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方	亀岡の自然環境や地域資源を生かした特色ある保育を実施すること、また、より多くの人にとって重要であることから、自然体験活動アドバイザーの設置及び情報発信を活動指標とします。
------------------------	---

⑨成果指標(アウトカム指標)

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	亀岡型自然保育実施園の定員充足率(4園平均) (各年度4/1時点入所児童数/定員数)	65%以上
R3	実績 亀岡型自然保育実施園の定員充足率(4園平均)	61%
R4	実績 亀岡型自然保育実施園の定員充足率(4園平均)	57%
R5	実績 亀岡型自然保育実施園の定員充足率(4園平均)	67%
R6	実績 亀岡型自然保育実施園の定員充足率(4園平均)	72%
R7	実績 亀岡型自然保育実施園の定員充足率(4園平均)	
令和7年度における達成度		%

成果指標(アウトカム指標)の具体的な考え方	当該事業の目的を達成するためには、多くの子どもが亀岡型自然保育を通じて「生きる力」である非認知スキルを育むことが重要であることから、定員充足率を成果指標とします。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	子ども未来部	課	保育課	係	保育政策係
担当者	湯浅 奈於		直通	25-5028	内線	8252

①整理番号	章	3	節	1	具体的施策No. 施策名	㊦28. 保育と保育サービスの充実				
②事業No. 事業名		79. 延長保育事業、病児保育事業、一時保育事業、企業主導型保育事業			事業実施期間	R3	～	R7		
③新規・継続		継続	④事業区分		補助	国補助率	1/3	府補助率	1/3	
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)										

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

多様化する保育ニーズに対応するため、延長保育事業、病児・病後児保育事業、一時預かり事業を実施します。延長保育事業については、公立では第六保育所、私立では9園で実施しています。病児・病後児保育事業については、病児対応型は2施設で実施、体調不良児対応型は、公立では4園、私立では4園で実施しています。一時預かり事業については、公立では第六保育所及び市立幼稚園、私立では8園、NPOが1箇所実施しています。また、企業主導型保育事業についても推進していくこととし、現在は市内3法人にて実施しています。

⑧活動指標（アウトプット指標）

取組			事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	延長保育事業、病児・病後児保育事業、一時預かり事業、企業主導型保育事業の実施	111,397,959	34箇所	
	実績	延長保育事業、病児・病後児保育事業、一時預かり事業、企業主導型保育事業の実施	113,411,447	34箇所	
		達成度			100 %
		達成度 (R3年度～R7年度累積)			20 %
R4	計画	延長保育事業、病児・病後児保育事業、一時預かり事業、企業主導型保育事業の実施	124,551,623	35箇所	
	実績	延長保育事業、病児・病後児保育事業、一時預かり事業、企業主導型保育事業の実施	118,096,527	35箇所	
		達成度			100 %
		達成度 (R3年度～R7年度累積)			40 %
R5	計画	延長保育事業、病児・病後児保育事業、一時預かり事業、企業主導型保育事業の実施	120,310,555	35箇所	
	実績	延長保育事業、病児・病後児保育事業、一時預かり事業、企業主導型保育事業の実施	112,394,870	35箇所	
		達成度			100 %
		達成度 (R3年度～R7年度累積)			60 %
R6	計画	延長保育事業、病児・病後児保育事業、一時預かり事業、企業主導型保育事業の実施	118,523,350	35箇所	
	実績	延長保育事業、病児・病後児保育事業、一時預かり事業、企業主導型保育事業の実施	101,235,650	35箇所	
		達成度			100 %
		達成度 (R3年度～R7年度累積)			80 %
R7	計画	延長保育事業、病児・病後児保育事業、一時預かり事業、企業主導型保育事業の実施	未定	35箇所	
	実績				
		達成度			%
		達成度 (R3年度～R7年度累積)			%

活動指標（アウトプット指標）の具体的な考え方

各事業を実施している施設数を定量的な活動指標とします。

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	利用者数/提供量×100(%) 【提供量】 ・延長保育:10箇所/R3・630人、R4・630人、R5・628人、R6・631人 ・病児・病後児保育:10箇所/R3・4,406人、R4・4,275人、R5・4,173人、R6・4,037人 ・一時預かり:11箇所/R3・2,635人、R4・2,713人、R5・2,777人、R6・2,866人 ・企業主導型保育:4箇所/R3・61人、R4・73人、R5・73人、R6・73人 ※R7については、次期亀岡市子ども子育て支援事業計画の策定により、改めて保育ニーズを把握するため、現時点では数値は見込んでいません。	利用率 100%
R3	実績 利用者数/提供量×100(%) 【提供量】 ・延長保育:10箇所/765人 ・病児・病後児保育:10箇所/1,281人 ・一時預かり:11箇所/10,523人 ・企業主導型保育:3箇所/50人 合計 12,619人	利用率 100%
R4	実績 利用者数/提供量×100(%) 【提供量】 ・延長保育:10箇所/831人 ・病児・病後児保育:10箇所/1,548人 ・一時預かり:11箇所/11,851人 ・企業主導型保育:4箇所/68人 合計 14,298人	利用率 100%
R5	実績 利用者数/提供量×100(%) 【提供量】 ・延長保育:10箇所/636人 ・病児・病後児保育:10箇所/2,228人 ・一時預かり:11箇所/11,463人 ・企業主導型保育:4箇所/80人 合計 14,407人	利用率 100%
R6	実績 利用者数/提供量×100(%) 【提供量】 ・延長保育:10箇所/614人 ・病児・病後児保育:10箇所/2,064人 ・一時預かり:11箇所/15,506人 ・企業主導型保育:4箇所/75人 合計 15,581人	利用率 100%
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	当該事業の目的が達成されるためには、より多くの人に各事業を利用していただくことが必要であることから、当該各事業の利用率を定量的な成果指標とします。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	提供量に対して100%の利用率となっており、今日多様化する保育者の保育ニーズに対して、各種保育サービスの周知や提供に努めています。
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	子ども未来部	課	保育課	係	保育幼稚園係
担当者		谷 裕幸	直通	25-5028	内線	8254

①整理番号	章	3	節	1	具体的施策No. 施策名	②9. 保育施設の整備			
②事業No. 事業名		80. 保育所(園)・認定こども園の規模適正化事業 安全・安心な保育環境整備事業			事業実施 期 間	R3	~	R7	
③新規・継続		継続	④事業区分		単独	国補助率	-	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)									

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

保育ニーズに対応し、施設の適正な規模や配置、公民連携を検討しながら、保育所(園)・認定こども園の施設や安全・安心な保育環境の整備を推進します。また、新型コロナウイルス等感染症予防のため、衛生用品の配置を増やすとともに、施設の状況に応じて必要な備品などを設置します。

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組		事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	トイレ改修等工事(中部・東部)、トイレ改修等工事設計(第六・本梅)	工事完成 2箇所	
	実績	トイレ改修等工事(中部・東部)、トイレ改修等工事設計(第六・本梅)	工事完成 2箇所	
		達成度		100%
		達成度(R3年度~R7年度累積)		20%
R4	計画	トイレ改修等工事(第六・本梅)、保津保育所移転整備工事設計	工事完成 2箇所	
	実績	トイレ改修等工事(第六・本梅)、保津保育所移転整備工事設計	工事完成 2箇所	
		達成度		100%
		達成度(R3年度~R7年度累積)		40%
R5	計画	保津保育所移転整備工事	工事着手 1箇所	
	実績	保津保育所移転整備工事	工事着手 1箇所	
		達成度		100%
		達成度(R3年度~R7年度累積)		60%
R6	計画	保津保育所移転整備工事 亀岡市立幼稚園配膳室等整備工事	工事完成 2箇所	
	実績	保津保育所移転整備工事 亀岡市立幼稚園配膳室等整備工事	工事完成 2箇所	
		達成度		100%
		達成度(R3年度~R7年度累積)		80%
R7	計画	第六保育所防水改修工事 公立保育所・こども園施設照明のLED化(中部、東部、第六、本梅、東本梅、亀岡こども園)	工事完成 7箇所	
	実績			
		達成度		%
達成度(R3年度~R7年度累積)			%	

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方

整備事業が完了した施設数を活動指標とします。

⑨成果指標(アウトカム指標)

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	耐震化率(耐震化済施設数/公立保育所・こども園数)	100%
R3	実績 耐震化率(耐震化済施設数/公立保育所・こども園数)	75%
R4	実績 耐震化率(耐震化済施設数/公立保育所・こども園数)	75%
R5	実績 耐震化率(耐震化済施設数/公立保育所・こども園数)	75%
R6	実績 耐震化率(耐震化済施設数/公立保育所・こども園数)	88%
R7	実績 耐震化率(耐震化済施設数/公立保育所・こども園数)	
令和7年度における達成度		%

成果指標(アウトカム指標)の具体的な考え方	安全安心な保育環境の整備が最も重要であることから、耐震化率を成果指標とします。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	(R4)(保津保育所移転整備工事の完成がR5からR6に変更した理由) R4年度中に実施した設計業務委託の委託期間が延長となり、業務完了が当初の予定から遅れたため、それに伴い工事の着工時期が後ろ倒しとなった。
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	教育部	課	社会教育課	係	児童クラブ事業推進係
担当者	田中 勇志		直通	25-5199	内線	3756

①整理番号	章	3	節	1	具体的施策No. 施策名	②10. 放課後児童会の充実		
②事業No.事業名	81. 亀岡市放課後児童健全育成事業 (かめおか児童クラブ)				事業実施期間	R3	~	R7
③新規・継続	継続	④事業区分	補助	国補助率	1/3	府補助率	1/3	
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)								

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

保護者が就労等により放課後家庭にいない児童を対象に、放課後や学校休業日に適切な遊びや生活の場を提供することで、児童の健全な育成を図るとともに、仕事と子育ての両立を支援するため、かめおか児童クラブを開設する。

⑧活動指標(アウトプット指標)

		取組	事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	年間開設日数250日以上 of 放課後児童会の数(32教室)	183,786,000	11教室
	実績	年間開設日数250日未満(本梅:245日、大井第1・第2:247日、千代川第1・第2・第4:238日、保津:248日、城西第1・第2:237日、詳徳:237日、川東:243日) ※土曜開設日(第2土曜日)の開設日数不足のため。	165,512,906	0教室
		達成度		0%
		達成度(R3年度~R7年度累積)		0%
R4	計画	年間開設日数250日以上 of 放課後児童会の数(31教室)	193,990,000	7教室
	実績	年間開設日数250日未満(土曜利用申込みがあったが開設していない児童クラブ:南つつじ第1・第2:240日)※土曜開設日(第2土曜日)の開設日数不足のため。	188,363,049	5教室
		達成度		71.4%
		達成度(R3年度~R7年度累積)		20%
R5	計画	年間開設日数250日以上 of かめおか児童クラブの数(32教室)	395,900,000	18教室
	実績	年間開設日数250日未満(東別院:240日、西別院240日) ※土日祝日開設日数不足のため。	328,532,000	16教室
		達成度		88.9%
		達成度(R3年度~R7年度累積)		60%
R6	計画	年間開設日数250日以上 of かめおか児童クラブの数(33教室)	328,616,000	18教室
	実績	年間開設日数250日未満(東別院:239日、西別院245日、禰田野245日) ※土日祝日開設日数不足のため。	381,650,197	15教室
		達成度		83.3%
		達成度(R3年度~R7年度累積)		80%
R7	計画	年間開設日数250日以上 of かめおか児童クラブの数	481,627,000	18教室
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度~R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方 放課後児童健全育成事業実施要綱に定める基本的な開所日数「年間250日以上」を定量的な活動指標とする。

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果) 指標値
期間を通じた目標	アンケート結果により、放課後児童会における取組が、児童の主体性が育まれるなど、児童の健全育成につながったと答えた保護者の割合	75%以上
R3	実績 アンケート結果により、放課後児童会における取組が、児童の主体性が育まれるなど、児童の健全育成につながったと答えた保護者の割合	62.6%
R4	実績 アンケート結果により、放課後児童会における取組が、児童の主体性が育まれるなど、児童の健全育成につながったと答えた保護者の割合	62.6%
R5	実績 アンケート結果により、放課後児童会における取組が、児童の主体性が育まれるなど、児童の健全育成につながったと答えた保護者の割合	62%
R6	実績 アンケート結果により、放課後児童会における取組が、児童の主体性が育まれるなど、児童の健全育成につながったと答えた保護者の割合	62%
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	当該事業の目的が達成されるためには、児童クラブにおける取組が、児童の健全育成の推進と保護者のニーズに沿ったものでなければならないため、保護者のアンケート結果を定量的な成果指標とする。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	<p>(R3) 学校夏季休業期間におけるデリバリー制昼食の斡旋や山間地放課後児童会利用児童に係るスクールバスの運行を行った。また新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う学級閉鎖期間に特設放課後児童会を開設するなど、保護者の負担軽減を図った。</p> <p>(R4) 保育環境を改善するため、入会児童数が増加している児童会の教室を増設した。</p> <p>(R5) 制度の充実(①1家庭2人目以降の負担金無償化、②平日午後7時まで延長、③土日祝日の開設、④一時利用の実施)を図り、入会児童数が増加している児童クラブの教室の増設や環境の改善を行った。</p> <p>(R6) 育親学園の統合による新校舎が開校するまでの間は、旧小学校校舎等を活用し開設した。また、児童クラブ専用のスクールバスを運行するなど、保護者の負担軽減を図った。</p>
進行上の課題や問題点	<p>(R3) 放課後児童支援員等の人材確保。 入会児童数の増加に伴う放課後児童開設教室の拡充、整備。</p> <p>(R4) 児童クラブ支援員等の人材確保。 入会児童数の増加に伴う児童クラブ開設教室の拡充、整備。 施設の老朽化に伴う改修。</p> <p>(R5) 児童クラブ支援員等の人材確保。 入会児童数の増加に伴う児童クラブ開設教室の拡充、整備及び施設の老朽化に伴う改修。</p> <p>(R6) 児童クラブ支援員等の人材確保。 入会児童数の増加に伴う児童クラブ開設教室の拡充、整備及び施設の老朽化に伴う改修。</p>
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	子ども未来部	課	子ども家庭課	係	子ども支援係
担当者	太田 智子/竹岡 恭子		直通	25-5138	内線	8233

①整理番号	章	3	節	1	具体的施策No. 施策名	③11. 児童虐待防止対策の充実		
②事業No. 事業名		82. 亀岡市要保護児童対策地域協議会			事業実施期間	R3	～	R7
③新規・継続		継続	④事業区分	補助事業	国補助率	一部(2/3、1/2、1/3)	府補助率	一部(1/3)
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)								

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

「亀岡市要保護児童対策地域協議会」を設置し、各種関係機関等との緊密な連携のもと、要保護児童に関する情報共有等を図り、児童虐待の防止・要保護児童の早期発見や適切な保護・支援を取り組みます。

⑧活動指標（アウトプット指標）

取組			事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	①連絡調整会議の実施 ②代表者会議の実施	30,280,571	①9回 ②1回
	実績	①連絡調整会議の実施 ②代表者会議の実施	16,971,629	①9回 ②1回
		達成度		100 %
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		20 %
R4	計画	①連絡調整会議の実施 ②代表者会議の実施	40,112,000	①9回 ②1回
	実績	①連絡調整会議の実施 ②代表者会議の実施	27,137,188	①9回 ②1回
		達成度		100 %
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		40 %
R5	計画	①連絡調整会議の実施 ②代表者会議の実施	40,176,000	①9回 ②1回
	実績	①連絡調整会議の実施 ②代表者会議の実施	29,415,074	①9回 ②1回
		達成度		100 %
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		60 %
R6	計画	①連絡調整会議の実施 ②代表者会議の実施	49,342,000	①9回 ②1回
	実績	①連絡調整会議の実施 ②代表者会議の実施	27,355,340	①6回 ②1回
		達成度		100 %
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		80 %
R7	計画	①連絡調整会議の実施 ②代表者会議の実施	49,342,000	①9回 ②1回
	実績			
		達成度		%
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		%

活動指標（アウトプット指標）の具体的な考え方
各種関係機関等との緊密な連携のもと、要保護児童に関する情報共有等を図り、児童虐待の防止・要保護児童の早期発見や適切な保護・支援に取り組むことから、連絡調整会議（実務者）を毎月開催（※4月、8月、1月を除く月1回）することとし、代表者会議についても年1回の開催を行うため、その実績数を活動指標とする。

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	児童虐待相談(通告)件数	200件
R3	実績 児童虐待相談(通告)件数	208件
R4	実績 児童虐待相談(通告)件数	207件
R5	実績 児童虐待相談(通告)件数	162件
R6	実績 児童虐待相談(通告)件数	180件
R7	実績 児童虐待相談(通告)件数	
令和7年度における達成度		

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	近年、児童虐待の防止等に関する法律が整備されているが、体罰をしない子育てへの認識が十分ではなく、児童虐待を防止するためには、子育てに係るリスクを未然に防止する対応が望まれている。児童虐待は家庭の中で起こるため発見が難しいものでもあり、児童が通う各機関等による発見（心身や生活の変化等）でようやく実態を把握することも多く、相談・通告件数を下げることも大切ではある反面、地域の見守りやこどもや家庭の相談体制が整備され適正に相談・通告等の早期連携につながる事が現段階では重要である。家庭内で行われる児童虐待の発見についても近年、各関係機関の緊密な連携により早期の実態把握につながっており、児童虐待を防ぐことができているため、その通告件数を成果指標とする。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	こども宅食事業を実施し、要支援児童等の見守り強化を行った。
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	子ども未来部	課	子育て支援課	係	子ども給付係
担当者		カ身 宗	直通	25-5027	内線	8235

①整理番号	章	3	節	1	具体的施策No. 施策名	③12.ひとり親家庭への支援		
②事業No.事業名		83.ひとり親家庭等生活支援・相談事業			事業実施期間	R3	～	R7
③新規・継続	継続	④事業区分	補助	国補助率	3/4	府補助率	-	
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)								

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

母子・父子自立支援員1名を配置し、ひとり親家庭等の経済的自立と生活の安定に向けた多種多様な相談・ニーズに対応するとともに、就業支援施策(自立支援教育訓練給付金事業、高等職業訓練促進給付金事業)を実施し、ひとり親家庭等の経済的自立と生活の安定に取り組みます。

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組		事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	ひとり親家庭等の生活基盤の安定を図るため、自立・就業等の促進・支援	17,172,000	・自立支援教育 5人 ・高等職業訓練 8人
	実績	ひとり親家庭等の生活基盤の安定を図るため、自立・就業等の促進・支援	14,890,848	・自立支援教育 2人 ・高等職業訓練 12人
		達成度		70%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		14%
R4	計画	ひとり親家庭等の生活基盤の安定を図るため、自立・就業等の促進・支援	17,172,000	・自立支援教育 5人 ・高等職業訓練 8人
	実績	ひとり親家庭等の生活基盤の安定を図るため、自立・就業等の促進・支援	12,210,547	・自立支援教育 7人 ・高等職業訓練 10人
		達成度		100%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		34%
R5	計画	ひとり親家庭等の生活基盤の安定を図るため、自立・就業等の促進・支援	17,172,000	・自立支援教育 5人 ・高等職業訓練 8人
	実績	ひとり親家庭等の生活基盤の安定を図るため、自立・就業等の促進・支援	13,792,820	・自立支援教育 4人 ・高等職業訓練 12人
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R6	計画	ひとり親家庭等の生活基盤の安定を図るため、自立・就業等の促進・支援	17,172,000	・自立支援教育 5人 ・高等職業訓練 8人
	実績	ひとり親家庭等の生活基盤の安定を図るため、自立・就業等の促進・支援	7,787,380	・自立支援教育 1人 ・高等職業訓練 7人
		達成度		54%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		63%
R7	計画	ひとり親家庭等の生活基盤の安定を図るため、自立・就業等の促進・支援	17,172,000	・自立支援教育 5人 ・高等職業訓練 8人
	実績	達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方 ひとり親家庭の自立・就業支援を促進・支援し、生活基盤の安定が図れるよう就職に有利な資格や技能を取得するための事業の実績を活動指標とする。

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	自立支援教育訓練給付金事業及び母子家庭等自立支援教育訓練促進給付金事業の利用により資格の取得や就職した人数	40人
R3	実績 自立支援教育訓練給付金事業及び母子家庭等自立支援教育訓練促進給付金事業の利用により資格の取得や就職した人数	6人
R4	実績 自立支援教育訓練給付金事業及び母子家庭等自立支援教育訓練促進給付金事業の利用により資格の取得や就職した人数	9人
R5	実績 自立支援教育訓練給付金事業及び母子家庭等自立支援教育訓練促進給付金事業の利用により資格の取得や就職した人数	7人
R6	実績 自立支援教育訓練給付金事業及び母子家庭等自立支援教育訓練促進給付金事業の利用により資格の取得や就職した人数	2人
R7	実績 自立支援教育訓練給付金事業及び母子家庭等自立支援教育訓練促進給付金事業の利用により資格の取得や就職した人数	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	ひとり親家庭等の経済的自立と生活の安定には、就職に有利な資格や技能を取得することが重要であることから、当該事業の利用により資格の取得や就職した人数を成果指標とする。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

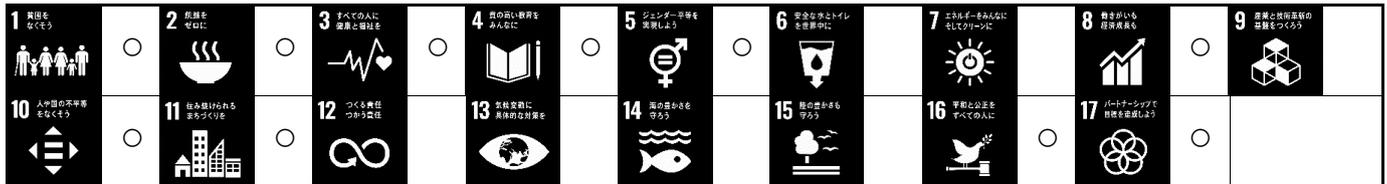
達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	子ども未来部	課	子育て支援課	係	子どもファースト推進係
担当者	高田 篤史		直通	25-5126	内線	8271

①整理番号	章	3	節	1	具体的施策No. 施策名	③13. 子どもの貧困対策の推進			
②事業No. 事業名		84. 亀岡市子どもの貧困貧困対策事業			事業実施期間	R3	～	R7	
③新規・継続		新規	④事業区分		単独	国補助率	-	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)									

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

国においては、子どもの将来がその生まれ育った環境によって左右されることのないよう、貧困の状況にある子どもが健やかに育成される環境を整備するとともに、教育の支援、生活の支援、就労の支援、経済的支援等の施策を図る「子どもの貧困対策の推進に関する法律」及び「子供の貧困対策に関する大綱」を策定しました。国の法律及び大綱を踏まえ、亀岡市では、「子どもの生活状況調査」を行い、その結果を基に子どもの貧困対策の基本的な計画となる「亀岡市子どもの貧困対策推進プラン」を策定しました。本プランは、「子どもたちの権利と育ちを応援するまち かめおか」を基本理念に掲げすべての子どもたちが健やかに暮らし夢と希望を持って成長していけるまちの実現を目指します。

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組		事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	亀岡市子どもの貧困対策会議の開催	145,500	年3回
	実績	亀岡市子どもの貧困対策会議の開催	97,000	年3回
		達成度		100%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20%
R4	計画	亀岡市子どもの貧困対策プロジェクト・チームの会議開催	0	年1回
	実績	亀岡市子どもの貧困対策プロジェクト・チームの会議開催	0	実施なし
		達成度		0%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20%
R5	計画	亀岡市子どもの貧困対策プロジェクト・チームの会議開催	0	年1回
	実績	亀岡市子どもの貧困対策プロジェクト・チームの会議開催	0	実施なし
		達成度		0%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20%
R6	計画	亀岡市子どもの貧困対策プロジェクト・チームの会議開催	0	年1回
	実績	亀岡市子どもの貧困対策プロジェクト・チームの会議開催	82,820	年3回
		亀岡市こどもの貧困の解消に向けた対策会議開催		年1回
		達成度		100%
達成度(R3年度～R7年度累積)		50%		
R7	計画	亀岡市子どもの貧困対策会議の開催	145,500	年3回
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方 亀岡市子どもの貧困対策事業については、計画に係る目標指標について進行管理を行うこととしているため、亀岡市子どもの貧困対策会議開催の実績を定量的な活動指標とします。

⑨成果指標(アウトカム指標)

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	亀岡市子どもの貧困対策推進プラン策定に係る亀岡市子どもの生活実態調査を基に算出した「子どもの貧困率」 ※国の「子どもの貧困率」とは、算出基礎が違います。	11.2%以下
R3	実績 亀岡市子どもの生活実態調査を基に算出した「子どもの貧困率」	11.2%
R4	実績 亀岡市子どもの貧困対策推進プラン期間満了の前年度に更新に係る「亀岡市子どもの生活実態調査」を前回同様の調査内容で行い達成度を比較しますので、中間年度については、指標値は設定しません。	-
R5	実績 亀岡市子どもの貧困対策推進プラン期間満了の前年度に更新に係る「亀岡市子どもの生活実態調査」を前回同様の調査内容で行い達成度を比較しますので、中間年度については、指標値は設定しません。	-
R6	実績 亀岡市子どもの貧困対策推進プラン期間満了の前年度に更新に係る「亀岡市子どもの生活実態調査」を前回同様の調査内容で行い達成度を比較しますので、中間年度については、指標値は設定しません。 ※亀岡市子どもの生活実態調査実施	-
R7	実績 亀岡市子どもの貧困対策推進プラン期間満了の前年度に更新に係る「亀岡市子どもの生活実態調査」を前回同様の調査内容で行い達成度を比較しますので、中間年度については、指標値は設定しません。	-
令和7年度における達成度		

成果指標(アウトカム指標)の具体的な考え方	当該事業及び取組の目的が達成されたかどうかを客観的に量る成果指標として、全庁横断的な「子どもの貧困対策事業」への取組結果が総合的に反映される「子どもの貧困率」が適切であり、亀岡市子どもの貧困対策プラン更新時に「亀岡市子どもの生活実態調査」を行うことにより算出される亀岡市の「子どもの貧困率」を定量的な成果指標とする。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	(R4)プロジェクト・チームの会議につきましては、目標指標についての進行管理を行うものであるが、令和4年度及び令和5年度は計画年度初期であるため実施せず、中間見直しに係るPT会議をR6年度実施します。
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	子ども未来部	課	子ども家庭課	係	子ども支援係
担当者	藤田 雅史/竹岡 恭子		直通	25-5138	内線	8233

①整理番号	章	3	節	1	具体的施策No. 施策名	③ 4. 相談支援体制・情報提供の充実		
②事業No. 事業名		85. 家庭児童相談事業			事業実施期間	R3	～	R7
③新規・継続		継続	④事業区分	補助事業	国補助率	1/2	府補助率	—
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)								

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

家庭における適正な家庭児童福祉の向上のため、家庭相談員を配置し、相談・指導体制を確保する。併せて、子ども家庭支援総合支援拠点機能を強化し、法改正を踏まえたさらなる支援体制の整備を推進する。また、ひとり親家庭等の自立に向けた総合的な支援を行うため、母子・父子自立支援員による相談・支援体制を確保する。

⑧活動指標（アウトプット指標）

取組		事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	子ども家庭支援総合支援拠点機能の充実(家庭児童相談室の家庭相談員の確保及び資質の向上)	家庭相談員6人 関係者会議・研修会開催10回
	実績	子ども家庭支援総合支援拠点機能の充実(家庭児童相談室の家庭相談員の確保及び資質の向上)	家庭相談員6人 関係者会議・研修会開催10回
		達成度	100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)	20 %
R4	計画	子ども家庭総合支援拠点機能の充実(家庭児童相談室の家庭相談員の確保)	家庭相談員6人 関係者会議・研修会開催10回
	実績	子ども家庭総合支援拠点機能の充実(家庭児童相談室の家庭相談員の確保)	家庭相談員6人 関係者会議・研修会開催10回
		達成度	100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)	40 %
R5	計画	子ども家庭総合支援拠点機能の充実(家庭児童相談室の家庭相談員の確保)	家庭相談員6人 関係者会議・研修会開催10回
	実績	子ども家庭総合支援拠点機能の充実(家庭児童相談室の家庭相談員の確保)	家庭相談員6人 関係者会議・研修会開催10回
		達成度	100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)	60 %
R6	計画	子ども家庭総合支援拠点機能の充実(家庭児童相談室の家庭相談員の確保)	家庭相談員8人 関係者会議・研修会開催10回
	実績	子ども家庭総合支援拠点機能の充実(家庭児童相談室の家庭相談員の確保)	家庭相談員8人 関係者会議・研修会開催10回
		達成度	100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)	80 %
R7	計画	子ども家庭総合支援拠点機能の充実(家庭児童相談室の家庭相談員の確保)	家庭相談員6人 関係者会議・研修会開催10回
	実績		
		達成度	%
		達成度(R3年度～R7年度累積)	%

活動指標（アウトプット指標）の具体的な考え方
子ども家庭総合支援拠点機能の強化を目指し、地域の全ての子ども・家庭に対応する子ども支援の専門性をもった機関・体制整備を充実させるため、専門性をもった家庭相談員を確保する。また、常にその資質向上とチーム（組織）支援体制の向上を図ることで、子どもの最善の利益を目指す確・適正な相談・支援体制を確保することを目的とするため、家庭相談員数を活動指標とする。

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	児童相談件数	400件
R3	実績 児童相談件数	351件
R4	実績 児童相談件数	321件
R5	実績 児童相談件数	362件
R6	実績 児童相談件数	373件
R7	実績 児童相談件数	
令和7年度における達成度		

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	家庭児童福祉及びひとり親家庭福祉の向上を図るとともに子ども家庭相談支援や児童虐待の未然防止・早期発見・早期対応した案件数を成果指標とする。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	子ども家庭支援や虐待対応の専門性をもった家庭相談員の確保と研修等の充実による資質の向上に常に努める必要がある。 家庭相談室や家庭相談員について、関係者や市民の認知度を高め、市民の身近な活用を図り、早期支援や児童虐待等の未然防止を図る必要がある。
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	健康福祉部	課	高齢福祉課	係	高齢者支援係
担当者	中村 夏実			直通	0771-25-5032	内線 2777

①整理番号	章	3	節	2	具体的施策No. 施策名	①15. 生きがいづくりと社会参加の支援①	
②事業No.事業名	86. 老人生きがい対策事業				事業実施期間	R3	～ R7
③新規・継続	継続	④事業区分	単独		国補助率	-	府補助率 -
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)							

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

高齢者の生きがい創出と健康づくりを推進するため、総合福祉センター（中央老人福祉センター）において各種教養講座の開講やスポーツサークルの活動等を実施します。

⑧活動指標（アウトプット指標）

取組		事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	介護予防につながる各種教養講座の開講やスポーツサークルの活動等を実施	講座開催数500回	
	実績	介護予防につながる各種教養講座の開講やスポーツサークルの活動等を実施	講座開催数603回	
		達成度		100 %
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		20 %
R4	計画	介護予防につながる各種教養講座の開講やスポーツサークルの活動等を実施	講座開催数500回	
	実績	介護予防につながる各種教養講座の開講やスポーツサークルの活動等を実施	講座開催数781回	
		達成度		100 %
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		40 %
R5	計画	介護予防につながる各種教養講座の開講やスポーツサークルの活動等を実施	講座開催数500回	
	実績	介護予防につながる各種教養講座の開講やスポーツサークルの活動等を実施	講座開催数746回	
		達成度		100 %
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		60 %
R6	計画	介護予防につながる各種教養講座の開講やスポーツサークルの活動等を実施	講座開催数500回	
	実績	介護予防につながる各種教養講座の開講やスポーツサークルの活動等を実施	講座開催数690回	
		達成度		100 %
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		80 %
R7	計画	介護予防につながる各種教養講座の開講やスポーツサークルの活動等を実施	講座開催数500回	
	実績			
		達成度		%
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		%

活動指標（アウトプット指標）の具体的な考え方 亀岡市福祉事業団に事業実施を委託し、介護予防に繋がる各種講座を開催してもらうことにより、高齢者の生きがい創出と健康づくりを推進します。

⑨成果指標(アウトカム指標)

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	「高齢者が参加しやすい講座」「高齢者が興味を持つ講座」を定期的を開催する	老人生きがい対策事業延べ参加人数 45,000人(令和7年度まで)
R3	実績 老人生きがい対策事業延べ参加人数	5,998人
R4	実績 老人生きがい対策事業延べ参加人数	8,874人
R5	実績 老人生きがい対策事業延べ参加人数	9,638人
R6	実績 老人生きがい対策事業延べ参加人数	9,618人
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標(アウトカム指標)の具体的な考え方	「高齢者が参加しやすい講座」「高齢者が興味を持つ講座」がどのようなものか把握するため、講座の参加人数を定量的な成果指標とします。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	(R3)市役所窓口でチラシ・ポスターで事業のPRを行いました。
進行上の課題や問題点	(R3)コロナ禍の影響で老人生きがい対策事業での講座の中止が重なっており、参加人数が伸び悩むことがあります。
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	健康福祉部	課	高齢福祉課	係	高齢者支援係
担当者	中村 夏実		直通	0771-25-5032	内線	2777

①整理番号	章	3	節	2	具体的施策No. 施策名	①15. 生きがいづくりと社会参加の支援②			
②事業No. 事業名	87.シルバー人材センター運営補助金				事業実施期間	R3	～	R7	
③新規・継続	継続	④事業区分	単独		国補助率	-	府補助率	-	
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)									

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

高齢者の知識や経験を活かした就労機会を確保し、就業を通じた生きがい創出と社会参加を促進するため、公益社団法人亀岡市シルバー人材センターに運営補助金を交付しています。

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組		事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	亀岡市シルバー人材センターの運営補助	4,341,000	補助金の交付
	実績	亀岡市シルバー人材センターの運営補助	4,341,000	補助金の交付
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20 %
R4	計画	亀岡市シルバー人材センターの運営補助	4,353,000	補助金の交付
	実績	亀岡市シルバー人材センターの運営補助	4,353,000	補助金の交付
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		40 %
R5	計画	亀岡市シルバー人材センターの運営補助	4,331,000	補助金の交付
	実績	亀岡市シルバー人材センターの運営補助	4,853,000	補助金の交付
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		60 %
R6	計画	亀岡市シルバー人材センターの運営補助	4,831,000	補助金の交付
	実績	亀岡市シルバー人材センターの運営補助	5,241,000	補助金の交付
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		80 %
R7	計画	亀岡市シルバー人材センターの運営補助	5,208,000	補助金の交付
	実績			
		達成度		%
達成度(R3年度～R7年度累積)			%	

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方	高齢者の就労機会の確保と就業を通じた生きがい創出と社会参加につなげるべく安定した団体運営ができるように補助金の交付を活動指標とします。
------------------------	---

⑨成果指標(アウトカム指標)

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	会員の就業率	94.2%
R3	実績 会員の就業率	95.5%
R4	実績 会員の就業率	95.8%
R5	実績 会員の就業率	98.2%
R6	実績 会員の就業率	96.7%
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標(アウトカム指標)の具体的な考え方	高齢者の就労機会の拡大を目的とするため、就業率(就労を希望する会員がどれだけ就労できたか)を成果指標とする。(令和2年度の実績率94.2%以上とする)
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	(R3)毎年度作成の「高齢者の健康・福祉サービスガイドブック」にシルバー人材センターについて掲載し、周知を図っています。 高齢福祉課長が理事に就任する等して、亀岡市シルバー人材センターと情報を共有し、各種事業の連携を図っています。
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	健康福祉部	課	高齢福祉課	係	高齢者支援係
担当者	中村 夏実			直通	0771-25-5032	内線 2777

①整理番号	章	3	節	2	具体的施策No. 施策名	①15. 生きがいづくりと社会参加の支援③		
②事業No. 事業名	88. 老人クラブ運営補助金				事業実施期間	R3	～	R7
③新規・継続	継続	④事業区分	補助	国補助率	1/3	府補助率	1/3	
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)								

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

高齢者の生きがいと健康づくり活動や地域貢献活動の拡充を図るため、拠点となる老人クラブの活動や組織の育成支援をする。

⑧活動指標(アウトプット指標)

		取組	事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	亀岡市単位老人クラブ運営補助金交付	3,064,000	単位老人クラブ助成率 100%	
	実績	亀岡市単位老人クラブ運営補助金交付(47クラブ/48クラブ)	2,659,000	98%	
		達成度		98 %	
		達成度(R3年度~R7年度累積)		19.6 %	
R4	計画	亀岡市単位老人クラブ運営補助金交付	3,008,000	100%	
	実績	亀岡市単位老人クラブ運営補助金交付(34クラブ/37クラブ)	1,477,222	92%	
		達成度		92 %	
		達成度(R3年度~R7年度累積)		38 %	
R5	計画	亀岡市単位老人クラブ運営補助金交付	3,514,000	100%	
	実績	亀岡市単位老人クラブ運営補助金交付(32クラブ/34クラブ)	1,363,318	94%	
		達成度		94 %	
		達成度(R3年度~R7年度累積)		56.8 %	
R6	計画	亀岡市単位老人クラブ運営補助金交付	2,991,000	100%	
	実績	亀岡市単位老人クラブ運営補助金交付(30クラブ/30クラブ)	1,342,119	100%	
		達成度		100 %	
		達成度(R3年度~R7年度累積)		76.8 %	
R7	計画	亀岡市単位老人クラブ運営補助金交付	3,267,000	100%	
	実績				
		達成度		%	
		達成度(R3年度~R7年度累積)			%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方	高齢者の生きがいと健康づくり活動や地域貢献活動の拠点として支援する単位老人クラブ運営補助金交付率(補助金交付決定件数/補助金確定交付件数)を活動指標とする。
------------------------	--

⑨成果指標(アウトカム指標)

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	相互支援活動及びこども見守り活動、社会奉仕活動等 のべ活動者数	
R3	実績 相互支援活動及びこども見守り活動、社会奉仕活動等 のべ活動者数	22,736人
R4	実績 相互支援活動及びこども見守り活動、社会奉仕活動等 のべ活動者数	14,251人
R5	実績 相互支援活動及びこども見守り活動、社会奉仕活動等 のべ活動者数	14,040人
R6	実績 相互支援活動及びこども見守り活動、社会奉仕活動等 のべ活動者数	12,346
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標(アウトカム指標)の具体的な考え方	各単位老人クラブの活動において、のべ活動者数(社会奉仕、健康推進、友愛訪問、こども見守り、世代間交流、防犯活動)の合計を成果指標とする。(令和2年度実績以上を目標値とする。)
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	(R3) 毎年度作成の「高齢者の健康・福祉サービスガイドブック」に老人クラブについて掲載し、周知を図っています。
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	健康福祉部	課	高齢福祉課	係	高齢者支援係
担当者	中村 夏実		直通	0771-25-5032	内線	2776

①整理番号	章	3	節	2	具体的施策No. 施策名	①16. 高齢者の外出の促進		
②事業No. 事業名	89. 敬老乗車券事業				事業実施期間	R3	～	R7
③新規・継続	継続	④事業区分	単独		国補助率	-	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)								

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

市内に居住する70歳以上の高齢者を対象に市内全域で利用可能なバス乗車券(回数券)を販売します。乗車券販売額については、バス交通の地域間格差を解消を目的に市内での全区間で定額とします。
市内の公共交通機関を利用する機会が多い高齢者の移動手段の確保及び外出促進並びに市内の公共交通機関の利用促進と地域間格差の是正を目的として実施するものです。

⑧活動指標(アウトプット指標)

		取組	事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	敬老乗車券販売活動、広報活動	15,885,000	2,500冊	
	実績	①ホームページ掲載、②広報誌に案内記事を掲載③自治会での出張販売④高齢福祉課窓口以外での販売⑤高齢福祉課等での販売	8,464,320	1,697冊	
		達成度		68 %	
		達成度(R3年度～R7年度累積)		13.6 %	
R4	計画	敬老乗車券販売活動、広報活動	14,859,000	2,500冊	
	実績	①ホームページ掲載、②広報誌に案内記事を掲載③自治会での出張販売④高齢福祉課窓口以外での販売⑤高齢福祉課等での販売	11,001,520	2,380冊	
		達成度		95 %	
		達成度(R3年度～R7年度累積)		32.6 %	
R5	計画	敬老乗車券販売活動、広報活動	14,518,000	2,800冊	
	実績	①ホームページ掲載、②広報誌に案内記事を掲載③自治会での出張販売④高齢福祉課窓口以外での販売⑤高齢福祉課等での販売	12,134,830	2,479冊	
		達成度		86 %	
		達成度(R3年度～R7年度累積)		49.8 %	
R6	計画	敬老乗車券販売活動、広報活動	11,007,000	2,000冊	
	実績	①ホームページ掲載②広報誌に案内記事を掲載③自治会での出張販売④高齢福祉課窓口以外での販売⑤高齢福祉課等での販売	9,599,550	2,000冊	
		達成度		100 %	
		達成度(R3年度～R7年度累積)		69.8 %	
R7	計画	敬老乗車券販売活動、広報活動	9,756,000	2,000冊	
	実績				
		達成度		%	
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%	

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方	高齢者の移動手段の確保及び外出促進並びに市内の公共交通機関の利用促進をするために、販売冊数を指標値とします。
------------------------	--

⑨成果指標(アウトカム指標)

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	敬老乗車券(バス・タクシー)の着札枚数	43,600枚
R3	実績 敬老乗車券(バス・タクシー)の着札枚数	33,442枚
R4	実績 敬老乗車券(バス・タクシー)の着札枚数	43,473枚
R5	実績 敬老乗車券(バス・タクシー)の着札枚数	47,973枚
R6	実績 敬老乗車券(バス・タクシー)の着札枚数	36,121枚
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標(アウトカム指標)の具体的な考え方	敬老乗車券を購入したあとに、どれだけ利用してもらったかで高齢者の移動手段の確保及び外出促進並びに市内の公共交通機関の利用促進がそれだけ広がっているか把握するため、着札枚数を成果指標とします。新型コロナウイルス感染症拡大前の令和元年度実績(43,630枚)以上を目標とする。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	(R3)案内チラシの発行を増加し、よりいっそう広報活動を積極的に行いました。
進行上の課題や問題点	(R3)敬老乗車券の販売冊数の上限は1年度に1人2冊であるが、「販売冊数を増やしてほしい」という声が多いです。
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	健康福祉部	課	高齢福祉課	係	地域包括ケア推進係
担当者	松永 恵理子			直通	25-5127	内線 2778

①整理番号	章	3	節	2	具体的施策No. 施策名	②17. 地域包括ケアシステム(持続可能な地域社会の構築)の深化・推進①			
②事業No. 事業名	90. 基幹型地域包括支援センター設置				事業実施期間	R5	~	R7	
③新規・継続	新規	④事業区分	単独	国補助率	-	府補助率	-		
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)									

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

今後より多様化・複雑化する地域ニーズに対応するため、高齢者の相談窓口である地域包括支援センターを統括する基幹型地域包括支援センターを設置し、地域の地域包括支援センターを後方支援することで、権利擁護業務を強化し、高齢者の支援に必要なネットワークの構築を図る。

⑧活動指標(アウトプット指標)

		取組	事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画			
	実績			
		達成度	%	
		達成度(R3年度~R7年度累積)	%	
R4	計画			
	実績			
		達成度	%	
		達成度(R3年度~R7年度累積)	%	
R5	計画	基幹型地域包括支援センターの設置を検討	225,000	検討
	実績	基幹型地域包括支援センターの設置を検討	95,000	検討
		達成度	100 %	
		達成度(R3年度~R7年度累積)	33 %	
R6	計画	基幹型地域包括支援センターの設置を検討	225,000	検討
	実績	基幹型地域包括支援センターの設置を検討	115,000	検討
		達成度	100 %	
		達成度(R3年度~R7年度累積)	66 %	
R7	計画	基幹型地域包括支援センターの設置を検討	225,000	検討
	実績			
		達成度	%	
		達成度(R3年度~R7年度累積)	%	

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方 第9期亀岡市介護保険事業計画(令和8年度まで)に基幹型地域包括支援センターのあり方について検討し、第10期亀岡市介護保険事業計画開始時(令和9年度)に設置を目指す。

⑨成果指標(アウトカム指標)

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	「亀岡市地域包括支援センター運営協議会」の開催	年2回以上
R3	実績	
R4	実績	
R5	実績	「亀岡市地域包括支援センター運営協議会」の開催 年2回
R6	実績	「亀岡市地域包括支援センター運営協議会」の開催 年2回
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標(アウトカム指標)の具体的な考え方	当該事業の目的を達成するためには、地域包括支援センターを適切な設置、運営について関係団体と定期的に検討する必要があるため、その役割を持つ「亀岡市地域包括支援センター運営協議会」の開催を定量的な指標とする。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	(R5) 基幹型地域包括支援センターの設置に向けて、「地域包括ケア推進係」を設置し、「地域包括支援センター後方相談支援員」を新たに配置した。
進行上の課題や問題点	
変更した理由	(R5) 基幹型地域包括支援センターについては、第10期亀岡市介護保険事業計画開始時(令和9年度)に地域包括支援センターの配置全体の見直しを図ることとしたため、それに併せて設置することとなった。
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	健康福祉部	課	高齢福祉課	係	地域包括ケア推進係
担当者	谷本 昇汰/松本 美好		直通	25-5127	内線	2779

①整理番号	章	3	節	2	具体的施策No. 施策名	②17. 地域包括ケアシステム(持続可能な地域社会の構築)の深化・推進②				
②事業No. 事業名	91. 中核機関設置				事業実施期間	R3	～	R7		
③新規・継続	新規	④事業区分	補助	国補助率	38.5%	府補助率	19.25%			
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)										

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

認知症や障がいなどによって判断能力が十分でない人が、地域で安心して暮らせるように、本人に身近な親族、福祉・医療・地域などの関係者が連携して、財産管理や日常生活について支援するために、権利擁護支援の地域連携ネットワークにおける中核機関を設置する。
中核機関において、広報機能、相談機能、成年後見制度利用促進機能、後見人支援機能及び不正防止機能について段階的かつ計画的に整備を図るとともに、必要時に家庭裁判所や京都府、弁護士会・司法書士会・社会福祉士会などと協議ができる体制を構築する。

⑧活動指標(アウトプット指標)

		取組	事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	中核機関の設置	445,000	設置
	実績	中核機関の設置(令和4年3月31日 亀岡市成年後見制度利用促進事業実施要綱告示)	275,000	設置
		達成度		100%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20%
R4	計画	中核機関運営委員会会議の開催	595,000	年4回
	実績	中核機関運営委員会会議の開催	120,000	3回
		達成度		100%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		40%
R5	計画	中核機関運営委員会会議の開催	635,000	年2回以上
	実績	中核機関運営委員会会議の開催 成年後見制度講演会の開催	197,940	4回
		達成度		100%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		60%
R6	計画	中核機関運営委員会会議の開催	635,000	年2回以上
	実績	中核機関運営委員会会議の開催 成年後見制度講演会の開催	286,060	4回
		達成度		100%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		80%
R7	計画	中核機関運営委員会会議の開催	635,000	年2回以上
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方
①成年後見制度被後見人を支援するため、権利擁護支援の地域連携ネットワークにおける中核機関を、令和3年度に設置する。令和4年度以降は、中核機関が機能を果たすための適切な体制およびネットワークを構築することを目指して設ける運営委員会の会議開催回数を定量的な活動指標とする。

⑨成果指標(アウトカム指標)

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	支援調整会議もしくは中核機関運営委員会会議内での事例検討 (中核機関の設置年度であるR3は実施しない)	1事例
R3	実績 中核機関の設置	0事例
R4	実績 中核機関運営委員会会議内での事例検討	3事例
R5	実績 中核機関運営委員会会議内での事例検討	4事例
R6	実績 中核機関運営委員会会議内での事例検討	6事例
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標(アウトカム指標)の具体的な考え方	権利擁護支援の地域連携ネットワークを強化し、必要な際に関係機関と密に連携する体制を整えるとともに、地域の支援機関の相談対応スキルの向上を目的として、実際の事例に基づく関係機関との検討回数を指標とする。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	(R4) 令和4年度で中核機関が機能を果たすための適切な体制およびネットワークを構築することができたので、令和5年度以降はそのネットワークの維持のため、中核機関運営委員会会議の開催目標を年2回以上とした。
その他	(R4) 令和4年度の中核機関運営委員会会議の開催は3回であったが、中核機関が機能を果たすための適切な体制およびネットワークを構築するという目的は達成されたので、達成度100%とした。

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	健康福祉部	課	高齢福祉課	係	地域包括ケア推進係
担当者	林 楓菜/松本 美好			直通	25-5127	内線 2778
①整理番号	章	3	節	2	②17. 地域包括ケアシステム(持続可能な地域社会の構築)の深化・推進③	
②事業No.事業名	92. 地域ケア会議、生活支援体制整備事業			事業実施期間	R3	~ R7
③新規・継続	継続	④事業区分	補助	国補助率	38.5%	府補助率 19.25%
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)						

⑥事業が目指すSDGsの目標

⑦事業の概要及び目的

高齢者がたとえ介護が必要な状態になっても必要な支援を受けながら住み慣れた地域で自分らしく暮らせるようにするため、地域包括ケアシステムを構築する上で、土台となる在宅医療・介護の連携、中核的な存在である地域包括支援センターの機能強化を推進するとともに、地域における医療・介護・福祉の専門職を中心に地域ケア会議を開催する。
また、介護予防や日常生活支援のニーズに応える地域資源の把握や活動創出を行う、生活支援体制整備事業を実施する。

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組		事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	①221,000 ②6,000,000	①13回 ②2人	
	実績	①地域ケア個別会議の開催 ②生活支援コーディネーターの配置(第1層1名、第2層1名)	①129,416 ②6,000,000	①13回 ②2人
		達成度		100%
		達成度(R3年度~R7年度累積)		20%
R4	計画	①395,000 ②8,000,000	①17回 ②4人	
	実績	①地域ケア個別会議の開催 ②生活支援コーディネーターの配置(第1層1名、第2層3名)	①189,800 ②8,000,000	①13回 ②4人
		達成度		100%
		達成度(R3年度~R7年度累積)		40%
R5	計画	①395,000 ②9,500,000	①7回 ②4人	
	実績	①地域ケア個別会議の開催 ②生活支援コーディネーターの配置(第1層1名、第2層3名)	①143,505 ②9,500,000	①7回 ②4人
		達成度		100%
		達成度(R3年度~R7年度累積)		60%
R6	計画	①406,000 ②9,500,000	①7回 ②4人	
	実績	①地域ケア個別会議の開催 ②生活支援コーディネーターの配置(第1層1名、第2層4名)	①339,791 ②9,500,000	①7回 ②5人
		達成度		100%
		達成度(R3年度~R7年度累積)		80%
R7	計画	①422,000 ②11,130,000	①7回 ②4人	
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度~R7年度累積)		%
活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方		①地域包括ケアシステムの強化に向けて、医療・介護・福祉の専門職が「高齢者の自立支援」について考え方の共有を行い、地域の課題抽出を図ることを目的として実施する地域ケア個別会議の開催回数を活動指標とする。 ②地域資源の把握や活動創出を主とした生活支援体制整備事業業務を行う生活支援コーディネーターの配置数を活動指標とする。		

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果) 指標値
期間を通じた目標	①地域ケア個別会議から見える地域課題についての専門職協議の実施 ②第2層協議体会議の開催	①7回以上 ②3回以上
R3	実績 ①地域ケア個別会議から見える地域課題についての専門職協議の実施 ②第2層協議体会議の開催	①7回 ②12回
R4	実績 ①地域ケア個別会議から見える地域課題についての専門職協議の実施 ②第2層協議体会議の開催	①9回 ②12回
R5	実績 ①地域ケア個別会議から見える地域課題についての専門職協議の実施 ②第2層協議体会議の開催	①7回 ②3回
R6	実績 ①地域ケア個別会議から見える地域課題についての専門職協議の実施 ②第2層協議体会議の開催	①7回 ②5回
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	①地域ケア個別会議で検討した事例を通して見えた地域課題について、地域の専門職が協議を行った回数を成果指標とする。 ②生活圏単位で地域に密着した活動を行う第2層生活支援コーディネーターによる、第2層協議体会議の開催回数を成果指標とする。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	(R4) 令和5年度以降も令和4年度に変更した地域ケア個別会議の方法を継続するため、地域ケア個別会議の開催目標を7回に変更した。 (R5) 生活支援体制整備事業を受託している亀岡市社会福祉協議会が、令和6年度から新たに重層的支援体制整備事業を受託することになり、重層的支援員を配置することになったため、生活支援コーディネーターは4人配置とし、重層的支援員と連携して事業を推進することとした。
その他	(R4) 専門職の協議をより深めるため、令和4年度の途中から地域ケア個別会議の方法を1日に2事例から1事例の検討に変更した。回数は減少したが、「高齢者の自立支援」について考え方の共有を行う目的は達成されたので、達成度100%とした。

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	健康福祉部	課	健康増進課	係	健康づくり係
担当者	杉村弘子/中澤奈緒子/久我規美子			直通	0771-25-5004	内線 2797

①整理番号	章	3	節	2	具体的施策No. 施策名	[3]18. 介護予防知識の普及啓発①		
②事業No. 事業名	93. 介護予防普及啓発事業				事業実施期間	R3	~	R7
③新規・継続	継続	④事業区分	単独	国補助率	-	府補助率	-	
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)								

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

介護予防の普及啓発に資する運動、栄養及び口腔等に係る介護予防教室等を行うことにより、要介護状態又は要支援状態への進行を防止し、健康の保持と福祉の増進を図る。

⑧活動指標（アウトプット指標）

		取組	事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	介護予防拠点活動支援事業の実施箇所数	4,734,000	6カ所
	実績	介護予防拠点活動支援事業の実施(人権交流センター、ナルク亀岡、千歳町自治会、社会福祉協議会、長尾接骨院・鍼灸マッサージ院、千代川町自治会)	2,057,400	6カ所
		達成度		100 %
		達成度(R3年度~R7年度累積)		20 %
R4	計画	介護予防拠点活動支援事業の実施箇所数	8,371,100	6カ所
	実績	介護予防拠点活動支援事業の実施(人権交流センター、ナルク亀岡、千歳町自治会、社会福祉協議会、大井生涯学習センター、千代川町自治会館、東つつじヶ丘ふれあいセンター、畑野町自治会、東本梅町ふれあいセンター、西別院町交流センター)	6,815,400	10カ所
		達成度		100 %
		達成度(R3年度~R7年度累積)		40 %
R5	計画	介護予防拠点活動支援事業の実施箇所数	6,672,000	7カ所
	実績	介護予防拠点活動支援事業の実施(人権交流センター、ナルク亀岡、千歳町自治会、社会福祉協議会、旭町自治会館、宮前町自治会館、篠公民館(自治会館)、サンガスタジアム)	5,684,600	8カ所
		達成度		100 %
		達成度(R3年度~R7年度累積)		60 %
R6	計画	介護予防拠点活動支援事業の実施箇所数	6,672,000	9カ所
	実績	介護予防拠点活動支援事業の実施(人権交流センター、ナルク亀岡、千歳町自治会、曾我部いこいの家(社会福祉協議会/曾我部町自治会)、旧畑野小学校、千歳町自治会館、保津文化センター、東つつじヶ丘ふれあいセンター、サンガスタジアム)	6,599,163	9カ所
		達成度		100 %
		達成度(R3年度~R7年度累積)		80 %
R7	計画	介護予防拠点活動支援事業の実施箇所数	6,456,000	9カ所
	実績	達成度		%
		達成度(R3年度~R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方

住み慣れた地域で介護予防活動を受けられるように、介護予防活動実施場所の数を活動指標とする。

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	介護予防拠点活動支援事業の延べ参加人数	2,736人
R3	実績 延べ参加人数	1,720人
R4	実績 延べ参加人数	3,653人
R5	実績 延べ参加人数	2,805人
R6	実績 延べ参加人数	3,196人
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	より多くの高齢者が継続的に介護予防活動に参加することが望ましいため、各会場の延べ参加人数合計を成果指標とする。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	フレイル予防特化型介護予防事業を地域で開催するにあたり、開催地となる自治会へ事業趣旨を説明し、各戸配布や住民への声かけ等のご協力をいただいた。
進行上の課題や問題点	フレイル予防特化型介護予防事業を山間部で実施することで、利用機会の向上を目指すのが、会場までの移動手段が限られる中、参加可能な人も限定される。
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	健康福祉部	課	高齢福祉課	係	地域包括ケア推進係
担当者	谷本 昇汰/島田 珠利		直通	25-5127	内線	2779

①整理番号	章	3	節	2	具体的施策No. 施策名	③18.介護予防知識の普及啓発②				
②事業No.事業名	94.いきいき健幸ポイント制度				事業実施期間	R3	～	R7		
③新規・継続	新規	④事業区分	補助	国補助率	25%	府補助率	12.5%			
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)										

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

高齢者が、地域において通いの場の運営補助等のボランティアを行った場合に、ICTを活用して高齢者にポイントを付与し、このポイントの換金等を行うことで、高齢者の社会参加活動を活性化させ、住み慣れた地域で健康で自立した日常生活が継続できることを目的とする。

⑧活動指標(アウトプット指標)

		取組	事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画			
	実績			
	達成度			%
達成度(R3年度～R7年度累積)			%	
R4	計画	いきいき健幸ポイント制度(仮称)の内容検討及びポイント付与システム構築	10,000,000	制度構築
	実績	いきいき健幸ポイント制度の内容検討及びポイント付与システム構築	9,095,000	制度構築
	達成度			100 %
	達成度(R3年度～R7年度累積)			25 %
R5	計画	いきいき健幸ポイント制度モデル事業実施	8,790,000	モデル事業実施
	実績	いきいき健幸ポイント制度モデル事業実施	8,447,200	モデル事業実施
	達成度			100 %
	達成度(R3年度～R7年度累積)			50 %
R6	計画	いきいき健幸ポイント制度本格実施	14,525,000	事業実施
	実績	いきいき健幸ポイント制度本格実施	12,302,600	事業実施
	達成度			100 %
	達成度(R3年度～R7年度累積)			75 %
R7	計画	いきいき健幸ポイント制度実施	11,176,000	事業実施
	実績			
	達成度			%
達成度(R3年度～R7年度累積)			%	

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方 R4に制度構築し、R5でモデル事業を実施する中で市民の声を反映し、R6からの本格実施を目指す。

⑨成果指標(アウトカム指標)

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	いきいき健幸ポイント制度への登録者数	1,000人以上
R3	実績	
R4	実績	
R5	実績	いきいき健幸ポイント制度への登録者数 105人
R6	実績	いきいき健幸ポイント制度への登録者数 213人
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標(アウトカム指標)の具体的な考え方	当該制度の目的を達成するためには、より多くの市民にこの事業に関わっていただき、社会参加に繋げていくことが必要であるため、登録した市民の数を定量的な指標とする。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	健康福祉部	課	健康増進課	係	健康づくり係
担当者	杉村弘子/中澤奈緒子/久我規美子			25-5004	内線	2797

①整理番号	章	3	節	2	具体的施策No. 施策名	③18. 介護予防知識の普及啓発				
②事業No. 事業名	95. 元気アップ講座、体力測定				事業実施期間	R3	～	R7		
③新規・継続	継続	④事業区分	補助	国補助率	25.0%	府補助率	12.5%			
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)										

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

体力・認知力測定(体力測定会)を実施することにより、高齢者に自らの加齢に伴う体力及び認知力の経年変化に気付く機会を提供し、介護予防に対する意識の向上を図ります。習得結果は、整理し介護予防事業の実施や評価において有効活用します。
また、高齢者が健康な状態を維持しながら高齢者自らが運動器の機能向上をはじめとした介護予防教室(元気アップ講座)を実施し、介護予防の意識を高めます。

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組		事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	①元気アップ講座 ②体力測定会を実施(市内在住の65歳以上の高齢者)	9,519,000	①元気アップ講座63回/年 ②体力測定会16回/年の開催
	実績	①元気アップ講座、体操カレンダーの配布、LINEによる啓発 ②体力測定会を実施(市内在住の65歳以上の高齢者)	6,993,149	①元気アップ講座28回/年、カレンダー配布随時、LINE啓発10回/年 ②体力測定会16回/年の開催
	達成度			82.5 %
達成度(R3年度～R7年度累積)			16.5 %	
R4	計画	①元気アップ講座 ②体力測定会を実施(市内在住の65歳以上の高齢者)	12,389,000	①元気アップ講座63回/年 ②体力測定会16回/年の開催
	実績	①元気アップ講座、体操カレンダーの配布、LINEによる啓発 ②体力測定会を実施(市内在住の65歳以上の高齢者)	8,439,942	①元気アップ講座65回/年、カレンダー配布随時、LINE啓発12回/年 ②体力測定会16回/年の開催
	達成度			100 %
達成度(R3年度～R7年度累積)			36.5 %	
R5	計画	①元気アップ講座 ②体力測定会を実施(市内在住の65歳以上の高齢者)	12,128,000	①元気アップ講座63回/年 ②体力測定会16回/年の開催
	実績	①元気アップ講座、体操カレンダーの配布、LINEによる啓発 ②体力測定会を実施(市内在住の65歳以上の高齢者)	8,957,941	①元気アップ講座69回/年、カレンダー配布随時、LINE啓発12回/年 ②体力測定会16回/年の開催
	達成度			100 %
達成度(R3年度～R7年度累積)			56.5 %	
R6	計画	①キラリ☆ココカラ介護予防塾 ②体力測定会を実施(市内在住の65歳以上の高齢者)	12,511,000	①キラリ☆ココカラ介護予防塾63回/年 ②体力測定会16回/年の開催
	実績	①キラリ☆ココカラ介護予防塾 ②体力測定会を実施(市内在住の65歳以上の高齢者)	8,947,772	①キラリ☆ココカラ介護予防塾46回/年 ②体力測定会16回/年の開催
	達成度			86.5 %
達成度(R3年度～R7年度累積)			73.8 %	
R7	計画	①キラリ☆ココカラ介護予防塾 ②体力測定会を実施(市内在住の65歳以上の高齢者)	11,886,000	①キラリ☆ココカラ介護予防塾63回/年 ②体力測定会16回/年の開催
	実績			
	達成度			%
達成度(R3年度～R7年度累積)			%	

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方	介護予防事業として実施するイベント(講座や測定会)の開催実績を活動指標とする。
------------------------	---

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	①元気アップ講座への参加者数 ②体力測定会への参加者数	①年間1,000人の参加 ②年間 400人の参加
R3	実績 ①元気アップ講座への参加者数(カレンダー配布を含む) ②体力測定会への参加者数	①376人 ②427人
R4	実績 ①元気アップ講座への参加者数 ②体力測定会への参加者数	①858人 ②374人
R5	実績 ①元気アップ講座への参加者数 ②体力測定会への参加者数	①955人 ②368人
R6	実績 ①キラリ☆ココカラ介護予防塾への参加者数 ②体力測定会への参加者数	①582人 ②356人
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	高齢者の介護予防に対する意識の向上を図り、より多くの人がイベントに参加していただくことが必要であるため、参加率を成果指標とする。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	(R3) 令和2年度から、実施会場の予約を市が行うことで、年間スケジュールを調整し、全戸配布により広く参加者を募る計画を立てた。 コロナウイルスの影響で元気アップ講座に参加できない方に対し、LINEで「元気づくり体操カレンダー」を掲載することで、より多くの人が参加できるようにした。 (R6) 体力測定について、参加者数は減少しているが、測定後の結果説明会を兼ねた健康パワーアップ講座への参加を積極的に促したことで、測定と講座共に参加者は23%上昇した。
進行上の課題や問題点	(R6) キラリ☆ココカラ介護予防塾については、NPOや民間等が実施する運動等の介護予防の場が増えている市街地等の地域を除き、山間部等で参加できる介護予防の活動や場が少ない地域での開催を積極的に行ったため、全体の参加数は減少するが、中央型開催から地域型開催に移行し、身近な地域で継続した取り組みができるよう支援していく。
変更した理由	(R6) 「元気アップ講座」を「キラリ☆ココカラ介護予防塾」に改称し、市民啓発を強化した。
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	健康福祉部	課	高齢福祉課	係	地域包括ケア推進係
担当者	島田 珠利			直通	25-5127	内線 2778

①整理番号	章	3	節	2	具体的施策No. 施策名	[3]19. 高齢者の総合相談窓口の充実	
②事業No. 事業名	96. 地域包括支援センター設置				事業実施期間	R3	~ R7
③新規・継続	継続	④事業区分	補助	国補助率	38.5%	府補助率	19.25%
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)							

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

高齢者が住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを続けることができるように、介護・福祉・保険・医療などの支援を行うための総合相談窓口として、圏域毎に地域包括支援センターを設置し、相談支援体制を充実させる。

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組		事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	市内地域包括支援センターの設置	7つ
	実績	市内地域包括支援センターの設置(亀岡地域・南部地域・中部地域・西部地域・川東地域・篠地域・つつじヶ丘地域)	7つ
		達成度	100%
		達成度(R3年度~R7年度累積)	20%
R4	計画	市内地域包括支援センターの設置	7つ
	実績	市内地域包括支援センターの設置(亀岡地域・南部地域・中部地域・西部地域・川東地域・篠地域・つつじヶ丘地域)	7つ
		達成度	100%
		達成度(R3年度~R7年度累積)	40%
R5	計画	市内地域包括支援センターの設置	7つ
	実績	市内地域包括支援センターの設置(亀岡地域・南部地域・中部地域・西部地域・川東地域・篠地域・つつじヶ丘地域)	7つ
		達成度	100%
		達成度(R3年度~R7年度累積)	60%
R6	計画	市内地域包括支援センターの設置	7つ
	実績	市内地域包括支援センターの設置(亀岡地域・南部地域・中部地域・西部地域・川東地域・篠地域・つつじヶ丘地域)	7つ
		達成度	100%
		達成度(R3年度~R7年度累積)	80%
R7	計画	市内地域包括支援センターの設置	7つ
	実績		
		達成度	%
達成度(R3年度~R7年度累積)			%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方 必要な時に気軽に活用できる身近な相談窓口の機能強化を目的として、7圏域それぞれに地域包括支援センターを設置することを、定量的な活動指標とする。

⑨成果指標(アウトカム指標)

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	地域包括支援センターの相談受付件数	7,000件以上
R3	実績 地域包括支援センターの相談受付件数	17,553件
R4	実績 地域包括支援センターの相談受付件数	19,627件
R5	実績 地域包括支援センターの相談受付件数	7,899件
R6	実績 地域包括支援センターの相談受付件数	6,325件
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標(アウトカム指標)の具体的な考え方	本市の将来人口推計をみると、令和7年の高齢者人口は27,368人と5年間で886人増加する見込みとなっており、高齢者の相談支援のニーズも一定増すと考えられる(令和2年度の地域包括支援センターの相談受付件数は16,410件)。令和3年度から各圏域に1つずつ地域包括支援センターを配置したことにより、いっそう身近な総合相談窓口として市民に認知される必要があると考え、相談受付件数を定量的な成果指標とする。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	(R5)R5から地域包括支援センター相談受付件数の記録方法を変更した(今までは介護予防プランの相談件数も計上していたが、総合相談件数のみに変更)ことにより、記録件数が減少したため、それに合わせて指標値を変更した。
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/係	室・部	市民生活部	課	保険医療課	係	高齢者医療係
担当者	西川 公典			25-5026	内線	2551

①整理番号	章	3	節	2	具体的施策No. 施策名	③20. 後期高齢者の健康維持		
②事業No. 事業名	97. 後期高齢者健診事業				事業実施期間	R3	～	R7
③新規・継続	継続	④事業区分	補助	国補助率		京都府後期高齢者医療広域連合補助率		60%弱
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)								

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

高齢者が健康を維持して生涯を安全・安心に暮らせるように人生100年時代を見据え、フレイル対策、疾病の予防と早期発見のために、後期高齢者医療保険における健康診査を推進するとともに、広報誌などを通じた広報の充実を図ります。

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組		事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	健康診査事業(個別健診及び集団セット健診)の実施	各年1回
	実績	健康診査事業(個別健診及び集団セット健診)の実施	各年1回
		達成度	100%
		達成度(R3年度～R7年度累積)	20%
R4	計画	健康診査事業(個別健診及び集団セット健診)の実施	各年1回
	実績	健康診査事業(個別健診及び集団セット健診)の実施	各年1回
		達成度	100%
		達成度(R3年度～R7年度累積)	40%
R5	計画	健康診査事業(個別健診及び集団セット健診)の実施	各年1回
	実績	健康診査事業(個別健診及び集団セット健診)の実施	各年1回
		達成度	100%
		達成度(R3年度～R7年度累積)	60%
R6	計画	健康診査事業(個別健診及び集団セット健診)の実施	各年1回
	実績	健康診査事業(個別健診及び集団セット健診)の実施	各年1回
		達成度	100%
		達成度(R3年度～R7年度累積)	80%
R7	計画	健康診査事業(個別健診及び集団セット健診)の実施	各年1回
	実績		
		達成度	%
達成度(R3年度～R7年度累積)			%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方	毎年度、実施している健康診査事業(個別健診及び集団セット健診)の事業実績を、定量的な活動指標とする。
------------------------	--

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	健康診査受診率	28%以上
R3	実績 健康診査受診率	19.7%
R4	実績 健康診査受診率	21.0%
R5	実績 健康診査受診率	23.0%
R6	実績 健康診査受診率	23.9%
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	健康診査の受診によりフレイル対策、疾病の予防と早期発見につながることから、受診率を成果指標とする。 *受診率成果指標は、京都府後期高齢者医療広域連合（平成30年3月策定）保健事業実施計画に基づく
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	(R3)受診機会を広げるために、令和3年度から医療機関を個別に受診する個別健診に加えて、集団セット健診事業を実施した。
進行上の課題や問題点	(R3) コロナウイルス感染症の発生時から健康診査の受診控えが見受けられ、今後も感染症の流行等による受診への影響が懸念される。 (R4) コロナウイルス感染症の発生時から健康診査の受診控えが見受けられ、感染症の流行等による受診への影響が懸念されたが、令和4年度末から規制が緩和されたことから受診率向上が期待できる。
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	健康福祉部	課	高齢福祉課	係	高齢者支援係
担当者	清水 純			直通	0771-25-5032	内線 2777

①整理番号	章	3	節	2	具体的施策No. 施策名	421.いきいき長寿プランの推進	
②事業No.事業名	98.いきいき長寿プラン推進・策定事業				事業実施期間	R3	～ R7
③新規・継続	継続	④事業区分	単独		国補助率	-	府補助率 -
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)							

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

「亀岡市いきいき長寿プラン(亀岡市高齢者福祉計画・第8期亀岡市介護保険事業計画)」は、社会情勢の変化や今後の高齢化への対策をより一層推進するため、本市が目指すべき高齢者福祉及び介護保険制度の運営に関する基本理念と計画目標を定め、具体的に取り組むべき施策を明らかにすることを目的に策定し、計画推進するものです。なお、第8期の計画期間は令和3年度から令和5年度までの3年間で、令和6年度からは第9期の計画が始まります。

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組		事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	亀岡市いきいき長寿プラン推進協議会の開催	年1回	
	実績	令和3年11月2日 いきいき長寿プラン推進協議会開催	1回開催	
		達成度		100%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20%
R4	計画	亀岡市いきいき長寿プラン推進協議会の開催	年1回	
	実績	令和4年11月7日 第1回いきいき長寿プラン推進協議会開催 令和5年3月24日 第2回いきいき長寿プラン推進協議会開催	年2回	
		達成度		100%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		40%
R5	計画	亀岡市いきいき長寿プラン推進協議会の開催	年1回	
	実績	令和5年7月31日 第1回いきいき長寿プラン推進協議会開催 令和5年10月31日 第2回いきいき長寿プラン推進協議会開催 令和6年2月19日 第3回いきいき長寿プラン推進協議会開催	年3回	
		達成度		100%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		60%
R6	計画	亀岡市いきいき長寿プラン推進協議会の開催	年1回	
	実績	令和6年8月27日 第1回いきいき長寿プラン推進協議会開催 令和7年2月6日 第2回いきいき長寿プラン推進協議会開催	年2回	
		達成度		100%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		80%
R7	計画	亀岡市いきいき長寿プラン推進協議会の開催	年1回	
	実績		%	
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方	いきいき長寿プランの進捗管理を協議会において行っていることから、協議会の開催を定量的な活動指標とする。
------------------------	---

⑨成果指標(アウトカム指標)

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	主観的健康観 健康状態は良いと感じている高齢者の割合	75%
R3	実績 (R4・R7に実態調査を実施)	-
R4	実績 主観的健康観 健康状態は良いと感じている高齢者の割合	78.6%
R5	実績 (R4・R7に実態調査を実施)	-
R6	実績 (R4・R7に実態調査を実施)	-
R7	実績 主観的健康観 健康状態は良いと感じている高齢者の割合	
令和7年度における達成度		%

成果指標(アウトカム指標)の具体的な考え方	いきいき長寿プランに定めたアウトカム指標と同様に、R4・R7に実施する高齢者等実態調査の主観的健康観に関する回答結果を指標とする。 今後高齢者割合が増加し、健康と感じる高齢者の割合が低下することが予想されるが、介護予防等の取組みにより75%以上を維持することを目標とする。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	健康福祉部	課	高齢福祉課	係	介護事業所係
担当者	吉野 久見子			直通	0771-25-5170	内線 2782

①整理番号	章	3	節	2	具体的施策No. 施策名	④22. 介護保険サービスの基盤整備①		
②事業No. 事業名	99. 地域介護基盤整備促進事業				事業実施期間	R3	～	R7
③新規・継続	継続	④事業区分	補助	国補助率	-	府補助率	100%	
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)								

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

介護が必要になっても、安心して住み続けることができるまちをめざし、介護保険事業の安定的な運営のため介護保険事業計画に基づき、介護保険サービス供給体制の整備や施設の整備を行う

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組		事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	介護施設等の整備	7件
	実績	介護施設等の整備(医療院、地域密着型特別養護老人ホームの整備、コロナ対策、安全対策)	14件
		達成度	100%
		達成度(R3年度～R7年度累積)	20%
R4	計画	介護施設等の整備(地域密着型サービスの整備)	4件
	実績	介護施設等の整備(地域密着型サービスの整備、宿舎整備、コロナ対策)	9件
		達成度	100%
		達成度(R3年度～R7年度累積)	40%
R5	計画	介護施設等の整備(地域密着型サービス等整備事業、地域介護・福祉空間整備事業)	7件
	実績	介護施設等の整備(地域密着型サービスの整備、コロナ対策、非常用自家発電)	6件
		達成度	100%
		達成度(R3年度～R7年度累積)	60%
R6	計画	介護施設等の整備(地域介護・福祉空間整備事業)	2件
	実績	介護施設等の整備(地域介護・福祉空間整備事業、防災改修)	1件
		達成度	100%
		達成度(R3年度～R7年度累積)	80%
R7	計画	介護施設等の整備	2件
	実績		
		達成度	%
		達成度(R3年度～R7年度累積)	%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方	事業の進捗状況として地域密着型サービス等整備助成事業補助金、地域介護・福祉空間等施設整備補助金の件数を活動指標とする
------------------------	--

⑨成果指標(アウトカム指標)

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	介護保険事業計画に掲げる事業所整備数	4ヶ所
R3	実績 介護医療院転換 1か所、地域密着型特別養護老人ホーム1か所	2ヶ所
R4	実績	0ヶ所
R5	実績 認知症高齢者グループホーム1か所、小規模多機能居宅介護支援事業所1か所	2ヶ所
R6	実績	0ヶ所
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標(アウトカム指標)の具体的な考え方	介護保険事業の安定的な運営のため介護保険事業計画に基づき、介護保険サービス供給体制の整備や施設の整備を行うことを成果指標とする
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/係	室・部	健康福祉部	課	高齢福祉課	係	介護事業所係
担当者	吉野 久見子			直通	0771-25-5170	内線 2782

①整理番号	章	3	節	2	具体的施策No. 施策名	④22. 介護保険サービスの基盤整備②			
②事業No. 事業名	100. 介護人材確保事業				事業実施期間	R3	～	R7	
③新規・継続	新規	④事業区分	単独		国補助率	-	府補助率	-	
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)									

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

介護が必要になっても、安心して住み続けることができるまちをめざし、介護保険制度の安定的な運営のため、介護職の資格取得等に係る費用の一部を助成することで、介護人材の育成及び確保を推進する

⑧活動指標(アウトプット指標)

		取組	事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	介護人材確保事業助成金	1,000,000	20件	
	実績	介護人材確保事業助成金	86,000	5件	
		達成度			25 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)			5 %
R4	計画	介護人材確保事業助成金	200,000	20件	
	実績	介護人材確保事業助成金	697,000	28件	
		達成度			100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)			33 %
R5	計画	介護人材確保事業助成金	200,000	20件	
	実績	介護人材確保事業助成金	1,329,000	42件	
		達成度			100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)			60 %
R6	計画	介護人材確保事業助成金	200,000	20件	
	実績	介護人材確保事業助成金	801,000	26件	
		達成度			100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)			80 %
R7	計画	介護人材確保事業助成金	200,000	20件	
	実績				
		達成度			%
		達成度(R3年度～R7年度累積)			%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方
介護人材確保事業助成金の件数を活動指標とする

⑨成果指標(アウトカム指標)

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	新規介護事業所の開設数	R7年度までに5か所
R3	実績 新規介護事業所の開設数	2か所
R4	実績 新規介護事業所の開設数	4か所
R5	実績 新規介護事業所の開設数	5か所
R6	実績 新規介護事業所の開設数	7か所
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標(アウトカム指標)の具体的な考え方	介護人材の確保により新規参入の事業所が増えることを成果指標とする
-----------------------	----------------------------------

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	健康福祉部	課	高齢福祉課	係	高齢者支援係
担当者	中村 夏実/清水 純		直通	0771-25-5032	内線	2777

①整理番号	章	3	節	2	具体的施策No. 施策名	④23. 一人暮らし高齢者などの自立支援①			
②事業No. 事業名	101. ひとり暮らし高齢者等緊急通報装置設置事業、命のカプセル配布事業				事業実施期間	R3	～	R7	
③新規・継続	継続	④事業区分	単独		国補助率	-	府補助率	-	
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)									

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

一人暮らし高齢者等が安心して自立した生活が行えるように、緊急通報装置の設置と命のカプセルの配布事業により、連携した見守りを行い緊急支援体制を充実させる。

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組		事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	事業の周知・広報	2,393,900	1回
	実績	ひとり暮らし高齢者等緊急通報装置設置事業:市HP及び高齢者の健康・福祉サービスガイドブックに掲載 / 命のカプセル配布事業:広報かめおか11月号及び市HPに掲載	2,175,722	1回
		達成度		100%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20%
R4	計画	事業の周知・広報	2,392,560	1回
	実績	ひとり暮らし高齢者等緊急通報装置設置事業:市HP及び高齢者の健康・福祉サービスガイドブックに掲載 / 命のカプセル配布事業:広報かめおか7月号及び市HPに掲載	2,043,904	1回
		達成度		100%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		40%
R5	計画	事業の周知・広報	2,392,936	1回
	実績	ひとり暮らし高齢者等緊急通報装置設置事業:市HP及び高齢者の健康・福祉サービスガイドブックに掲載 / 命のカプセル配布事業:広報かめおか11月号及び市HPに掲載	1,964,394	1回
		達成度		100%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		60%
R6	計画	事業の周知・広報	2,374,300	1回
	実績	ひとり暮らし高齢者等緊急通報装置設置事業:市HP及び高齢者の健康・福祉サービスガイドブックに掲載 / 命のカプセル配布事業:広報かめおか10月号及び市HPに掲載	2,059,685	1回
		達成度		100%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		80%
R7	計画	事業の周知・広報	2,128,000	1回
	実績	達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方 連携した見守りが必要な市民に対して事業の広報を行い、制度利用に繋げることで、安心して自立した生活が行えることから、広報回数を定量的な活動指標とする。

⑨成果指標(アウトカム指標)

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	①緊急通報装置新規設置件数(令和2年度実績以上) ②命のカプセル新規配布件数	①26件 ②700件
R3	実績 ①緊急通報装置新規設置件数 ②命のカプセル新規配布件数	①27件 ②678件
R4	実績 ①緊急通報装置新規設置件数 ②命のカプセル新規配布件数	①21件 ②499件
R5	実績 ①緊急通報装置新規設置件数 ②命のカプセル新規配布件数	①30件 ②1,373件
R6	実績 ①緊急通報装置新規設置件数 ②命のカプセル新規配布件数	①33件 ②820件
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標(アウトカム指標)の具体的な考え方	制度利用により民生委員等の見守りに繋がることから、命のカプセルの新規配布件数と緊急通報装置の新規設置件数を定量的な成果指標とする。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	健康福祉部	課	高齢福祉課	係	高齢者支援係
担当者	中村 夏実			直通	0771-25-5032	内線 2777

①整理番号	章	3	節	2	具体的施策No. 施策名	㊦23. 一人暮らし高齢者などの自立支援②		
②事業No. 事業名	102. 福祉電話設置事業、生活援助事業利用助成事業、高齢者自立支援住宅改修費補助金				事業実施期間	R3	～	R7
③新規・継続	継続	④事業区分	単独		国補助率	-	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)								

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

一人暮らし高齢者等が安心して自立した生活が行えるように各種の支援事業を実施しています。
(福祉電話設置事業、生活援助事業利用助成事業、高齢者自立支援住宅改修費補助金)

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組		事業費(円)	(活動)指標値		
R3	計画	事業の周知・広報	539,000	1回	
	実績	市HP及び高齢者の健康・福祉サービスガイドブックに掲載	21,850	1回	
		達成度		100%	
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20%	
R4	計画	事業の周知・広報	512,000	1回	
	実績	市HP及び高齢者の健康・福祉サービスガイドブックに掲載	23,913	1回	
		達成度		100%	
		達成度(R3年度～R7年度累積)		40%	
R5	計画	事業の周知・広報	512,000	1回	
	実績	市HP及び高齢者の健康・福祉サービスガイドブックに掲載	17,897	1回	
		達成度		100%	
		達成度(R3年度～R7年度累積)		60%	
R6	計画	事業の周知・広報	512,000	1回	
	実績	市HP及び高齢者の健康・福祉サービスガイドブックに掲載	95,000	1回	
		達成度		100%	
		達成度(R3年度～R7年度累積)		80%	
R7	計画	事業の周知・広報	512,000	1回	
	実績	達成度		%	
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%	

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方
各種支援事業(福祉電話設置事業、生活援助事業利用助成事業、高齢者自立支援住宅改修費補助金)が必要な市民に対して事業の広報を行い、制度利用に繋げることで、安心して自立した生活が行えることから、広報回数を定量的な活動指標とする。

⑨成果指標(アウトカム指標)

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	各種支援事業(福祉電話設置事業、生活援助事業利用助成事業、高齢者自立支援住宅改修費補助金)の利用件数	1件以上
R3	実績 福祉電話設置事業 1件 生活援助事業利用助成事業 0件(申請無し) 高齢者自立支援住宅改修費補助金 0件(申請無し)	1件
R4	実績 福祉電話設置事業 1件 生活援助事業利用助成事業 1件 高齢者自立支援住宅改修費補助金 0件(申請無し)	2件
R5	実績 福祉電話設置事業 1件(年度中に廃止したため、令和6年3月31日時点で0件) 生活援助事業利用助成事業 0件(申請無し) 高齢者自立支援住宅改修費補助金 0件(申請無し)	1件
R6	実績 福祉電話設置事業 0件(申請無し) 生活援助事業利用助成事業 0件(申請無し) 高齢者自立支援住宅改修費補助金 1件	1件
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標(アウトカム指標)の具体的な考え方	各種支援事業(福祉電話設置事業、生活援助事業利用助成事業、高齢者自立支援住宅改修費補助金)を実施することで、一人暮らし高齢者の自立生活を支援になることから、利用件数を定量的な成果指標とする。(令和2年度を基準としてそれ以上とする。)
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	健康福祉部	課	高齢福祉課	係	高齢者支援係
担当者	浦松 良子			25-5032	内線	2776

①整理番号	章	3	節	2	具体的施策No. 施策名	⑤ 24. 認知症に関する正しい知識の普及啓発					
②事業No.事業名		103. 亀岡市認知症市民公開講座			事業実施期間	R3	～	R7			
③新規・継続		継続	④事業区分		補助	国補助率	38.5%	府補助率	19.25%		
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)											

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

地域で暮らす認知症高齢者が増えることが予想されるため、認知症の人とその家族が安心して暮らせるよう、認知症に関心を持ち、正しく理解している市民が増え、知識や理解不足による誤解や偏見をなくすことが大切です。
地域への啓発活動として市民公開講座を開催します。

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組		事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	認知症の啓発のために、認知症市民公開講座を実施	245,000	公開講座1回/年
	実績	認知症の啓発のために、リーフレットの全戸配布	189,324	全戸配布1回
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20 %
R4	計画	認知症の啓発のために、認知症市民公開講座を実施	238,000	公開講座1回/年
	実績	認知症の啓発のための写真展の開催、リーフレット等の配布	118,669	写真展の開催
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		40 %
R5	計画	認知症の啓発のために、認知症市民公開講座を実施	253,000	公開講座1回/年
	実績	認知症の啓発のために、認知症市民公開講座を開催(R5.11.16)	217,996	公開講座の開催
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		60 %
R6	計画	認知症の啓発のために、認知症市民公開講座を実施	307,000	公開講座1回/年
	実績	若年性認知症の啓発のために、認知症市民公開講座を開催(R6.9.28)	169,534	公開講座の開催
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		80 %
R7	計画	認知症の啓発のために、認知症市民公開講座を実施	285,000	公開講座1回/年
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方

毎年度に1回、開催することとしている認知症市民公開講座の開催実績を、定量的な活動指標とする。

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	認知症市民公開講座への参加者数	120人の参加
R3	実績 認知症市民公開講座へのリーフレット配布数	31,276枚
R4	実績 認知症の啓発のための写真展への参加者数	98人
R5	実績 認知症の啓発のための写真展への参加者数	64人
R6	実績 認知症市民公開講座への参加者数	59人
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	当該事業及び取組の目的が達成されるためには、より多くの人に認知症市民公開講座へ来場していただくことが必要であると考えます。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	(R3)例年会場で講座を開催してきましたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の状況が見通せないため、令和3年度は、市民が、認知症に関する理解を深め、よりよい対応の仕方を知ること、認知症の人とその家族が住み慣れた地域で暮らし続けていく意識を高める事を目的にリーフレットを全戸配布し、周知を図ることとしました。
進行上の課題や問題点	(R5)認知症は関心の高い疾患であり、若年でも発症することからテーマを選定しましたが、当日の欠席が多く、参加者数が思うように伸びませんでした。 多くの人に来場して頂くため、平日ではなく休日の開催も視野に入れた企画が必要だと考えます。
変更した理由	(R4)一日を通して写真展を開催することで、来場者を分散させて感染予防を図りながら、認知症に関する理解と対応の仕方が周知できるように図りました。
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	健康福祉部	課	高齢福祉課	係	高齢者支援係
担当者	浦松 良子			25-5032	内線	2776

①整理番号	章	3	節	2	具体的施策No. 施策名	⑤ 25. 認知症支援体制の充実		
②事業No. 事業名	104. 認知症サポーター養成講座 認知症初期集中支援チーム				事業実施 期 間	R3	~	R7
③新規・継続	継続	④事業区分	補助	国補助率	38.5%	府補助率	19.25%	
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)								

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

①地域で暮らす認知症高齢者が増えることが予期されるため、認知症の人とその家族が安心して暮らせるよう、認知症に関心をもち、正しく理解している市民が増え、知識や理解不足による誤解や偏見をなくすことが大切です。認知症高齢者を見守る体制づくりに向けて認知症サポーターの養成講座を開催します。

②認知症の早期診断・早期対応につなげるため、認知症初期集中支援チームでの取り組みを継続します。

⑧活動指標（アウトプット指標）

取組		事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	①認知症サポーターの養成講座を実施 ②認知症初期集中支援チームでの対応	6,500,000
	実績	①認知症サポーターの養成講座を実施、オレンジライトアップ・チラシの啓発 ②認知症初期集中支援チームでの対応	4,806,047
	達成度		55.56 %
		達成度 (R3年度~R7年度累積)	11.11 %
R4	計画	①認知症サポーターの養成講座を実施 ②認知症初期集中支援チームでの対応	6,311,000
	実績	①認知症サポーター養成講座を実施、オレンジライトアップ・チラシでの啓発 ②認知症初期集中支援チームでの対応	3,145,898
	達成度		71.67 %
		達成度 (R3年度~R7年度累積)	25.44 %
R5	計画	①認知症サポーターの養成講座を実施 ②認知症初期集中支援チームでの対応	6,683,000
	実績	①認知症サポーターの養成講座を実施 ②認知症初期集中支援チームでの対応	5,612,144
	達成度		86.1 %
		達成度 (R3年度~R7年度累積)	42.66 %
R6	計画	①認知症サポーターの養成講座を実施 ②認知症初期集中支援チームでの対応	1,728,000
	実績	①認知症サポーターの養成講座を実施 ②認知症初期集中支援チームでの対応	114,220
	達成度		50.56 %
		達成度 (R3年度~R7年度累積)	52.77 %
R7	計画	①認知症サポーターの養成講座を実施 ②認知症初期集中支援チームでの対応	1,333,000
	実績		
	達成度		%
		達成度 (R3年度~R7年度累積)	%

活動指標（アウトプット指標）の具体的な考え方

①認知症サポーターの養成講座の開催実績を、定量的な活動指標とする。

②毎月1回開催することとしている認知症初期集中支援チーム委員会、年1回開催予定の認知症初期集中支援チーム検討委員会の開催実績を、定量的な活動指標とする。

⑨成果指標(アウトカム指標)

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	①認知症に関する相談窓口を知っている割合 ②ケースが概ね6か月で医療・介護につながる割合	①50% ②100%
R3	実績 ①認知症に関する相談窓口を知っている割合 ②ケースが概ね6か月で医療・介護につながる割合 ③人材育成部会による「認知症についての回答集・事例集」の作成	①31.7% ②100%(3件/3件) ③1回
R4	実績 ①認知症に関する相談窓口を知っている割合 ②ケースが概ね6か月で医療・介護につながる割合	①31.7% ②100%(1件/1件)
R5	実績 ①認知症に関する相談窓口を知っている割合 ②ケースが概ね6か月で医療・介護につながる割合	①28.3% ②0%(0件/1件) 現在も協議中。 機会を設けるもつながらず
R6	実績 ①認知症に関する相談窓口を知っている割合 ②ケースが概ね7か月で医療・介護につながる割合	①28.3% ②100%(4件/4件)
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標(アウトカム指標)の具体的な考え方	当該事業及び取組の目的が達成されるためには、より多くの人に認知症サポーター養成講座へ参加していただくことが必要であると考えます。 チーム員会議の場を活用した支援相談などの実施を継続します。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	(R3) 認知症サポーターは、認知症の正しい知識を持ち、認知症の人やその家族を温かく見守る応援者です。本市では、地域住民や商業施設、小学校など幅広い立場の人に広がっています。今後も、認知症サポーターについて周知し、認知症の見守り体制づくりを進めていきます。 認知症の早期診断・早期対応に向けた支援体制が構築できることを目的に認知症の専門医の指導の下、専門職が対象者に訪問を行い、認知症の包括的観察・評価に基づく初期集中支援を行っています。周知・支援相談などの実施を継続します。 また、人材育成部会による「認知症についての回答集・事例集」を作成し、在宅に関わる部会へ発出しました。
進行上の課題や問題点	(R5) 認知症初期集中支援チーム員会議では、半年以内に医療機関につなげる事としていますが、家庭内にキーパーソンがない場合、機会を設けてもつながりにくく、状況を見てからの対応となるため時間を要することが課題である。第9期プランの調査結果から「認知症の相談窓口を知っている人が30%以下であるため、より周知が必要である。
変更した理由	(R6) 認知症初期集中支援チーム員会議の開催方法を変更した。これまでは対象者と対応方針を決定するチーム員会議が月1回と定められており、相談しても対応までに1カ月近く時間がかかるため対応が遅れ、会議が使いづらいものとなっていた。そこで、対象者と方針の決定は課内協議で実施し、ケース把握後から2週間以内に支援を開始することとした。チーム員会議は必要時実施することとした。
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	健康福祉部	課	高齢福祉課	係	高齢者支援係/地域包括ケア推進係
担当者	浦松 良子/島田 珠利			直通	25-5032	内線 2776/2778

①整理番号	章	3	節	2	具体的施策No. 施策名	⑤ 26. 家族負担の軽減		
②事業No. 事業名	105. 認知症カフェ 認知症高齢者等の事前登録制度				事業実施期間	R3	~	R7
③新規・継続	継続	④事業区分	補助	国補助率	38.5%	府補助率	19.25%	
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)								

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

在宅で認知症高齢者の介護をする家族の心身の負担軽減に努め、認知症の人とその家族が安定した生活を営めるようにするため、認知症カフェの開催や認知症高齢者などの事前登録制度などの取り組みを進めています。

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組		事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	認知症カフェを実施 認知症高齢者等の事前登録制度の周知(広報・LINE)の実施	986,000	40回/年 1回/年
	実績	認知症カフェを実施 認知症高齢者等の事前登録制度の周知(広報・LINE)の実施 YouTube亀岡行政情報チャンネルにて啓発	682,711	35回/年 1回/年 1チャンネル/年
		達成度		93.75 %
		達成度(R3年度~R7年度累積)		18.75 %
R4	計画	認知症カフェを実施 認知症高齢者等の事前登録制度の周知(広報・LINE)の実施	961,000	40回/年 1回/年
	実績	認知症カフェを実施 認知症高齢者等の事前登録制度の周知(広報・LINE)の実施	491,178	40回/年 1回/年
		達成度		100 %
		達成度(R3年度~R7年度累積)		38.75 %
R5	計画	認知症カフェを実施 認知症高齢者等の事前登録制度の周知(広報・LINE)の実施	1,015,000	40回/年 1回/年
	実績	認知症カフェを実施 認知症高齢者等の事前登録制度の周知(広報・LINE)の実施	763,849	40回/年 1回/年
		達成度		100 %
		達成度(R3年度~R7年度累積)		58.75 %
R6	計画	認知症カフェを実施 認知症高齢者等の事前登録制度の周知(広報・LINE)の実施	2,475,000	40回/年 1回/年
	実績	認知症カフェを実施 認知症高齢者等の事前登録制度の周知(広報・LINE)の実施	599,400	20回/年 1回/年
		達成度		50 %
		達成度(R3年度~R7年度累積)		68.75 %
R7	計画	認知症カフェを実施 認知症高齢者等の事前登録制度の周知(広報・LINE)の実施	2,147,000	38回/年 1回/年
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度~R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方 年40回、開催することとしている認知症カフェの開催実績を、定量的な活動指標とする。また、認知症の人とその家族が安定した生活を営めるようにするために、認知症高齢者等の事前登録制度の新規登録者数を定量的な活動指標とする。

⑨成果指標(アウトカム指標)

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	認知症カフェへの参加人数の増加 認知症高齢者等の事前登録制度への登録者数の増加	80人(延べ) 新規30人
R3	実績 認知症カフェへの参加人数の増加 認知症高齢者等の事前登録制度への登録者数の増加	75人(延べ) 新規 29人
R4	実績 認知症カフェへの参加人数の増加 認知症高齢者等の事前登録制度への登録者数の増加	80人(延べ) 新規 30人
R5	実績 認知症カフェへの参加人数の増加 認知症高齢者等の事前登録制度への登録者数の増加	95人(延べ) 新規 22人
R6	実績 認知症カフェへの参加人数の増加 認知症高齢者等の事前登録制度への登録者数の増加	69人(延べ) 新規 34人
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標(アウトカム指標)の具体的な考え方	当該事業及び取組の目的が達成されるためには、認知症に関する相談支援及び初期認知症者への対応、認知症の人とその家族が集える場として参加していただくことが必要であり、参加人数を定量的な成果指標とします。また、認知症高齢者等の事前登録制度を周知し、行方不明者が早期発見できるように年間の新規登録者数を定量的な成果指標とします。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	(R3) コロナウイルス感染対策を行い、当事者に限らず家族の方にも居心地の良い場所となるようにしました。年間を通して定期的に複数回利用された方もおられ、安心して利用してもらえたのではないかと考えます。 今後、認知症高齢者の増加が考えられるため、認知症高齢者等の事前登録制度の周知や関係機関との連携を図り、行方不明者が早期発見できるシステムづくりを推進します。また、YouTube亀岡行政チャンネルにて啓発をしました。 (R4) 認知症カフェの実施形態が委託から市直営に変更となり、会場も開催時期によりガレリアかめおか・市役所の2カ所所で実施。交流会を充実し、必要な人に情報が届くよう啓発に工夫をしました。
進行上の課題や問題点	
変更した理由	(R6) 認知症カフェの実施形態を市直営から委託に変更した。市の直営事業においては、市職員(保健職等)及び認知症サポーターなどのボランティア(認知症家族の会など)で対応していたものの、認知症の利用者に対する相談支援の経験がある専門職の採用が困難なうえ、認知症に特化した利用者への対応や相談支援体制が十分とは言えない状況にありました。この課題に対応するため、専門的な相談体制を有する社会福祉法人による認知症カフェを実施することとしました。
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	健康福祉部	課	障がい福祉課	係	障がい者支援係
担当者	人見 将司			直通	25-5031	内線 2757

①整理番号	章	3	節	3	具体的施策No. 施策名	□27.「障害者差別解消法」に係る「合理的配慮」の普及啓発①				
②事業No.事業名		106.障がい当事者団体との協働による障がい者啓発事業の実施			事業実施期間	R3	～	R7		
③新規・継続		継続	④事業区分		補助	国補助率	50%	府補助率	25%	
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)										

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

障がい当事者団体などとの連携・協働により、障がい当事者の視点に立った啓発事業、啓発活動を推進します。

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組		事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	・障がい者啓発事業の実施	800,000	年1回開催
	実績	・障がい者啓発事業「つながろうフェスタ」の実施	400,000	年1回開催
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20 %
R4	計画	・障がい者啓発事業の実施	800,000	年1回開催
	実績	・障がい者啓発事業 第39回障害者福祉大会 日本初全盲の弁護士 竹下義樹氏講演会	800,000	年1回開催
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		40 %
R5	計画	・障がい者啓発事業の実施	800,000	年1回開催
	実績	・障がい者啓発事業 第40回障害者福祉大会 耳の健康講座 難聴協会の当事者である樋渡直氏講演会(ひわたし耳鼻咽喉科クリニック 院長)	800,000	年1回開催
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		60 %
R6	計画	・障がい者啓発事業の実施	800,000	年1回開催
	実績	・障がい者啓発事業 第41回障害者福祉大会 映画「沈黙の50年～国から子どもをつくってはいけないと言われた人たち～」上映会	800,000	年1回開催
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		80 %
R7	計画	・障がい者啓発事業の実施	800,000	年1回開催
	実績			年1回開催
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方 毎年度開催することとしている、障がい者啓発事業の開催実績を、定量的な活動指標とする。

⑨成果指標(アウトカム指標)

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	①障がい者啓発事業の来場者数 ②来場者アンケート結果による「障がいに対する理解・関心が深まった」の割合 (令和4年度より実施)	①100名以上(R3) 以後前年度人数更新 ②回答者数の8割以上
R3	実績 ①障がい者啓発事業の来場者数	①113名
R4	実績 ①障がい者啓発事業の来場者数 ②来場者アンケート結果による「障がいに対する理解・関心が深まった」の割合	①187名 アンケート回答者集計人数 第39回障害者福祉大会と講演会のアンケート回答者の合計人数になります。 ②89.3%
R5	実績 ①障がい者啓発事業の来場者数 ②来場者アンケート結果による「障がいに対する理解・関心が深まった」の割合	①100名以上 ②今年度はアンケートを取っていません。
R6	実績 ①障がい者啓発事業の来場者数 ②来場者アンケート結果による「障がいに対する理解・関心が深まった」の割合	①100名以上 ②今年度はアンケートを取っていません。
R7	実績 ①障がい者啓発事業の来場者数 ②来場者アンケート結果による「障がいに対する理解・関心が深まった」の割合	
令和7年度における達成度		%

成果指標(アウトカム指標)の具体的な考え方	障がいに対する理解の浸透を図る上では、より多くの市民の方々に来場いただき、事業を通じて障がいに対する理解・関心を深めていただく必要があることから、来場者数とアンケート結果を定量的な成果指標とする。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	健康福祉部	課	障がい福祉課	係	障がい者支援係
担当者	田中 勇吾/人見 将司			直通	25-5031	内線 2755

①整理番号	章	3	節	3	具体的施策No. 施策名	□27.「障害者差別解消法」に係る「合理的配慮」の普及啓発②	
②事業No.事業名	107.様々な情報伝達ツールを活用した市民向け障がい者啓発情報の発信				事業実施期間	R3	～ R7
③新規・継続	継続	④事業区分	単独		国補助率	-	府補助率 -
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)							

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

様々な情報媒体を活用し、「障害者差別解消法」に謳う障がいのある人への「合理的配慮の提供」の理念について、広く市民への普及浸透を図ります。

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組		事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	・障がい者啓発誌の作成・情報発信 ・デジタル情報媒体を活用した啓発情報等の発信	・年1回作成・情報発信 ・年1回以上作成・情報発信
	実績	・障がい者啓発誌「障がい福祉NEWS」の作成・情報発信 ・コロナ禍における障がい者啓発動画、障害者週間啓発動画の作成	・年1回作成・情報発信 ・年1回以上作成・情報発信
		達成度	100%
		達成度(R3年度～R7年度累積)	20%
R4	計画	・障がい者啓発誌の作成・情報発信 ・デジタル情報媒体を活用した啓発情報等の発信	・年1回作成・情報発信 ・年1回以上作成・情報発信
	実績	・障がい者啓発誌「障がい福祉NEWS」の作成・情報発信 ・手話言語国際デーのブルーライトアップの発信、障害者週間啓発動画の作成	・年1回作成・情報発信 ・年1回以上作成・情報発信
		達成度	100%
		達成度(R3年度～R7年度累積)	40%
R5	計画	・障がい者啓発誌の作成・情報発信 ・デジタル情報媒体を活用した啓発情報等の発信	・年1回作成・情報発信 ・年1回以上作成・情報発信
	実績	・障がい者啓発誌「障がい福祉NEWS」の作成・情報発信 ・手話言語国際デーのブルーライトアップの発信、障害者週間啓発動画の作成	・年1回作成・情報発信 ・年1回以上作成・情報発信
		達成度	100%
		達成度(R3年度～R7年度累積)	60%
R6	計画	・障がい者啓発誌の作成・情報発信 ・デジタル情報媒体を活用した啓発情報等の発信	・年1回作成・情報発信 ・年1回以上作成・情報発信
	実績	・障がい者啓発誌「障がい福祉NEWS」の作成・情報発信 ・手話言語国際デーのブルーライトアップの発信、障害者週間啓発動画の作成	・年1回作成・情報発信 ・年1回以上作成・情報発信
		達成度	100%
		達成度(R3年度～R7年度累積)	80%
R7	計画	・障がい者啓発誌の作成・情報発信 ・デジタル情報媒体を活用した啓発情報等の発信	・年1回作成・情報発信 ・年1回以上作成・情報発信
	実績		
		達成度	100%
		達成度(R3年度～R7年度累積)	%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方	紙媒体による啓発情報及び、SNS等、デジタル媒体用の啓発情報の作成・発信実績を定量的な活動指標とする。
------------------------	---

⑨成果指標(アウトカム指標)

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	デジタル情報媒体(SNS)用啓発情報・啓発動画の視聴者数	①啓発情報SNS公開件数10件以上・視聴(いいね)数150件以上 ②啓発情報市公式HP公開件数 2件以上 ③啓発動画Youtube再生回数 1000回以上
R3	実績	デジタル情報媒体(SNS)用啓発情報・啓発動画の視聴者数 ①啓発情報SNS公開件数12件・視聴(いいね)数 198件 ②啓発情報市公式HP公開件数 2件 ③啓発動画Youtube再生回数 1150回
R4	実績	デジタル情報媒体(SNS)用啓発情報・啓発動画の視聴者数 ①啓発情報SNS公開件数 8件・視聴(いいね)数 275 件 ②啓発情報市公式HP公開件数 2件 ③啓発動画Youtube再生回数1355回
R5	実績	デジタル情報媒体(SNS)用啓発情報・啓発動画の視聴者数 ①啓発情報SNS公開件数 3件・視聴(いいね)数 94 件 ②啓発情報市公式HP公開件数 0件 ③啓発動画Youtube再生回数 223回
R6	実績	デジタル情報媒体(SNS)用啓発情報・啓発動画の視聴者数 ①啓発情報SNS公開件数 28件・動画6234再生 ②啓発情報市公式HP公開件数 0件 ③啓発動画Youtube再生回数 112回
R7	実績	デジタル情報媒体(SNS)用啓発情報・啓発動画の視聴者数
令和7年度における達成度		%

成果指標(アウトカム指標)の具体的な考え方	多くの市民が障がいのある人に対する「合理的配慮の提供」の理念について理解を深め、不当な差別を生じさせない、見過ごさないようにするため、「分かりやすい」、「伝わりやすい」啓発情報の発信に注力し、多くの方に見ていただく必要があることから「デジタル情報媒体(SNS)用啓発情報・啓発動画の視聴者数」を定量的な成果指標とする。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	(R4)令和4年度は亀岡市福祉都市宣言40周年を迎え、亀岡市総合福祉センターにて記念事業を行いました。障がい者啓発動画制作について福祉都市宣言50周年に向けて市民のメッセージ動画を集めて広く見てもらうことができました。市長にも引き続き動画に出演していただき、強いメッセージを発信できました。記念事業で当事者団体をはじめ、広く見ていただけるよう、QRコードを窓口に掲示したり、デジタルサイネージ、のどかめロード(障害者週間の期間限定)でアピールしました。 令和3年度障がい者啓発動画になりますが、地域アワードにも応募したり、第19回さかの映像祭に応募し、見事に奨励賞を獲得することができました。引き続き、入賞できるよう、継続してまいります。
進行上の課題や問題点	(R4)聴覚障がい者や視覚障がい者に伝わるよう、手話や字幕、音声等配慮した動画作成を心がけていますが、障がい福祉全体の啓発という点にはまだ届いていないように思います。
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	健康福祉部	課	障がい福祉課	係	障がい者支援係
担当者	香川 圭子			直通	25-5189	内線 2755

①整理番号	章	3	節	3	具体的施策No. 施策名	②28. 安心して生活できるまちづくり	
②事業No. 事業名	108. 計画相談支援事業(障害者総合支援法) 障害児相談支援事業(児童福祉)				事業実施 期 間	R3	~ R7
③新規・継続	新規	④事業区分	補助	国補助率	50%	府補助率	25%
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)							

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

障がい児者が障がいの状態に応じて、早期に適切な支援を受けながら、地域で安心して生活できるよう、計画相談支援事業及び障害児相談支援事業の活用を推進します。

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組		事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	障害福祉サービス(計画相談支援)及び障害児通所サービス(障害児相談支援)の提供	40,814,610	通年実施
	実績	障害福祉サービス(計画相談支援)及び障害児通所サービス(障害児相談支援)の提供	40,805,057	通年実施
		達成度		100 %
		達成度(R3年度~R7年度累積)		20 %
R4	計画	障害福祉サービス(計画相談支援)及び障害児通所サービス(障害児相談支援)の提供	43,408,215	通年実施
	実績	障害福祉サービス(計画相談支援)及び障害児通所サービス(障害児相談支援)の提供	46,138,104	通年実施
		達成度		100 %
		達成度(R3年度~R7年度累積)		40 %
R5	計画	障害福祉サービス(計画相談支援)及び障害児通所サービス(障害児相談支援)の提供	46,216,544	通年実施
	実績	障害福祉サービス(計画相談支援)及び障害児通所サービス(障害児相談支援)の提供	52,825,471	通年実施
		達成度		100 %
		達成度(R3年度~R7年度累積)		60 %
R6	計画	障害福祉サービス(計画相談支援)及び障害児通所サービス(障害児相談支援)の提供	49,259,731	通年実施
	実績	障害福祉サービス(計画相談支援)及び障害児通所サービス(障害児相談支援)の提供	63,753,697	通年実施
		達成度		100 %
		達成度(R3年度~R7年度累積)		80 %
R7	計画	障害福祉サービス(計画相談支援)及び障害児通所サービス(障害児相談支援)の提供	52,559,883	通年実施
	実績	障害福祉サービス(計画相談支援)及び障害児通所サービス(障害児相談支援)の提供		
		達成度		%
		達成度(R3年度~R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方 障がい児者に障がいに応じた支援を早期に提供するために、障害福祉サービス及び障害児通所サービスの通年実施を、定量的な活動指標とします。

⑨成果指標(アウトカム指標)

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	①計画相談支援事業の利用者数 ②障害児相談支援事業の利用者数	①650人以上 ②670人以上
R3	実績 ①計画相談支援事業の利用者数 ②障害児相談支援事業の利用者数	①613人 ②491人
R4	実績 ①計画相談支援事業の利用者数 ②障害児相談支援事業の利用者数	①601人 ②541人
R5	実績 ①計画相談支援事業の利用者数 ②障害児相談支援事業の利用者数	①672人 ②609人
R6	実績 ①計画相談支援事業の利用者数 ②障害児相談支援事業の利用者数	①728人 ②669人
R7	実績 ①計画相談支援事業の利用者数 ②障害児相談支援事業の利用者数	
令和7年度における達成度		%

成果指標(アウトカム指標)の具体的な考え方	障がい児者の障がいの状態に応じて、早期に適切な支援を提供するためには、より多くの障がい児者が計画相談支援事業及び障害児相談支援事業を活用することを必要と考え、当該事業の利用者数を定量的な成果指標とする。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	健康福祉部	課	障がい福祉課	係	障がい者支援係
担当者	田中 勇吾			直通	25-5189	内線 2755

①整理番号	章	3	節	3	具体的施策No. 施策名	③29. 相談支援体制の確保、充実と在宅生活支援の充実①	
②事業No. 事業名	109. 障がい者生活支援事業(一般相談)				事業実施期間	R3	~ R7
③新規・継続	継続	④事業区分	単独		国補助率	-	府補助率 -
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)							

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

障がい者等からの各種相談に対応する相談窓口で必要な相談支援を実施し、地域の中で障がいのある人を支えていく体制を推進します。

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組		事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	障害者生活相談支援事業の実施(委託事業)	15,815,000	365日対応
	実績	障害者生活相談支援事業の実施(委託事業)	15,815,000	365日対応
		達成度		100%
		達成度(R3年度~R7年度累積)		20%
R4	計画	障害者生活相談支援事業の実施(委託事業)	15,815,000	365日対応
	実績	障害者生活相談支援事業の実施(委託事業)	15,815,000	365日対応
		達成度		100%
		達成度(R3年度~R7年度累積)		40%
R5	計画	障害者生活相談支援事業の実施(委託事業)	22,901,000	365日対応
	実績	障害者生活相談支援事業の実施(委託事業)	22,895,400	365日対応
		達成度		100%
		達成度(R3年度~R7年度累積)		60%
R6	計画	障害者生活相談支援事業の実施(委託事業)	22,901,000	365日対応
	実績	障害者生活相談支援事業の実施(委託事業)	22,895,400	365日対応
		達成度		100%
		達成度(R3年度~R7年度累積)		80%
R7	計画	障害者生活相談支援事業の実施(委託事業)	23,601,000	365日対応
	実績	障害者生活相談支援事業の実施(委託事業)		
		達成度		%
		達成度(R3年度~R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方 障がいのある方の自立した日常生活及び社会生活を支援するための相談支援の実施を定量的な活動指標とします。

⑨成果指標(アウトカム指標)

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	各種相談対応数 (福祉サービスの利用、障害や病状の理解、健康・医療、不安・情緒、保育・教育、家族・人間関係、家計・経済、生活技術、就労、社会参加・余暇活動、権利擁護など)	延べ1,000件
R3	実績 各種相談対応数 (福祉サービスの利用、障害や病状の理解、健康・医療、不安・情緒、保育・教育、家族・人間関係、家計・経済、生活技術、就労、社会参加・余暇活動、権利擁護など)	延べ1,010件
R4	実績 各種相談対応数 (福祉サービスの利用、障害や病状の理解、健康・医療、不安・情緒、保育・教育、家族・人間関係、家計・経済、生活技術、就労、社会参加・余暇活動、権利擁護など)	延べ1,255件
R5	実績 各種相談対応数 (福祉サービスの利用、障害や病状の理解、健康・医療、不安・情緒、保育・教育、家族・人間関係、家計・経済、生活技術、就労、社会参加・余暇活動、権利擁護など)	延べ1,262件
R6	実績 各種相談対応数 (福祉サービスの利用、障害や病状の理解、健康・医療、不安・情緒、保育・教育、家族・人間関係、家計・経済、生活技術、就労、社会参加・余暇活動、権利擁護など)	延べ、1,473件
R7	実績 各種相談対応数 (福祉サービスの利用、障害や病状の理解、健康・医療、不安・情緒、保育・教育、家族・人間関係、家計・経済、生活技術、就労、社会参加・余暇活動、権利擁護など)	
令和7年度における達成度		%

成果指標(アウトカム指標)の具体的な考え方	当該事業の取り組みの目的が達成されるためには、相談支援実施件数を把握し、定量的な活動指標とします。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	(R4)地域の中で障害のある人を支えていく相談体制をより強化するため、令和5年度より基幹相談支援センターの一部を、長年相談支援を専門的に行っている当該事業の委託先である法人に委託することで、より総合的・専門的な相談を実施できるように改善した。
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	健康福祉部	課	障がい福祉課	係	障がい者支援係
担当者	田中 勇吾			直通	25-5189	内線 2755

①整理番号	章	3	節	3	具体的施策No. 施策名	③29. 相談支援体制の確保、充実と在宅生活支援の充実②		
②事業No. 事業名	110. 相談員設置事業				事業実施期間	R3	～	R7
③新規・継続	継続	④事業区分	一部補助	国補助率	50%	府補助率	25%	
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)								

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

誰もが安心して相談できる機会の提供や身体、知的、精神の各障がい者相談員による身近な立場での相談、相談支援を通じた在宅生活支援、社会参加を推進します。

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組		事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	亀岡市障害者相談員による相談	309,920	定期相談会 年10回開催(毎月第3火曜日1月、8月除く)及び逐次対応
	実績	亀岡市障害者相談員による相談	309,920	定例相談会年8回実施(5月と9月はコロナまん延防止のため中止)
	達成度			80 %
達成度(R3年度～R7年度累積)			16 %	
R4	計画	亀岡市障害者相談員による相談	320,480	定期相談会及び逐次対応
	実績	亀岡市障害者相談員による相談	320,480	定例相談会年10回実施及び逐次対応
	達成度			100 %
達成度(R3年度～R7年度累積)			36 %	
R5	計画	亀岡市障害者相談員による相談	320,480	定期相談会及び逐次対応
	実績	亀岡市障害者相談員による相談	320,310	定例相談会年10回実施及び逐次対応
	達成度			100 %
達成度(R3年度～R7年度累積)			56 %	
R6	計画	亀岡市障害者相談員による相談	264,000	定期相談会及び逐次対応
	実績	亀岡市障害者相談員による相談	263,900	定例相談会年10回実施及び逐次対応
	達成度			100 %
達成度(R3年度～R7年度累積)			76 %	
R7	計画	亀岡市障害者相談員による相談	264,000	定期相談会及び逐次対応
	実績	亀岡市障害者相談員による相談		
	達成度			%
達成度(R3年度～R7年度累積)			%	

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方

障がいのある方の自立した日常生活及び社会生活を支援するための相談支援の実施を定量的な活動指標とします。

⑨成果指標(アウトカム指標)

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	身体・知的・精神各障害者相談員の相談件数の増加	300件
R3	実績 相談員による相談件数	身体 延べ件数 136件 知的 延べ件数 28件 精神 延べ件数 59件 計223件
R4	実績 相談員による相談件数	身体 延べ件数 77件 知的 延べ件数 38件 精神 延べ件数 65件 計180件
R5	実績 相談員による相談件数	身体 延べ件数 60件 知的 延べ件数 27件 精神 延べ件数 49件 計136件
R6	実績 相談員による相談件数	身体 延べ件数 157件 知的 延べ件数 45件 精神 延べ件数 9件 計215件
R7	実績 相談員による相談件数	
令和7年度における達成度		%

成果指標(アウトカム指標)の具体的な考え方	身近な相談相手として、気軽に相談できるものとして、相談件数の増加で、相談員の存在が、障がい者の生活及び社会生活を支え、障がい者の社会参加を推進していることがわかる。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	健康福祉部	課	障がい福祉課	係	障がい者支援係
担当者	香川 圭子			直通	25-5189	内線 2755

①整理番号	章	3	節	3	具体的施策No. 施策名	③29. 相談支援体制の確保、充実と在宅生活支援の充実③		
②事業No. 事業名	111. 障害者自立支援事業				事業実施期間	R3	～	R7
③新規・継続	継続	④事業区分	補助	国補助率	50%	府補助率	25%	
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)								

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

障がいのある人が必要な支援を受けながら、地域で生活し、社会に参加できるよう、在宅福祉サービスを充実します。また、医療的なケアや常時介護を必要とする重度の障がいのある人などが、日中活動ができるサービスの確保を図ります。

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組		事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	障害福祉サービス(居宅介護・重度訪問介護・同行援護・行動援護)の提供	209,577,140	通年実施
	実績	障害福祉サービス(居宅介護・重度訪問介護・同行援護・行動援護)の提供	235,510,577	通年実施
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20 %
R4	計画	障害福祉サービス(居宅介護・重度訪問介護・同行援護・行動援護)の提供	211,253,757	通年実施
	実績	障害福祉サービス(居宅介護・重度訪問介護・同行援護・行動援護)の提供	237,559,546	通年実施
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		40 %
R5	計画	障害福祉サービス(居宅介護・重度訪問介護・同行援護・行動援護)の提供	212,943,787	通年実施
	実績	障害福祉サービス(居宅介護・重度訪問介護・同行援護・行動援護)の提供	266,955,206	通年実施
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		60 %
R6	計画	障害福祉サービス(居宅介護・重度訪問介護・同行援護・行動援護)の提供	214,647,337	通年実施
	実績	障害福祉サービス(居宅介護・重度訪問介護・同行援護・行動援護)の提供	299,692,498	通年実施
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		80 %
R7	計画	障害福祉サービス(居宅介護・重度訪問介護・同行援護・行動援護)の提供	216,364,516	通年実施
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方	障がいのある人に必要な在宅支援、外出機会を提供するために障害福祉サービスの通年実施を、定量的な活動指標とする。
------------------------	---

⑨成果指標(アウトカム指標)

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	障害福祉サービス(居宅介護・重度訪問介護・同行援護・行動援護)利用実績(月平均利用量)	月平均利用量 4,500時間以上
R3	実績 障害福祉サービス(居宅介護・重度訪問介護・同行援護・行動援護)利用実績(月平均利用量)	月平均利用量 4,638時間
R4	実績 障害福祉サービス(居宅介護・重度訪問介護・同行援護・行動援護)利用実績(月平均利用量)	月平均利用量 4,668時間
R5	実績 障害福祉サービス(居宅介護・重度訪問介護・同行援護・行動援護)利用実績(月平均利用量)	月平均利用量 5,088時間
R6	実績 障害福祉サービス(居宅介護・重度訪問介護・同行援護・行動援護)利用実績(月平均利用量)	月平均利用量 5,505時間
R7	実績 障害福祉サービス(居宅介護・重度訪問介護・同行援護・行動援護)利用実績(月平均利用量)	
令和7年度における達成度		%

成果指標(アウトカム指標)の具体的な考え方	当該事業及び取組の目的が達成されるためには、より多くの障がいのある人に在宅支援と外出支援を受けていただくことが必要であると考え、障害福祉サービス(居宅介護・重度訪問介護・同行援護・行動援護)の利用実績(月平均利用量)を定量的な成果指標とする。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	健康福祉部	課	障がい福祉課	係	
担当者	青山 育子			直通	25-5189	内線 2755

①整理番号	章	3	節	3	具体的施策No. 施策名	③.30 情報・コミュニケーションの支援		
②事業No.事業名		112. 意思疎通支援事業			事業実施期間	R3	～	R7
③新規・継続		継続	④事業区分	補助	国補助率	50%	府補助率	25%
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)								

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

障がいのある人に必要な情報が伝わるようコミュニケーション手段の確保と情報利用の円滑化を支援します。聴覚障がい者に対し、意思疎通支援者の派遣をし、聴覚や音声・言語機能に障がいのある人とのコミュニケーションを支援します。さらに高齢や未就学聴覚障がい者、盲ろう者等への業務は、単なるコミュニケーション手段の提供だけでなく、生活相談等も含めた支援を要することから、手話通訳技能を有する者を市役所等に設置します。

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組		事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	①手話通訳者・要約筆記者派遣事業(委託事業) ②手話通訳者設置事業	委託料 16,612,000	
	実績	①手話通訳者・要約筆記者派遣事業(委託事業) ②手話通訳者設置事業	15,611,318	
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20 %
R4	計画	①手話通訳者・要約筆記者派遣事業(委託事業) ②手話通訳者設置事業	委託料 16,612,000	
	実績	①手話通訳者・要約筆記者派遣事業(委託事業) ②手話通訳者設置事業	16,609,826	
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		40 %
R5	計画	①手話通訳者・要約筆記者派遣事業(委託事業) ②手話通訳者設置事業	委託料 16,612,000	
	実績	①手話通訳者・要約筆記者派遣事業(委託事業) ②手話通訳者設置事業	16,611,295	
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		60 %
R6	計画	①手話通訳者・要約筆記者派遣事業(委託事業) ②手話通訳者設置事業	委託料 16,612,000	
	実績	①手話通訳者・要約筆記者派遣事業(委託事業) ②手話通訳者設置事業	16,612,000	
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		80 %
R7	計画	①手話通訳者・要約筆記者派遣事業(委託事業) ②手話通訳者設置事業	委託料 16,612,000	
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方
障がいのある方の社会参加を支えるための意思疎通支援者の派遣を毎年実施するとともに、手話通訳者を置くことを定量的な活動指標とします。(ただし、委託料は、派遣事業の他、意思疎通支援者設置事業や、養成事業、その他社会参加事業も含まれます。)

⑨成果指標(アウトカム指標)

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	意思疎通者派遣対応件数(職員対応分・登録通訳者対応分)	手話 職員対応分 630人 登録通訳者対応分 500人 要約筆記 職員対応分 20人 登録通訳者対応分 250人 計 1,400人
R3	実績 意思疎通支援者派遣延べ人数	手話 職員対応分 641人 登録通訳者対応分 492人 要約筆記 職員対応分 28人 登録通訳者対応分 152人 計 1,313人
R4	実績 意思疎通支援者派遣人数	手話 職員対応分 534人 登録通訳者対応分 484人 要約筆記 職員対応分 47人 登録通訳者対応分 168人 計 1,233人
R5	実績 意思疎通支援者派遣人数	手話 職員対応分 639人 登録通訳者対応分 517人 要約筆記 職員対応分 84人 登録通訳者対応分 180人 計 1,420人
R6	実績 意思疎通支援者派遣人数	手話 職員対応分 670人 登録通訳者対応分 488人 要約筆記 職員対応分 107人 登録通訳者対応分 192人 計 1,457人
R7	実績 意思疎通支援者派遣人数	
令和7年度における達成度		%

成果指標(アウトカム指標)の具体的な考え方	通訳の依頼に応えられていることや、派遣された意思疎通支援者の中で、(委託先の)職員が対応した分と登録通訳者が対応した分を分けることにより、登録通訳者の技能の向上(活動の場の増加)や、養成講座の成果等わかるようにします。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	健康福祉部	課	障がい福祉課	係	障がい者支援係
担当者	堀池 暢子			直通	25-5189	内線 2754

①整理番号	章	3	節	3	具体的施策No. 施策名	③31. 権利擁護の推進		
②事業No. 事業名	113. 成年後見制度利用助成制度 (成年後見制度利用支援事業)				事業実施期間	R3	~	R7
③新規・継続	継続	④事業区分	補助	国補助率	50%	府補助率	25%	
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)								

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

知的障がい、精神障がいなどによって、自らの財産管理や日常生活を営むことが困難である場合に、地域で安心して暮らせるよう、成年後見制度の活用を推進します。

⑧活動指標(アウトプット指標)

		取組	事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	成年後見制度に係る相談件数	1,415,000	8件	
	実績	成年後見制度に係る相談件数	1,244,950	8件	
		達成度			100 %
		達成度(R3年度~R7年度累積)			20 %
R4	計画	成年後見制度に係る相談件数	1,415,000	9件	
	実績	成年後見制度に係る相談件数	1,152,859	10件	
		達成度			100 %
		達成度(R3年度~R7年度累積)			40 %
R5	計画	成年後見制度に係る相談件数	1,415,000	10件	
	実績	成年後見制度に係る相談件数	1,546,070	4件	
		達成度			40 %
		達成度(R3年度~R7年度累積)			48 %
R6	計画	成年後見制度に係る相談件数	1,870,400	11件	
	実績	成年後見制度に係る相談件数	2,768,866	8件	
		達成度			%
		達成度(R3年度~R7年度累積)			%
R7	計画	成年後見制度に係る相談件数	2,501,000	12件	
	実績	成年後見制度に係る相談件数			
		達成度			%
		達成度(R3年度~R7年度累積)			%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方 地域で安心して生活できるため、成年後見制度に係る相談件数を定量的な活動指標とします。

⑨成果指標(アウトカム指標)

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	成年後見制度利用支援事業利用件数	7件以上/年
R3	実績 成年後見制度利用支援事業利用件数	5件
R4	実績 成年後見制度利用支援事業利用件数	6件
R5	実績 成年後見制度利用支援事業利用件数	7件
R6	実績 成年後見制度利用支援事業利用件数	13件
R7	実績 成年後見制度利用支援事業利用件数	
令和7年度における達成度		%

成果指標(アウトカム指標)の具体的な考え方	自らの財産管理や日常生活を営むことが困難である場合でも、地域で安心して暮らせるよう、成年後見制度利用支援事業の利用件数を定量的な活動指標とします。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

主管室・部/課/係	室・部	健康福祉部	課	障がい福祉課	係	障がい者支援係
担当者	野々村 洸寿			直通	25-5031	内線 2752

①整理番号	章	3	節	3	具体的施策No. 施策名	④32. 障がいのある人の就労支援①	
②事業No. 事業名	114. 「亀岡市障がい者就労施設等からの物品等の調達方針」			事業実施	R3	～	R7
③新規・継続	継続	④事業区分	単独	国補助率	-	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)							

⑥事業が目指すSDGsの目標

1 貧困をなくそう	2 気候変動に具体的な対策を	3 持続可能な開発目標を達成しよう	4 質の高い教育をみんなに	5 ジェンダー平等を実現しよう	6 安全な水とトイレを世界中に	7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	8 働きがいも経済成長も	9 産業と技術革新の基盤をつくろう
10 人や国の不平等をなくそう	11 住み続けられるまちづくりを	12 つるもつる責任	13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさも守ろう	16 平和と公正をすべての人に	17 パートナーシップで目標を達成しよう	

⑦事業の概要及び目的

「亀岡市障がい者就労施設等からの物品等の調達方針」に従い、市内の障がい者就労支援事業所へ市の業務や物品などを発注することにより、障がいのある人の雇用の安定、働きがいの創出を支援します。

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組		事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	亀岡市障がい者就労施設等からの物品等の調達方針に沿った事務執行(障がい福祉課担当分)	3,000,000 物品、役務併せて3,000,000円分以上発注
	実績	亀岡市障がい者就労施設等からの物品等の調達方針に沿った事務執行(障がい福祉課担当分)	3,000,000 物品、役務併せて3,171,664円分発注
	達成度		100%
達成度(R3年度～R7年度累積)		20%	
R4	計画	亀岡市障がい者就労施設等からの物品等の調達方針に沿った事務執行(障がい福祉課担当分)	3,000,000 物品、役務併せて3,000,000円分以上発注
	実績	亀岡市障がい者就労施設等からの物品等の調達方針に沿った事務執行(障がい福祉課担当分)	3,000,000 物品、役務併せて3,268,377円分発注
	達成度		100%
達成度(R3年度～R7年度累積)		40%	
R5	計画	亀岡市障がい者就労施設等からの物品等の調達方針に沿った事務執行(障がい福祉課担当分)	3,000,000 物品、役務併せて3,000,000円分以上発注
	実績	亀岡市障がい者就労施設等からの物品等の調達方針に沿った事務執行(障がい福祉課担当分)	3,000,000 物品、役務併せて3,301,672円分発注
	達成度		100%
達成度(R3年度～R7年度累積)		60%	
R6	計画	亀岡市障がい者就労施設等からの物品等の調達方針に沿った事務執行(障がい福祉課担当分)	3,000,000 物品、役務併せて3,000,000円分以上発注
	実績	亀岡市障がい者就労施設等からの物品等の調達方針に沿った事務執行(障がい福祉課担当分)	3,000,000 物品、役務併せて3,326,619円分以上発注
	達成度		100%
達成度(R3年度～R7年度累積)		80%	
R7	計画	亀岡市障がい者就労施設等からの物品等の調達方針に沿った事務執行(障がい福祉課担当分)	3,000,000 物品、役務併せて3,000,000円分以上発注
	実績	亀岡市障がい者就労施設等からの物品等の調達方針に沿った事務執行(障がい福祉課担当分)	
	達成度		100%
達成度(R3年度～R7年度累積)		%	

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方 障がい福祉担当所管課として障がいのある人の就労支援を先導するため、「亀岡市障がい者就労施設等からの物品等の調達方針」に掲げる調達目標額の5割強を担う「亀岡市障がい者就労支援委託事業」の予算額を上回る発注実績を定量的な活動指標とします。

⑨成果指標(アウトカム指標)

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	①亀岡市障がい者就労施設等からの物品等の調達方針に沿った調達目標額の達成 ②前年度発注額の更新	①5,400,00円(調達目標額) ②前年度発注額の更新
R3	実績 ①亀岡市障がい者就労施設等からの物品等の調達方針に沿った調達目標額の達成 ②前年度発注額の更新	①5,846,619円(調達目標額達成) ②前年度発注額更新
R4	実績 ①亀岡市障がい者就労施設等からの物品等の調達方針に沿った調達目標額の達成 ②前年度発注額の更新	①5,460,277円(調達目標額達成) ②前年度発注額未更新
R5	実績 ①亀岡市障がい者就労施設等からの物品等の調達方針に沿った調達目標額の達成 ②前年度発注額の更新	①5,769,043円(調達目標額達成) ②前年度発注額更新
R6	実績 ①亀岡市障がい者就労施設等からの物品等の調達方針に沿った調達目標額の達成 ②前年度発注額の更新	①6,057,043円(調達目標額達成) ②前年度発注額更新
R7	実績 ①亀岡市障がい者就労施設等からの物品等の調達方針に沿った調達目標額の達成 ②前年度発注額の更新	
令和7年度における達成度		%

成果指標(アウトカム指標)の具体的な考え方	「亀岡市障がい者就労施設等からの物品等の調達方針」に基づき、市内障がい者就労支援事業所からの物品・役務等の発注拡大に全庁的に取組み、発注実績の積上げにより障がいのある人の就労支援に繋げることを目的とするため、調達目標額の達成と前年度発注額の更新を定量的な成果指標とする。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	健康福祉部	課	障がい福祉課	係	障がい者福祉係
担当者	野々村 洸寿			直通	25-5031	内線 2752

①整理番号	章	3	節	3	具体的施策No. 施策名	④32. 障がいのある人の就労支援②	
②事業No. 事業名	115. 亀岡市障がい者就労支援業務の発注				事業実施期間	R3	～ R7
③新規・継続	継続	④事業区分	単独		国補助率	-	府補助率 -
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)							

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

市内障がい者就労支援事業所の共同受注窓口である「亀岡市障害者就労支援共同センター」に市の業務を委託し、その業務遂行の質の高さと実績をアピールすることで、障がいのある人の雇用の安定を図るとともに、市内障がい者就労支援事業所の受注機会の拡大を促進します。

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組		事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	亀岡市障害者就労支援共同センターへの業務発注(市業務分) (JR駅前ポイ捨て防止重点地域清掃・調査、図書館蔵書整理補助・館内美化等)	2,900,000 発注額2,900,000円以上	
	実績	亀岡市障害者就労支援共同センターへの業務発注(市業務分) (JR駅前ポイ捨て防止重点地域清掃・調査、図書館蔵書整理補助・館内美化等)	2,935,588 発注額2,935,588円	
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20 %
R4	計画	亀岡市障害者就労支援共同センターへの業務発注(市業務分) (JR駅前ポイ捨て防止重点地域清掃・調査、図書館蔵書整理補助・館内美化等)	2,900,000 発注額2,900,000円以上	
	実績	亀岡市障害者就労支援共同センターへの業務発注(市業務分) (JR駅前ポイ捨て防止重点地域清掃・調査、図書館蔵書整理補助・館内美化等)	2,999,995 発注額2,999,995円	
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		40 %
R5	計画	亀岡市障害者就労支援共同センターへの業務発注(市業務分) (JR駅前ポイ捨て防止重点地域清掃・調査、図書館蔵書整理補助・館内美化等)	2,900,000 発注額2,900,000円以上	
	実績	亀岡市障害者就労支援共同センターへの業務発注(市業務分) (JR駅前ポイ捨て防止重点地域清掃・調査、図書館蔵書整理補助・館内美化等)	2,996,533 発注額2,996,533円	
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		60 %
R6	計画	亀岡市障害者就労支援共同センターへの業務発注(市業務分) (JR駅前ポイ捨て防止重点地域清掃・調査、図書館蔵書整理補助・館内美化等)	2,900,000 発注額2,900,000円以上	
	実績	亀岡市障害者就労支援共同センターへの業務発注(市業務分) (JR駅前ポイ捨て防止重点地域清掃・調査、図書館蔵書整理補助・館内美化等)	2,993,445 発注額2,993,445円	
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		80 %
R7	計画	亀岡市障害者就労支援共同センターへの業務発注(市業務分) (JR駅前ポイ捨て防止重点地域清掃・調査、図書館蔵書整理補助・館内美化等)	2,900,000 発注額2,900,000円以上	
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方 「亀岡市障がい者就労支援委託事業」(市業務分)の継続実施が障がいのある人の雇用の安定に繋がるものであることから、市業務分に係る発注実績を定量的な活動指標とします。

⑨成果指標(アウトカム指標)

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	「サンガスタジアム障がい者就労支援事業」の実施回数	年4回以上
R3	実績 「サンガスタジアム障がい者就労支援事業」の実施回数	年4回実施
R4	実績 「サンガスタジアム障がい者就労支援事業」の実施回数	年4回実施
R5	実績 「サンガスタジアム障がい者就労支援事業」の実施回数	年4回実施
R6	実績 「サンガスタジアム障がい者就労支援事業」の実施回数	年4回実施
R7	実績 「サンガスタジアム障がい者就労支援事業」の実施回数	
令和7年度における達成度		%

成果指標(アウトカム指標)の具体的な考え方	「亀岡市障がい者就労支援委託事業」(市業務分)の業務実績を踏まえ、協力機関との官民連携により実施している新たな障がい者就労支援事業「サンガスタジアム障がい者就労支援事業」の継続展開が、市内障がい者就労支援事業所の民需拡大に繋がるものであることから、当事業の実施回数を定量的な成果指標とする。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	健康福祉部	課	障がい福祉課	係	障がい者福祉係
担当者	人見 将司			25-5031	内線	2757

①整理番号	章	3	節	3	具体的施策No. 施策名	④33.障がいのある人の文化・芸術活動の支援及びスポーツ機会の充実①		
②事業No.事業名	116.障がい者文化・芸術事業				事業実施期間	R3	～	R7
③新規・継続	継続	④事業区分	補助	国補助率	50%	府補助率	25%	
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)								

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

障がいのある人の文化・芸術作品の発表の機会を確保・創出し、障がいのある人の文化・芸術活動の支援に取組みます。

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組		事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	障がい者文化・芸術事業の実施	50,000	年1回以上開催
	実績	障がい者文化・芸術事業「障がい者生活文化展」の実施	50,000	年1回開催
		達成度		100%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20%
R4	計画	障がい者文化・芸術事業の実施	50,000	年1回以上開催
	実績	障がい者文化・芸術事業「障がい者生活文化展」の実施	50,000	年1回開催
		達成度		100%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		40%
R5	計画	障がい者文化・芸術事業の実施	50,000	年1回以上開催
	実績	障がい者文化・芸術事業「障がい者生活文化展」の実施	50,000	年1回開催
		達成度		100%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		60%
R6	計画	障がい者文化・芸術事業の実施	50,000	年1回以上開催
	実績	障がい者文化・芸術事業「障がい者生活文化展」の実施	50,000	年1回開催
		達成度		100%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		80%
R7	計画	障がい者文化・芸術事業の実施	50,000	年1回以上開催
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方	毎年度開催することとして「障がい者生活文化展」を始め、障がいのある人の文化・芸術作品を発信する事業の開催実績を定量的な活動指標とします。
------------------------	--

⑨成果指標(アウトカム指標)

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	①障がい文化・芸術事業の来場者数 ②障がい文化・芸術事業の情報発信(公開)回数 ※デジタルサイネージに掲載公開を1件とカウントする。	①100名以上 ②年1回以上公開
R3	実績 ①障がい文化・芸術事業の来場者数 ②障がい文化・芸術事業の情報発信(公開)回数	①113名 ②4回公開 (SNS等で事業告知及び実施報告)
R4	実績 ①障がい文化・芸術事業の来場者数 ②障がい文化・芸術事業の情報発信(公開)回数	①104名 ②4回公開 (SNS等で事業告知及び実施報告)
R5	実績 ①障がい文化・芸術事業の来場者数 ②障がい文化・芸術事業の情報発信(公開)回数	①100名以上 ②2回公開 (SNS等で事業告知及び実施報告)
R6	実績 ①障がい文化・芸術事業の来場者数 ②障がい文化・芸術事業の情報発信(公開)回数	①100名以上 ②2回公開 (SNS等で事業告知及び実施報告)
R7	実績 ①障がい文化・芸術事業の来場者数 ②障がい文化・芸術事業の情報発信(公開)回数	
令和7年度における達成度		%

成果指標(アウトカム指標)の具体的な考え方	より多くの市民の方々に障がいのある人の文化・芸術作品に触れていただくことが創作・発表意欲の向上に繋がることから、来場者数と、事業周知等の情報発信(公開)回数を成果指標とする。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	健康福祉部	課	障がい福祉課	係	障がい者支援係
担当者	田中 勇吾			直通	25-5189	内線 2755

①整理番号	章	3	節	3	具体的施策No. 施策名	④33.障がいのある人の文化・芸術活動の支援及びスポーツ機会の充実②				
②事業No.事業名		117.障がい者スポーツ事業への参加支援 ①全京都障害者総合スポーツ大会 ②障害者ふれあい広場 ③亀岡市障害者スポーツミニ交流会			事業実施期間	R3	～	R7		
③新規・継続		新規	④事業区分		補助	国補助率	50%	府補助率	25%	
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)										

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

障がい者スポーツの振興と普及を推進することで、障がい者の自立と社会参加の促進を図ります。

⑧活動指標(アウトプット指標)

		取組	事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	①全京都障害者総合スポーツ大会 ②障害者ふれあい広場 ③亀岡市障がい者スポーツミニ交流会 への参加支援回数	64,110	年3回
	実績	①全京都障害者総合スポーツ大会(令和3年7月25日) ②、③はコロナの感染拡大予防のため中止。	0	年1回
		達成度		33 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		7 %
R4	計画	①全京都障害者総合スポーツ大会 ②障害者ふれあい広場 ③亀岡市障がい者スポーツミニ交流会 への参加支援回数	71,000	年3回
	実績	①全京都障害者総合スポーツ大会 ②障害者ふれあい広場 ③亀岡市障がい者スポーツミニ交流会 への参加支援回数	21,986	年3回
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		27 %
R5	計画	①全京都障害者総合スポーツ大会 ②障害者ふれあい広場 ③亀岡市障がい者スポーツミニ交流会 への参加支援回数	71,000	年3回
	実績	①全京都障害者総合スポーツ大会 ②障害者ふれあい広場 ③亀岡市障がい者スポーツミニ交流会 への参加支援回数	38,586	年3回
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		47 %
R6	計画	①全京都障害者総合スポーツ大会 ②障害者ふれあい広場 ③亀岡市障がい者スポーツミニ交流会 への参加支援回数	66,000	年3回
	実績	①全京都障害者総合スポーツ大会 ②障害者ふれあい広場 ③亀岡市障がい者スポーツミニ交流会 への参加支援回数	39,976	年3回
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		67 %
R7	計画	①全京都障害者総合スポーツ大会 ②障害者ふれあい広場 ③亀岡市障がい者スポーツミニ交流会 への参加支援回数		年3回
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方

障がい者の自立と社会参加の促進を図るために、障がい者スポーツ事業への参加支援回数を定量的な活動指標とします。

⑨成果指標(アウトカム指標)

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	①全京都障害者総合スポーツ大会 ②障害者ふれあい広場 ③亀岡市障がい者スポーツミニ交流会への延べ参加者数	延べ135人
R3	実績 ①全京都障害者総合スポーツ大会 ②障害者ふれあい広場 ③亀岡市障がい者スポーツミニ交流会への延べ参加者数	延べ15人 (②③はコロナの感染拡大予防で中止のため)
R4	実績 ①全京都障害者総合スポーツ大会 ②障害者ふれあい広場 ③亀岡市障がい者スポーツミニ交流会への延べ参加者数	延べ81人
R5	実績 ①全京都障害者総合スポーツ大会 ②障害者ふれあい広場 ③亀岡市障がい者スポーツミニ交流会への延べ参加者数	延べ70人
R6	実績 ①全京都障害者総合スポーツ大会 ②障害者ふれあい広場 ③亀岡市障がい者スポーツミニ交流会への延べ参加者数	延べ48人
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標(アウトカム指標)の具体的な考え方	当該事業の目的が達成されるためには、障がい者スポーツ事業参加者数の把握が必要と考え、延べ参加者数を定量的な成果指標としました。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	健康福祉部	課	地域福祉課	係	地域福祉係
担当者	鹿島 裕美		直通	25-5029	内線	2714

①整理番号	章	3	節	4	具体的施策No. 施策名	㊦ 34. 地域生活を支える仕組みづくり		
②事業No.事業名	118. 福祉コミュニティ推進事業				事業実施期間	R3	～	R7
③新規・継続	継続	④事業区分	単独	国補助率	-	府補助率	-	
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)								

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

「つながりあおう!地域の輪!かめおかの輪!」をテーマに障がい児者、高齢者、親と子、世代を超えてさまざまな人が集い、交流し、互いに思いやり、共に支えあうまちづくり、福祉コミュニティの形成を目指します。

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組		事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	「市民福祉のつどい」の開催	950,000	年1回
	実績	「市民福祉のつどい」の開催	0	年0回
		達成度		0 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		0 %
R4	計画	「市民福祉のつどい」の開催	950,000	年1回
	実績	「市民福祉のつどい」の開催	950,000	年1回
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20 %
R5	計画	「市民福祉のつどい」の開催	950,000	年1回
	実績	「市民福祉のつどい」の開催	950,000	年1回
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		40 %
R6	計画	「市民福祉のつどい」の開催	950,000	年1回
	実績	「市民福祉のつどい」の開催	950,000	年1回
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		60 %
R7	計画	「市民福祉のつどい」の開催	950,000	年1回
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方

福祉コミュニティの形成を目指すため、亀岡市社会福祉協議会による「市民福祉のつどい」の開催実績を活動指標とします。

⑨成果指標(アウトカム指標)

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	「市民福祉のつどい」の参加者数	令和元年度の来場者数約2,000人以上
R3	実績 「市民福祉のつどい」の参加者数	開催中止のため0人 (代替事業としてフードプロジェクト(食料品等の無料配布)を実施)
R4	実績 「市民福祉のつどい」の参加者数	来場者数約1,000人
R5	実績 「市民福祉のつどい」の参加者数	来場者数約950人
R6	実績 「市民福祉のつどい」の参加者数	来場者数約800人
R7	実績 「市民福祉のつどい」の参加者数	
令和7年度における達成度		%

成果指標(アウトカム指標)の具体的な考え方	福祉コミュニティの形成には、市民の助け合いの気持ちへの関心度の向上が必要であり、「市民福祉のつどい」の参加者数を成果指標とします。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	(R3) 新型コロナウイルス感染症の影響により、令和3年度は「市民福祉のつどい」の開催を中止しました。
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	健康福祉部	課	地域福祉課	係	地域福祉係
担当者	鹿島 裕美			25-5029	内線	2714

①整理番号	章	3	節	4	具体的施策No. 施策名	② 35. 福祉人材の育成		
②事業No. 事業名	119. 福祉人材育成事業(寄添いサポーター・サロン支援者等、サロン支援事業)				事業実施期間	R3	~	R7
③新規・継続	継続	④事業区分	単独	国補助率	-	府補助率	-	
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)								

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

増え続ける福祉ニーズに対応するため、高齢者や障がい者施策等、従来の福祉支援の枠にとらわれない福祉ボランティア人材である寄添いサポーターの増加及び社会的孤立防止対策とした居場所づくりであるサロン支援事業実施を支援します。

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組		事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	寄添いサポーター、くらしのサポート協力会員、高齢者サロン等の支援者に対する地域単位の講座の開催	9,621,000	11回
	実績	寄添いサポーター、くらしのサポート協力会員、高齢者サロン等の支援者に対する地域単位の講座の開催	9,354,688	10回
		達成度		91%
		達成度(R3年度~R7年度累積)		18%
R4	計画	寄添いサポーター、くらしのサポート協力会員、高齢者サロン等の支援者に対する地域単位の講座の開催	9,049,000	11回
	実績	寄添いサポーター、くらしのサポート協力会員、高齢者サロン等の支援者に対する地域単位の講座の開催	8,710,080	7回
		達成度		64%
		達成度(R3年度~R7年度累積)		31%
R5	計画	寄添いサポーター、くらしのサポート協力会員、高齢者サロン等の支援者に対する地域単位の講座の開催	9,068,000	11回
	実績	寄添いサポーター、くらしのサポート協力会員、高齢者サロン等の支援者に対する地域単位の講座の開催	8,843,456	14回
		達成度		100%
		達成度(R3年度~R7年度累積)		56%
R6	計画	寄添いサポーター、くらしのサポート協力会員、高齢者サロン等の支援者に対する地域単位の講座の開催	3,303,000	11回
	実績	寄添いサポーター、くらしのサポート協力会員、高齢者サロン等の支援者に対する地域単位の講座の開催	3,069,400	12回
		達成度		100%
		達成度(R3年度~R7年度累積)		78%
R7	計画	寄添いサポーター、くらしのサポート協力会員、高齢者サロン等の支援者に対する地域単位の講座の開催	3,303,000	11回
	実績	達成度		%
		達成度(R3年度~R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方	従来の福祉支援の枠にとらわれない支援を実施するため、福祉ボランティア人材である寄添いサポーター、くらしのサポート協力会員、高齢者サロン等の支援者に対する地域単位の講座の開催回数を活動指標とする。
------------------------	---

⑨成果指標(アウトカム指標)

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	寄添いサポーターの増加	10人以上
R3	実績 寄添いサポーターの増加	7人
R4	実績 寄添いサポーターの増加	7人
R5	実績 寄添いサポーターの増加	6人
R6	実績 寄添いサポーターの増加	5人
R7	実績 寄添いサポーターの増加	
令和7年度における達成度		%

成果指標(アウトカム指標)の具体的な考え方	従来の福祉支援の枠にとらわれない支援を実施するためには、寄添いサポーターによる訪問・見守りを基本とした活動を行う必要がため、寄添いサポーターの人材確保及び増加を成果指標とします。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	健康福祉部	課	地域福祉課	係	地域福祉係
担当者	裏川 千代子			25-5029	内線	2714

①整理番号	章	3	節	4	具体的施策No. 施策名	② 36. 多機関連携による支援体制の整備①		
②事業No. 事業名	120. 重層的支援体制整備事業				事業実施期間	R3	～	R7
③新規・継続	新規	④事業区分	補助	国補助率	75%	府補助率	-	
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)								

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

8050問題やひきこもりなど、解決が困難でさまざまな関係機関が連携して支援していく必要がある課題に対応するため、分野横断的な支援体制や、市民、地域、関係機関、行政等がそれぞれの役割の中で重層的に支援する仕組みづくりの整備を進めます。

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組		事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	関係機関との連携強化のための連携会議及び勉強会の実施回数	3,564,000	年5回開催
	実績	関係機関との連携強化のための連携会議及び勉強会の実施回数	2,864,760	年10回開催
		達成度		100 %
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		20 %
R4	計画	関係機関との連携強化のための連携会議及び勉強会の実施回数	6,514,000	年5回開催
	実績	関係機関との連携強化のための連携会議及び勉強会の実施回数	5,628,676	年13回開催
		達成度		100 %
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		40 %
R5	計画	関係機関との連携強化のための連携会議及び勉強会の実施回数	6,860,000	年5回開催
	実績	関係機関との連携強化のための連携会議及び勉強会の実施回数	6,259,641	年16回開催
		達成度		100 %
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		60 %
R6	計画	関係機関との連携強化のための連携会議及び勉強会の実施回数	43,027,000	年5回開催
	実績	関係機関との連携強化のための連携会議及び勉強会の実施回数	44,139,149	年14回開催
		達成度		100 %
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		80 %
R7	計画	関係機関との連携強化のための連携会議及び勉強会の実施回数	44,626,000	年5回開催
	実績			
		達成度		%
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方	重層的支援体制整備事業の令和6年度からの本格実施に向け、庁内及び関係機関と会議及び勉強会の開催を実施し、本格実施開始後も事業推進のため継続実施する。
------------------------	--

⑨成果指標(アウトカム指標)

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	重層的支援対応件数(実数) (支援会議取扱いを含む)	年間10件
R3	実績 重層的支援対応件数(実数) (支援会議取扱いを含む)	年間4件
R4	実績 重層的支援対応件数(実数) (支援会議取扱いを含む)	年間7件
R5	実績 重層的支援対応件数(実数) (支援会議取扱いを含む)	年間6件
R6	実績 重層的支援対応件数(実数) (支援会議取扱いを含む)	年間7件
R7	実績 重層的支援対応件数(実数) (支援会議取扱いを含む)	
令和7年度における達成度		%

成果指標(アウトカム指標)の具体的な考え方	重層的な支援を進めていくために、重層的支援会議等に対応した件数(実数)を指標とする。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	健康福祉部	課	高齢福祉課	係	地域包括ケア推進係
担当者	松本 美好			直通	0771-25-5127	内線 2778

①整理番号	章	3	節	4	具体的施策No. 施策名	② 36. 多機関連携による支援体制の整備②	
②事業No. 事業名	121. 成年後見制度利用助成制度 (成年後見制度利用支援事業)				事業実施 期 間	R3	~ R7
③新規・継続	継続	④事業区分	補助	国補助率	38.5%	府補助率	19.25%
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)							

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

認知症など判断能力の不十分な高齢者は、財産管理や契約、売買等を自分で行うことが困難であったり、悪徳商法などの被害にあうおそれがあります。成年後見制度は、判断能力の不十分な高齢者に、家庭裁判所が適切な保護者（成年後見人など）を選び、本人に代わって保護者が法的に与えられた権限を行使することによって、本人を保護し、権利が守られるよう支援する制度ですが、成年後見人への報酬助成金を交付したり、家庭裁判所に本人に代わって市町村が成年後見人の申立てを行います。

⑧活動指標（アウトプット指標）

取組		事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	報酬助成制度、市町村申立て制度の広報	年1回	
	実績	報酬助成制度、市町村申立て制度の広報	年1回	
		達成度		100 %
		達成度 (R3年度~R7年度累積)		20 %
R4	計画	報酬助成制度、市町村申立て制度の広報	年1回	
	実績	報酬助成制度、市町村申立て制度の広報	年1回	
		達成度		100 %
		達成度 (R3年度~R7年度累積)		40 %
R5	計画	報酬助成制度、市町村申立て制度の広報	年1回	
	実績	報酬助成制度、市町村申立て制度の広報	年1回	
		達成度		100 %
		達成度 (R3年度~R7年度累積)		60 %
R6	計画	報酬助成制度、市町村申立て制度の広報	年1回	
	実績	報酬助成制度、市町村申立て制度の広報	年1回	
		達成度		100 %
		達成度 (R3年度~R7年度累積)		80 %
R7	計画	報酬助成制度、市町村申立て制度の広報	年1回	
	実績			
		達成度		%
		達成度 (R3年度~R7年度累積)		%

活動指標（アウトプット指標）の具体的な考え方	成年後見人等報酬助成金の交付、本人に代わって市町村が家庭裁判所へ成年後見人の申立制度の周知を行うため、広報紙等を利用した情報発信回数を定量的な活動指標とする。
------------------------	---

⑨成果指標(アウトカム指標)

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	①報酬助成交付件数 ②裁判所に対する市町村申立て件数	①29件 ②3件
R3	実績 報酬助成交付件数 市町村申立て件数	①26件 ②2件
R4	実績 報酬助成交付件数 市町村申立て件数	①30件 ②1件
R5	実績 報酬助成交付件数 市町村申立て件数	①37件 ②3件
R6	実績 報酬助成交付件数 市町村申立て件数	①36件 ②4件
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標(アウトカム指標)の具体的な考え方	成年後見制度の利用に必要となる費用を負担することが困難な人に助成金を交付する、本人ではなく市町村が代わって裁判所に申立てることにより、本人を保護し、権利が守られるよう支援するため、件数を成果指標とする。令和2年度を基準としてそれ以上の制度利用件数を目標とする。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	健康福祉部	課	高齢福祉課	係	高齢者支援係
担当者	浦松 良子			直通	0771-25-5032	内線 2776

①整理番号	章	3	節	4	具体的施策No. 施策名	② 36. 多機関連携による支援体制の整備③		
②事業No. 事業名	122. 高齢者虐待防止				事業実施期間	R3 ~ R7		
③新規・継続	継続	④事業区分	単独		国補助率	-	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)								

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

各関係機関・団体等が連携協力して、高齢者虐待の防止や早期発見、虐待を受けた高齢者や高齢者を養護、介護する家族、親族、同居人などに適切な支援を行えるよう、平成18年度から高齢者虐待防止ネットワーク会議を設立し運営しています。
 高齢者が住み慣れた地域で尊厳のある生活を確保できるように、各機関・団体から推薦された委員や関係者が、高齢者虐待の予防や早期発見のための情報交換などを行っています。

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組		事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	①虐待防止ネットワーク会議の開催 ②専門職・市民への啓発	110,000	①年間1回開催 ②年1回
	実績	①虐待防止ネットワーク会議の開催(3/22) ②市の公式LINEにより啓発	41,000	①年間1回開催 ②年1回
		達成度		100%
		達成度(R3年度~R7年度累積)		20%
R4	計画	①虐待防止ネットワーク会議の開催 ②専門職・市民への啓発	110,000	①年間1回開催 ②年1回
	実績	①虐待防止ネットワーク会議の開催(2/14) ②広報かめおか2月号により啓発	48,500	①年間1回開催 ②年1回
		達成度		100%
		達成度(R3年度~R7年度累積)		40%
R5	計画	①虐待防止ネットワーク会議の開催 ②専門職・市民への啓発	110,000	①年間1回開催 ②年1回
	実績	①虐待防止ネットワーク会議の開催(2/14) ②広報かめおか2月号により啓発	33,950	①年間1回開催 ②年1回
		達成度		100%
		達成度(R3年度~R7年度累積)		60%
R6	計画	①虐待防止ネットワーク会議の開催 ②専門職・市民への啓発	110,000	①年間1回開催 ②年1回
	実績	①虐待防止ネットワーク会議の開催(2/14) ②広報かめおか2月号により啓発	55,000	①年間1回開催 ②年1回
		達成度		100%
		達成度(R3年度~R7年度累積)		80%
R7	計画	①虐待防止ネットワーク会議の開催(2/13) ②専門職・市民への啓発	110,000	①年間1回開催 ②年1回
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度~R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方
 高齢者虐待防止のために連携する関係者を増やすことが必要のため、虐待防止ネットワーク会議の開催と専門職や市民への啓発回数を活動指標とする。

⑨成果指標(アウトカム指標)

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	市民や関係者からの通報件数(R2の実績以上)	20件
R3	実績 市民や関係者からの通報件数	44件
R4	実績 市民や関係者からの通報件数	51件
R5	実績 市民や関係者からの通報件数	47件
R6	実績 市民や関係者からの通報件数	60件
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標(アウトカム指標)の具体的な考え方	周囲の人からの通報(施設含む)が高齢者の虐待防止につながることから通報件数を定量的な成果指標とする。R2の実績を基準とする。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	健康福祉部	課	地域福祉課	係	地域福祉係
担当者	裏川 千代子			25-5029	内線	2714

①整理番号	章	3	節	4	具体的施策No. 施策名	② 37.「断らない相談窓口」の整備				
②事業No. 事業名	123.福祉相談支援事業(福祉なんでも相談窓口)				事業実施期間	R3	～	R7		
③新規・継続	継続	④事業区分	補助	国補助率	50%・75%	府補助率	-			
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)										

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

広範囲にわたる福祉施策がある中、相談先が分からないという市民ニーズに対して、課題を整理し、適切な支援につなぎます。また、社会的に孤立している人及びひきこもりの人等に対する相談窓口を開設します。

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組		事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	地域福祉支援員・精神保健福祉支援員(相談員)の配置	3人	
	実績	地域福祉支援員・精神保健福祉支援員(相談員)の配置	3人	
		達成度		100%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20%
R4	計画	地域福祉支援員・精神保健福祉支援員(相談員)の配置	4人	
	実績	地域福祉支援員・精神保健福祉支援員(相談員)の配置	4人	
		達成度		100%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		40%
R5	計画	地域福祉支援員・精神保健福祉支援員(相談員)の配置	4人	
	実績	地域福祉支援員・精神保健福祉支援員(相談員)の配置	4人	
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R6	計画	地域福祉支援員・精神保健福祉支援員(相談員)の配置	4人	
	実績	地域福祉支援員・精神保健福祉支援員(相談員)の配置	4人	
		達成度		100%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		80%
R7	計画	地域福祉支援員・精神保健福祉支援員(相談員)の配置	4人	
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方	常に相談を受けることができる体制を整備するため、継続的に地域福祉支援員・精神保健福祉支援員(相談員)の配置を継続します。
------------------------	--

⑨成果指標(アウトカム指標)

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	相談対応延べ回数	400件以上
R3	実績 相談対応延べ回数	638件
R4	実績 相談対応延べ回数	479件
R5	実績 相談対応延べ回数	506件
R6	実績 相談対応延べ回数	737件
R7	実績 相談対応延べ回数	
令和7年度における達成度		%

成果指標(アウトカム指標)の具体的な考え方	「福祉なんでも相談窓口」を広く周知することにより、市民の方が気軽に相談できる窓口を開設し、相談対応延べ件数を指標とする。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	